

宇和島市 人権に関する市民意識調査
(生徒用)

報告書

令和5年3月

宇和島市

はじめに

人権とは、全ての人が生まれながらに持っている権利であり、幸せに暮らすために、欠くことのできない大切なものです。昨今、情報化の進展や新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う社会情勢の変化など、私たちがかつて経験したことがないような状況が続いています。SNSの普及でより多くの他者の「人権」についての情報に触れる機会も増えました。これは、一人ひとりが大切なかけがえのない存在であることや、多様性を認め合いお互いを尊重し合うことの大切さについて考えることが、時や場所を選ばずとも可能になったということです。しかし、一方では誤った情報による偏見や差別が、かつてないスピードで広がるということでもあります。今まで以上に人権意識の向上が求められ、それを自分の生き方にどう反映するかが問われています。

宇和島市では、令和3年10月に「人権を尊重しあらゆる差別をなくする条例」を一部改正し、「差別の解消を推進するため、国及び県並びに学校、家庭、地域等との連携を密にし、教育及び啓発活動の充実に努め、差別を許さない人権意識の向上を図るものとする」という理念のもと、全ての市民が互いの人権を尊重し合える社会の実現を目指しています。

当市では、5年に一度、中学3年生・高校3年生の皆様の人権意識を把握し、今後の人権施策推進の基礎資料とすることを目的に「人権に関する市民意識調査」を行っています。このたび、4回目にあたる、令和4年度の調査結果を、報告書としてとりまとめました。

この結果も踏まえ、今後とも、様々な人権問題の解決に向けてより効果的な人権教育・啓発の推進に一層努めたいと考えております。

結びになりましたが、本調査にあたりご尽力いただきました「宇和島市人権を尊重しあらゆる差別をなくする審議会」委員の皆様には厚くお礼申し上げますとともに、調査にご協力いただきました生徒・学校の皆様には心からお礼を申し上げます。

令和5年3月

宇和島市長 岡原 文彰

目次

I 調査概要	1
1 調査目的	1
2 調査事項	1
3 調査方法等	1
4 グラフ・表の見方	2
II 調査結果	3
1 人権問題に関する意識や考え方について	3
(1) 人権問題に関する意識について	3
(2) 自分自身に対する評価について	22
2 こどもの人権問題について	29
(1) 子どもの人権問題について	29
(2) いじめについて	37
3 インターネット上の人権侵害について	42
(1) インターネットによる人権侵害について	42
4 高齢者の人権問題について	46
(1) 高齢者の人権問題に関する考え	46
5 女性の人権問題について	53
(1) 女性の人権問題に関する考え	53
6 部落差別に関する人権問題について	60
(1) 部落差別に関する人権問題を初めて知った時期	60
(2) 部落差別を初めて知ったきっかけ	62
(3) 解決策に関する考えについて	63
7 障がいのある人の人権問題について	67
(1) 障がいのある人の人権問題に関する考え	67
8 外国人の人権問題について	73
(1) 外国人の人権問題に関する考え	73
9 感染症患者など（HIV、ハンセン病など）の人権問題について	80
(1) 感染症患者など（HIV、ハンセン病など）の人権問題に関する考え	80
10 新型コロナウイルス感染症について	86
(1) 新型コロナウイルス感染症に関する人権問題について	86
11 性的マイノリティについて	88
(1) LGBTQ や性的マイノリティに関する問題について	88
(2) 性的マイノリティの人権を守るために必要なこと	90
12 災害時の人権について	92
(1) 災害時の人権に配慮することについて	92
III 回答者の属性	94
1 あなた自身のことについて	94

(1) あなたの性別は	94
(2) あなたの学年は	94
(3) あなたのお住いの地域は	94

IV 自由意見	95
----------------------	-----------

V 参考資料 (調査票)	97
---------------------------	-----------

I 調査概要

1 調査目的

宇和島市では、お互いの人権が尊重される社会づくりをめざし、あらゆる差別や偏見を解消するために、さまざまな取組を進めています。本調査は、本市の中学・高校に通う生徒の皆さんが、日ごろ感じていることを今後の人権施策に役立てるために実施しました。

2 調査事項

- 人権問題に関する意識や考え方について
- 子どもの人権問題について
- インターネット上の人権問題について
- 高齢者の人権問題について
- 女性の人権問題について
- 部落差別に関する人権問題について
- 障がいのある人の人権問題について
- 外国人の人権問題について
- 感染症等（HIV、ハンセン病など）の人権問題について
- 性的マイノリティについて

3 調査方法等

調査先	学生
調査時期	令和4年12月
配布数	500
配布方法	学校配布回収
回収数	461
回収率	92.2%

4 グラフ・表の見方

■報告書の見方

- 今回の調査項目では、以前に実施した設問内容に対して、逆説的な聞き方をしている設問があります。よって、前回調査と比べて、集計結果が大きく異なる設問があります。
- 回答結果の割合「%」は、回答者数（n）に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入しています。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100%にならない場合があります。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの回答者数（n）に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、「%」合計が100%を超える場合があります。
- グラフ及び表中のn（number of case）は、集計対象者総数です。

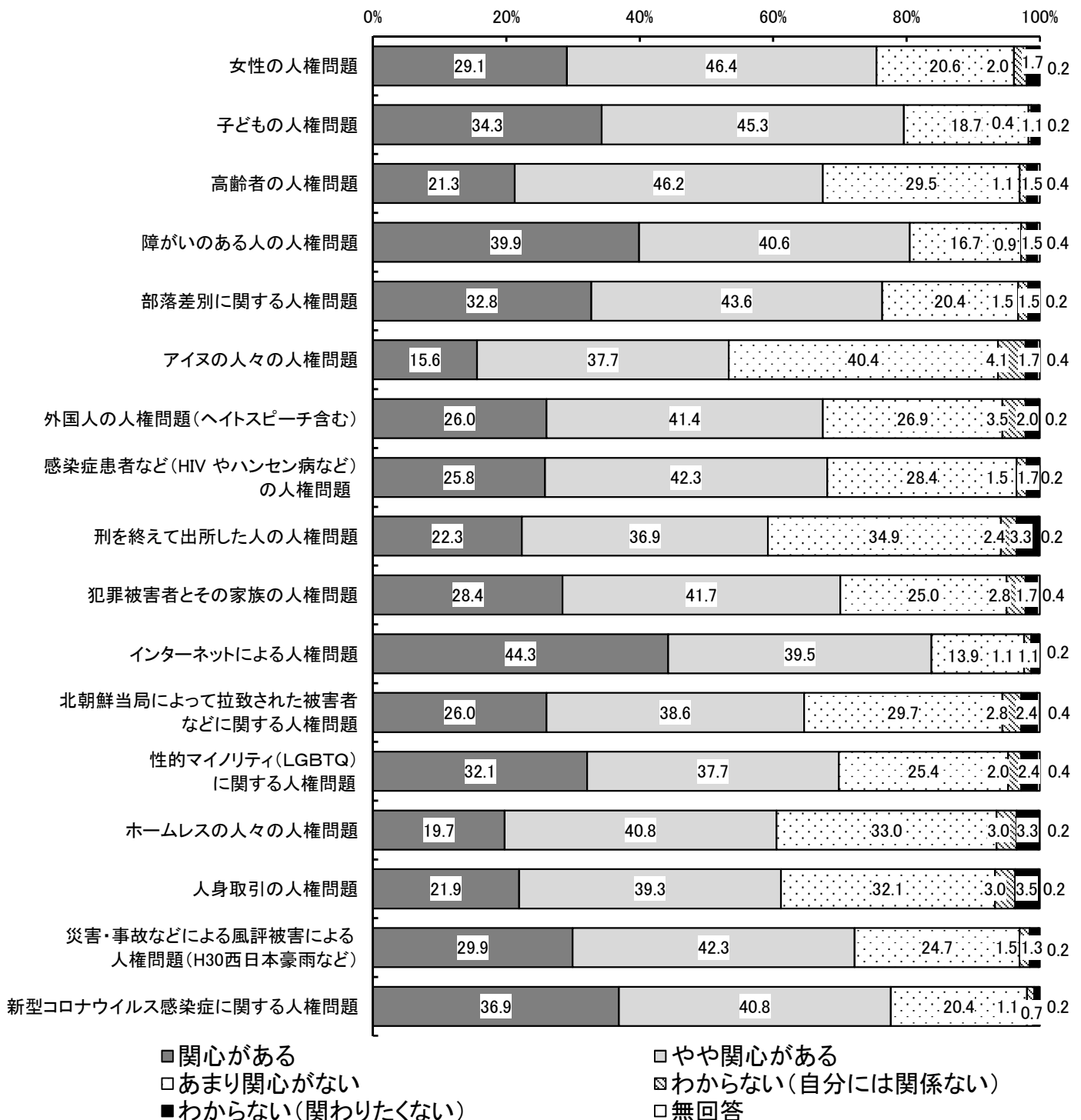
II 調査結果

I 人権問題に関する意識や考え方について

(1) 人権問題に関する意識について

問1 人権問題に関する次のア～チについて、関心があるかないかあなたのお考えに最も近いのはどれですか。(〇は項目ごとに1つずつ)

人権問題に関する考えについてたずねたところ、「関心がある」項目は『インターネットによる人権問題』で最も多くなっています。そのほかに関心が高いのは、『障がいのある人の人権問題』『新型コロナウイルス感染症に関する人権問題』『子どもの人権問題』『部落差別に関する人権問題』などとなっています。



前回調査と比べると、「女性の人権問題」「子どもの人権問題」「部落差別に関する人権問題」「インターネットによる人権問題」「性的マイノリティ（LGBTQ）に関する人権問題」で、「関心がある」の割合が大きく増加しており、関心度の高まりがうかがえます。

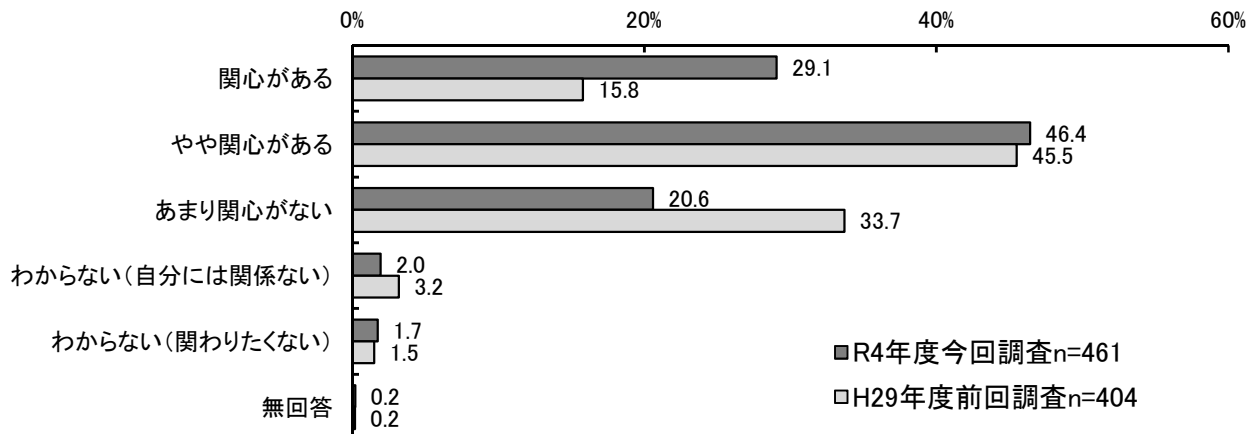
性別にみると、「女性」で、「関心がある」と「やや関心がある」の割合が全体よりも高い傾向にあります。特に「女性の人権問題」「子どもの人権問題」「外国人の人権問題（ヘイトスピーチ含む）」「感染症患者など（HIVやハンセン病など）の人権問題」「性的マイノリティ（LGBTQ）に関する人権問題」での関心度の高さがうかがえます。

学年別にみると、「中学3年生」で、「関心がある」の割合がほとんどの項目で全体よりも上回っており、幅広く人権問題への関心度の高さがうかがえます。一方「高校3年生」では、「性的マイノリティ（LGBTQ）に関する人権問題」が全体よりも上回っており、関心度の高さがうかがえます。

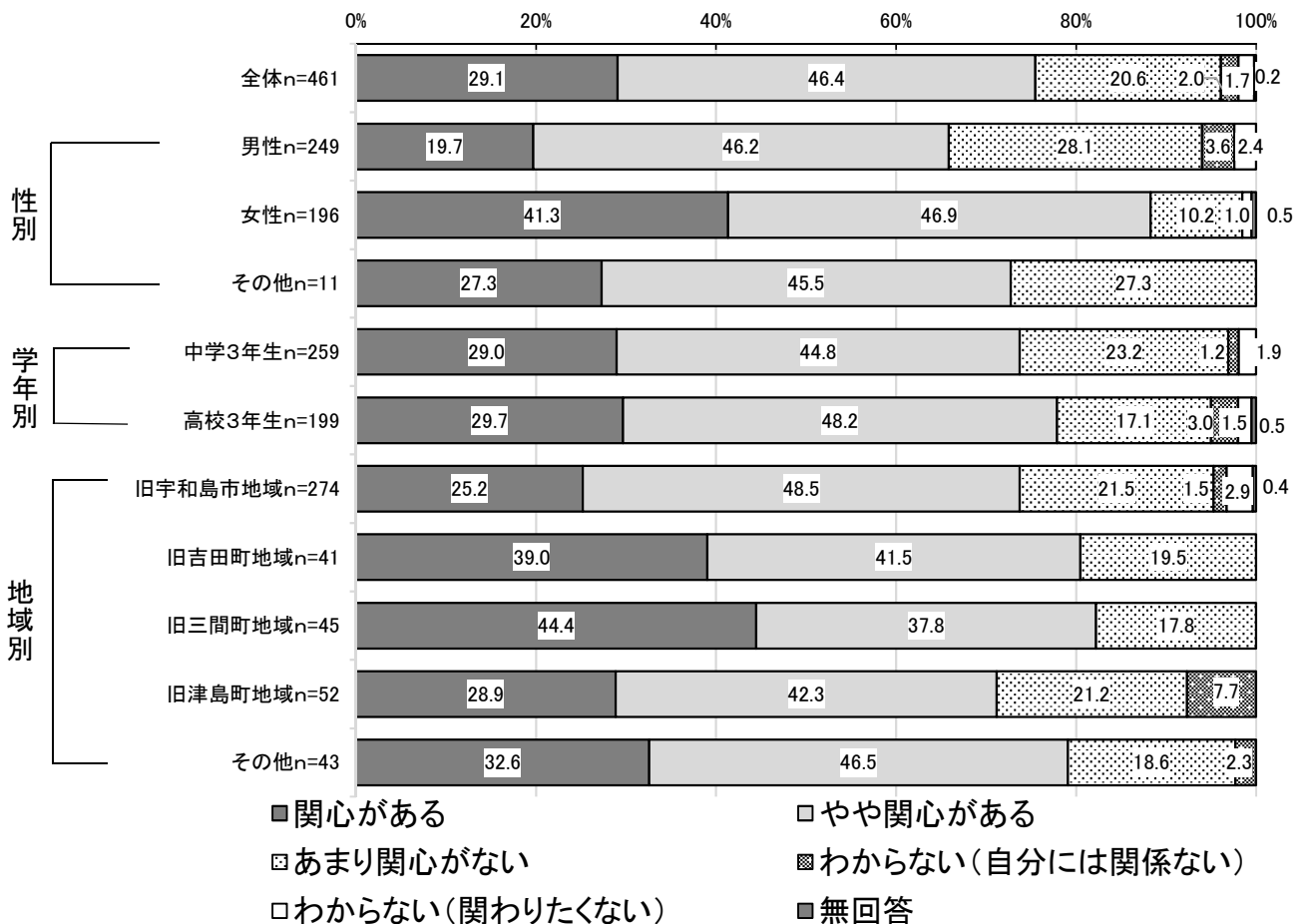
地域別にみると、「旧吉田町」と「旧三間町」で、「関心がある」の割合が全体よりも高い傾向にあり、幅広く人権問題への関心度の高さがうかがえます。

ア 女性の人権問題

【前回調査との比較】

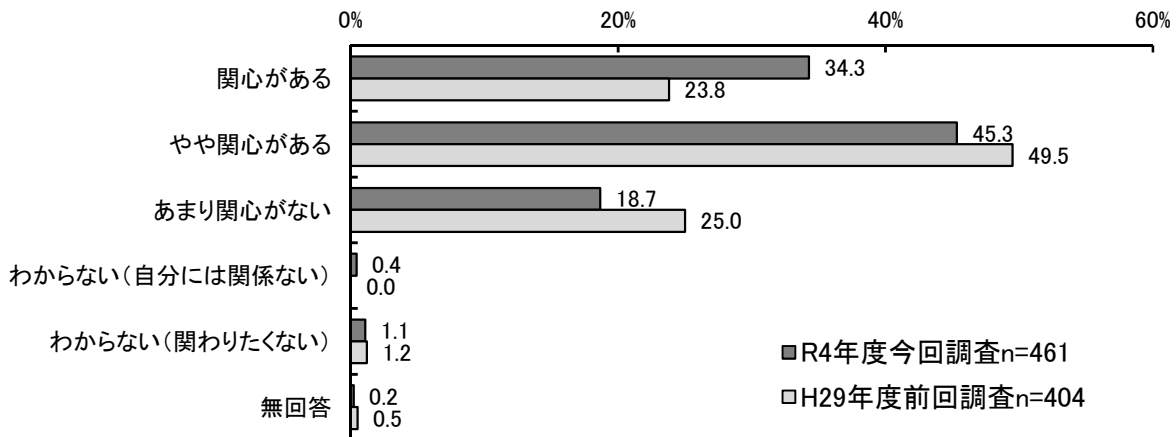


【全体、性別、学年別、地域別】

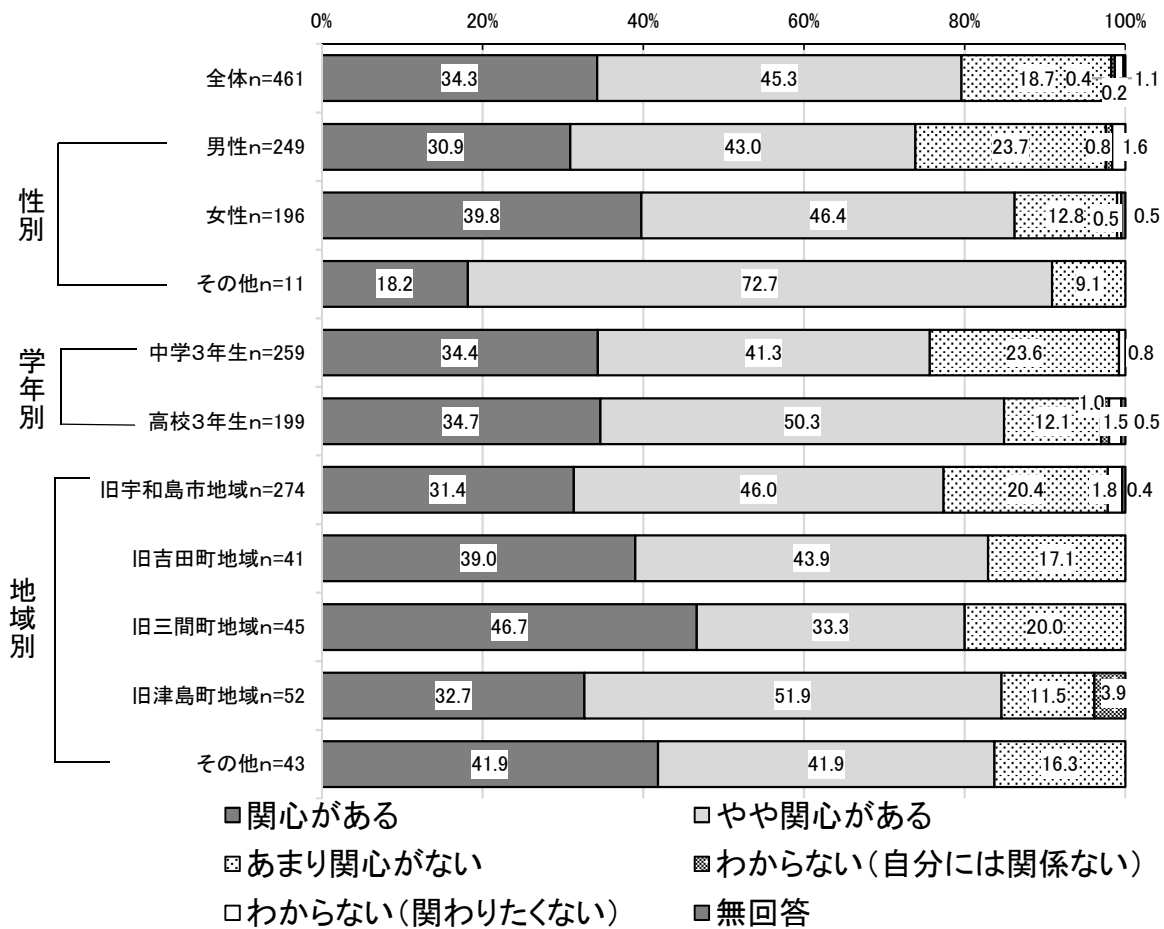


イ 子どもの人権問題

【前回調査との比較】

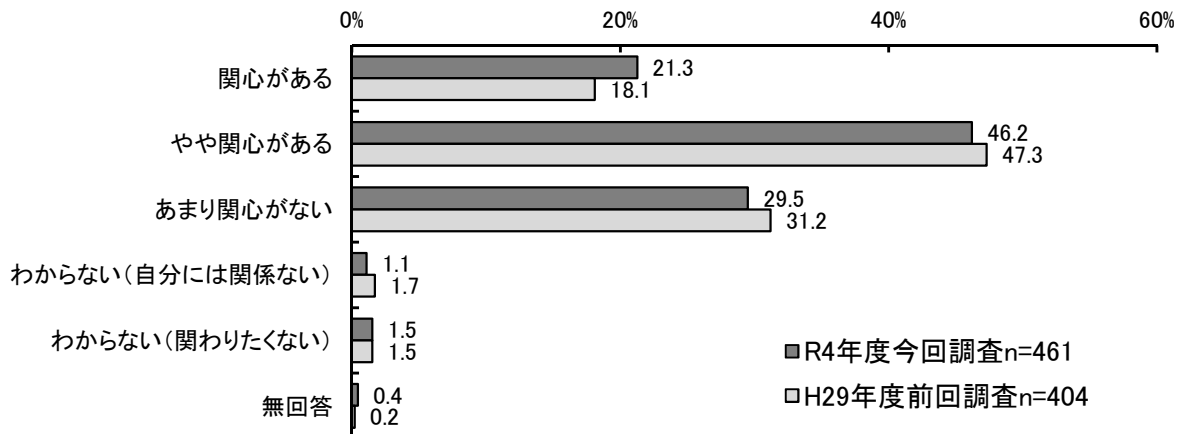


【全体、性別、学年別、地域別】

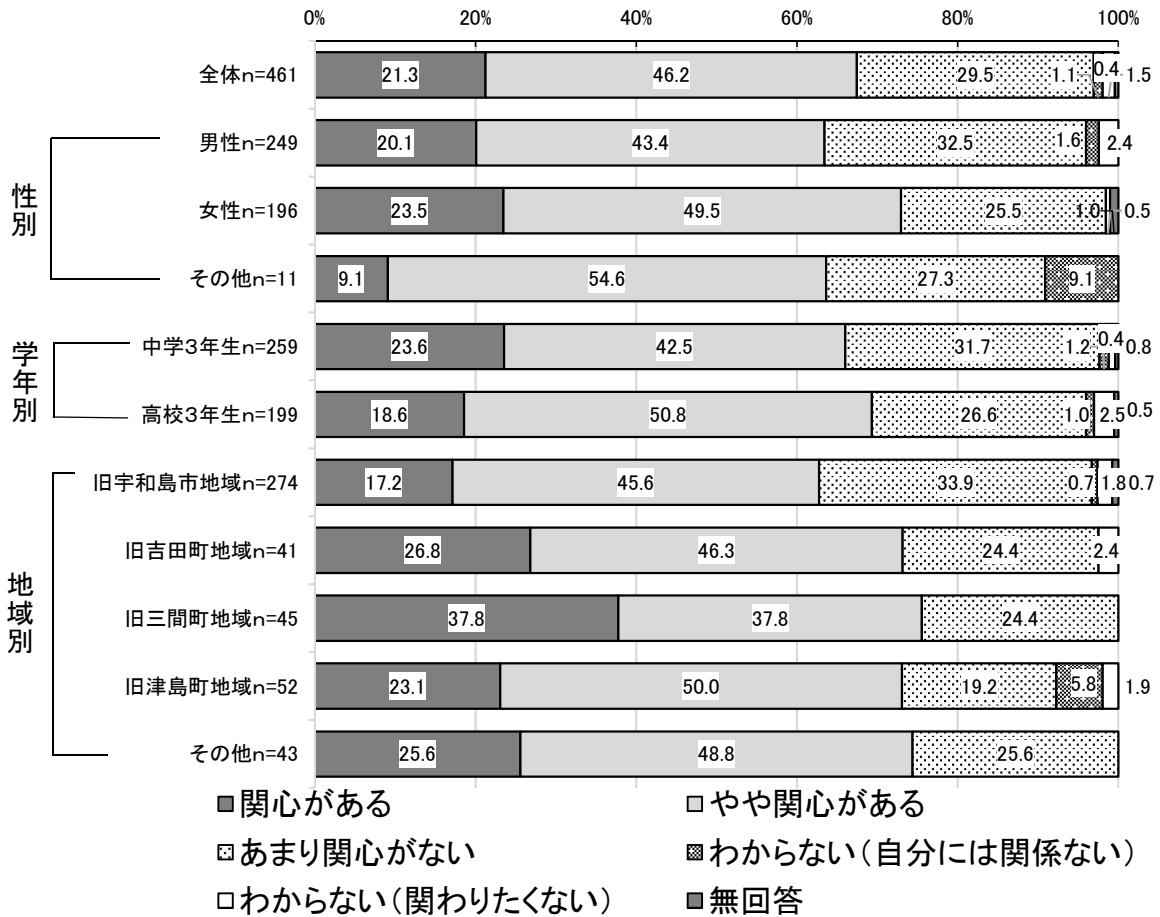


ウ 高齢者の人権問題

【前回調査との比較】

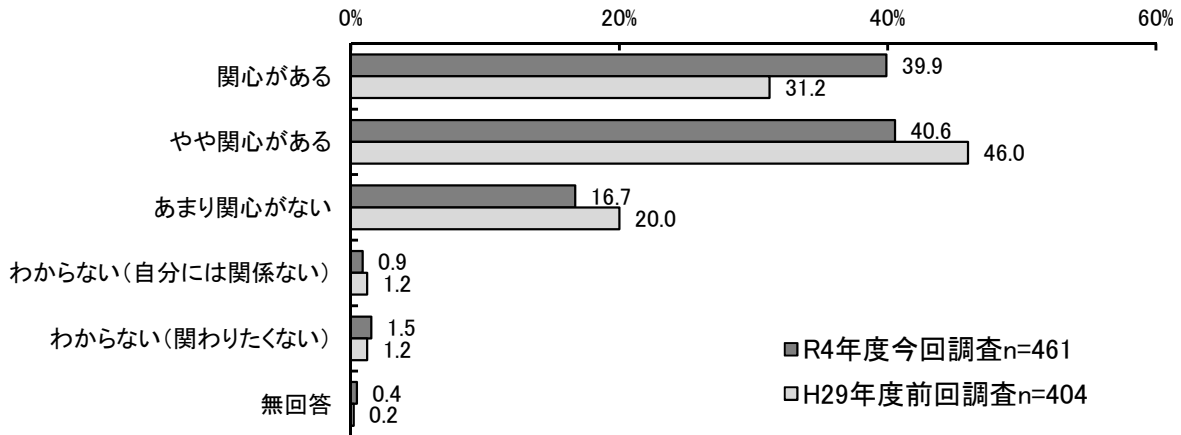


【全体、性別、学年別、地域別】

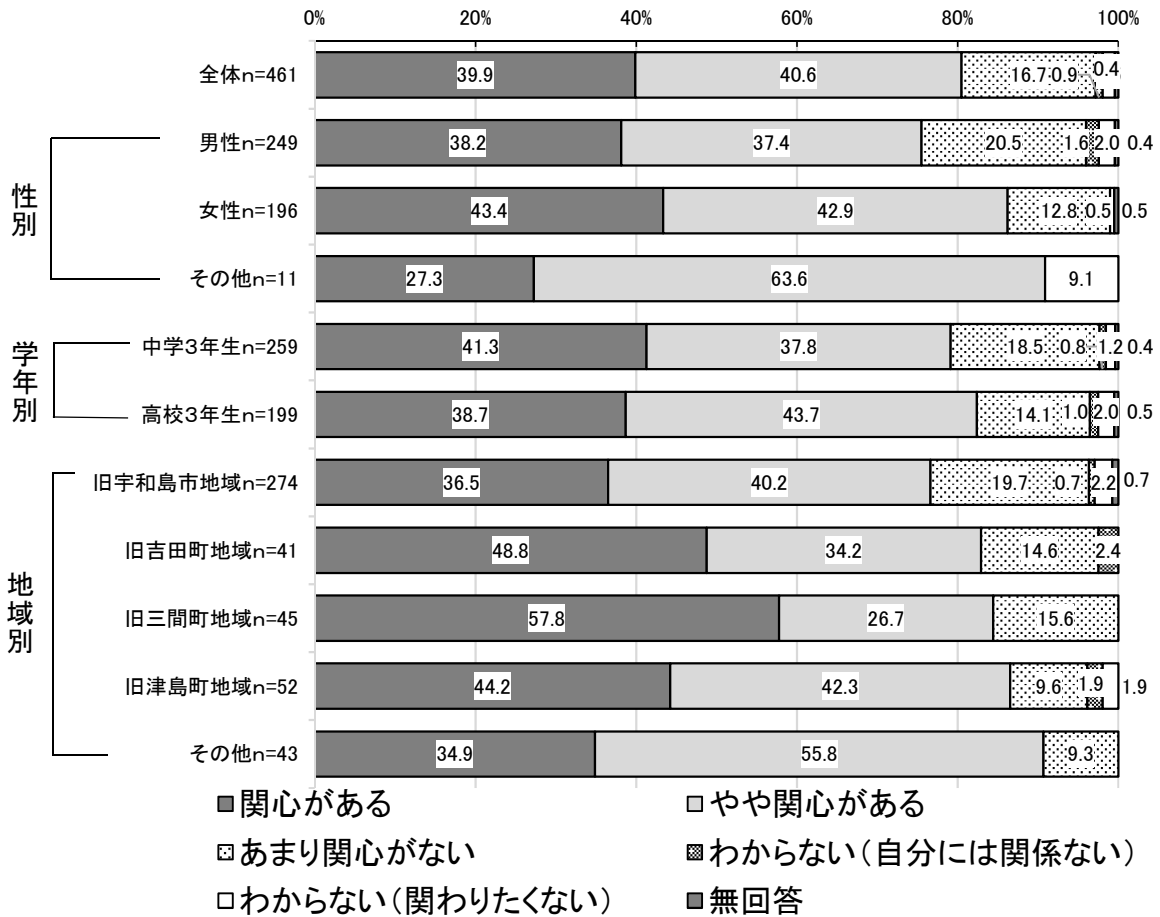


エ 障がいのある人の人権問題

【前回調査との比較】

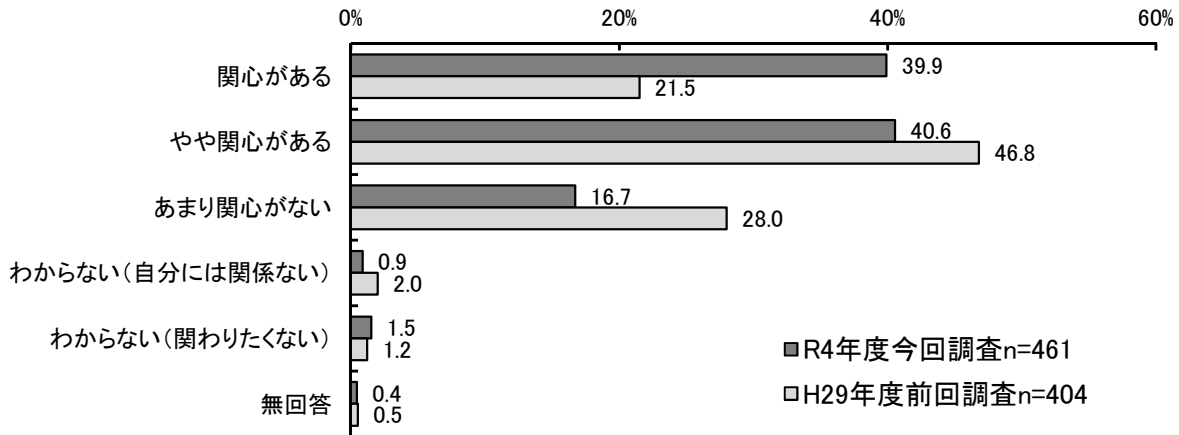


【全体、性別、学年別、地域別】

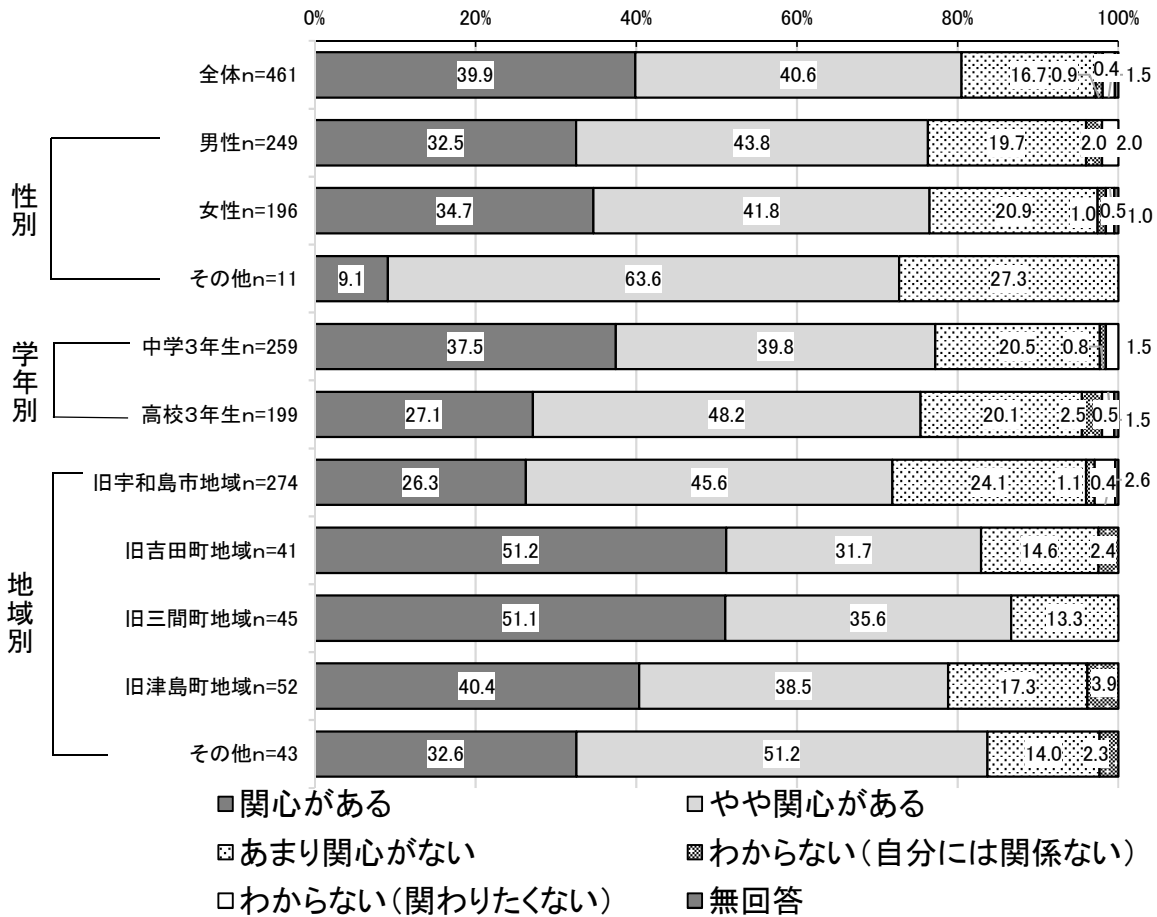


オ 部落差別に関する人権問題

【前回調査との比較】

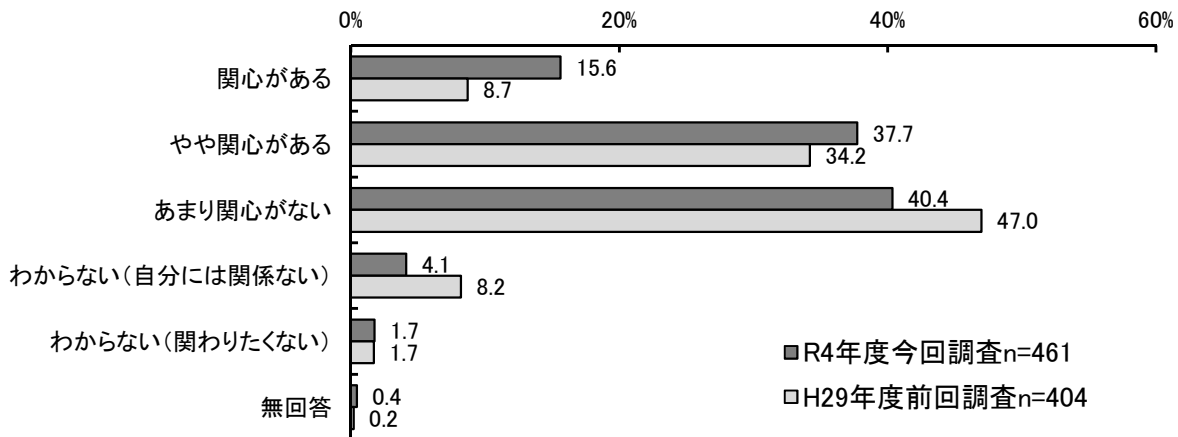


【全体、性別、学年別、地域別】

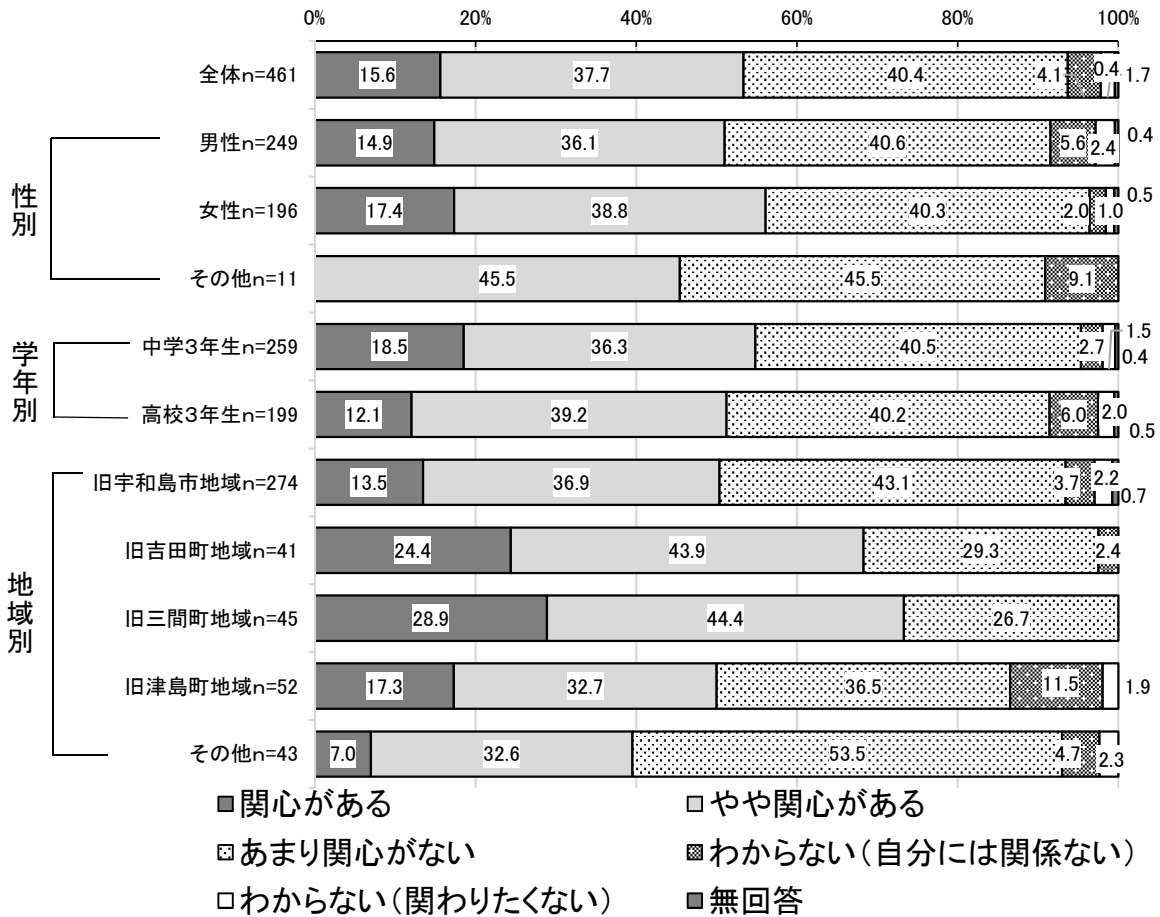


カ アイヌの人々の人権問題

【前回調査との比較】

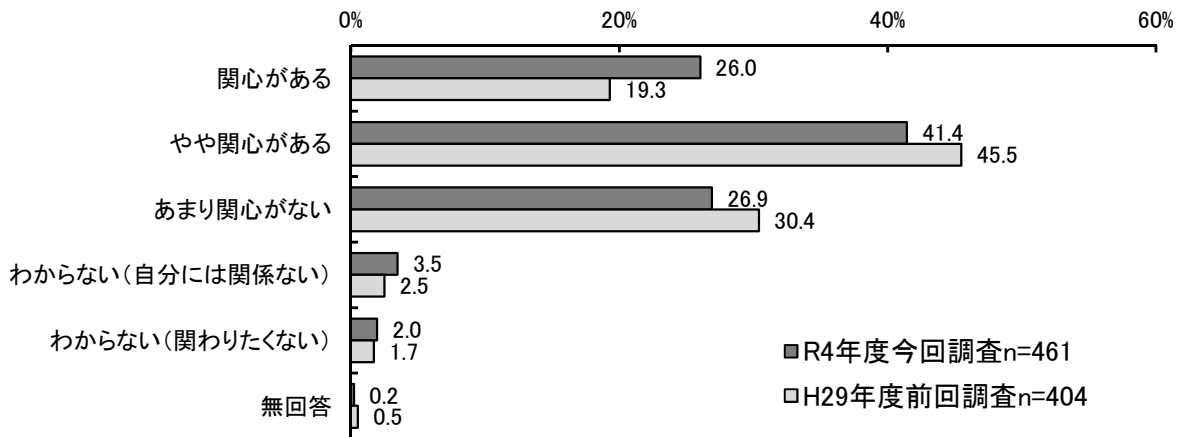


【全体、性別、学年別、地域別】

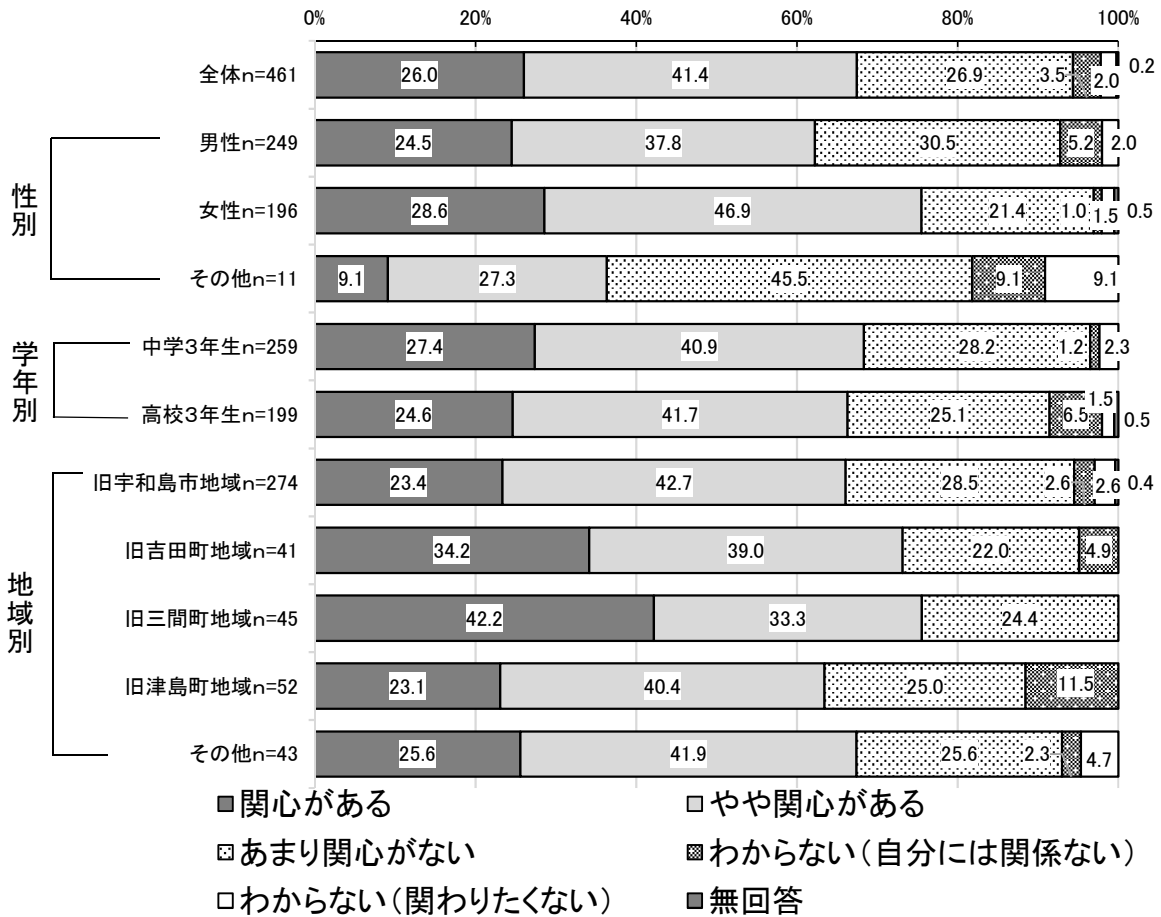


キ 外国人の人権問題（ヘイトスピーチ含む）

【前回調査との比較】

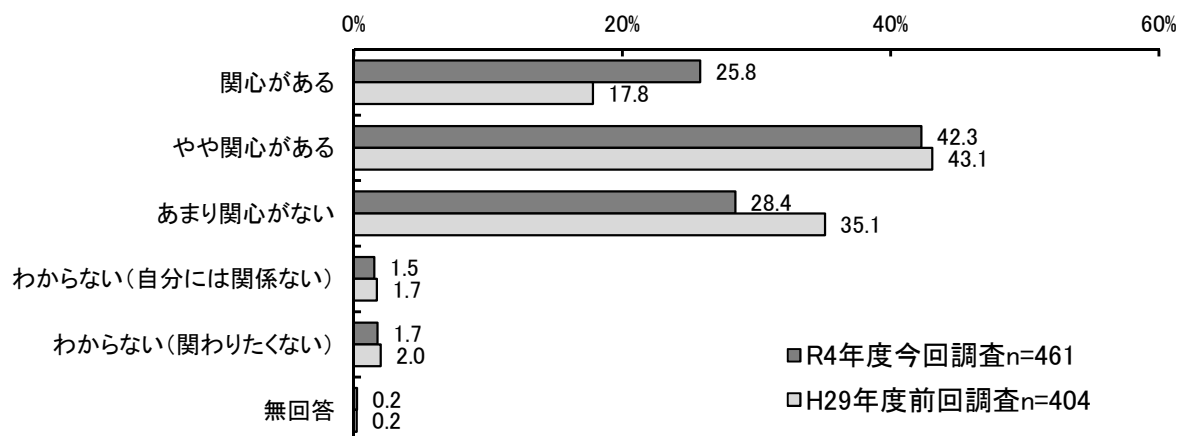


【全体、性別、学年別、地域別】

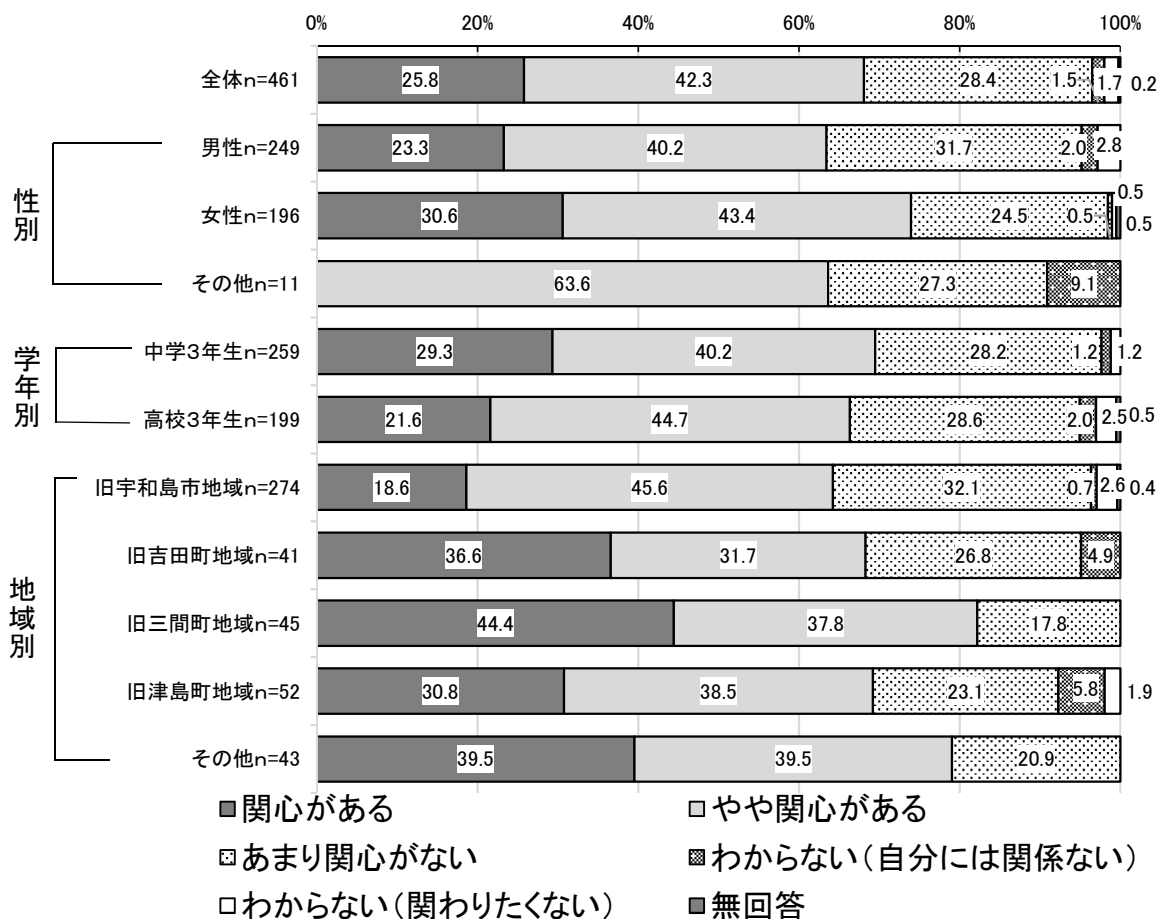


ク 感染症患者など（HIV やハンセン病など）の人権問題

【前回調査との比較】

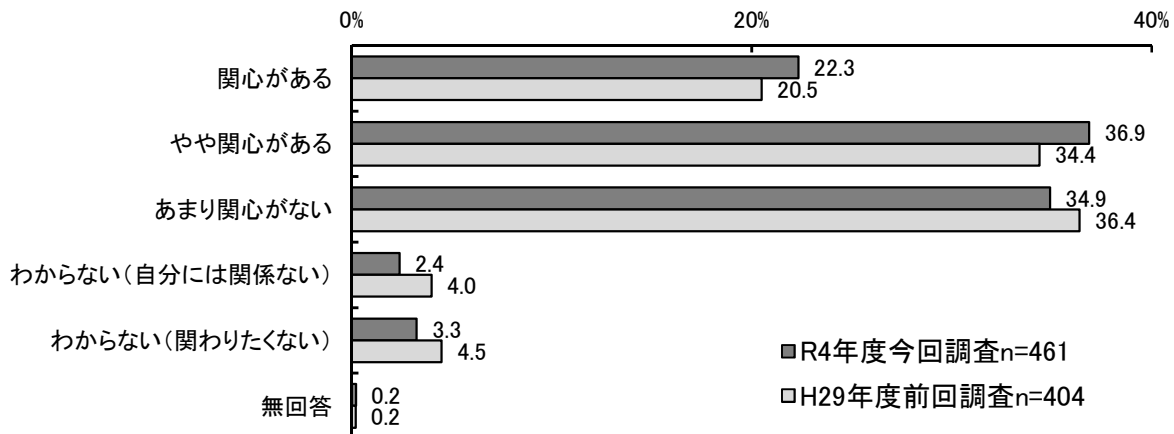


【全体、性別、学年別、地域別】

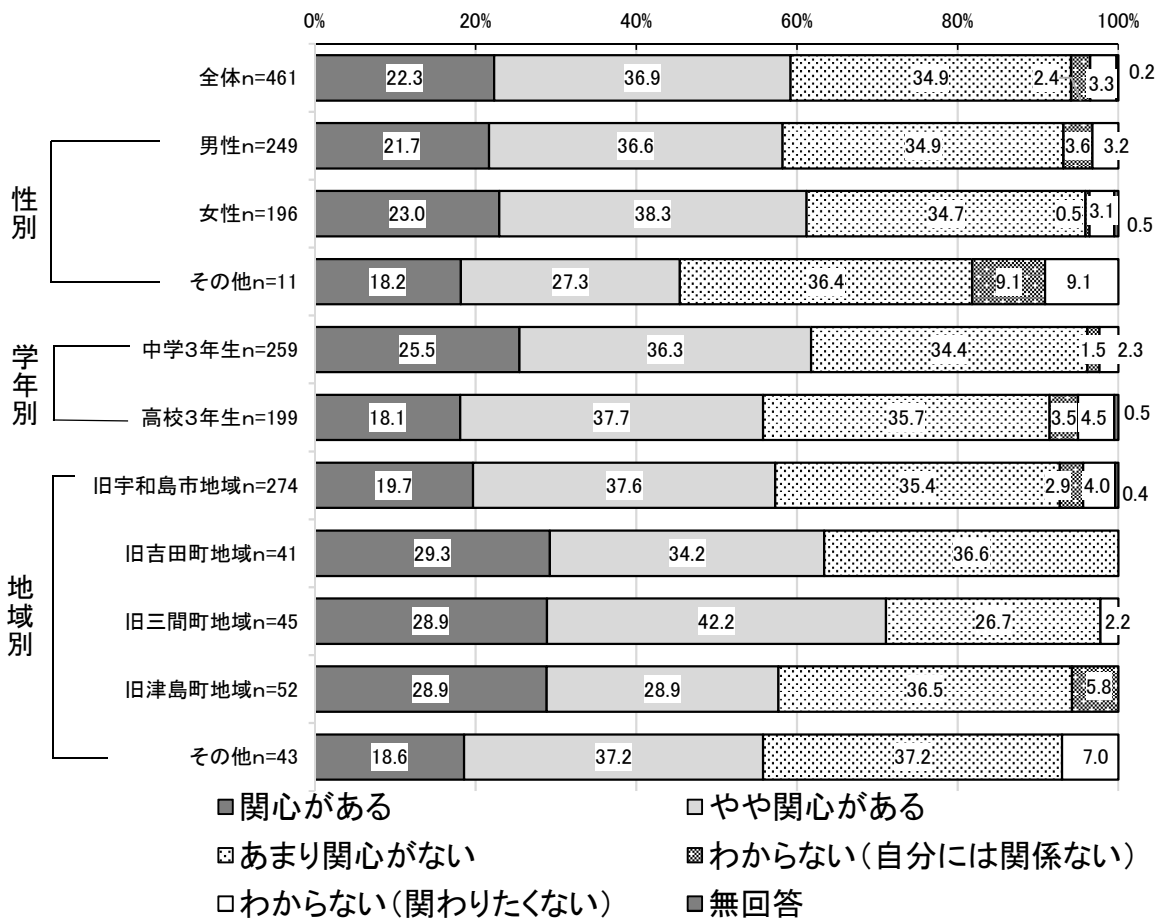


ケ 刑を終えて出所した人の人権問題

【前回調査との比較】

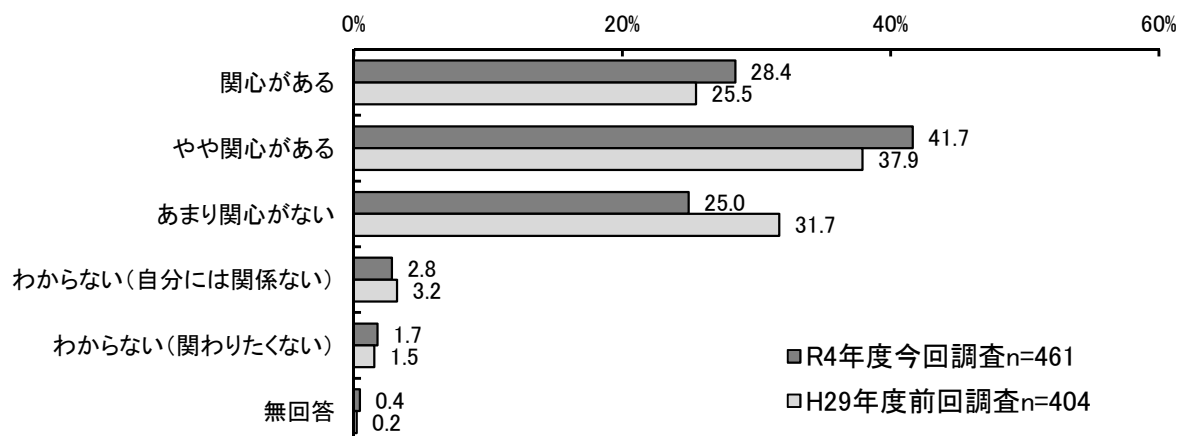


【全体、性別、学年別、地域別】

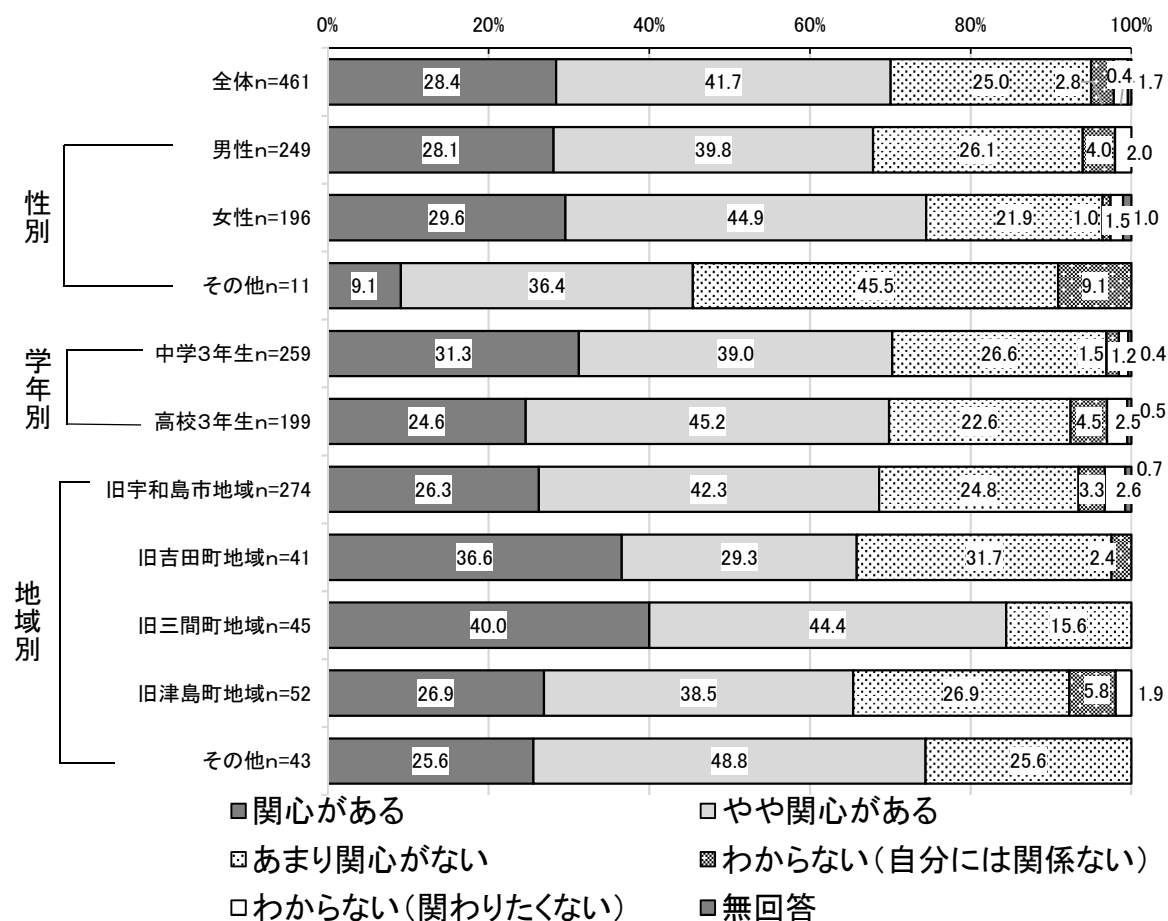


コ 犯罪被害者と家族の人権問題

【前回調査との比較】

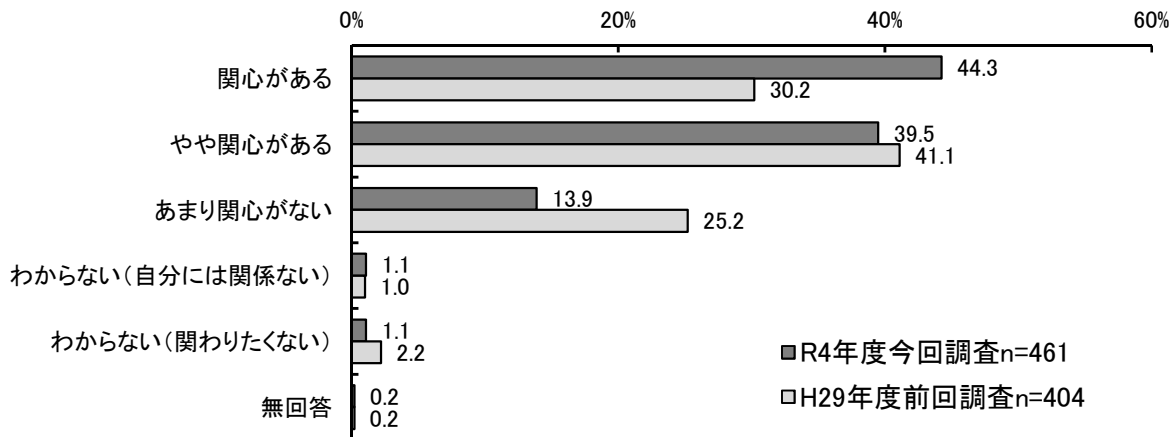


【全体、性別、学年別、地域別】

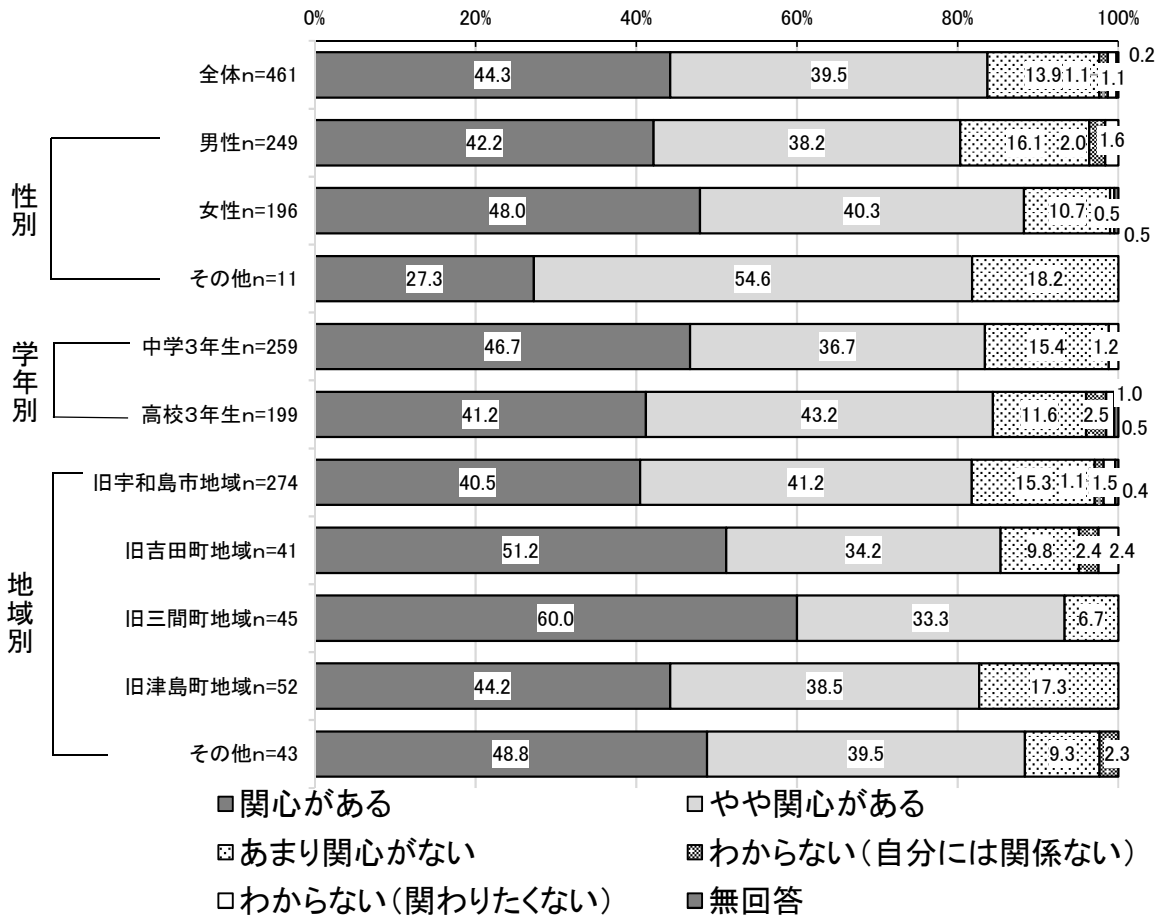


サ インターネットによる人権問題

【前回調査との比較】

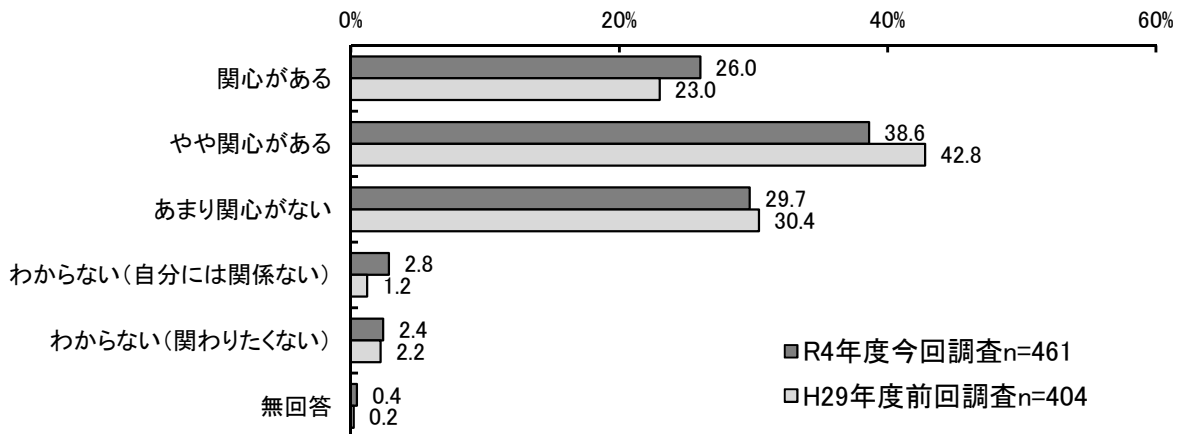


【全体、性別、学年別、地域別】

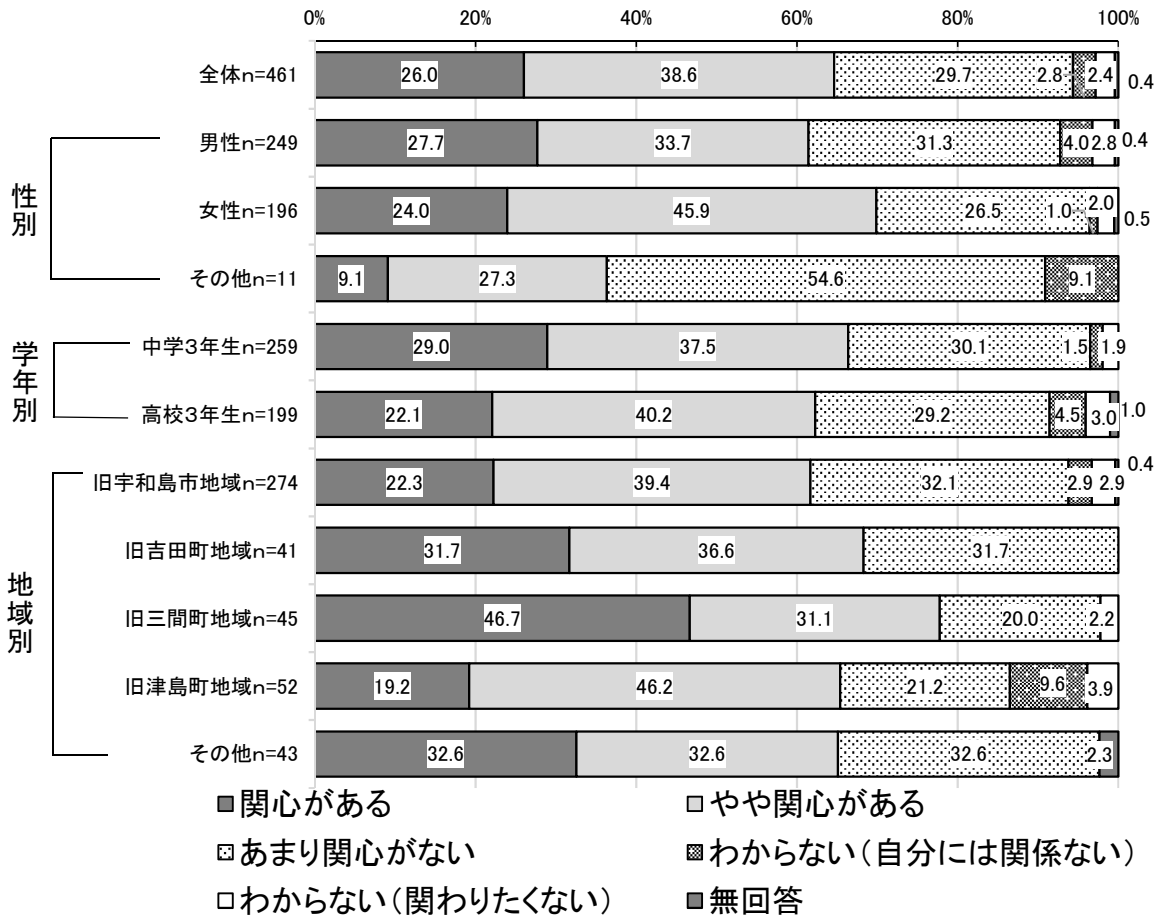


シ 北朝鮮当局によって拉致された被害者などに関する人権問題

【前回調査との比較】

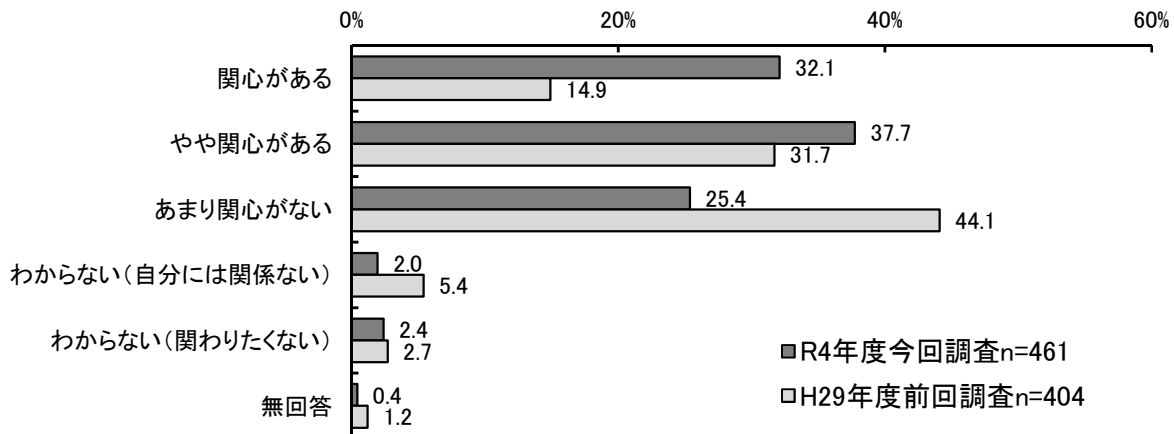


【全体、性別、学年別、地域別】

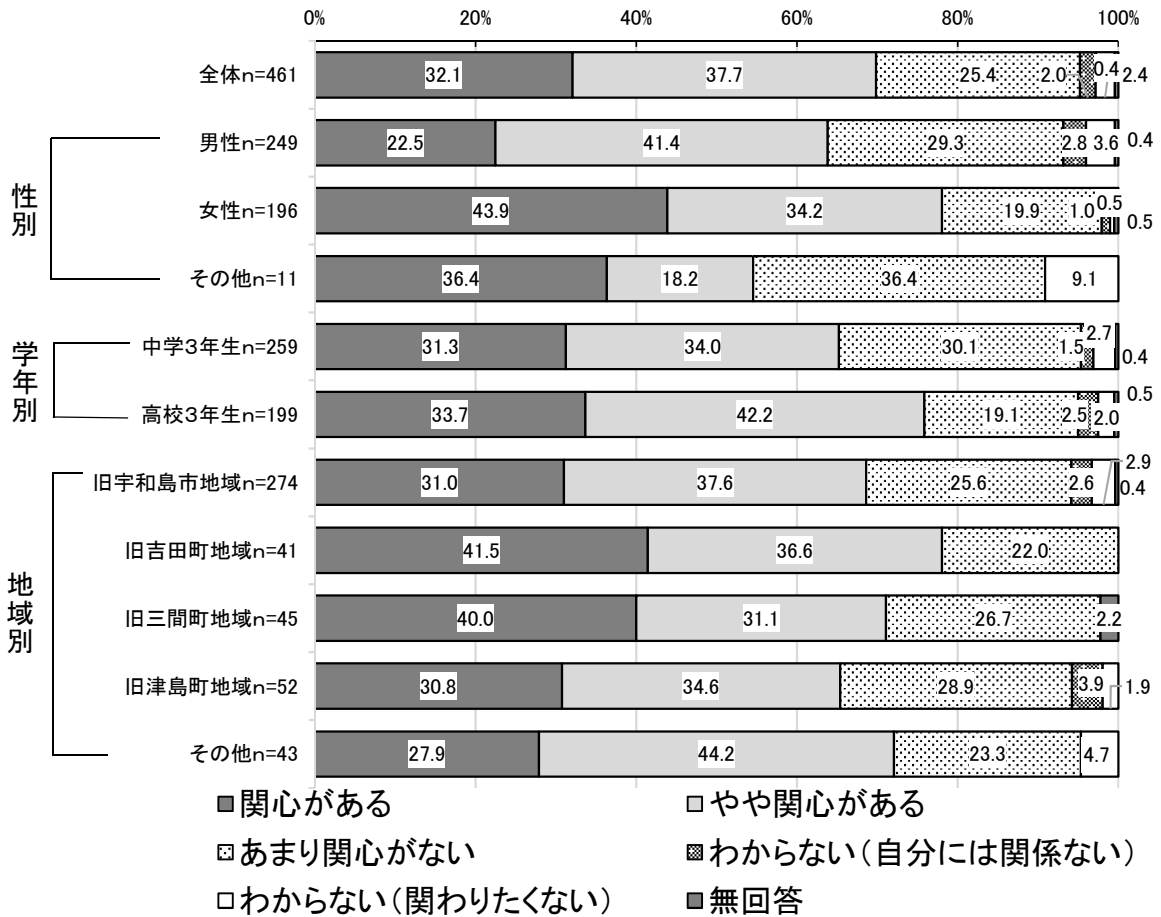


ス 性的マイノリティ（LGBTQ）に関する人権問題

【前回調査との比較】

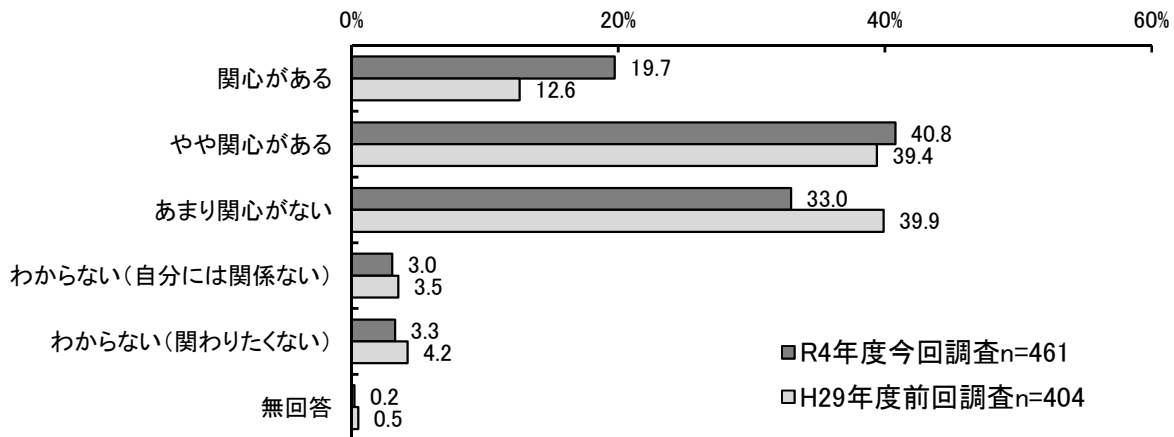


【全体、性別、学年別、地域別】

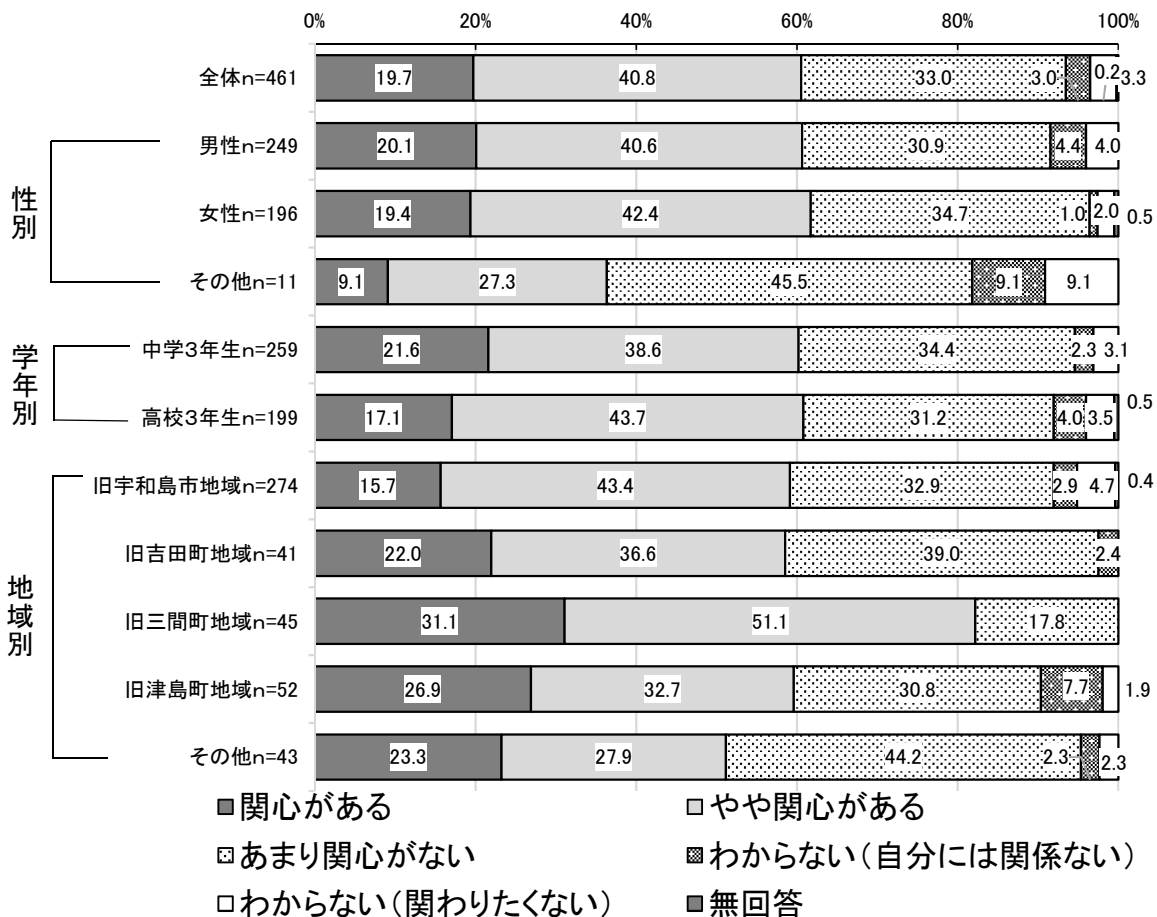


セ ホームレスの人々の人権問題

【前回調査との比較】

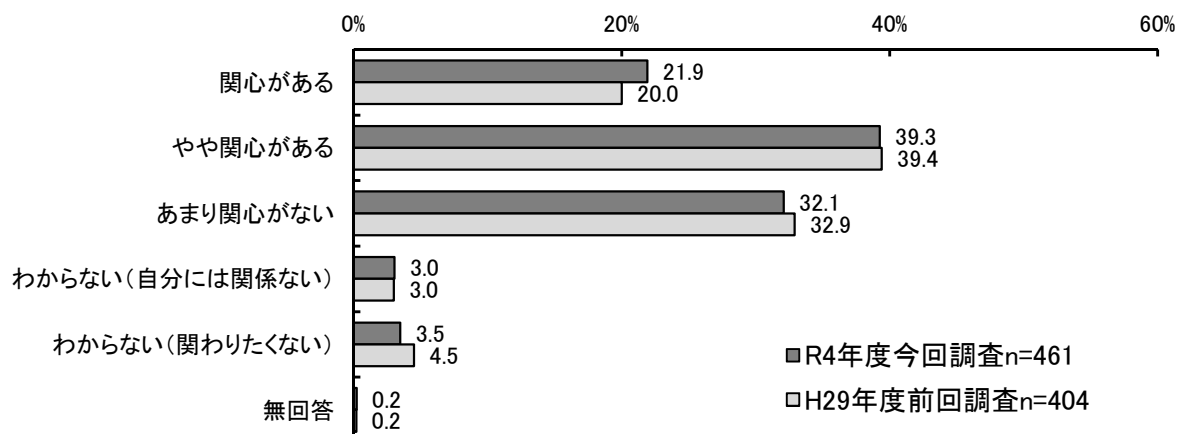


【全体、性別、学年別、地域別】

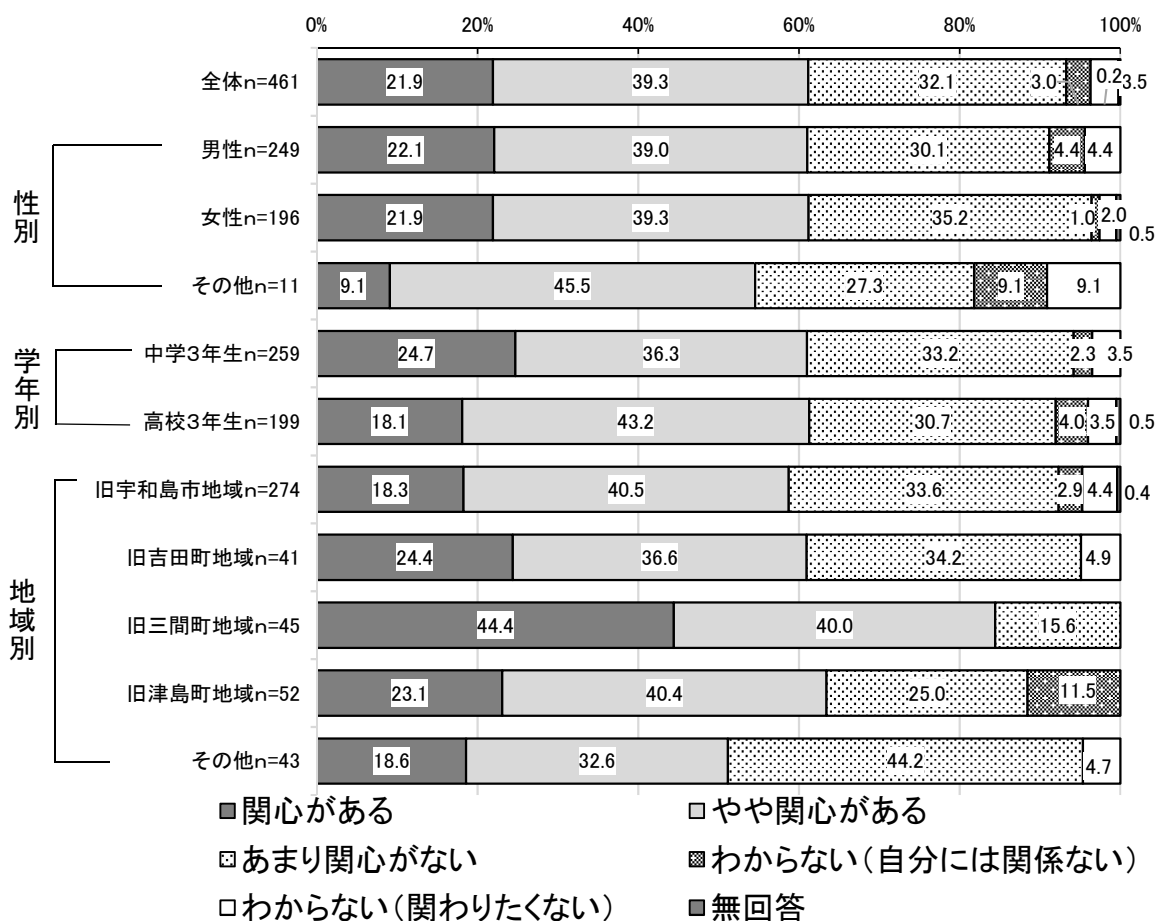


ソ 人身取引の人権問題

【前回調査との比較】

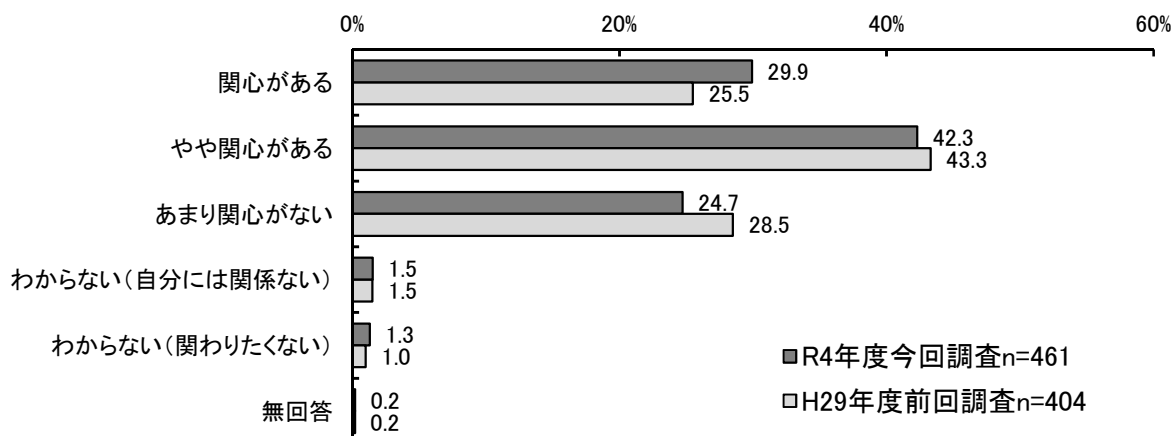


【全体、性別、学年別、地域別】

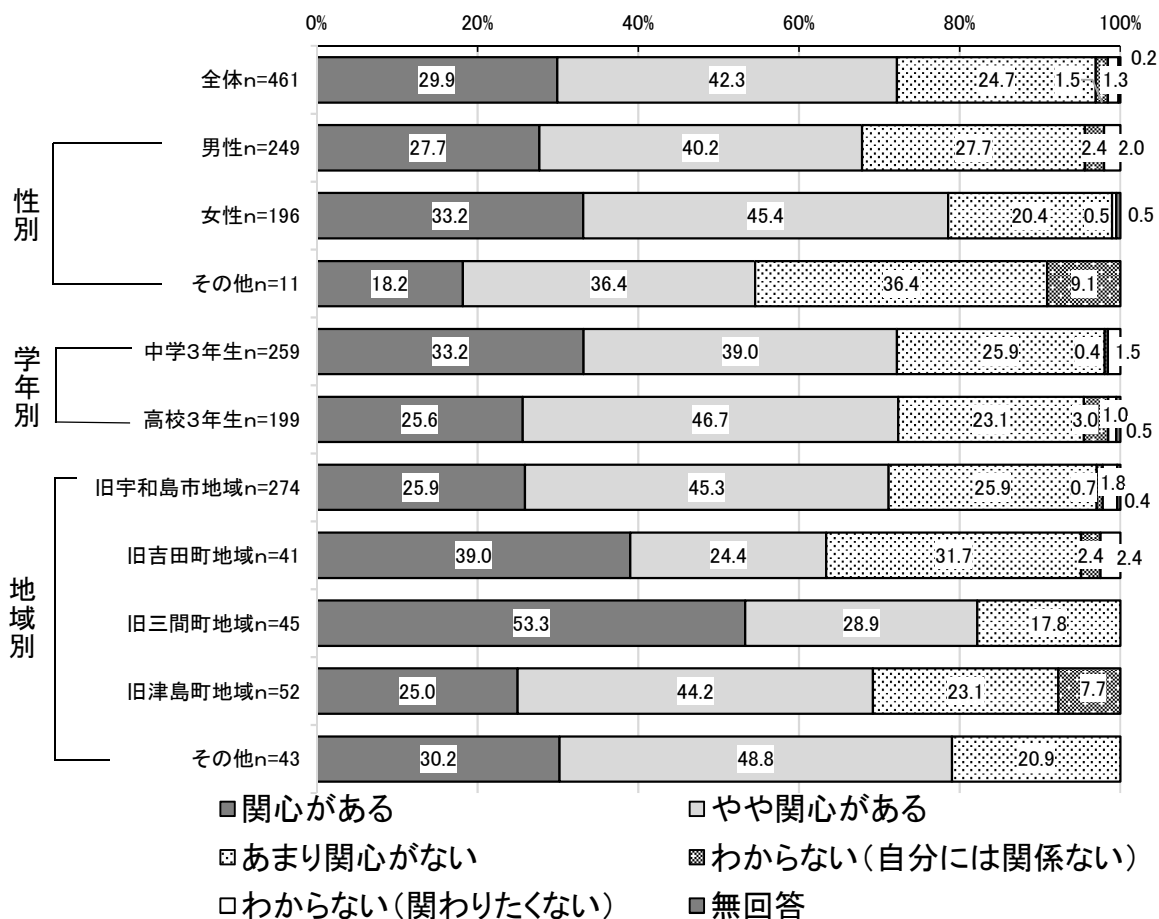


タ 災害・事故などによる風評被害による人権問題（H30 西日本豪雨など）

【前回調査との比較】



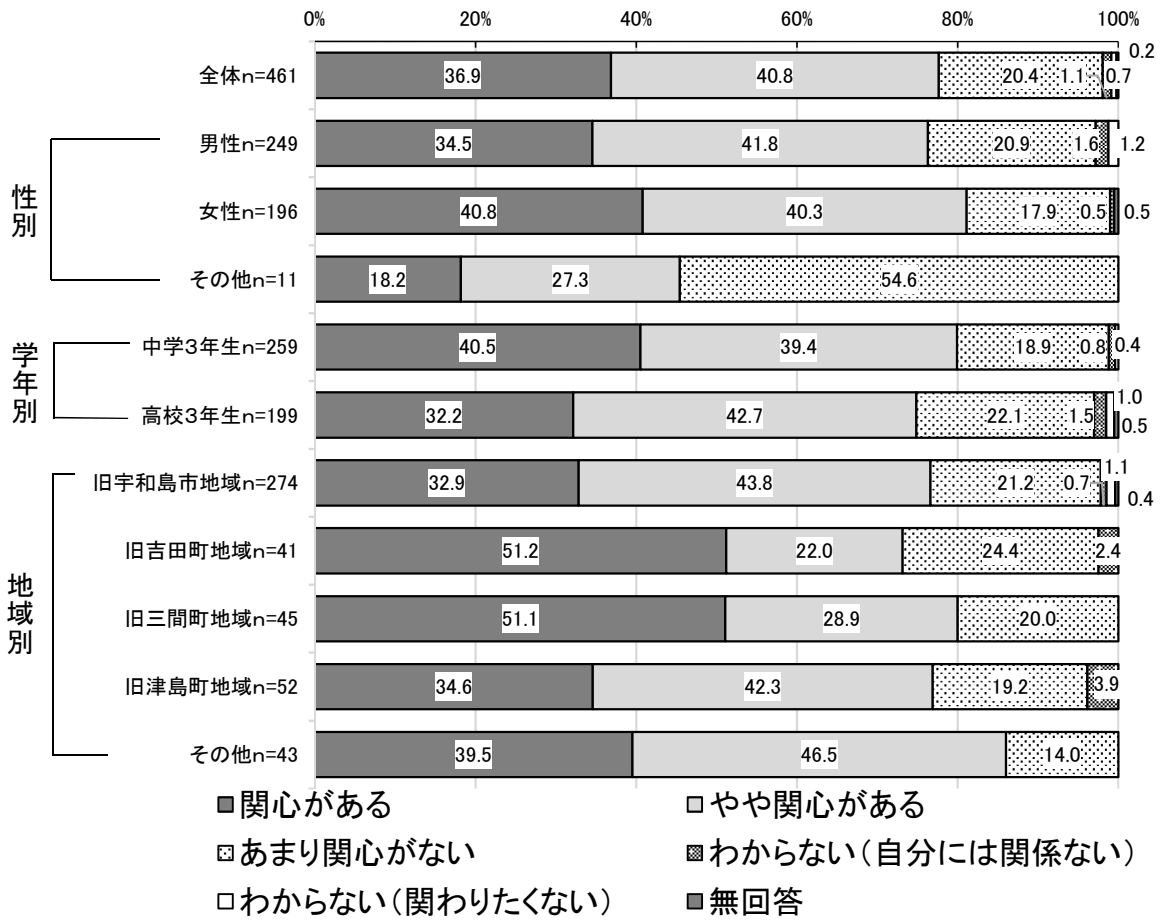
【全体、性別、学年別、地域別】



チ 新型コロナウイルス感染症に関する人権問題

※R4 年度今回調査の新設問

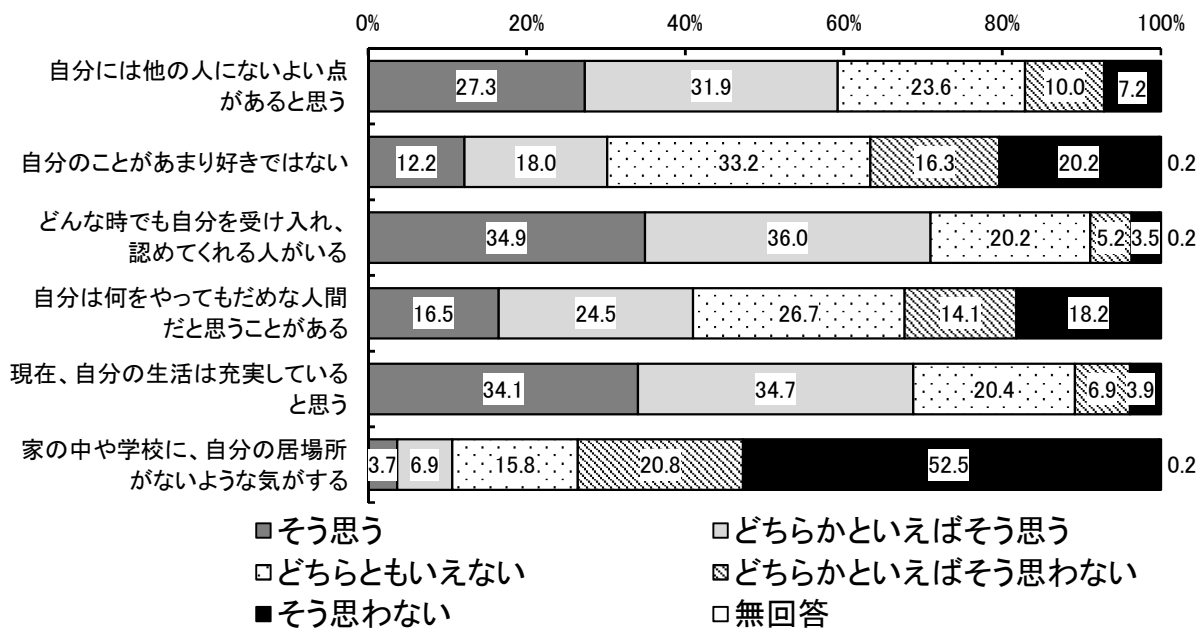
【全体、性別、学年別、地域別】



(2) 自分自身に対する評価について

問2 あなたが、自分自身をどのように思っているかを、ありのままお答えください。
(○は項目ごとに1つずつ)

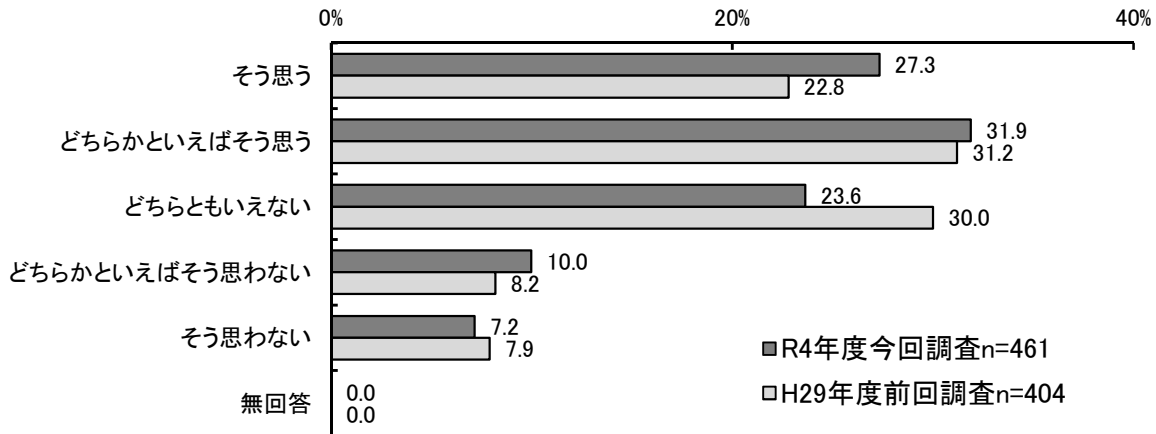
自分自身をどのように思っているかについて、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合をみると、『どんな時でも自分を受け入れ、認めてくれる人がある』(70.9%)、『現在、自分の生活は充実していると思う』(68.8%)、『自分には他の人にはないよい点があると思う』(59.2%)が多くなっており、自己肯定や生活の充実を感じている人が多い結果となっています。また、『家の中や学校に、自分の居場所がないような気がする』については、「そう思わない」と回答した割合が52.5%と過半数を占めています。



ア 自分には他の人にないい点があると思う。

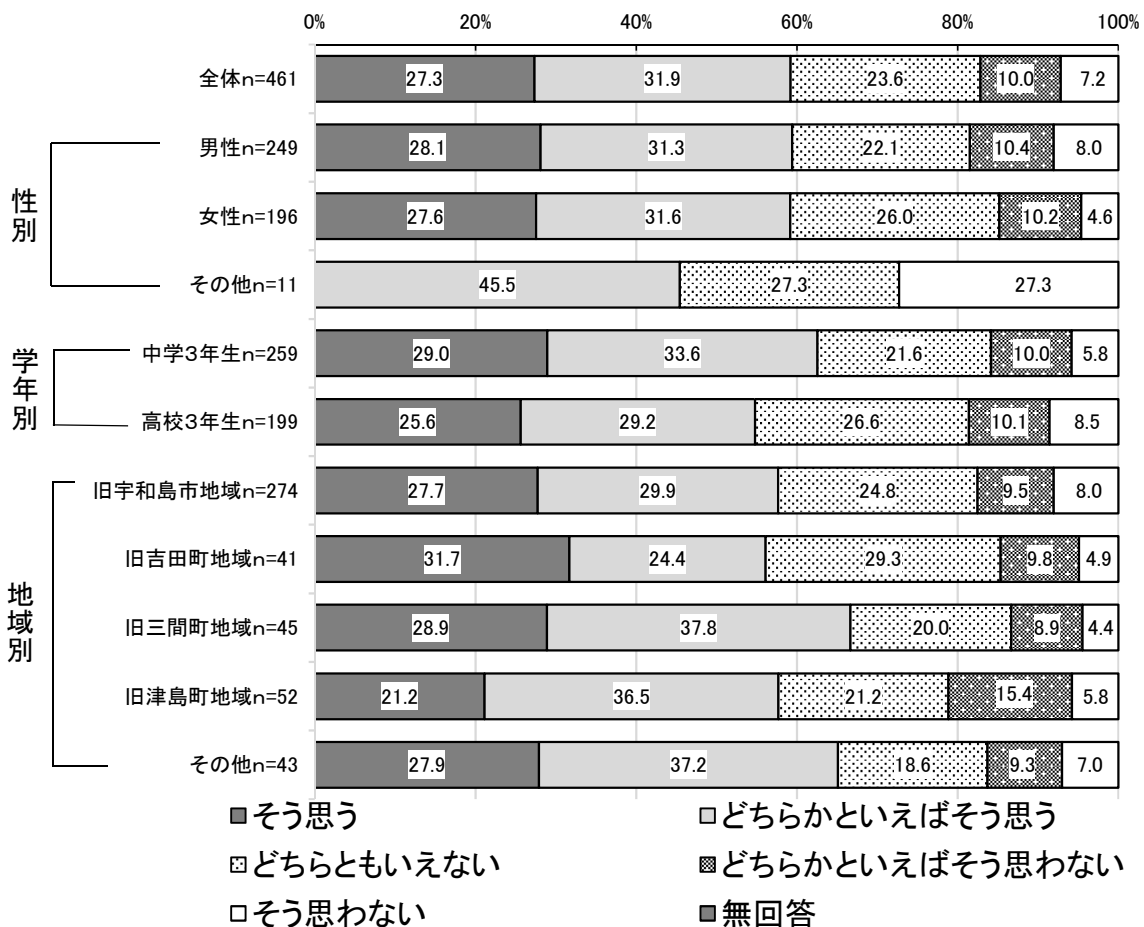
「どちらかといえばそう思う」が最も多く、次いで「そう思う」となっています。前回調査と比べると、「そう思う」が増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧吉田町」で、「そう思う」の割合が最も多くなっています。

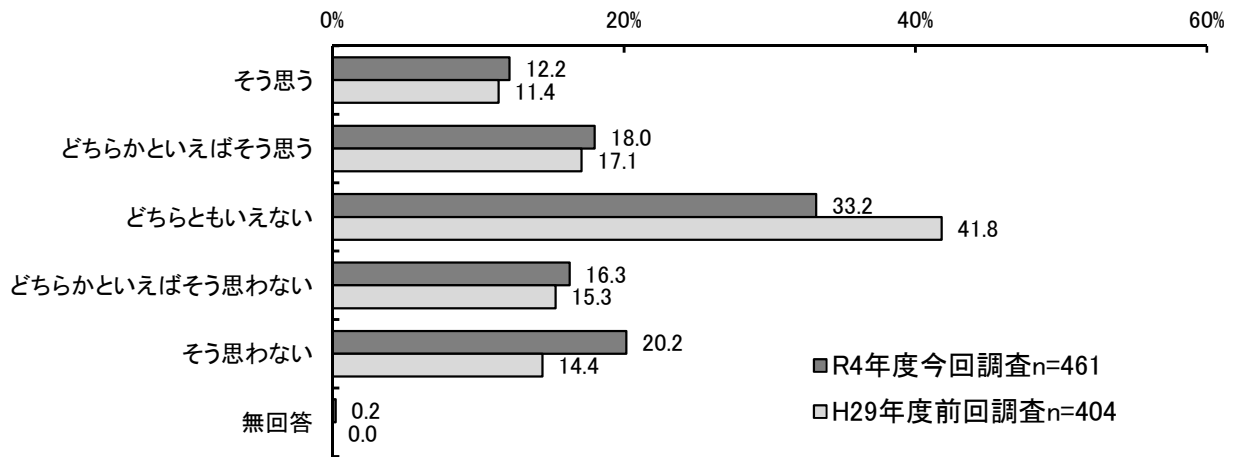
【全体、性別、学年別、地域別】



イ 自分のことがあまり好きではない

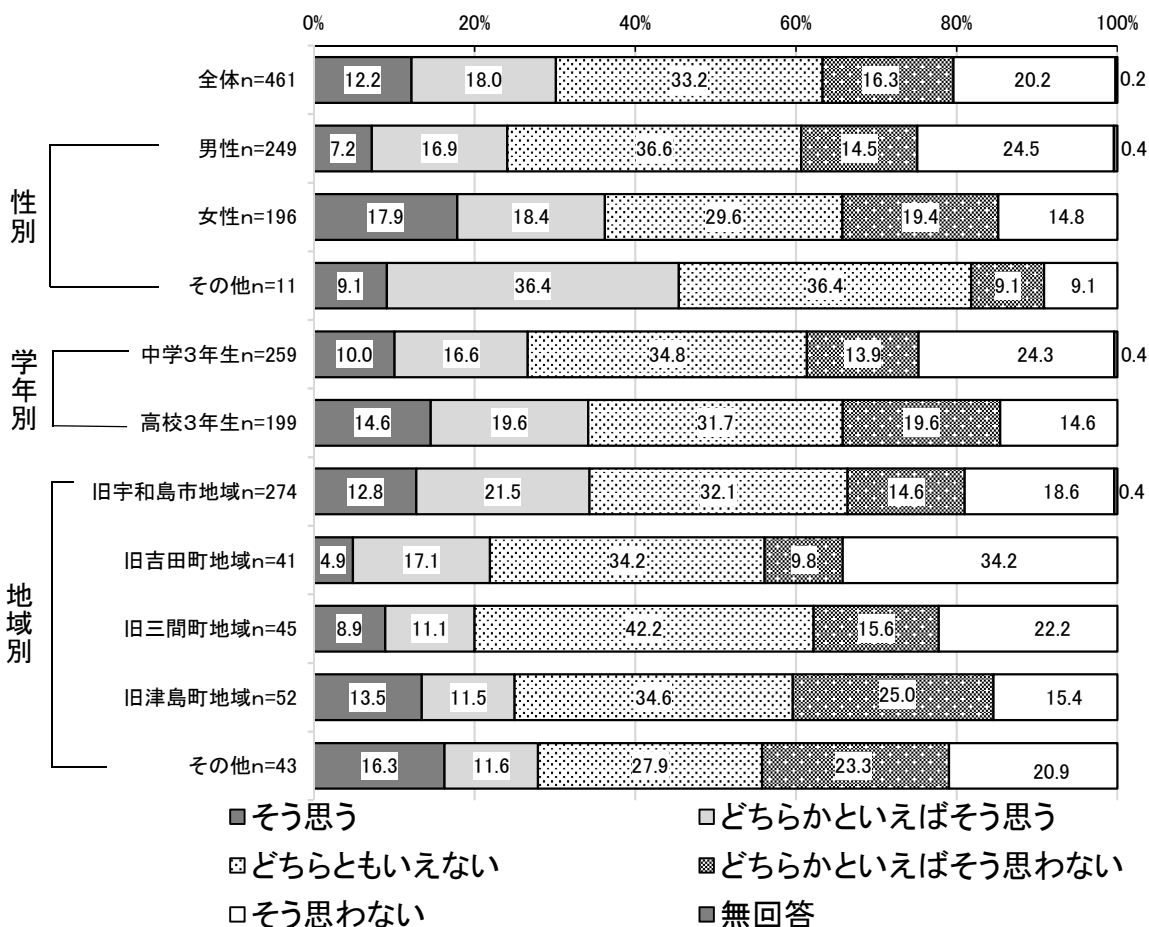
「どちらともいえない」が最も多く、次いで「そう思わない」となっています。
 前回調査と比べると、「そう思わない」が増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「男性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧吉田町」と「旧三間町」で、「そう思わない」の割合が全体よりも多くなっています。

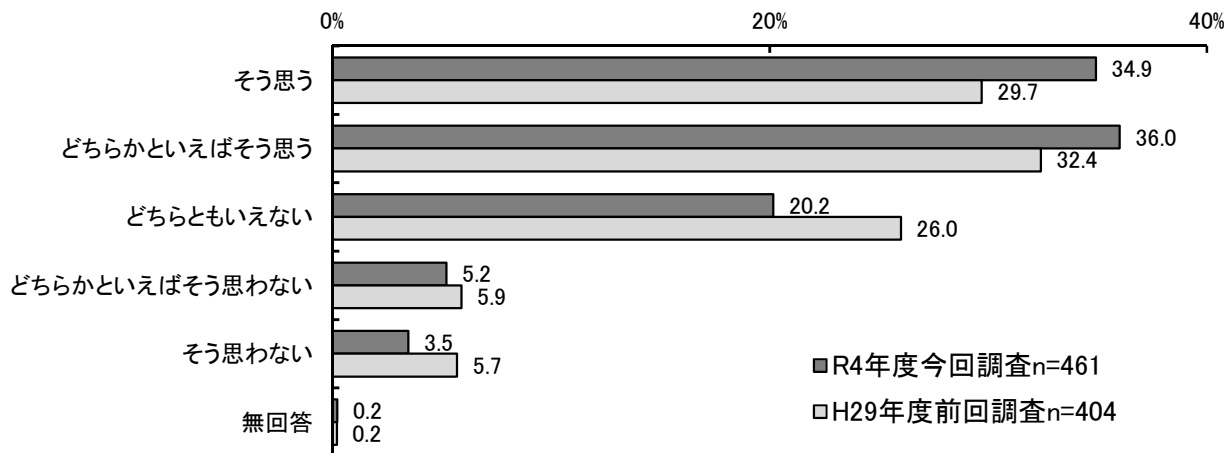
【全体、性別、学年別、地域別】



ウ どんな時でも自分を受け入れ、認めてくれる人がいる

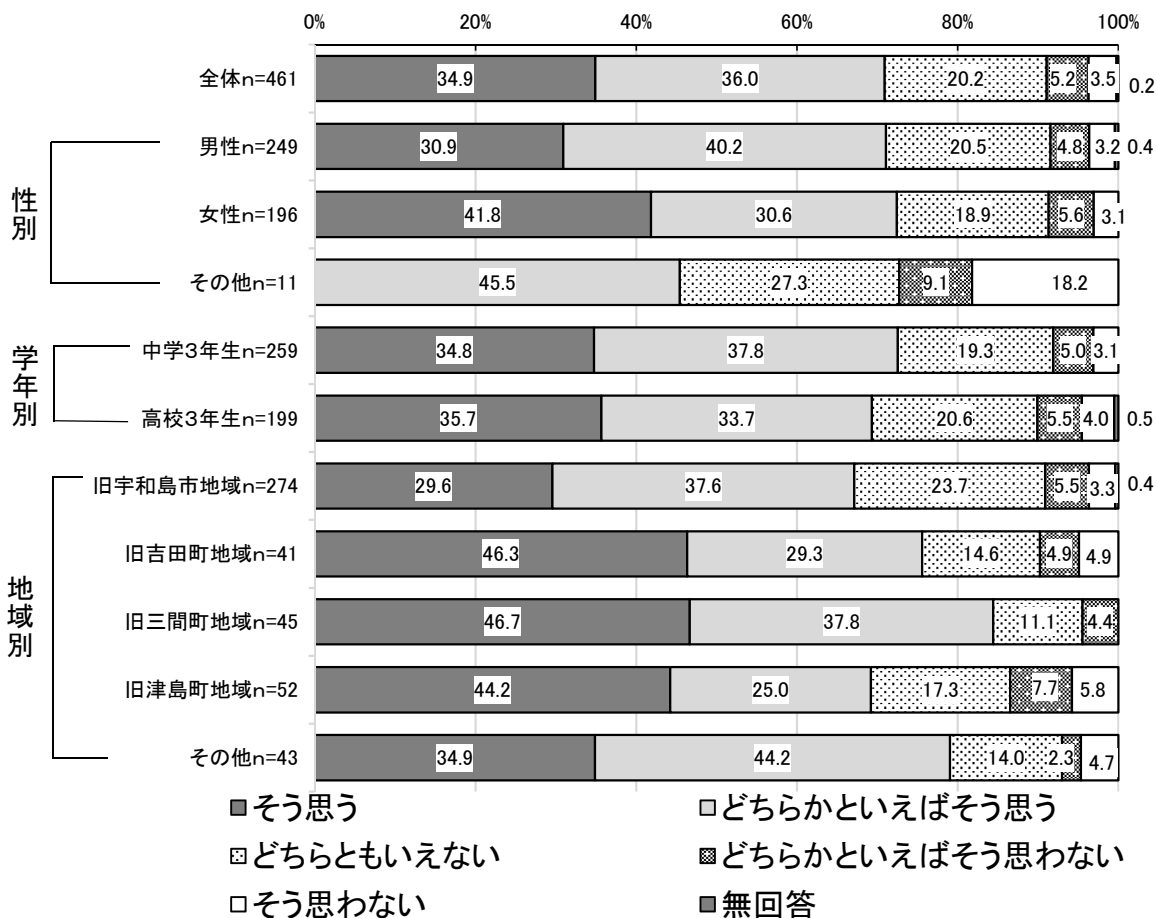
「どちらかといえばそう思う」が最も多く、次いで「そう思う」となっています。
 前回調査と比べると、「どちらかといえばそう思う」と「そう思う」が増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「高校3年生」、地域別では「旧吉田町」、「旧三間町」、「旧津島町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

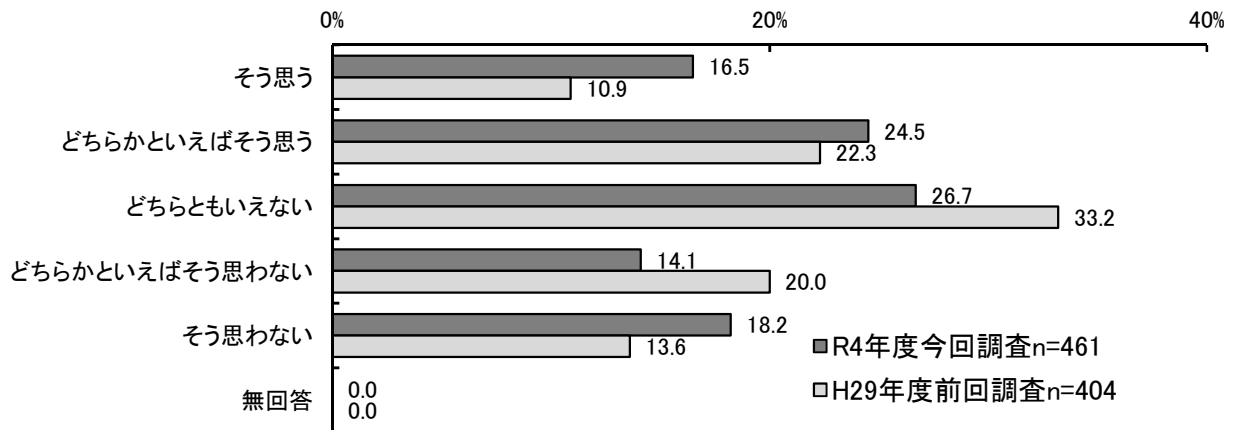
【全体、性別、学年別、地域別】



エ 自分は何をやってもだめな人間だと思ふことがある

「どちらともいえない」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。前回調査と比べると、「そう思う」が増加し、「どちらかといえばそう思わない」が減少しています。

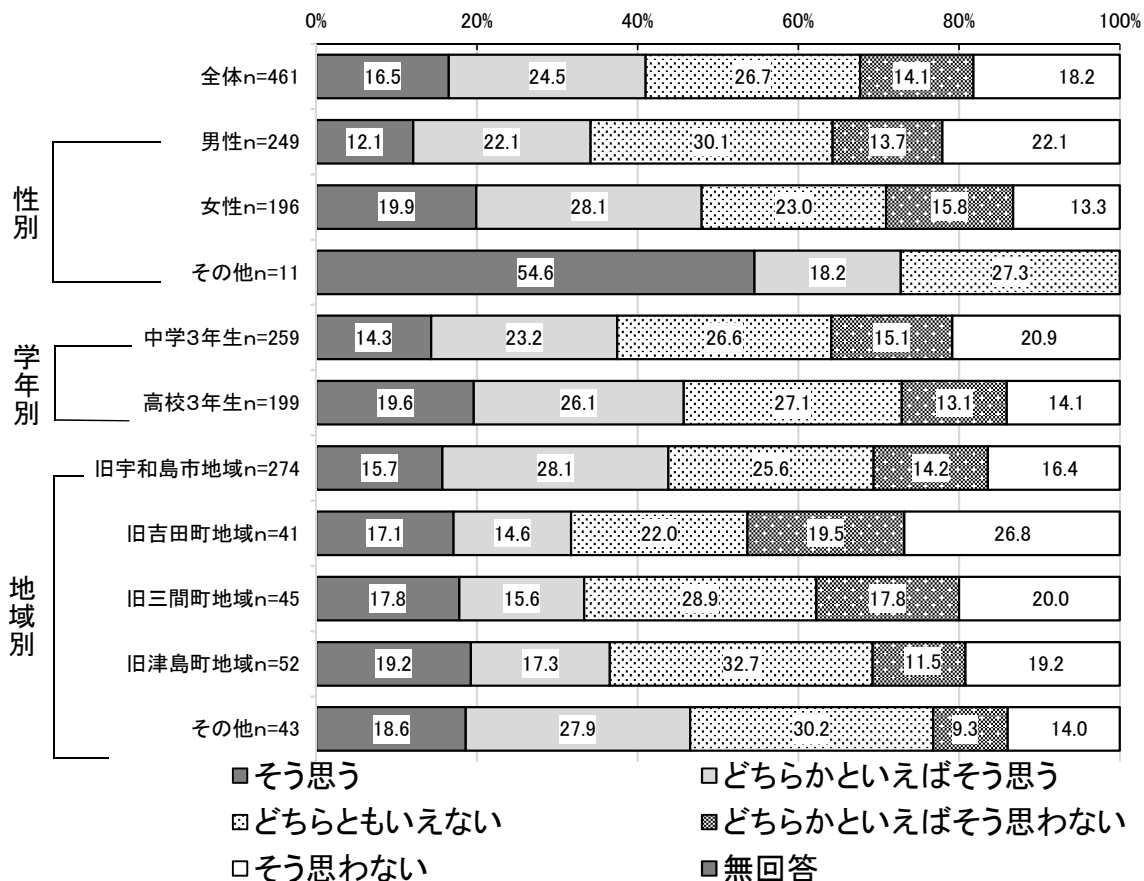
【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「男性」と「その他」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧吉田町」、「旧三間町」、「旧津島町」で、「そう思わない」の割合が全体よりも多くなっています。

一方、性別の「その他」は、「そう思う」の割合が突出しています。

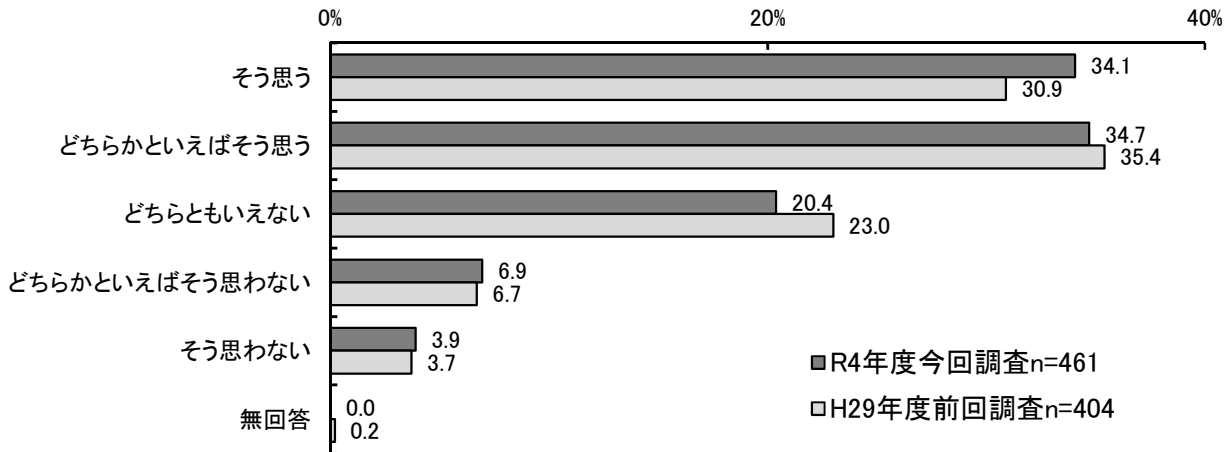
【全体、性別、学年別、地域別】



オ 現在、自分の生活は充実していると思う

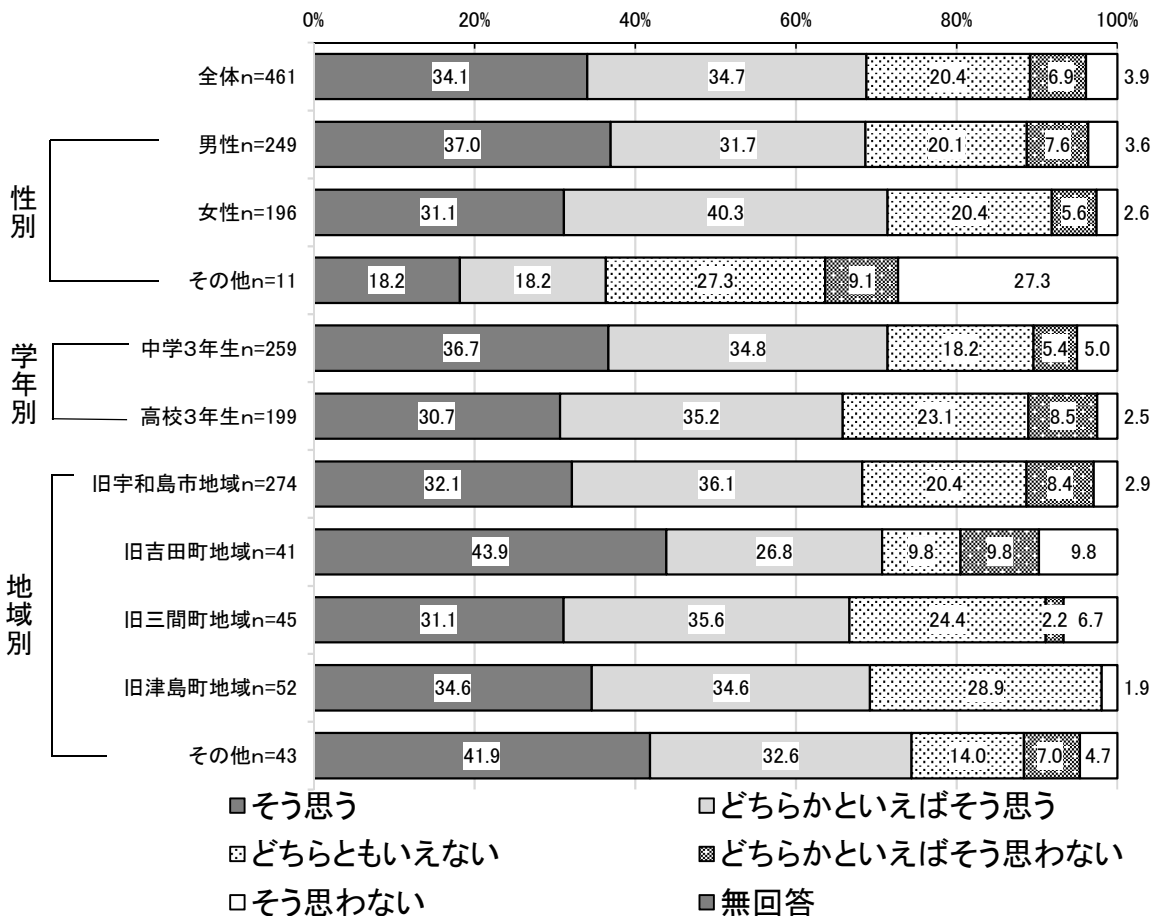
「どちらかといえばそう思う」が最も多く、次いで「そう思う」となっています。
 前回調査と比べると、「そう思う」が増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「男性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧吉田町」、「旧津島町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

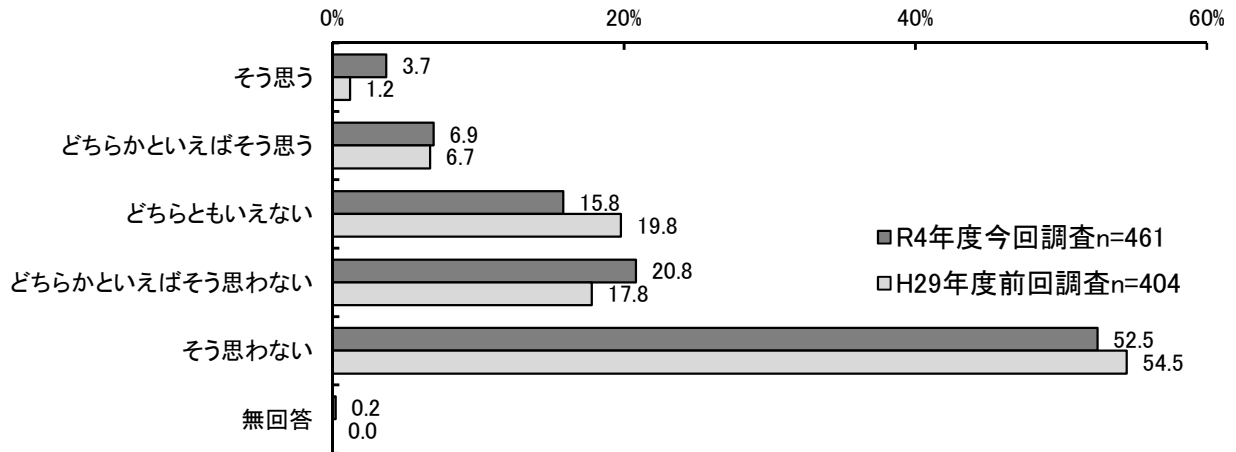
【全体、性別、学年別、地域別】



カ 家の中や学校に、自分の居場所がないような気がする

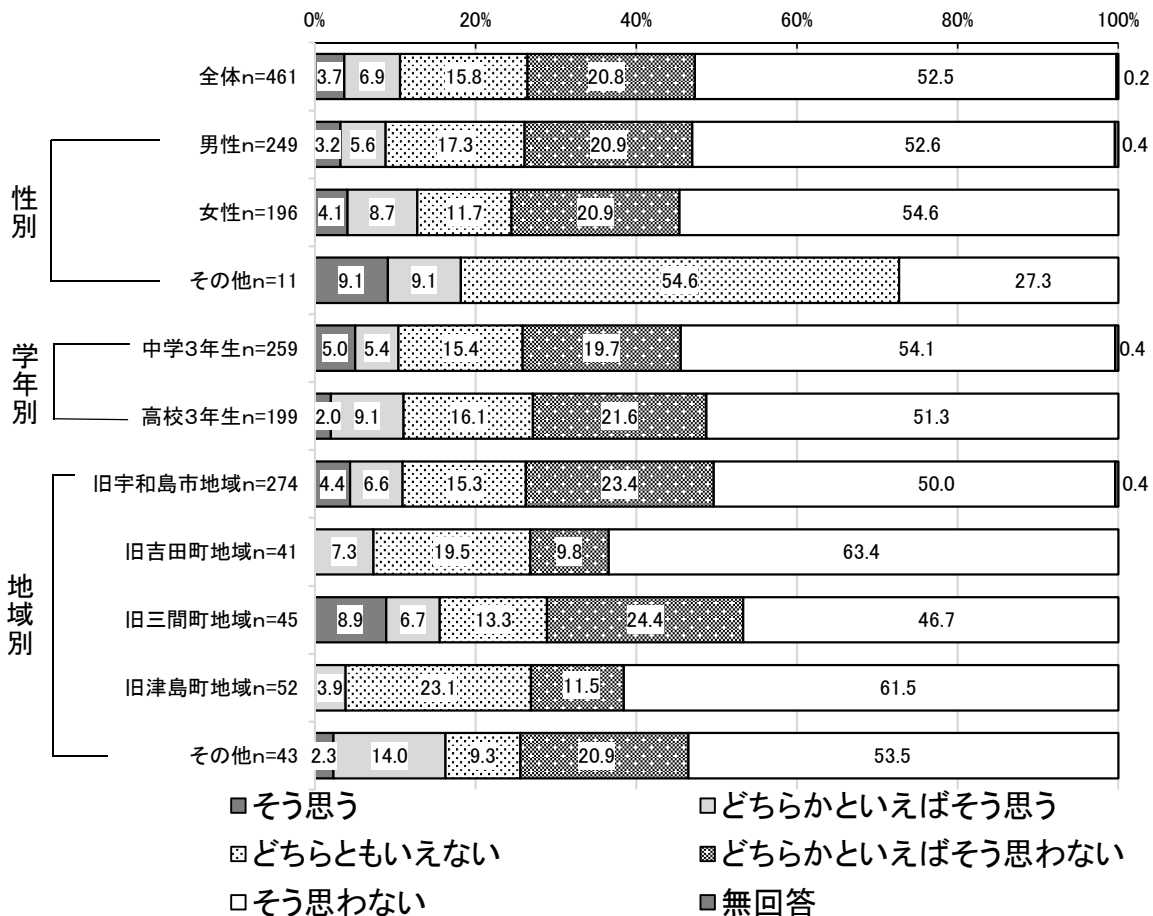
「そう思わない」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思わない」となっています。前回調査と比べると、「どちらかといえばそう思わない」が増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧吉田町」、「旧津島町」で、「そう思わない」の割合が全体よりも多くなっています。

【全体、性別、学年別、地域別】

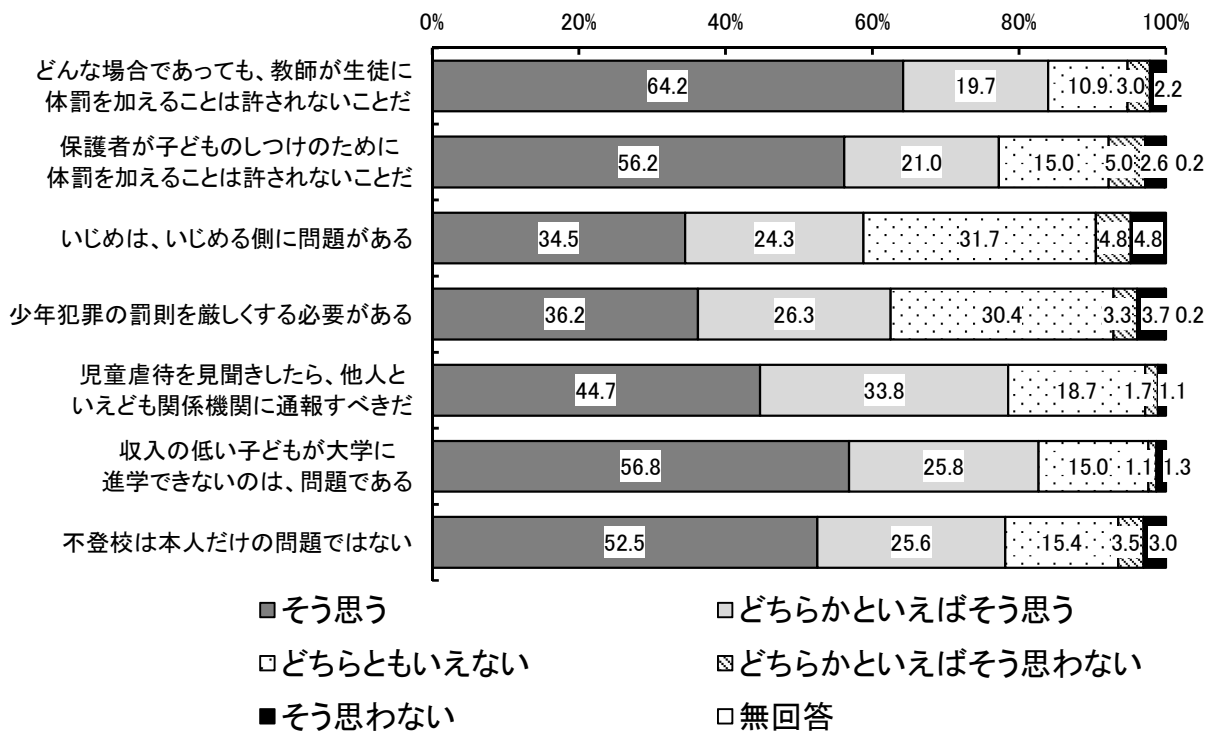


2 子どもの人権問題について

(1) 子どもの人権問題について

問3 子どもの人権に関する次のような意見について、あなたはどのように思いますか。
(○は項目ごとに1つずつ)

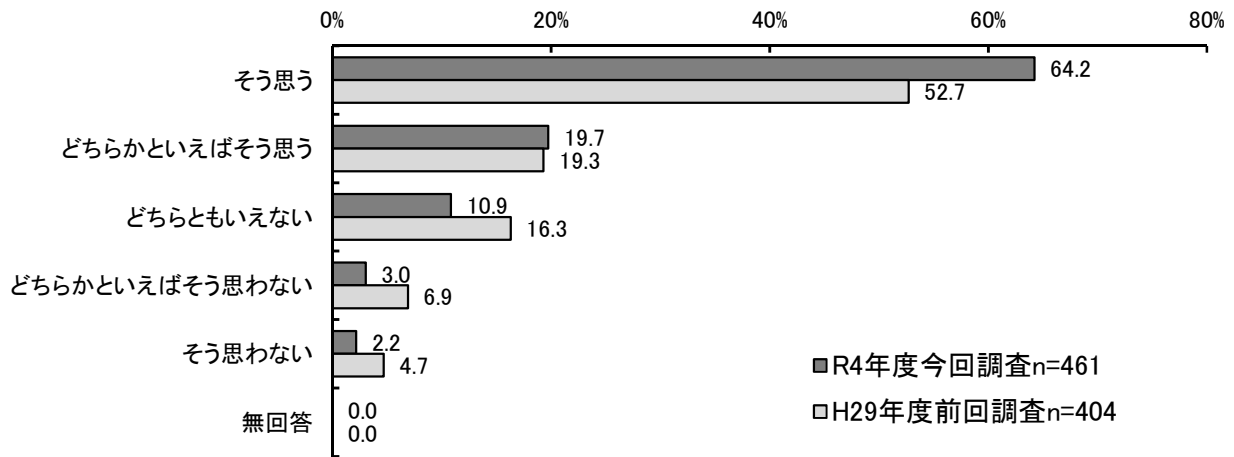
子どもの人権に関する意見について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合をみると、『どんな場合であっても、教師が生徒に体罰を加えることは許されないことだ』(83.9%)、『収入の低い家庭の子どもが大学に進学できないのは、問題である』(82.6%)が多くなっています。



ア どんな場合であっても、教師が生徒に体罰を加えることは許されないことだ

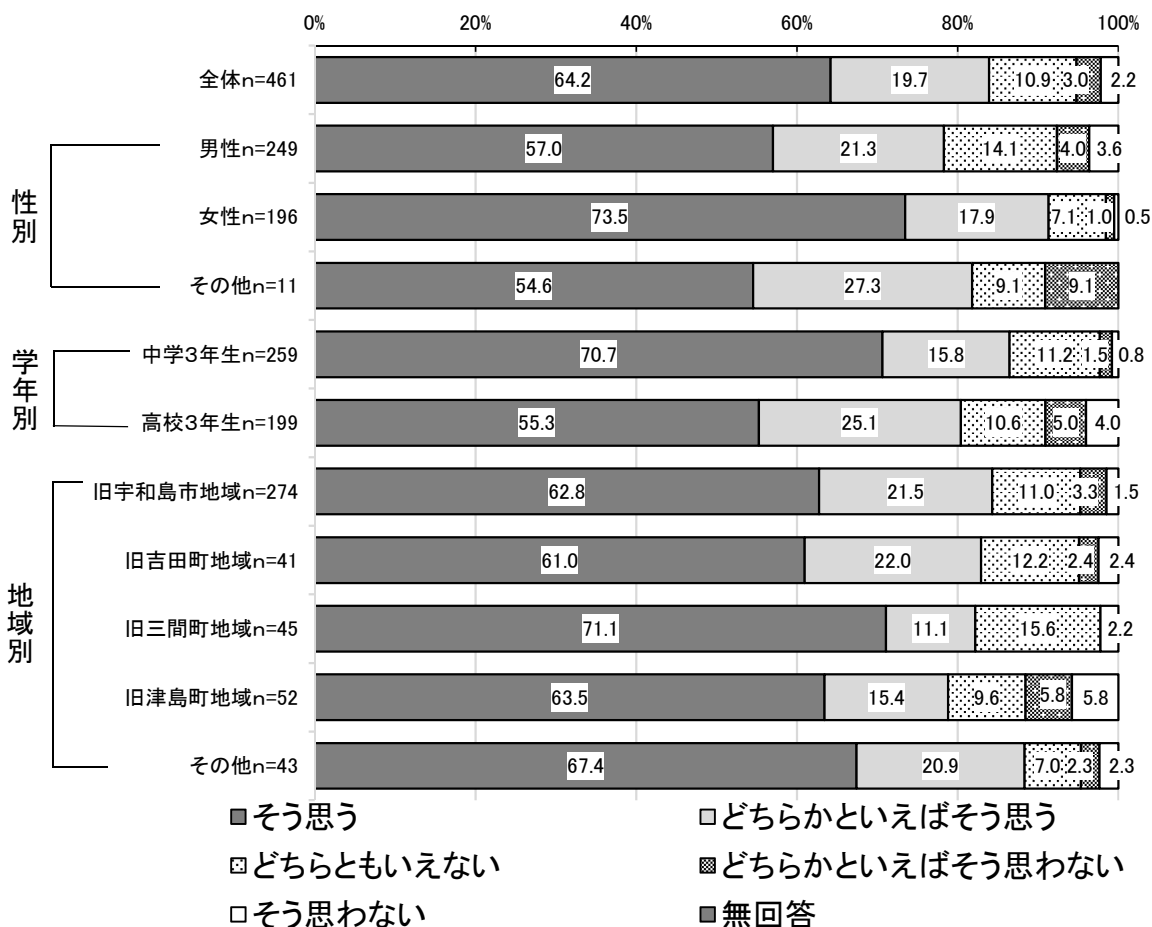
「そう思う」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。前回調査と比べると、「そう思う」が増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

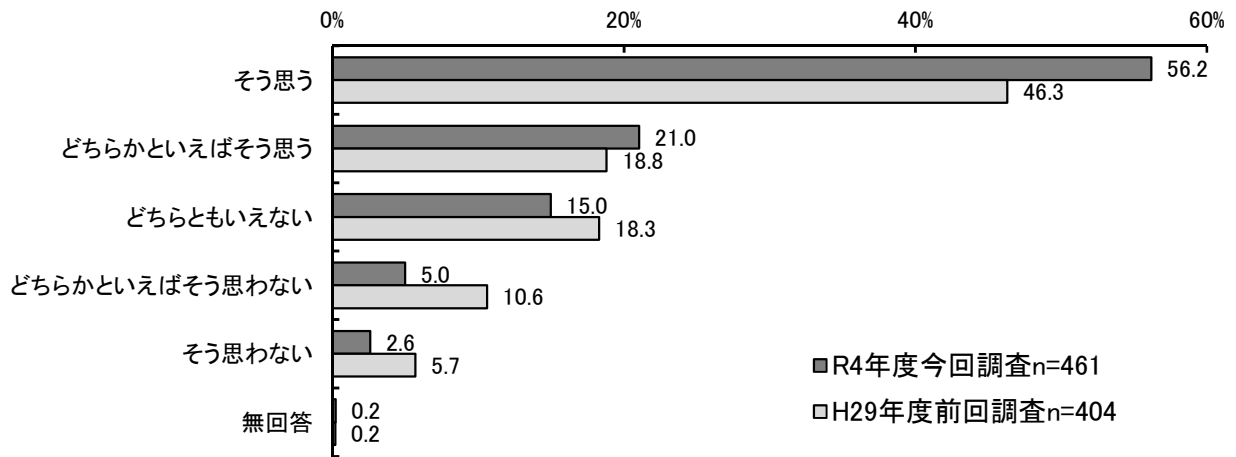
【全体、性別、学年別、地域別】



イ 保護者が子どものしつけのために体罰を加えることは許されないことだ

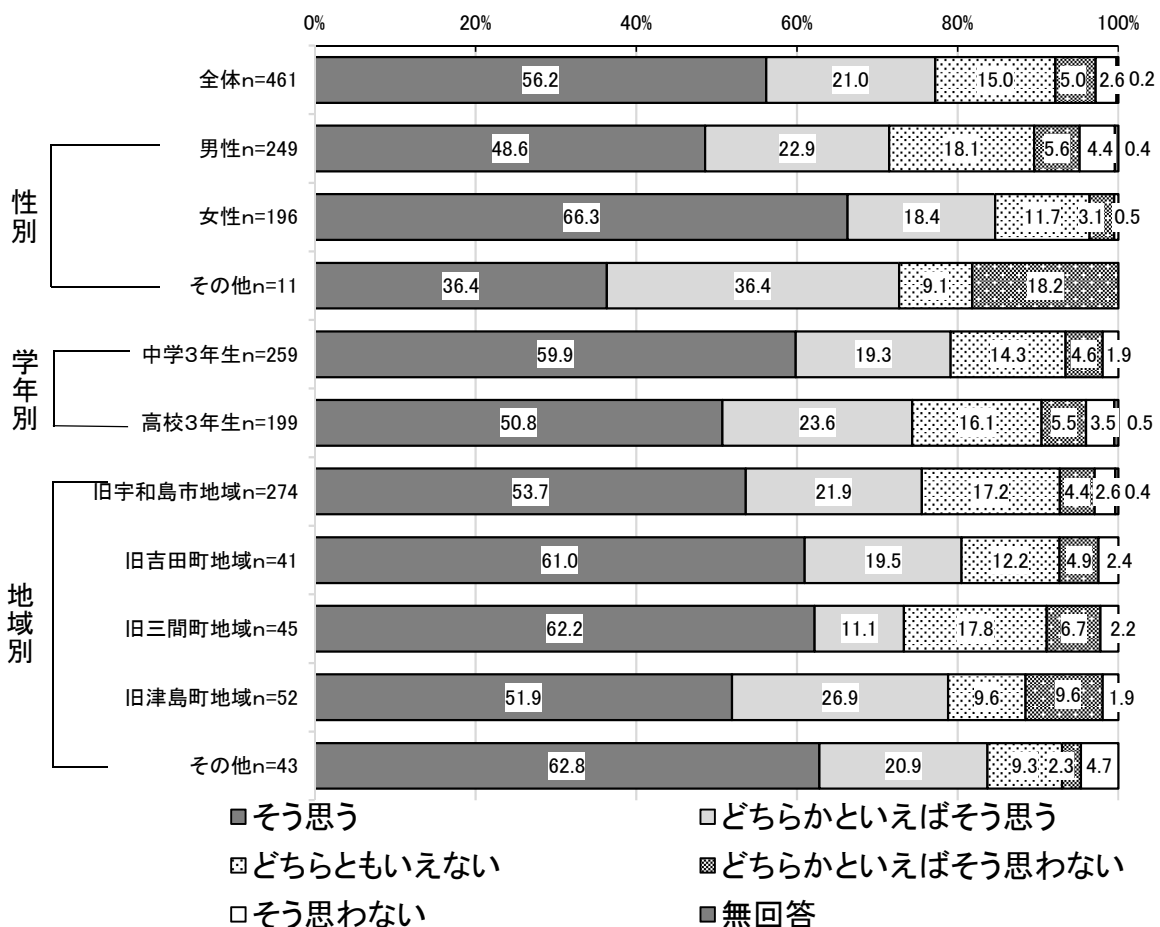
「そう思う」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。前回調査と比べると、「そう思う」が増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧吉田町」、「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

【全体、性別、学年別、地域別】

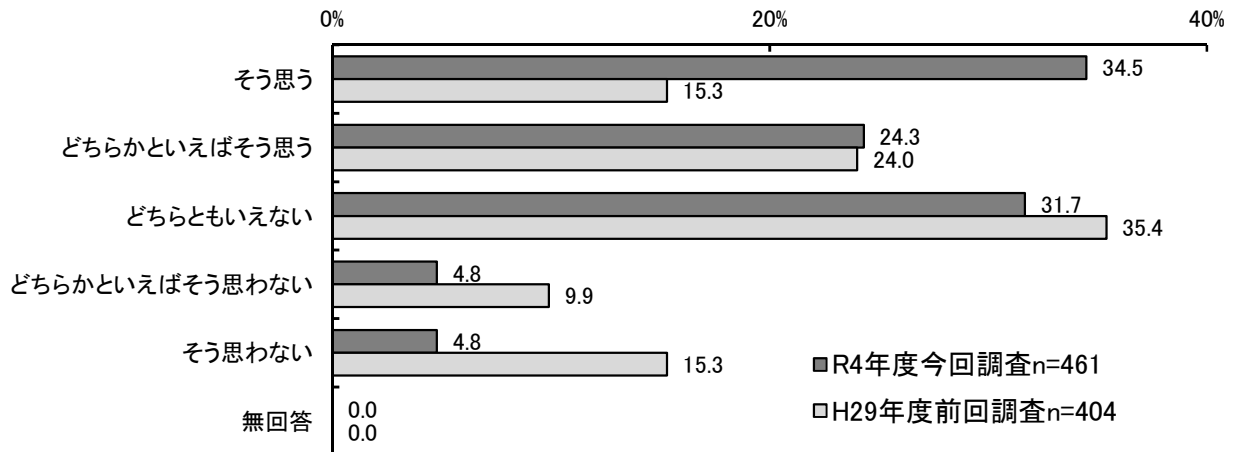


ウ いじめは、いじめる側に問題がある

「そう思う」が最も多く、次いで「どちらともいえない」となっています。

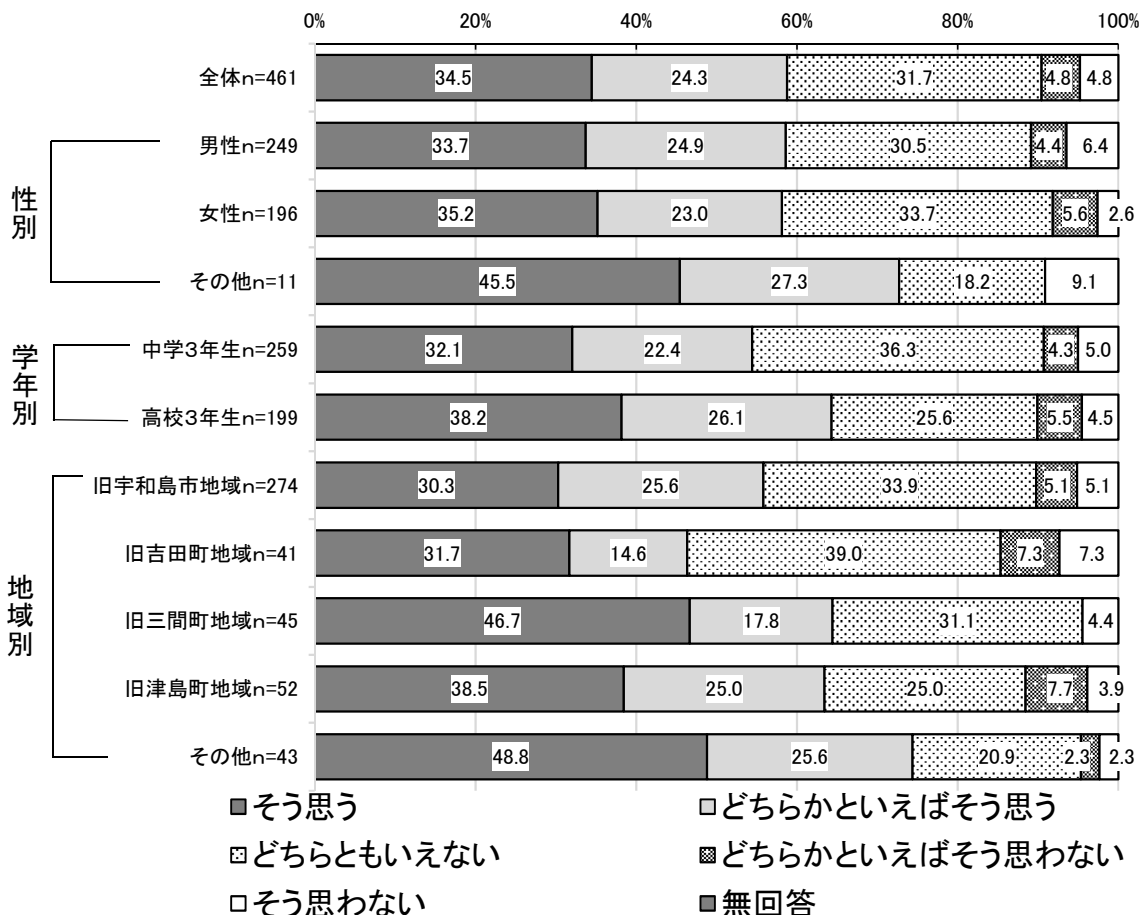
前回調査では、「いじめは、いじめられる側にも問題がある」と逆説的にたずねていましたので、回答結果の傾向が異なっています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「高校3年生」、地域別では「旧三間町」、「旧津島町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

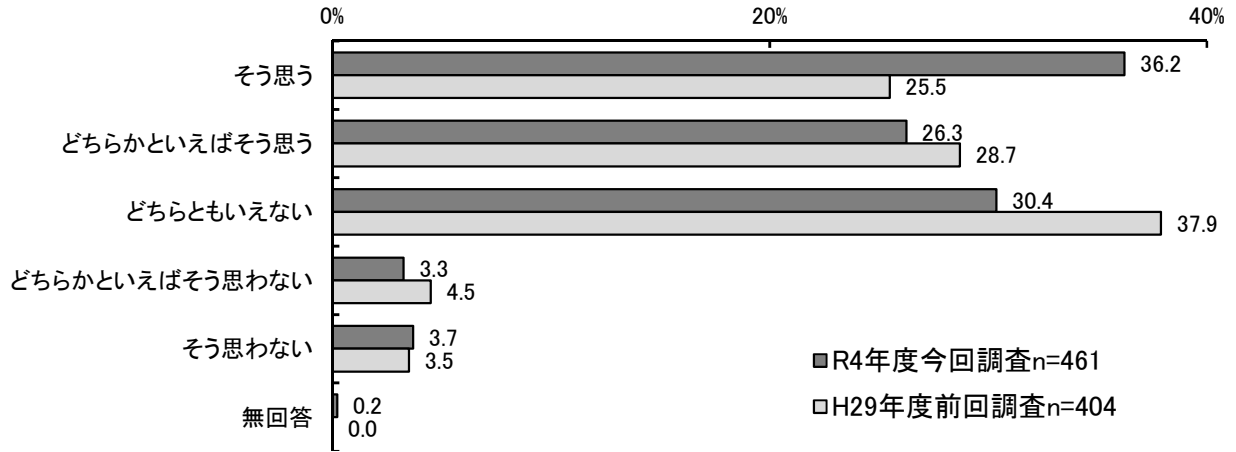
【全体、性別、学年別、地域別】



エ 少年犯罪の罰則を厳しくする必要がある

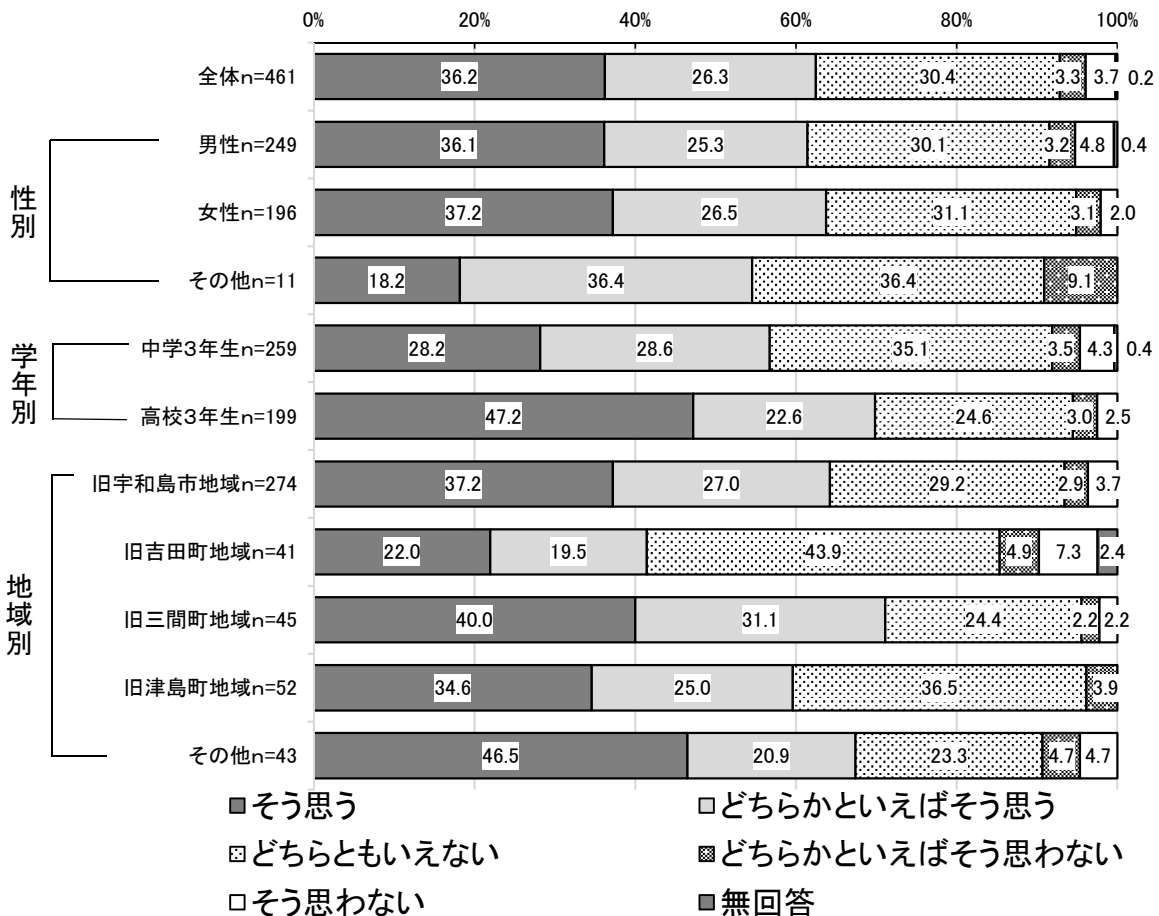
「そう思う」が最も多く、次いで「どちらともいえない」となっています。
 前回調査と比べると、「そう思う」が大きく増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「高校3年生」、地域別では「旧宇和島市」、「旧津島町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

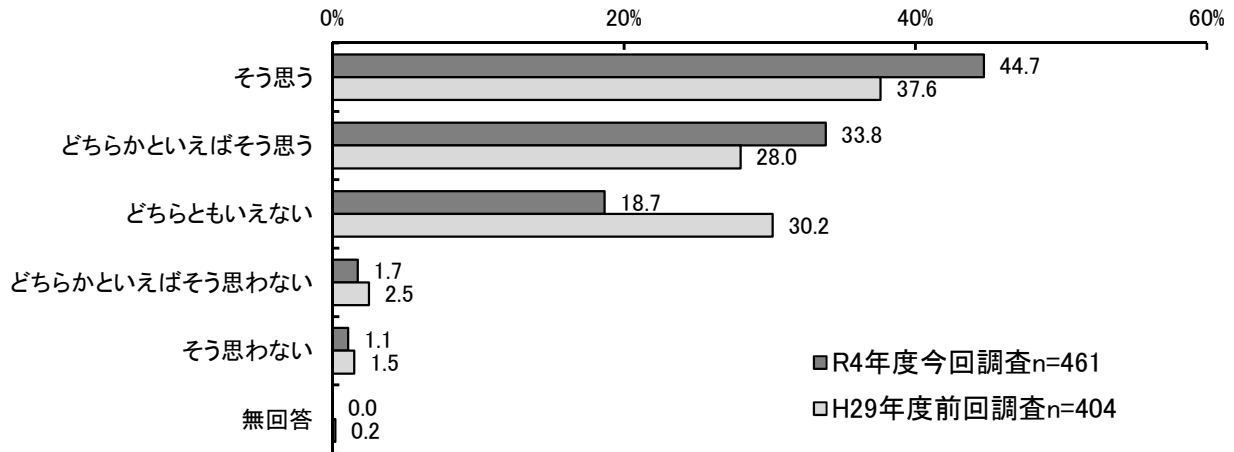
【全体、性別、学年別、地域別】



オ 児童虐待を見聞きしたら、他人といえども関係機関に通報すべきだ

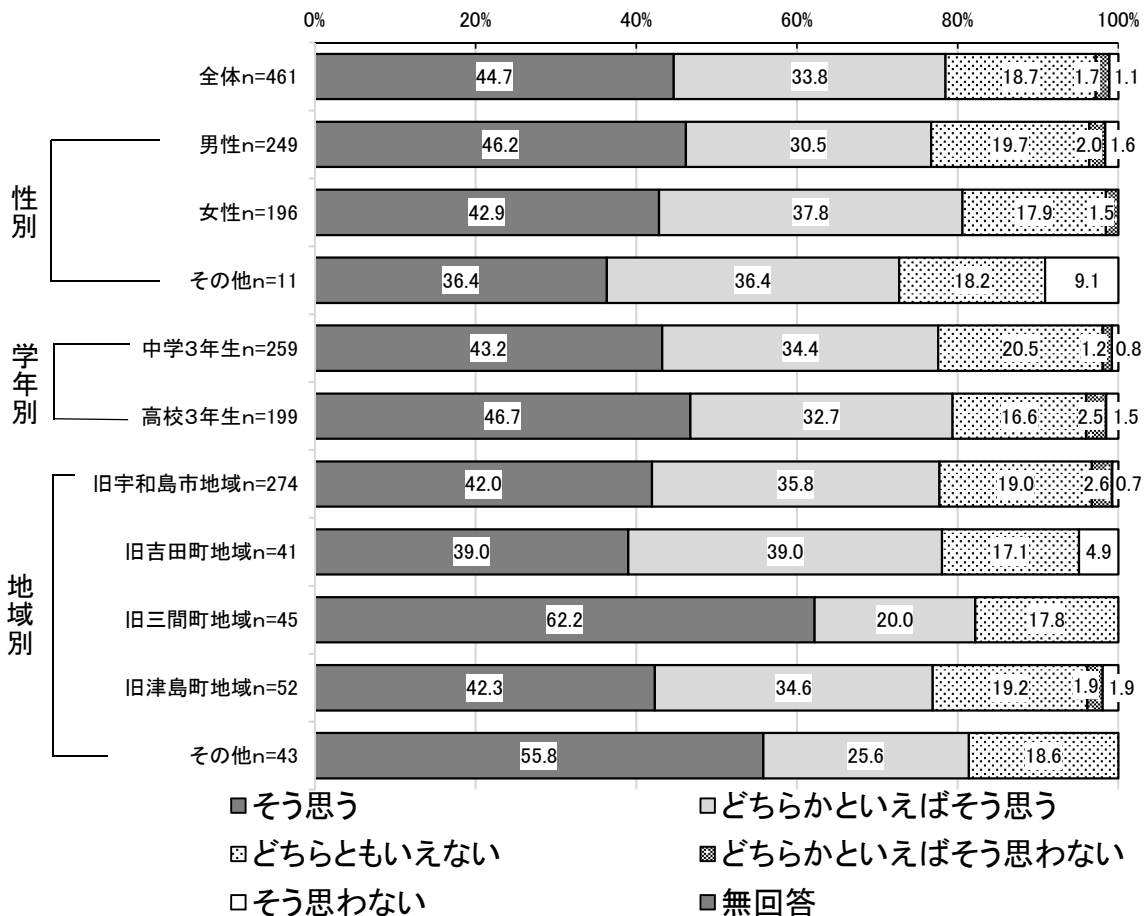
「そう思う」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。
 前回調査と比べると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」が増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「男性」、学年別では「高校3年生」、地域別では「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

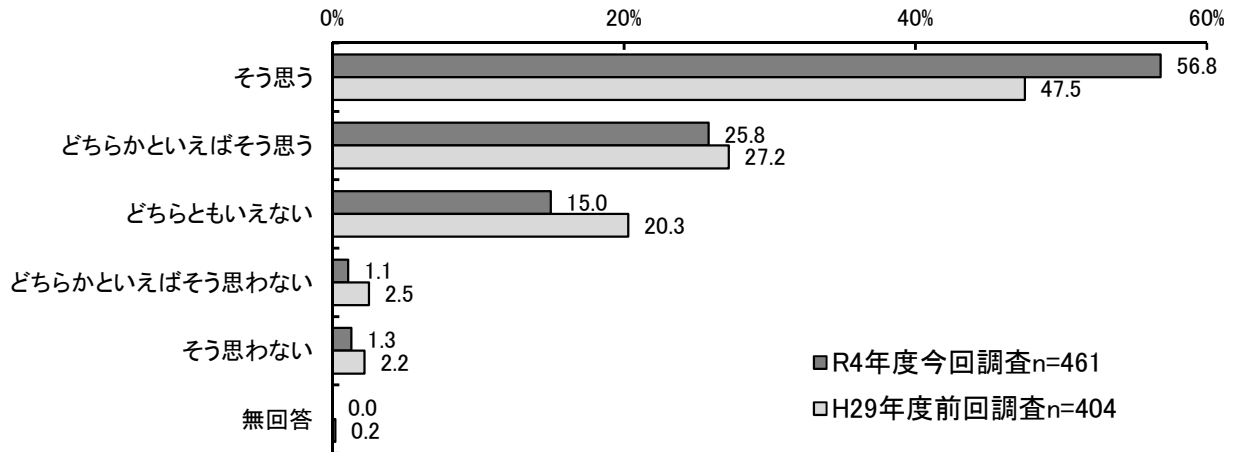
【全体、性別、学年別、地域別】



カ 収入の低い子どもが大学に進学できないのは、問題である

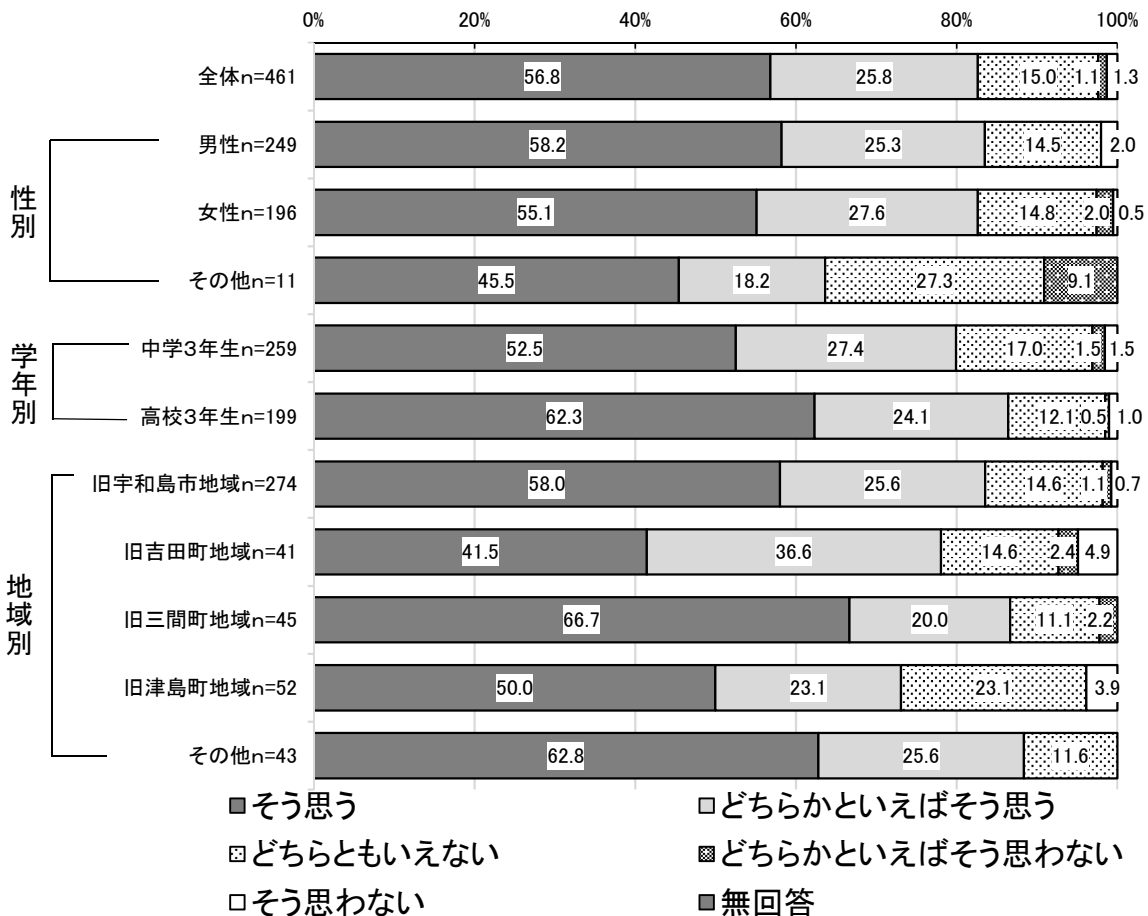
「そう思う」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。前回調査と比べると、「そう思う」が大きく増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「男性」、学年別では「高校3年生」、地域別では「旧宇和島市」、「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

【全体、性別、学年別、地域別】

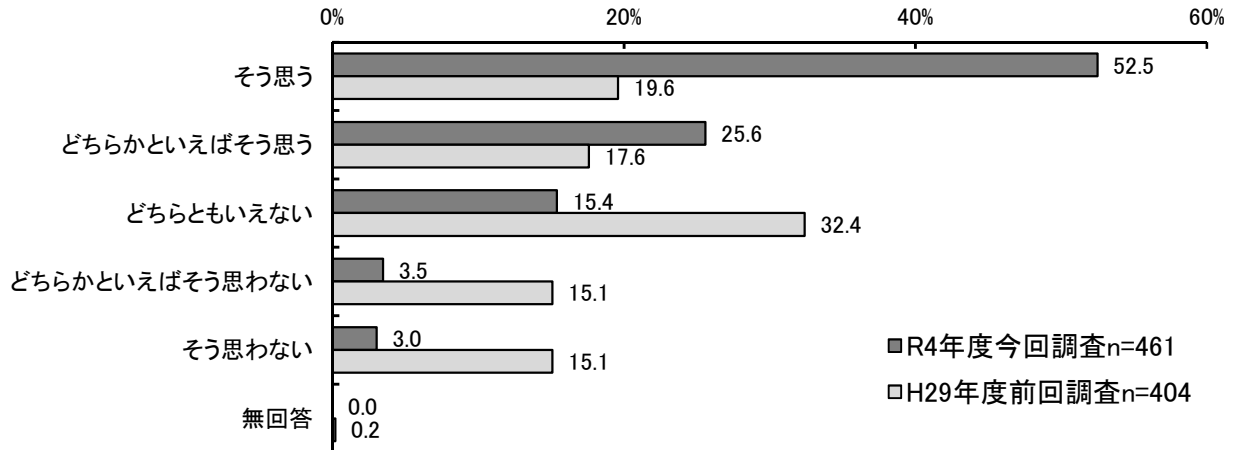


キ 不登校は本人だけの問題ではない

「そう思う」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。

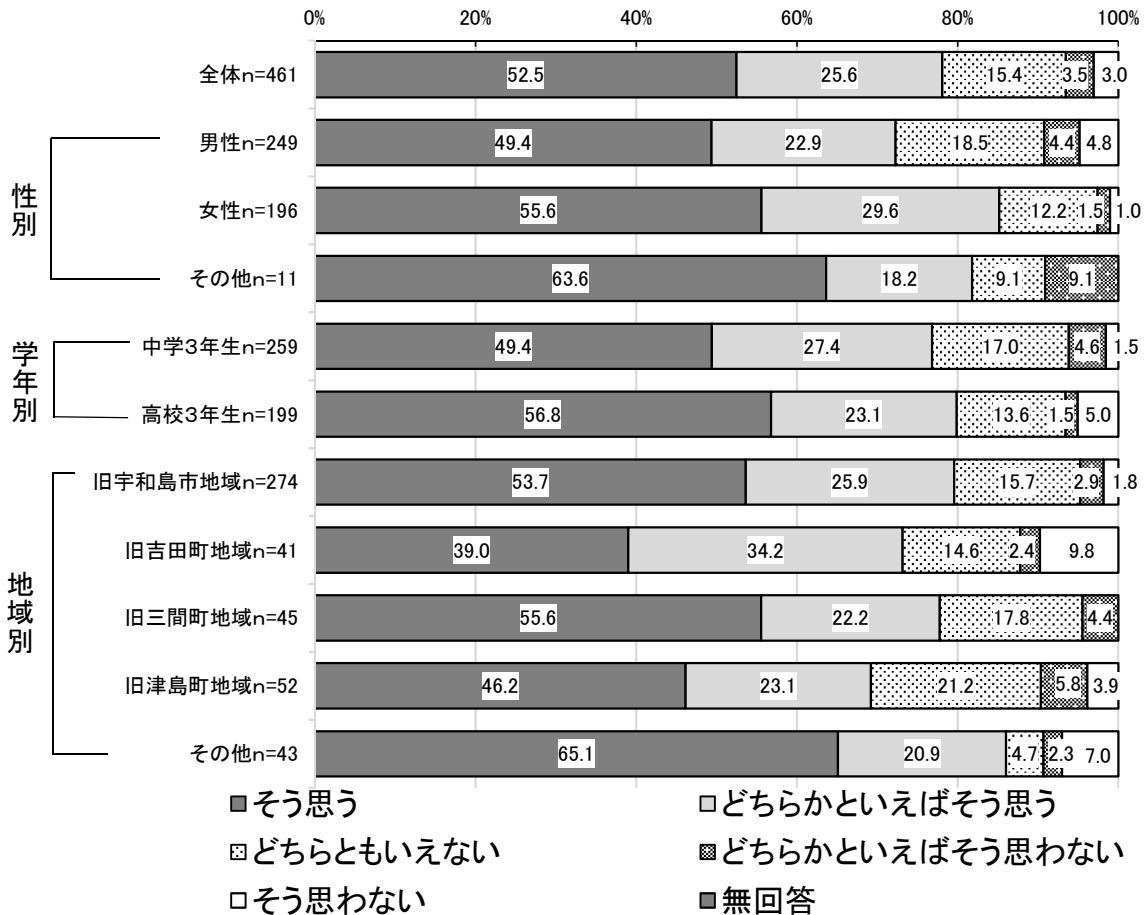
前回調査では、「不登校は本人が努力すれば克服できるはずだ」と逆説的にたずねていましたので、回答結果の傾向が異なっています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「高校3年生」、地域別では「旧宇和島市」、「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

【全体、性別、学年別、地域別】



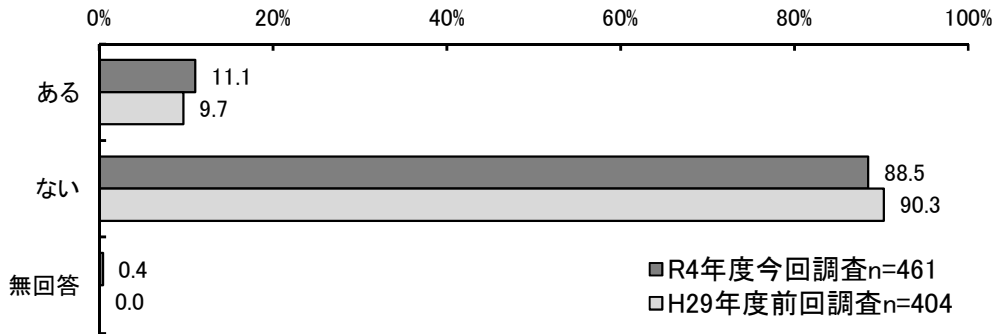
(2) いじめについて

問4 あなたは、「いじめ」をしたことがありますか。(〇は1つ)

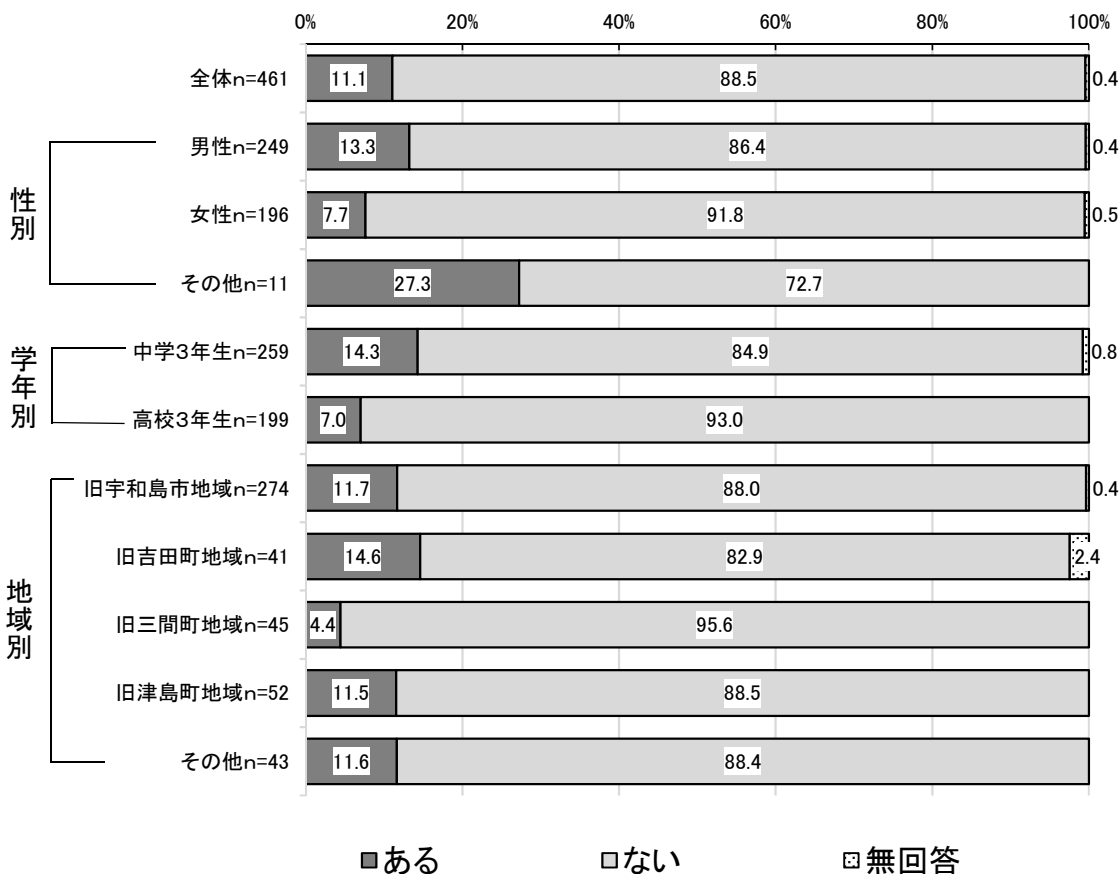
いじめをしたことがあるかをたずねたところ、「ない」が88.5%と大半を占めています。また、前回調査と比べると、「ない」が1.8ポイント減少しています。

属性別にみると、性別では「男性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧吉田町」で、「ある」の割合が全体よりも多くなっています。

【前回調査との比較】



【全体、性別、学年別、地域別】



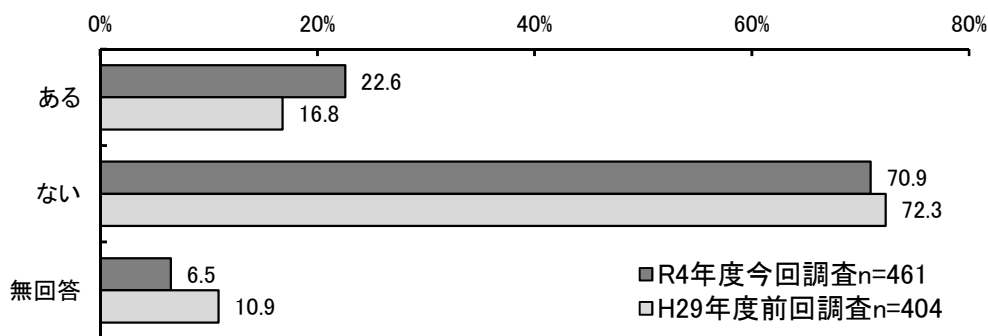
問5 あなたはいじめられたことがありますか。(〇は1つ)

いじめられたことがあるかをたずねたところ、「ない」が70.9%、「ある」が22.6%となっています。

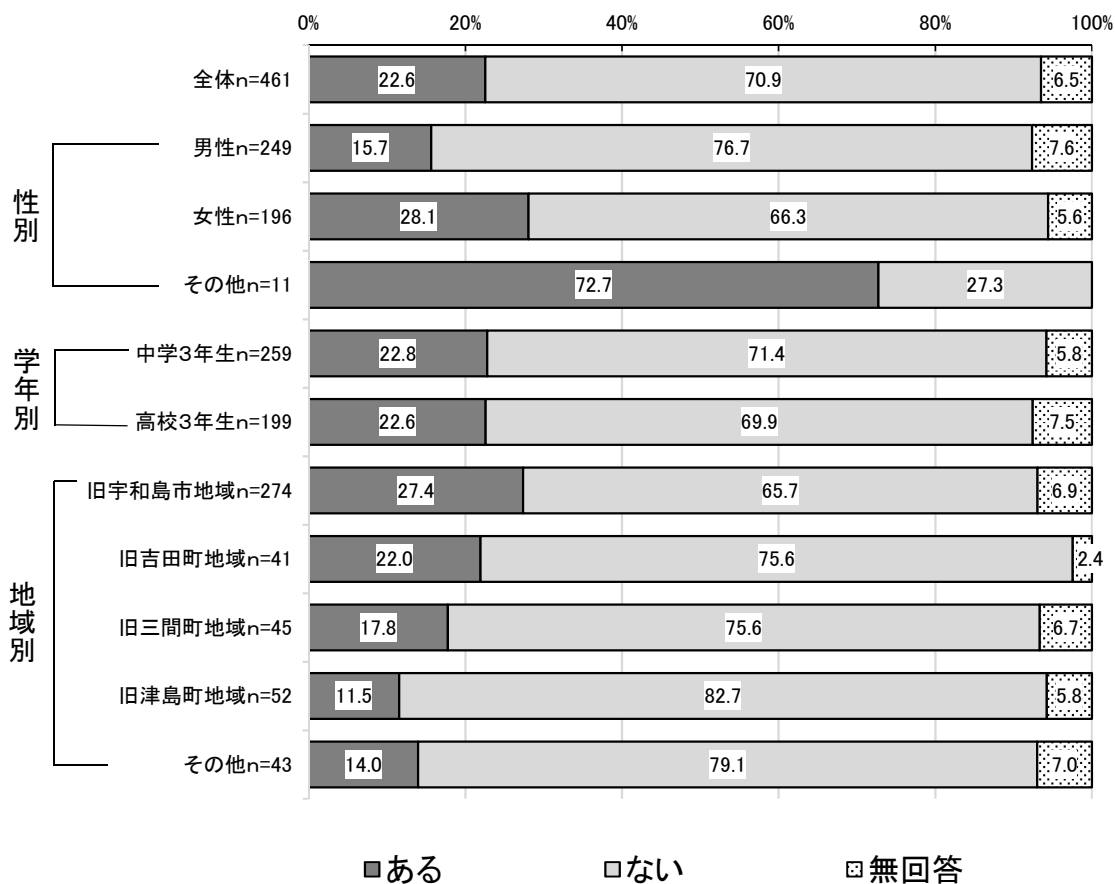
前回調査と比べると、「ある」が5.8ポイント増加しています。

属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧宇和島市」で、「ある」の割合が全体よりも多くなっています。一方、性別の「その他」は、「ある」の割合が突出しています。いじめの実態の把握と解決に向けての取組が求められます。

【前回調査との比較】



【全体、性別、学年別、地域別】



問5で「1 ある」と答えた方にお聞きします。

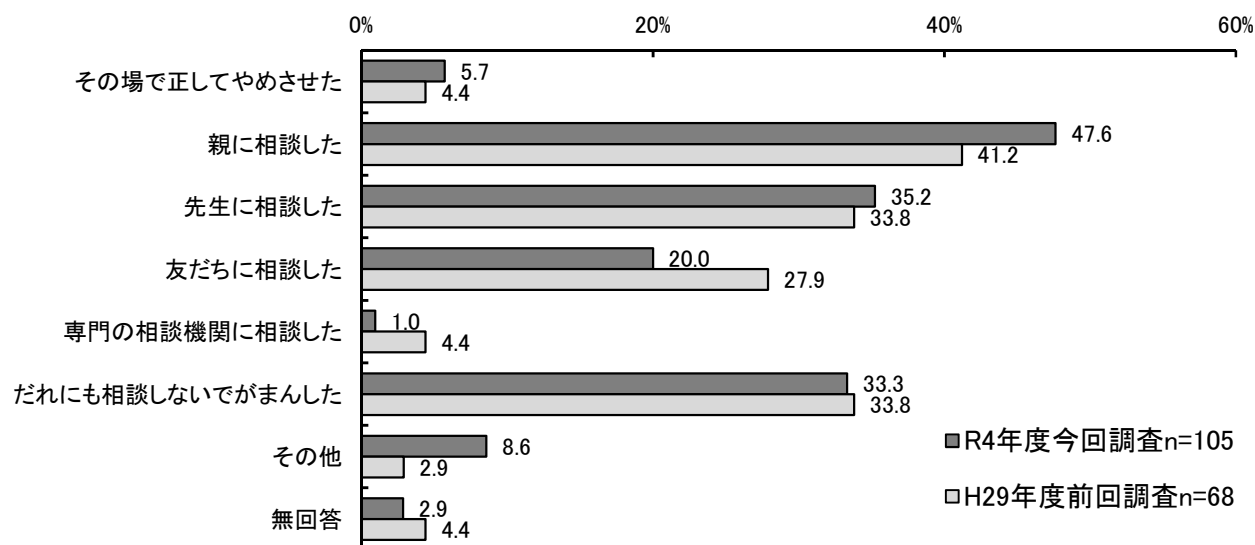
問5-1 いじめられたとき、どのように対処しましたか。(〇はいくつでも)

いじめられたときの対処法をたずねたところ、「親に相談した」(47.6%)が最も多く、次いで「先生に相談した」(35.2%)、「だれにも相談しないでがまんした」(33.3%)となっています。

前回調査と比べると、「親に相談した」が6.4ポイント増加しています。

属性別にみると、地域別では、「旧津島町」で「だれにも相談しないでがまんした」が6割を超えています。また、「専門の相談機関に相談した」「旧宇和島市」で1.3%、専門機関との連携を強化することや相談機関の周知など対策の余地があります。

【前回調査との比較】



【全体、性別、学年別、地域別】

	その場で正してやめさせた	親に相談した	先生に相談した	友だちに相談した	専門の相談機関に相談した	だれにも相談しないでがまんした	その他	無回答
全体(n=105)	5.7	47.6	35.2	20.0	1.0	33.3	8.6	2.9
【性別】								
男性(n=39)	10.3	28.2	23.1	7.7	2.6	38.5	10.3	2.6
女性(n=55)	1.8	63.6	47.3	29.1	0.0	29.1	7.3	3.6
その他(n=8)	12.5	37.5	12.5	25.0	0.0	37.5	12.5	0.0
【学年別】								
中学3年生(n=59)	10.2	44.1	35.6	18.6	1.7	35.6	10.2	1.7
高校3年生(n=45)	0.0	53.3	35.6	22.2	0.0	31.1	6.7	4.4
【地域別】								
旧宇和島市地域(n=75)	6.7	53.3	41.3	20.0	1.3	30.7	8.0	2.7
旧吉田町地域(n=9)	11.1	33.3	11.1	22.2	0.0	22.2	22.2	0.0
旧三間町地域(n=8)	0.0	50.0	37.5	12.5	0.0	37.5	12.5	0.0
旧津島町地域(n=6)	0.0	16.7	0.0	33.3	0.0	66.7	0.0	0.0
その他(n=6)	0.0	33.3	33.3	16.7	0.0	50.0	0.0	16.7
第1位								
第2位								

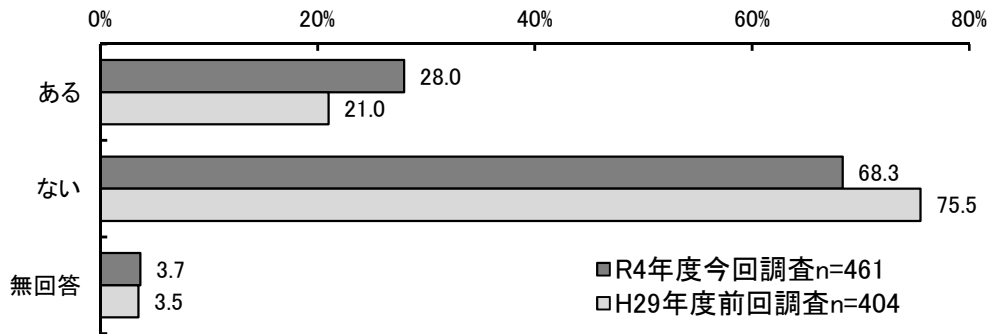
問6 あなたは、いじめを見たことがありますか。(〇は1つ)

いじめを見たことがあるかをたずねたところ、「ない」が68.3%、「ある」が28.0%となっています。

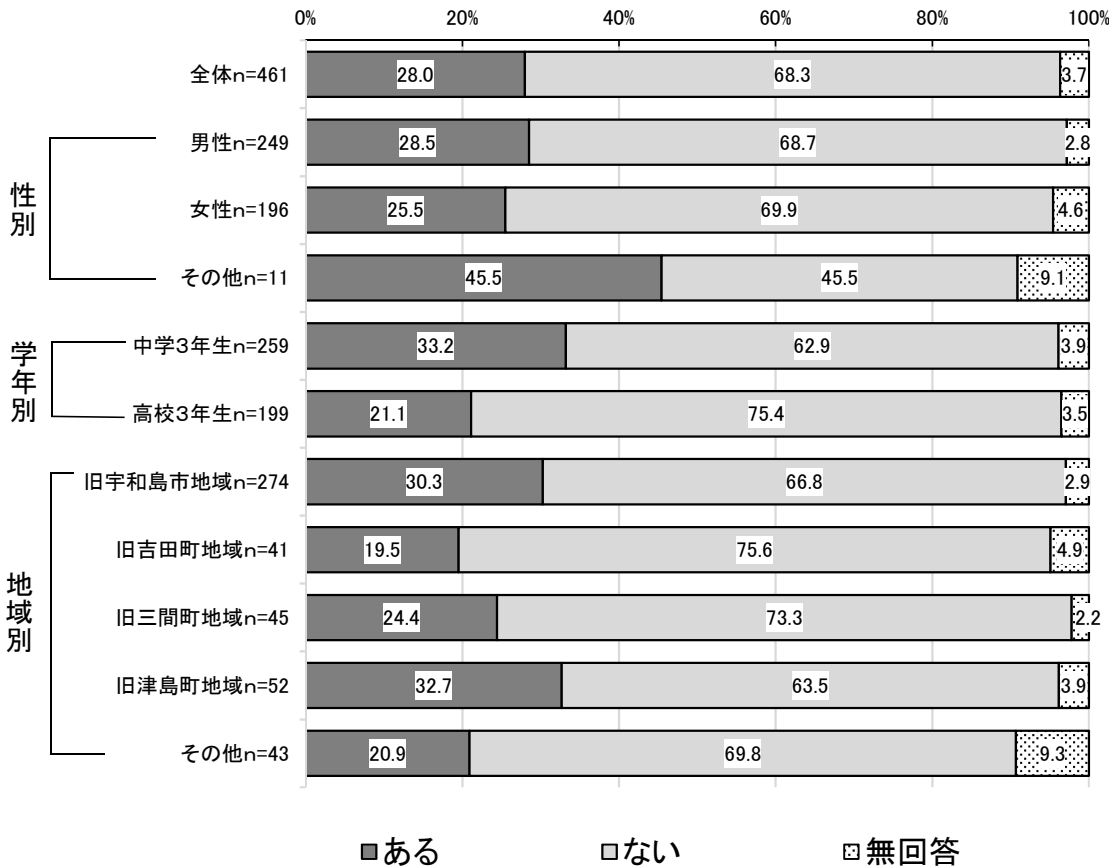
前回調査と比べると、「ない」が7.2ポイント減少し、「ある」が7.0ポイント増加しています。

属性別にみると、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧宇和島市」と「旧津島町」で、いじめを見たことがある人の割合が多く、潜在的ないじめの実態把握などさらなる対応が求められます。

【前回調査との比較】



【全体、性別、学年別、地域別】



【問6で「1 ある」と答えた方にお聞きします。】

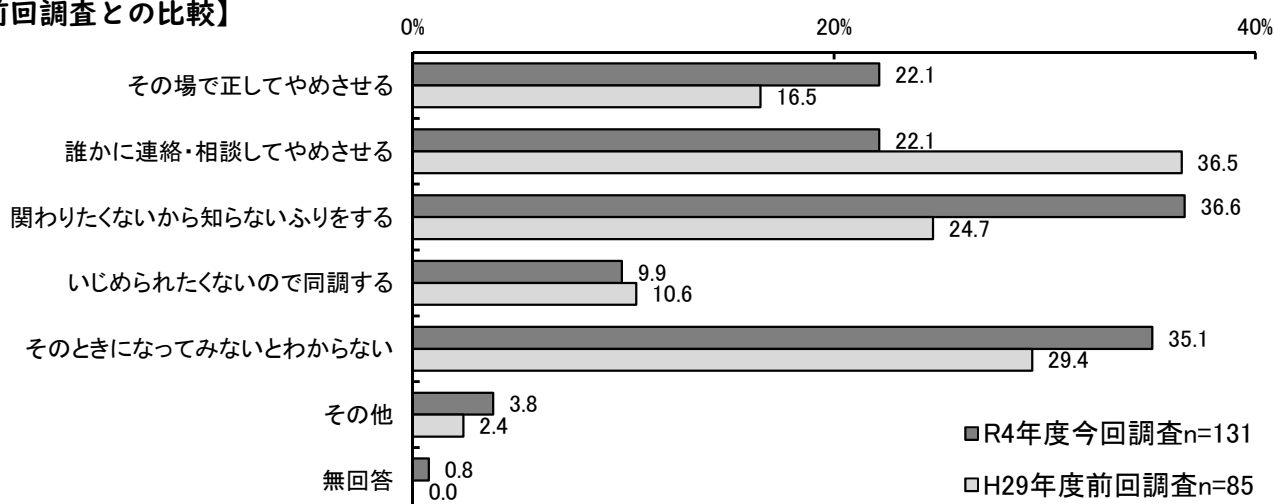
問6—1 いじめを見たとき、どのように対処しましたか。(〇はいくつでも)

いじめを見た時の対処法についてたずねたところ、「関わりたくないから知らないふりをする」(36.6%)が最も多く、次いで「そのときになってみないとわからない」(35.1%)となっています。

前回調査と比べると、「誰かに連絡・相談してやめさせる」が14.4ポイント減少し、「関わりたくないから知らないふりをする」が11.9ポイント増加しています。

属性別にみると、学年別では『高校3年生』、地域別では「旧宇和島市」と「旧吉田町」で、「そのときになってみないとわからない」が多くなっています。いじめに対する問題意識の啓発やいじめを目撃したときの行動力を促す環境づくりなどが必要となってきます。

【前回調査との比較】



【全体、性別、学年別、地域別】

	その場で正してやめさせる	誰かに連絡・相談してやめさせる	関わりたくないから知らないふりをする	いじめられたくないのと同調する	そのときになってみないとわからない	その他	無回答
全体(n=105)	22.1	22.1	36.6	9.9	35.1	3.8	0.8
【性別】							
男性(n=71)	26.8	18.3	38.0	11.3	43.7	4.2	0.0
女性(n=50)	14.0	30.0	36.0	6.0	26.0	4.0	2.0
その他(n=5)	40.0	0.0	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0
【学年別】							
中学3年生(n=86)	22.1	18.6	38.4	11.6	36.1	4.7	1.2
高校3年生(n=42)	23.8	31.0	33.3	4.8	35.7	2.4	0.0
【地域別】							
旧宇和島地域(n=83)	23.8	31.0	33.3	4.8	35.7	2.4	0.0
旧吉田町地域(n=8)	0.0	0.0	50.0	12.5	62.5	0.0	0.0
旧三間町地域(n=11)	36.4	45.5	9.1	0.0	9.1	18.2	0.0
旧津島町地域(n=17)	23.5	23.5	41.2	17.7	35.3	11.8	0.0
その他(n=9)	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
第1位							
第2位							

3 インターネット上の人権侵害について

(1) インターネットによる人権侵害について

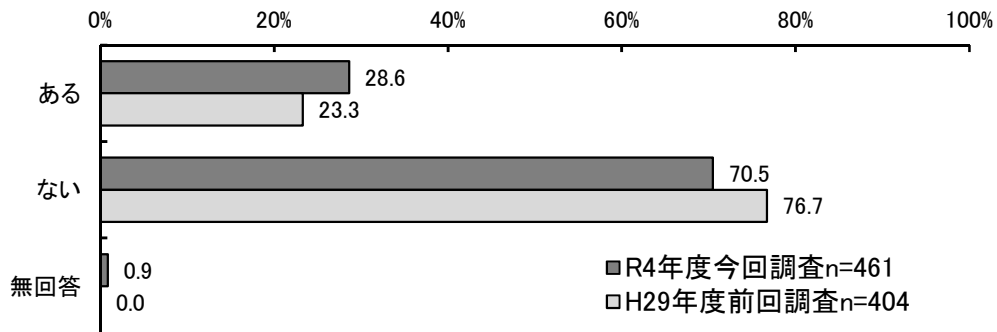
問7 インターネットにより人権がおかされることについての質問です。あなたの身の回りで、インターネットを使って、人権がおかされた事案を見た（聞いた）ことがありますか。（〇は1つ）

インターネットを使って、人権がおかされた事案を見た（聞いた）ことがあるかをたずねたところ、「ある」が28.6%、「ない」が70.5%となっています。

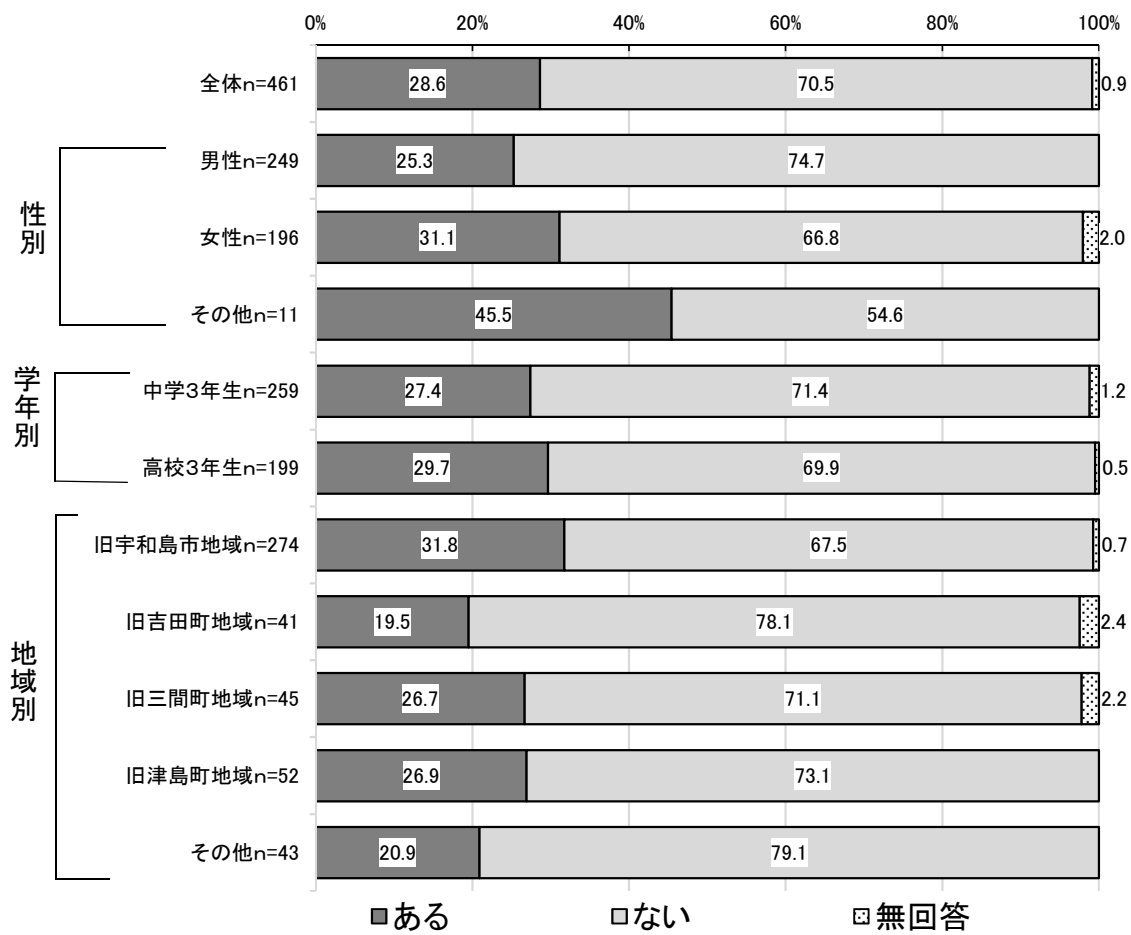
前回調査と比べると、「ある」が5.3ポイント増加しています。

属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「高校3年生」、地域別では「旧宇和島市」で「ある」の割合が多くなっています。

【前回調査との比較】



【全体、性別、学年別、地域別】



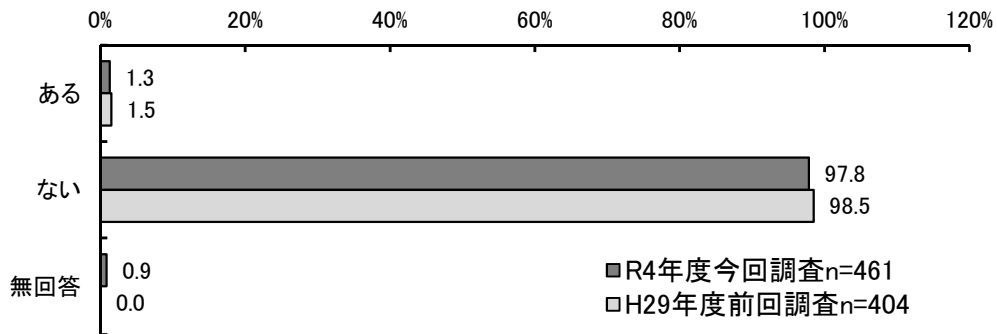
問8 インターネットを使って、他の人の人権をおかしたことがありますか。(〇は1つ)

インターネットを使って、他の人の人権をおかしたことがあるかをたずねたところ、「ない」が97.8%と大半を占めています。

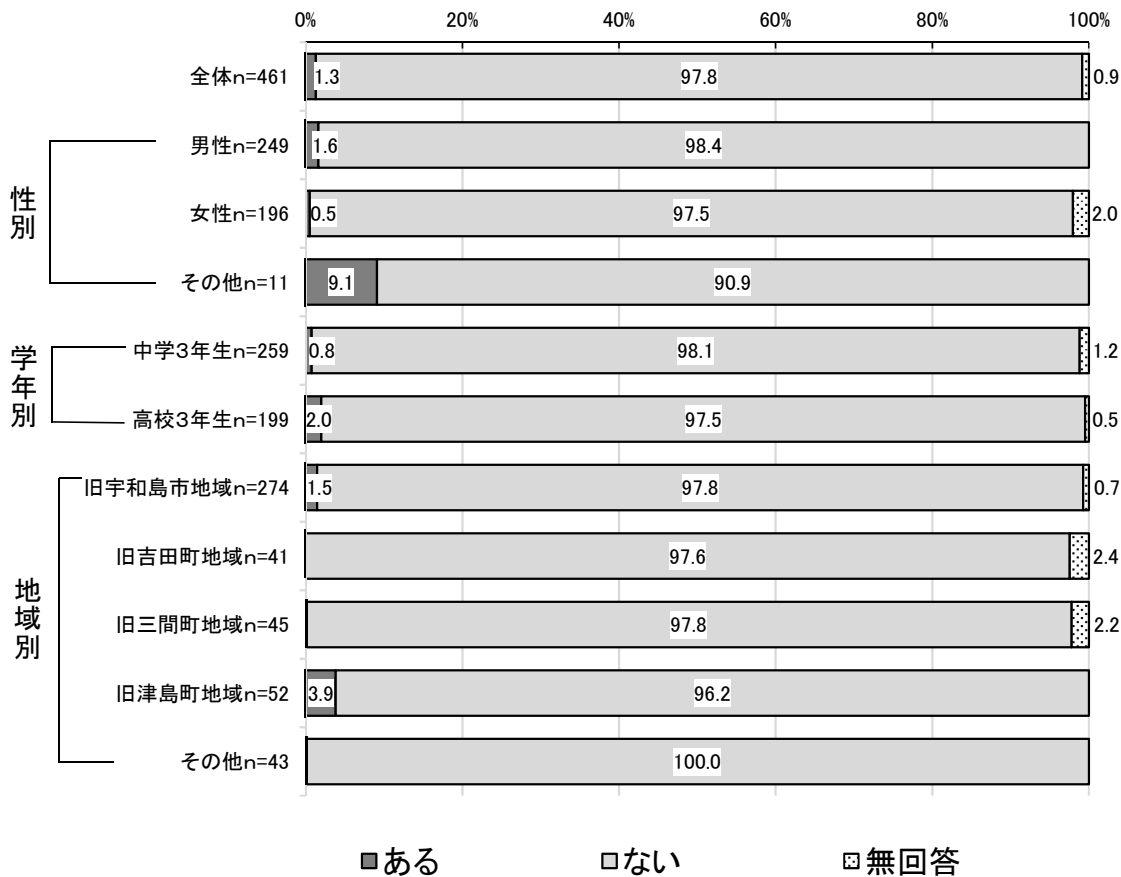
前回調査と比べても大きな差はありません。

属性別にみると、すべての属性において、「ない」が大半を占めています。「ある」については、性別では「その他」で9.1%、地域別では「旧津島町地域」で3.9%と割合が全体よりも多くなっています。

【前回調査との比較】



【全体、性別、学年別、地域別】



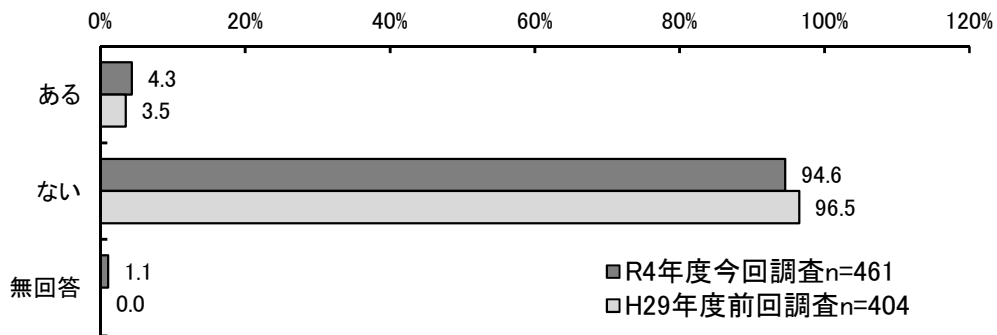
問9 インターネットを使って、自己的人権がおかされたことがありますか。(〇は1つ)

反対に、インターネットを使って、自己的人権がおかされたことがあるかをたずねたところ、「ある」が4.3%、「ない」が94.6%となっています。

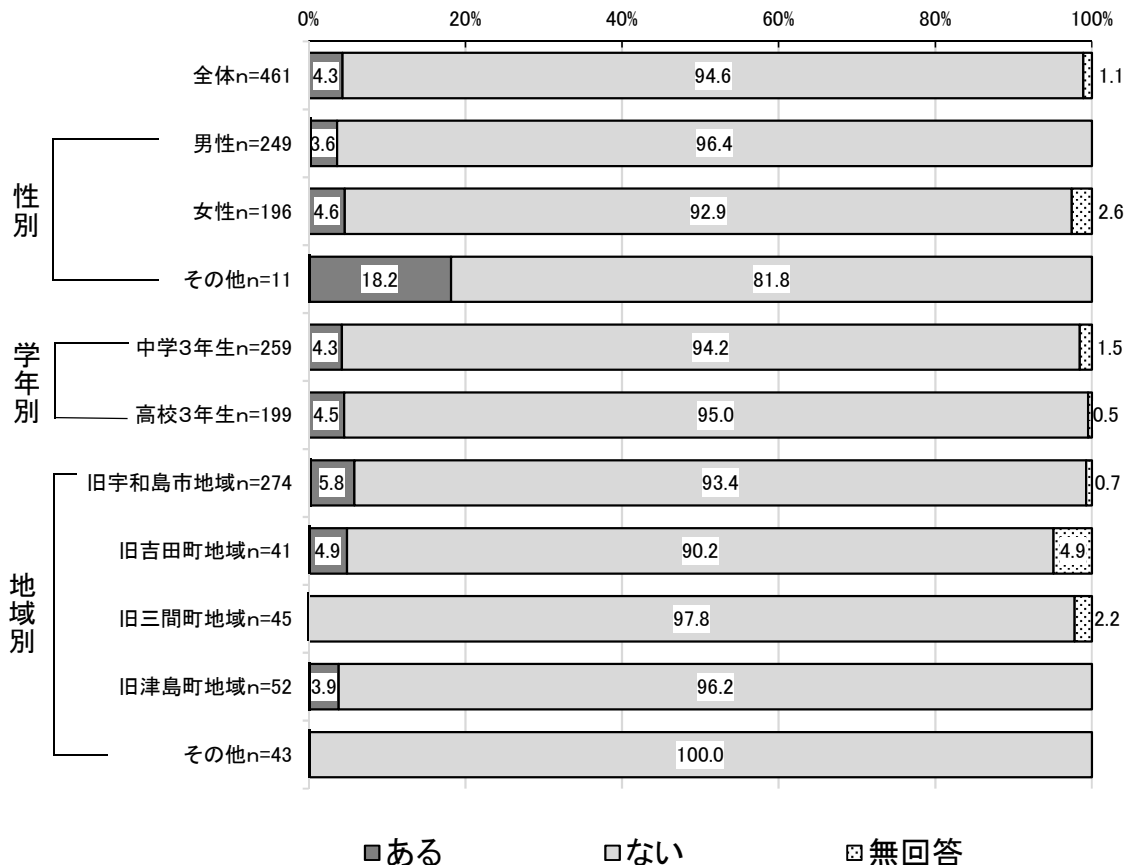
前回調査と比べると、「ない」が1.9ポイント減少しています。

属性別にみると、自己的人権侵害を受けたことが「ある」が、性別では「女性」、学年別では「高校3年生」、地域別では「旧宇和島市」と「旧吉田町」で割合が全体よりも多くなっています。一方、性別の「その他」は、「ある」の割合が突出しています。インターネットを利用しての人権侵害に関する教育を推進し、相談機関を周知するなど、今後の対策が求められます。

【前回調査との比較】



【全体、性別、学年別、地域別】

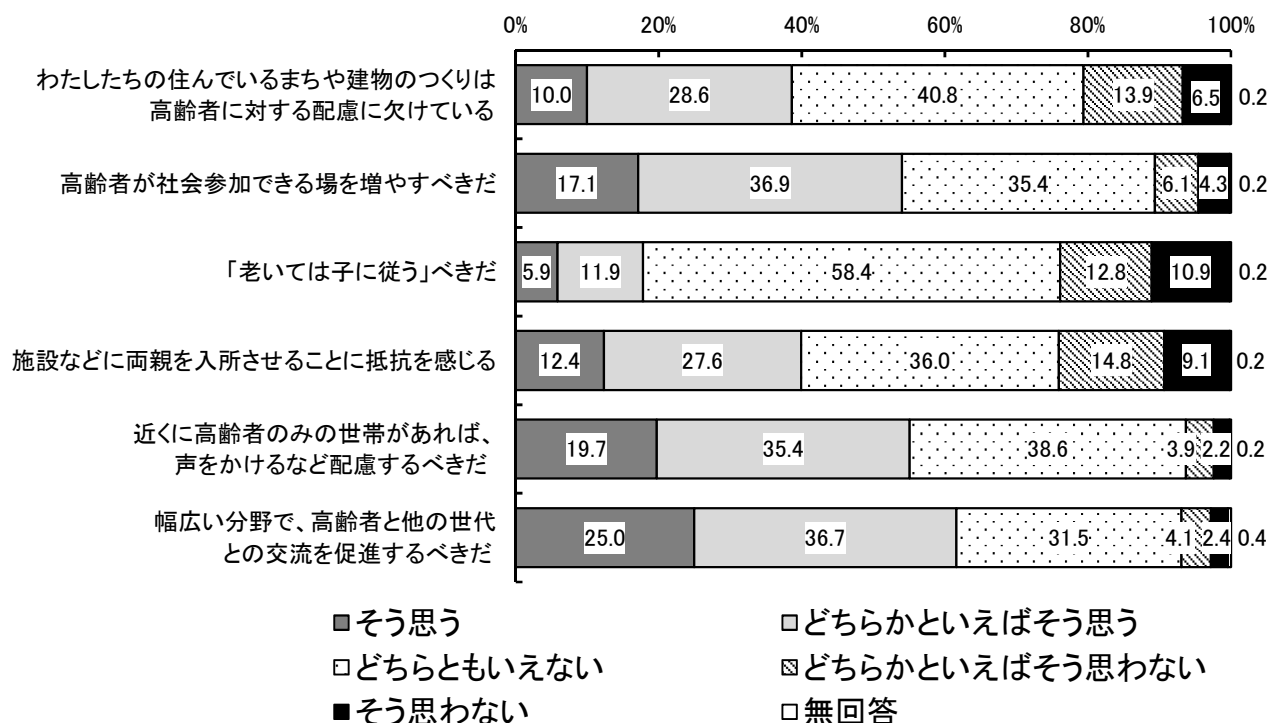


4 高齢者の人権問題について

(1) 高齢者の人権問題に関する考え

問 10 高齢者の人権に関する次のような意見について、あなたはどのように思いますか。
(〇は項目ごとに1つずつ)

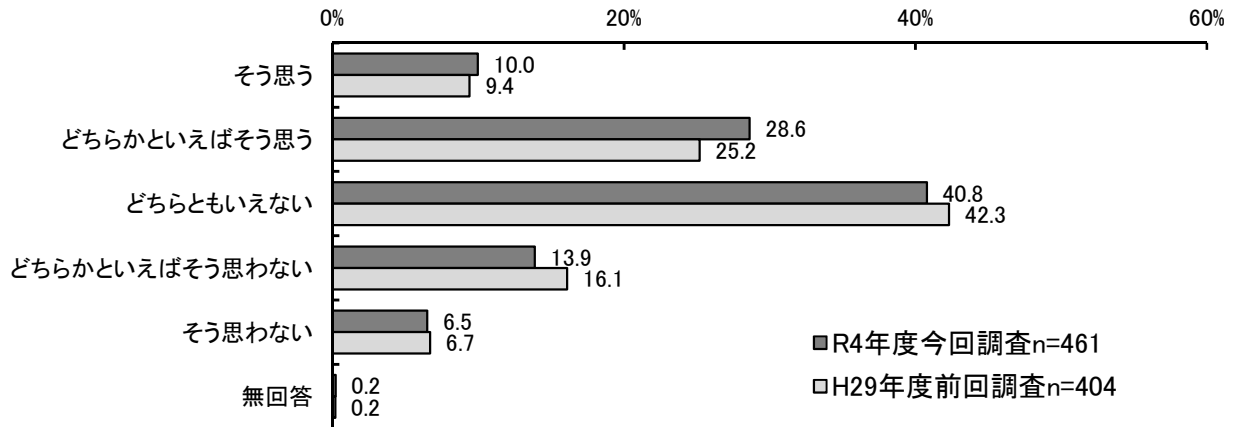
高齢者の人権問題について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合をみると、「幅広い分野で、高齢者との交流を促進すべきだ」(61.7%)、「近くに高齢者のみの世帯があれば、声をかけるなど配慮すべきだ」(55.1%)、「高齢者が社会参加できる場を増やすべきだ」(54.0%)が多くなっています。高齢者のみの世帯への声掛けや、他の世代との交流、社会参加できる場を増やすことなどについて、肯定的な意見が多い結果となっています。



ア わたしたちの住んでいるまちや建物のつくりは高齢者に対する配慮に欠けている

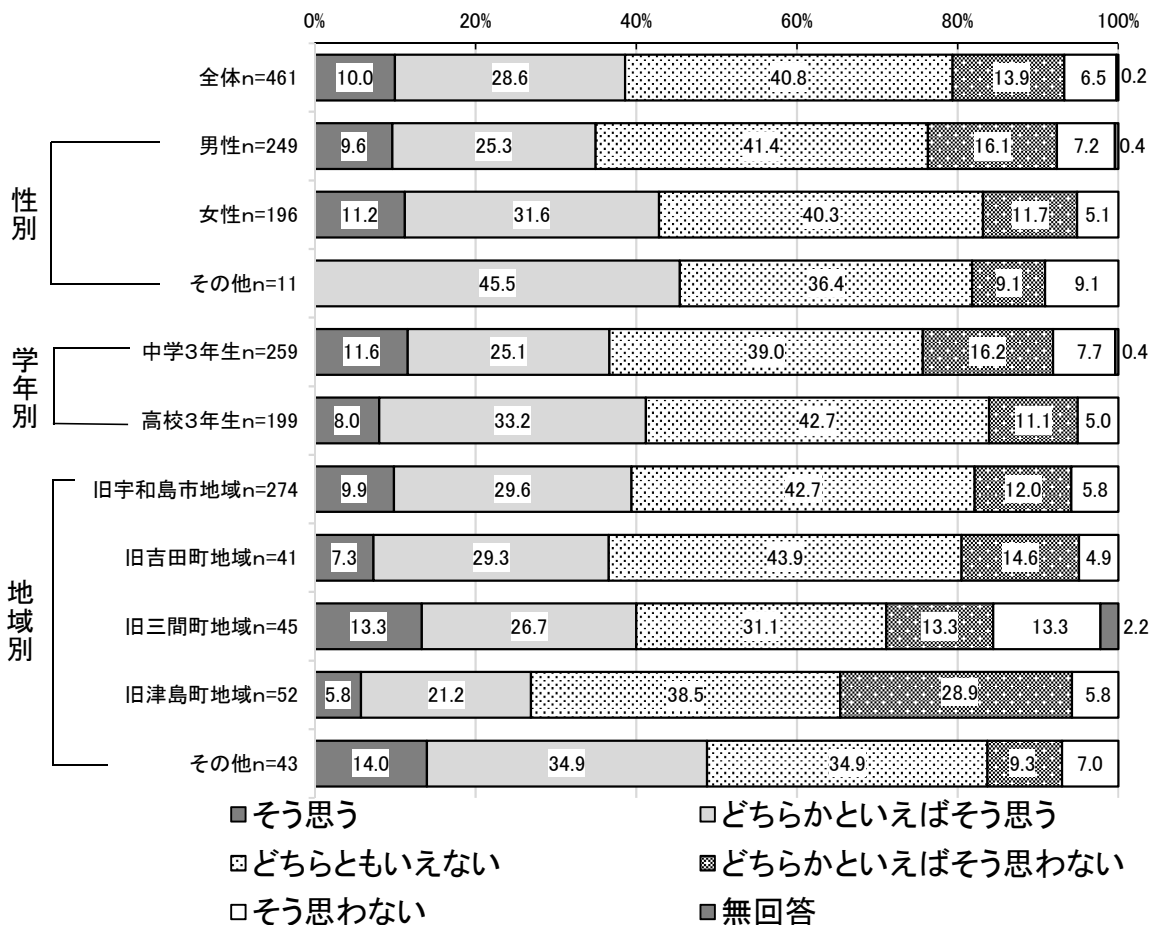
「どちらともいえない」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。前回調査と比べると、「どちらかといえばそう思う」が増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

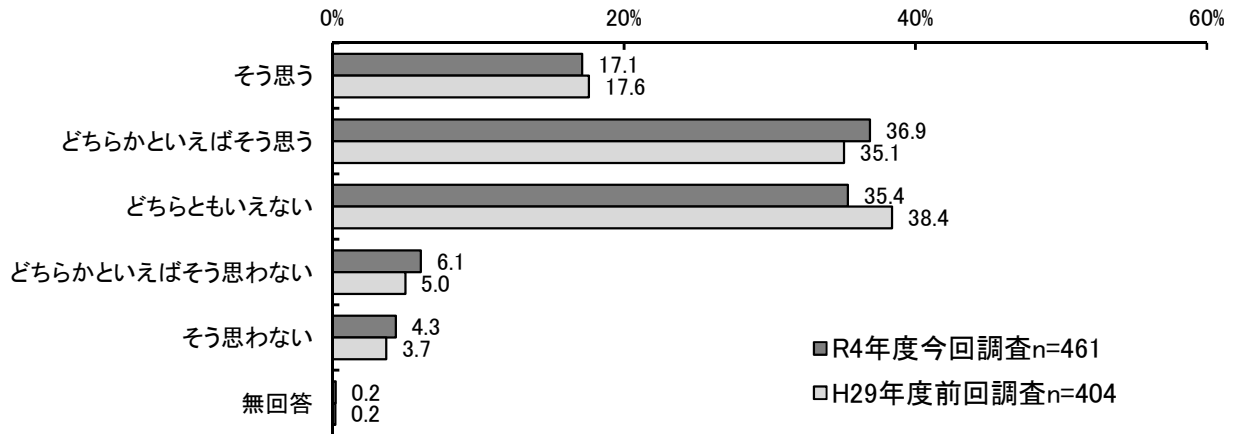
【全体、性別、学年別、地域別】



イ 高齢者が社会参加できる場を増やすべきだ

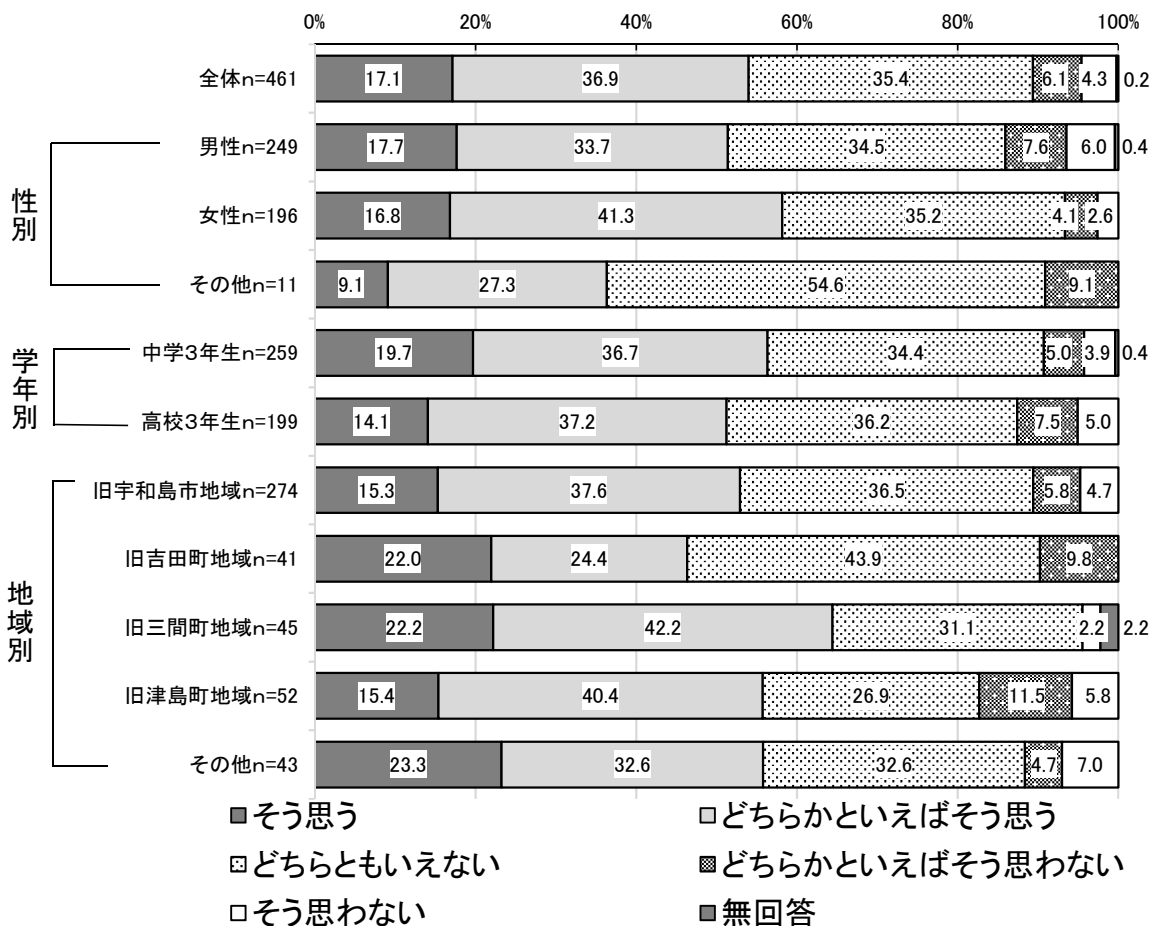
「どちらかといえばそう思う」が最も多く、次いで「どちらともいえない」となっています。前回調査と比べると、「どちらかといえばそう思う」が増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「男性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧吉田町」、「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

【全体、性別、学年別、地域別】

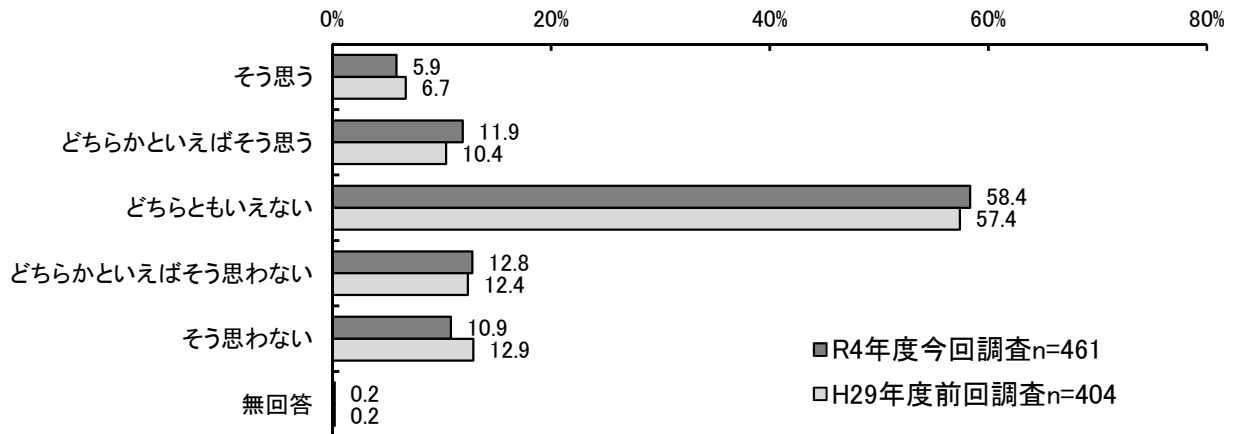


ウ「老いては子に従う」べきだ

「どちらともいえない」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思わない」となっています。

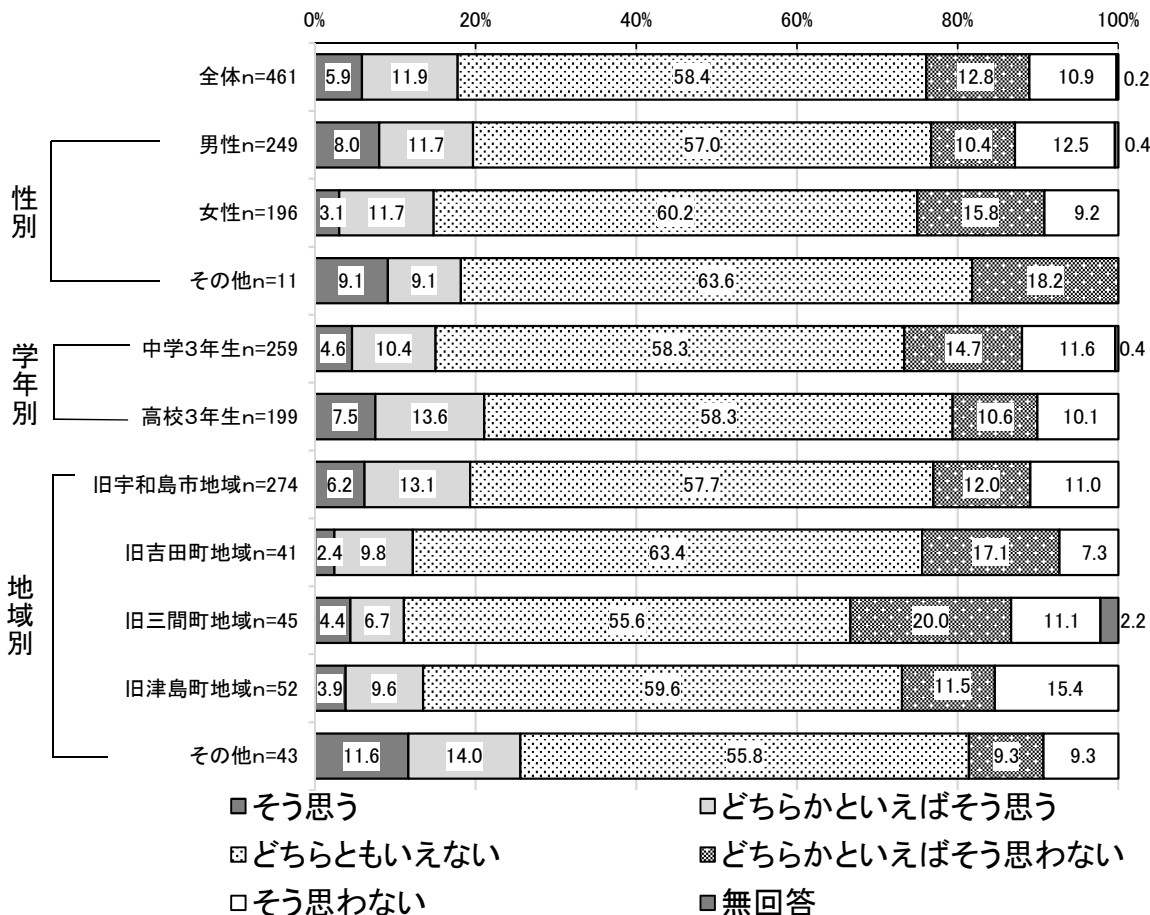
前回調査と比べると、「どちらかといえばそう思う」が増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「男性」、学年別では「高校3年生」、地域別では「旧宇和島市」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

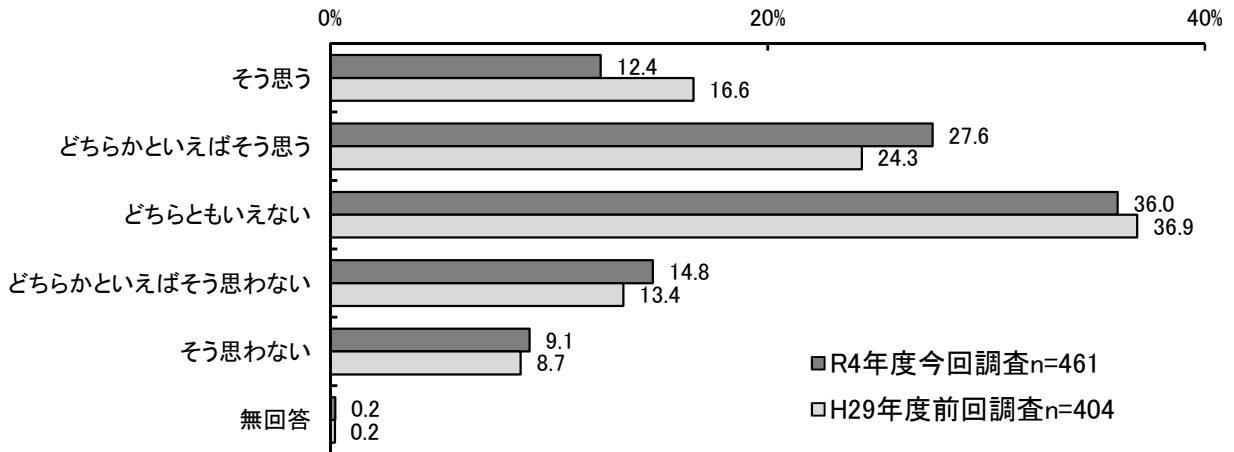
【全体、性別、学年別、地域別】



エ 施設などに両親を入所させることに抵抗を感じる

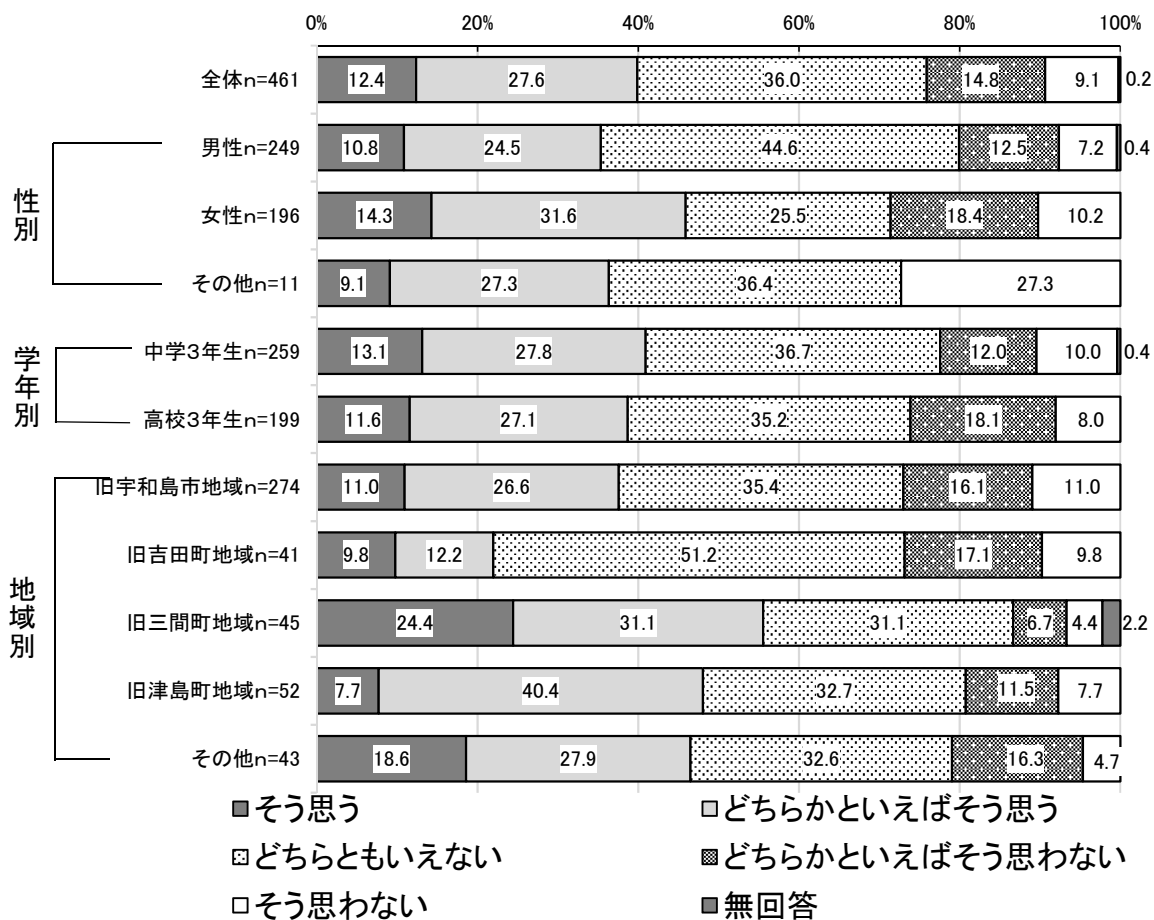
「どちらともいえない」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。前回調査と比べると、「どちらかといえばそう思う」が増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

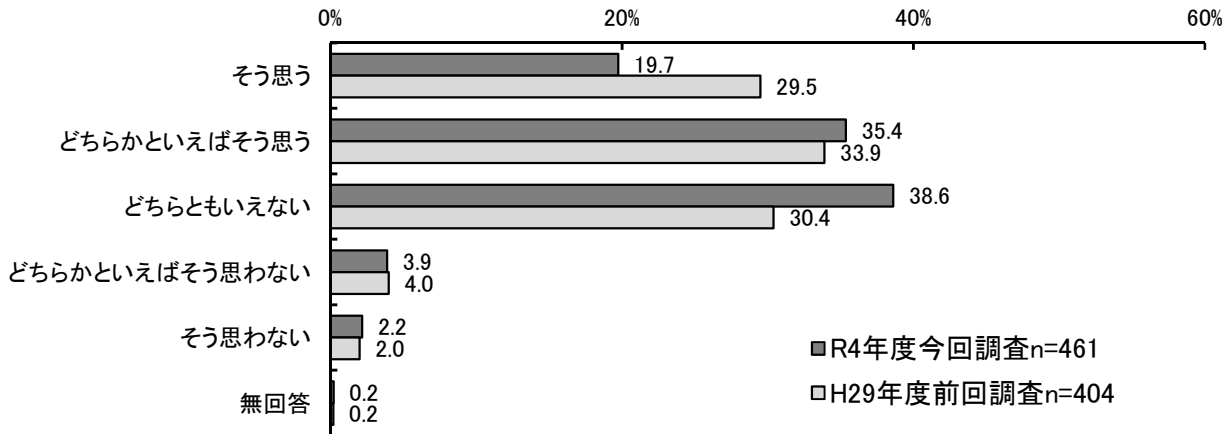
【全体、性別、学年別、地域別】



オ 近くに高齢者のみの世帯があれば、声をかけるなど配慮すべきだ

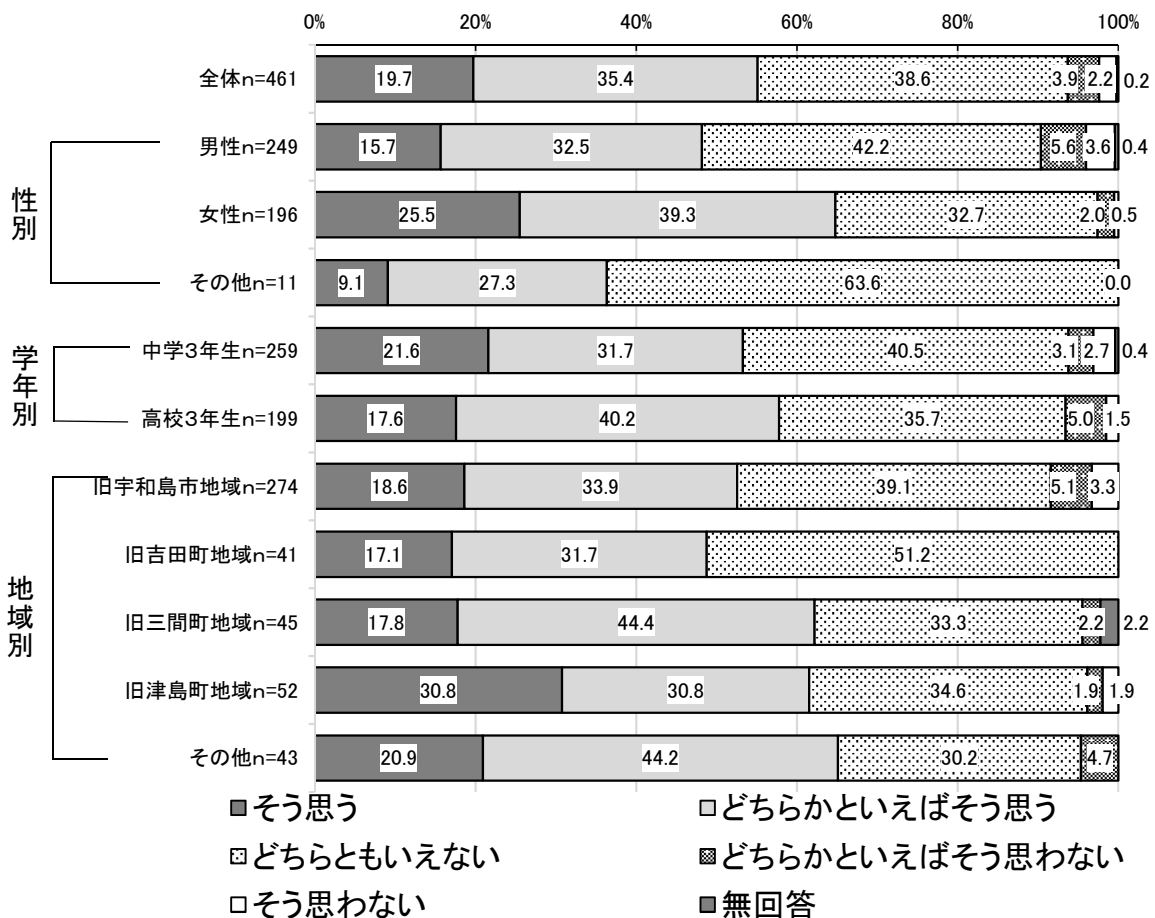
「どちらともいえない」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。前回調査と比べると、「どちらともいえない」が大きく増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧津島町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

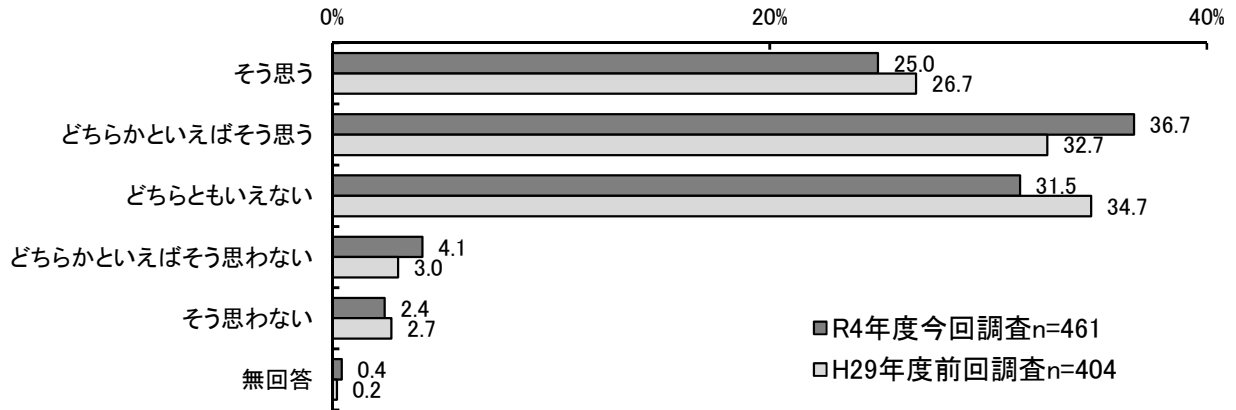
【全体、性別、学年別、地域別】



カ 幅広い分野で、高齢者と他の世代との交流を促進するべきだ

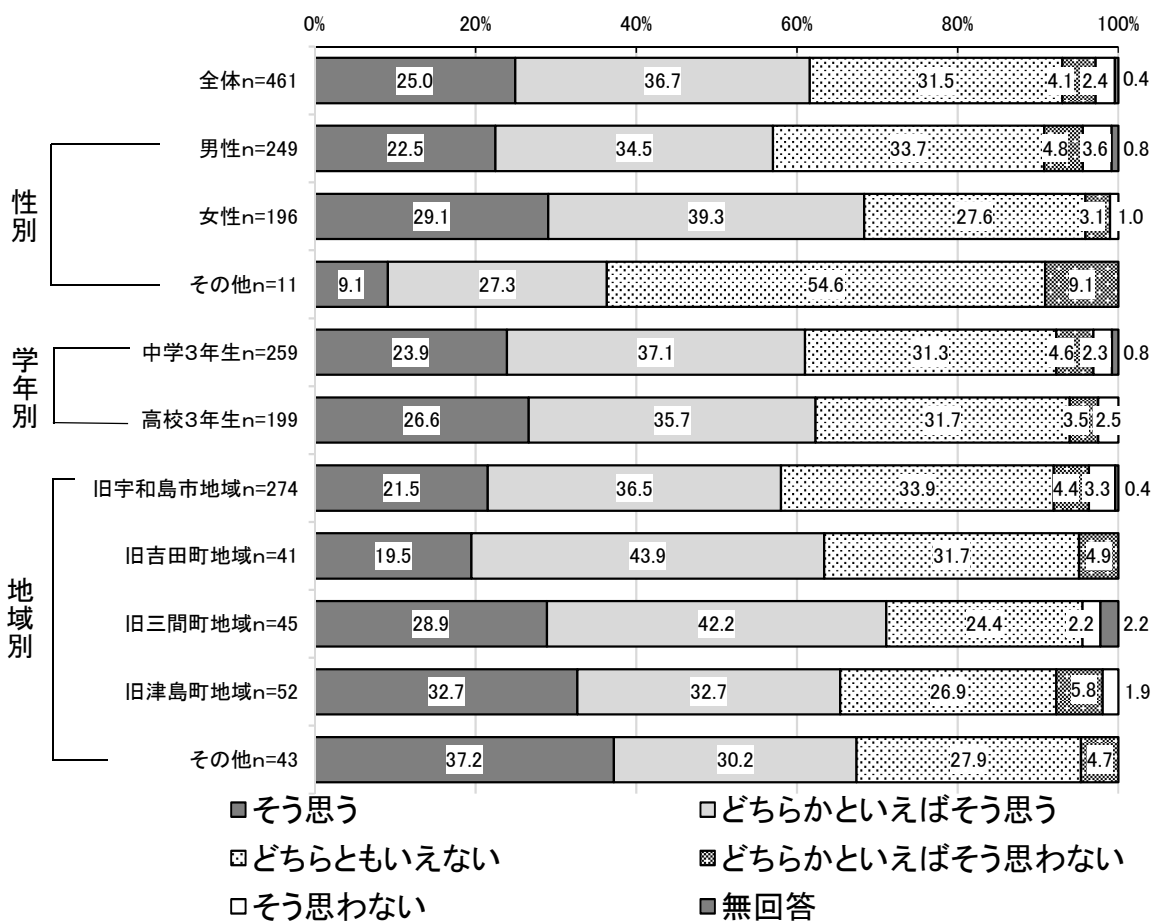
「どちらかといえばそう思う」が最も多く、次いで「どちらともいえない」となっています。前回調査と比べると、「どちらかといえばそう思う」が増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「高校3年生」、地域別では「旧三間町」、「旧津島町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

【全体、性別、学年別、地域別】

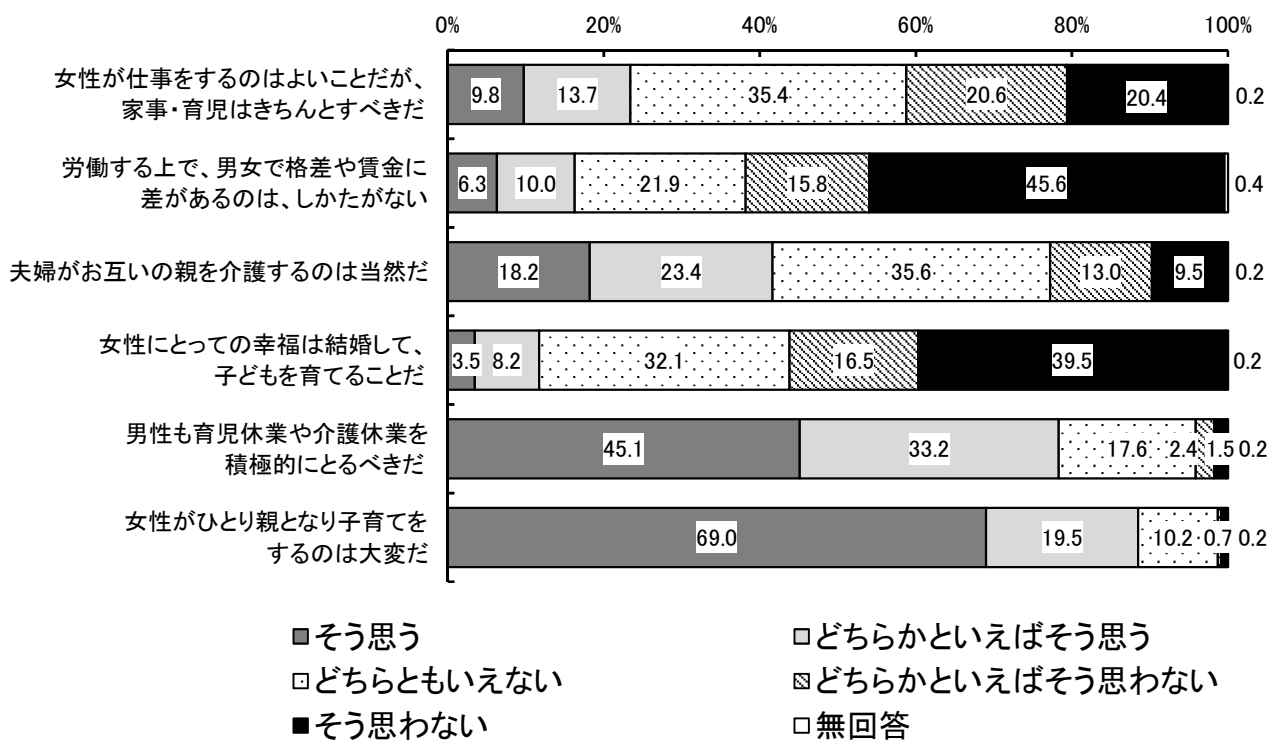


5 女性の人権問題について

(1) 女性の人権問題に関する考え

問 11 女性の人権に関する次のような意見について、あなたはどのように思いますか。
(〇は項目ごとに1つずつ)

女性の人権問題について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合をみると、「女性がひとり親となり子育てをするのは大変だ」が88.5%で最も多く、次いで「男性も育児休業や介護休業を積極的にとるべきだ」が78.3%、「夫婦がお互いの親を介護するのは当然だ」が41.6%となっています。子育てや親の介護などを女性一人で抱えることなく、男性も分担する姿勢が求められている結果となっています。

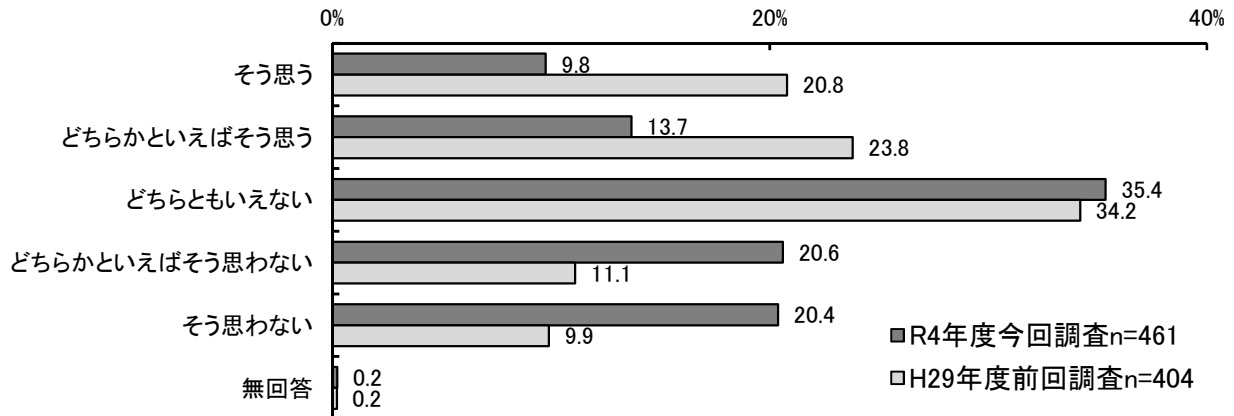


ア 女性が仕事をするのはよいことだが、家事・育児はきちんとすべきだ

「どちらともいえない」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思わない」となっています。

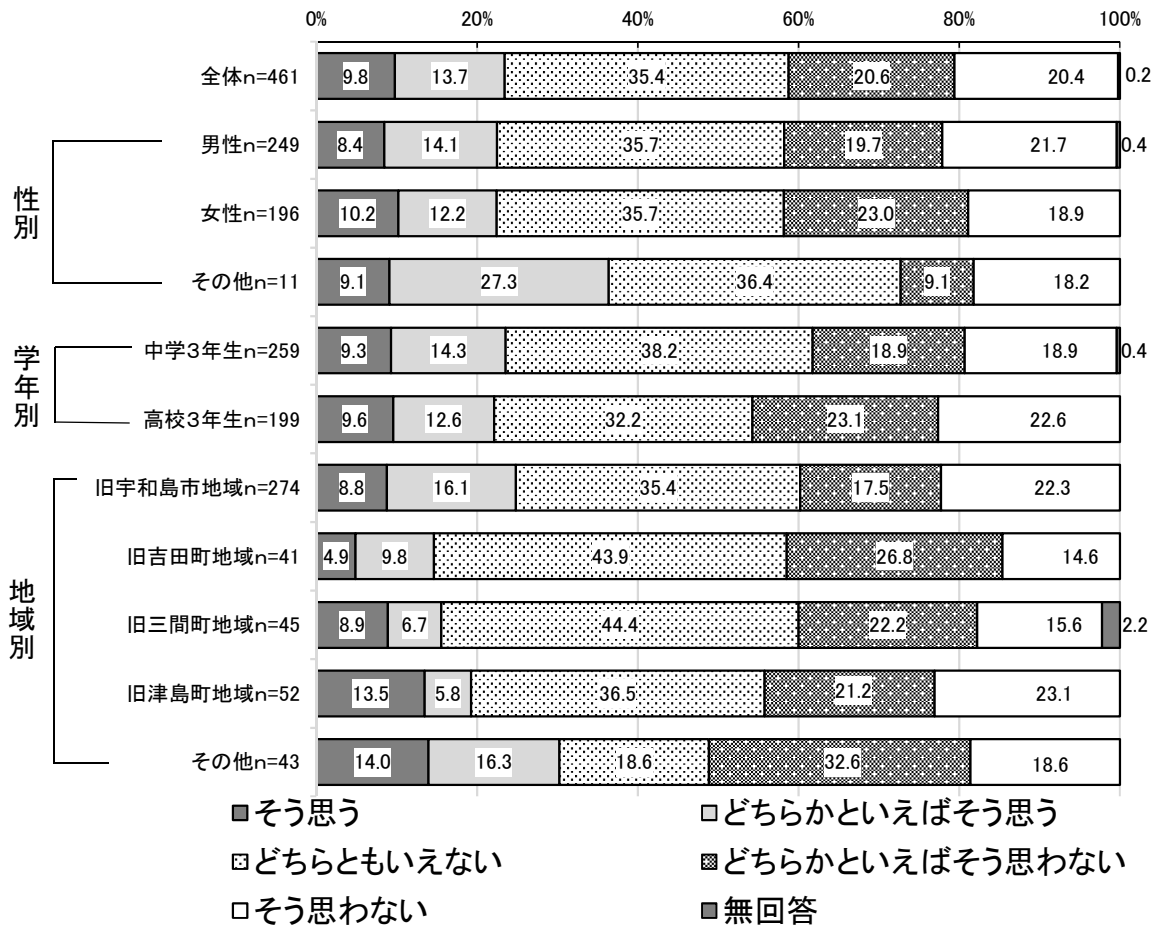
前回調査と比べると、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」が増加し、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」が減少しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、地域別では「旧津島町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

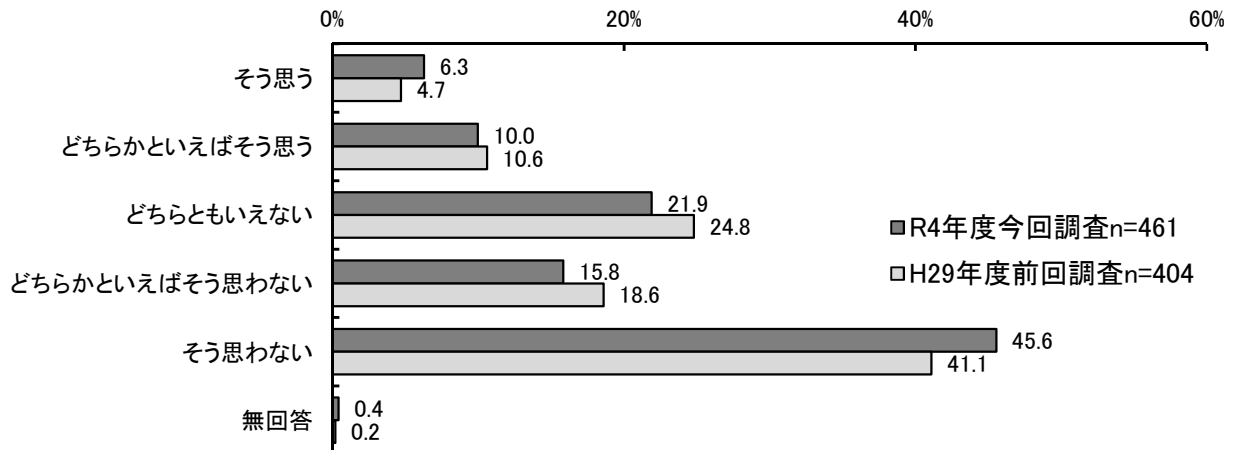
【全体、性別、学年別、地域別】



イ 労働する上で、男女で格差や賃金に差があるのは、しかたがない

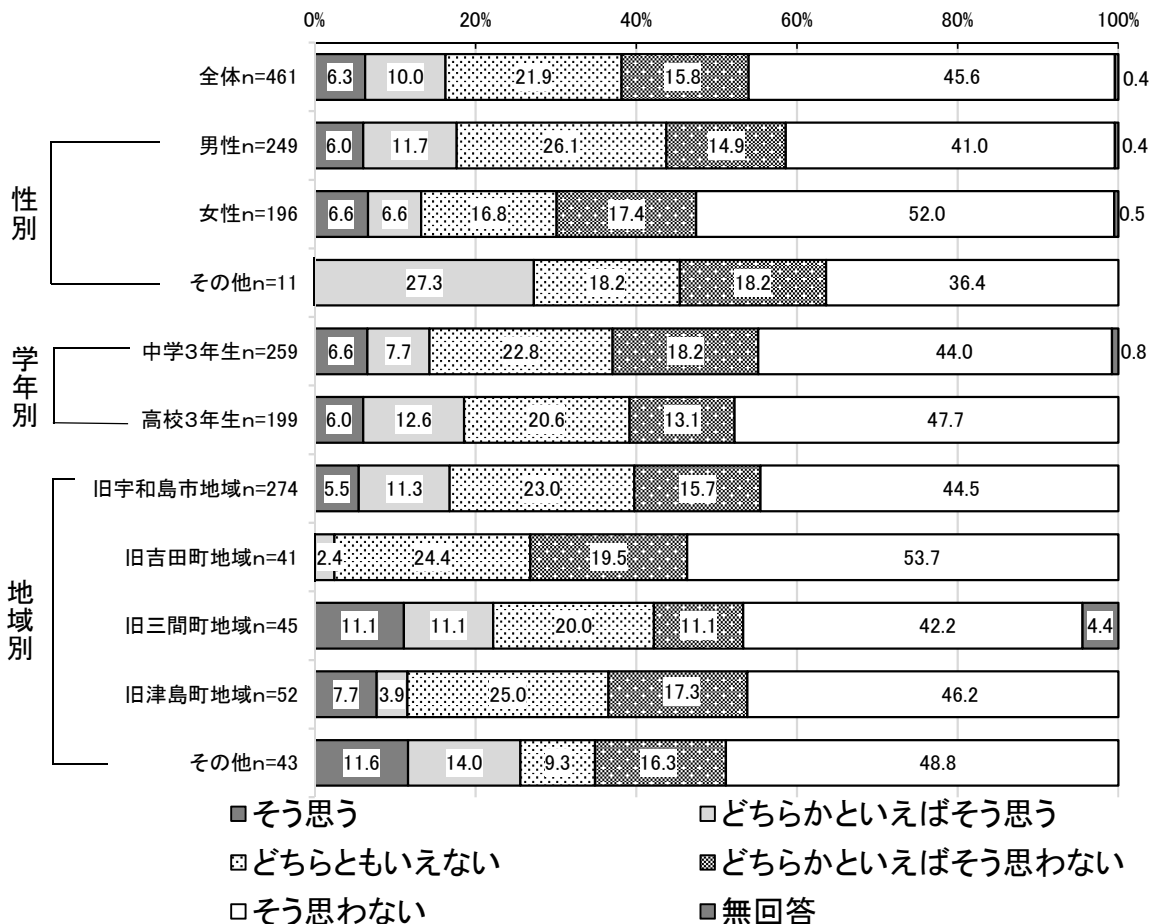
「そう思わない」が最も多く、次いで「どちらともいえない」となっています。
 前回調査と比べると、「そう思わない」が増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「高校3年生」、地域別では「旧吉田町」、
 「旧津島町」で、「そう思わない」の割合が全体よりも多くなっています。

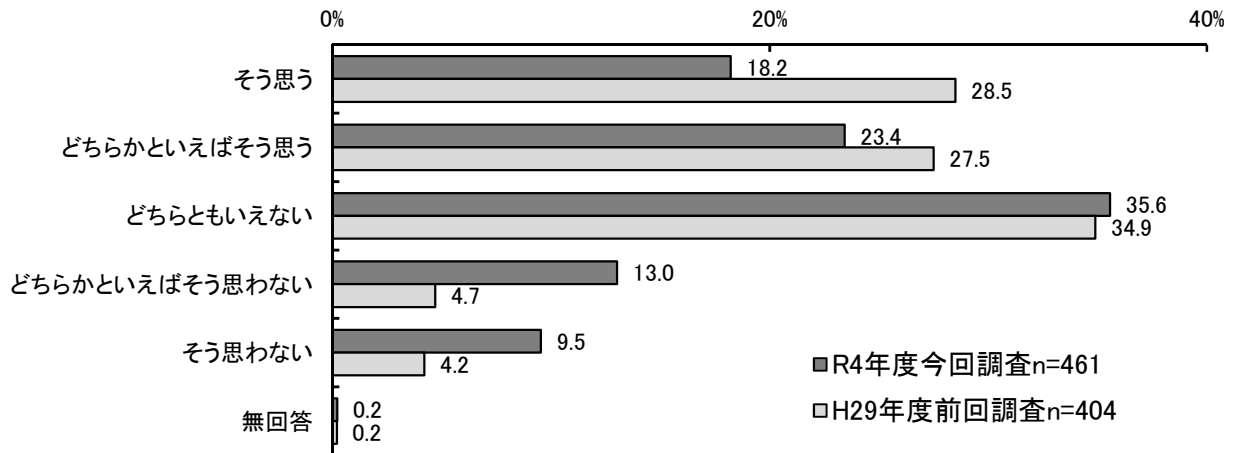
【全体、性別、学年別、地域別】



ウ 夫婦がお互いの親を介護するのは当然だ

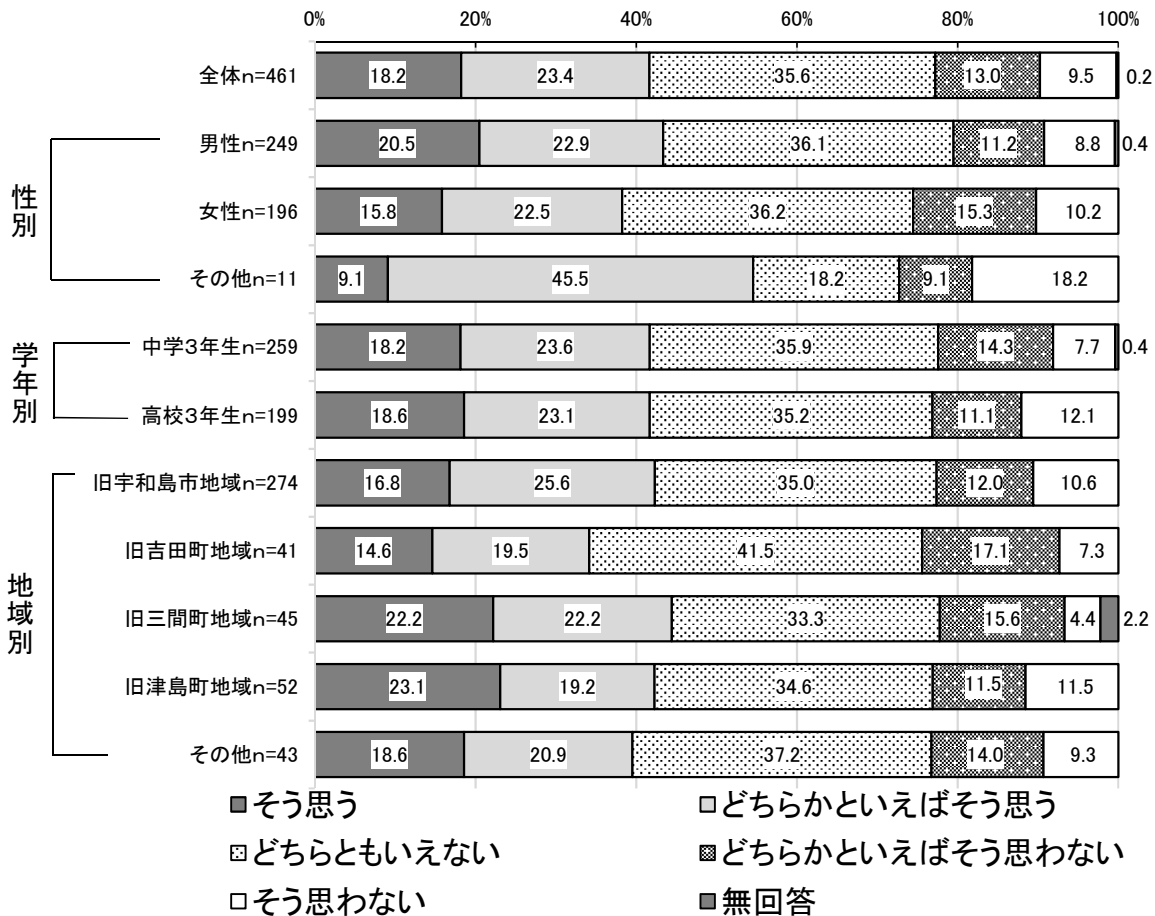
「どちらともいえない」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。前回調査と比べると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」が減少しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「男性」、学年別では「高校3年生」、地域別では「旧三間町」、「旧津島町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

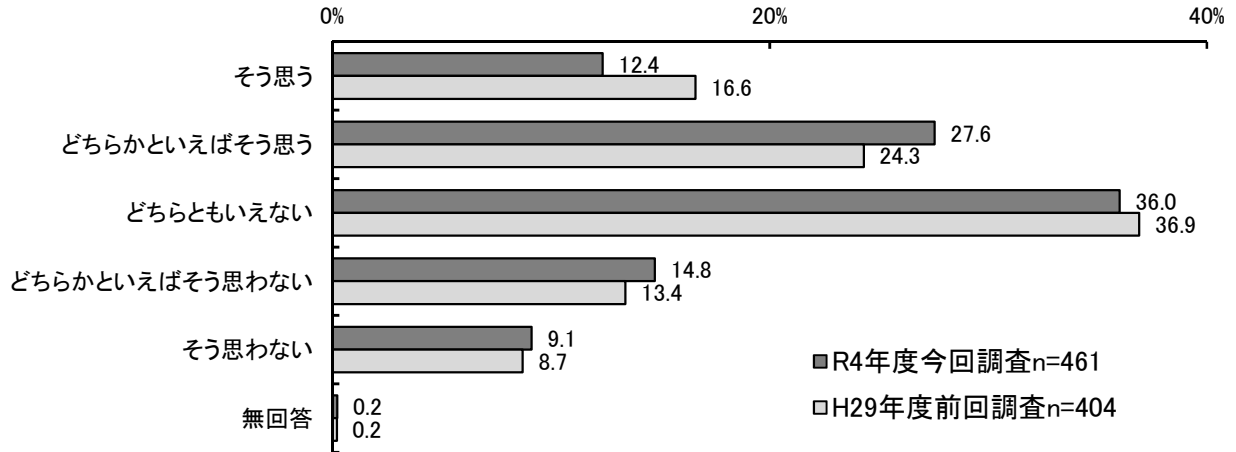
【全体、性別、学年別、地域別】



エ 女性にとっての幸福は結婚して、子どもを育てることだ

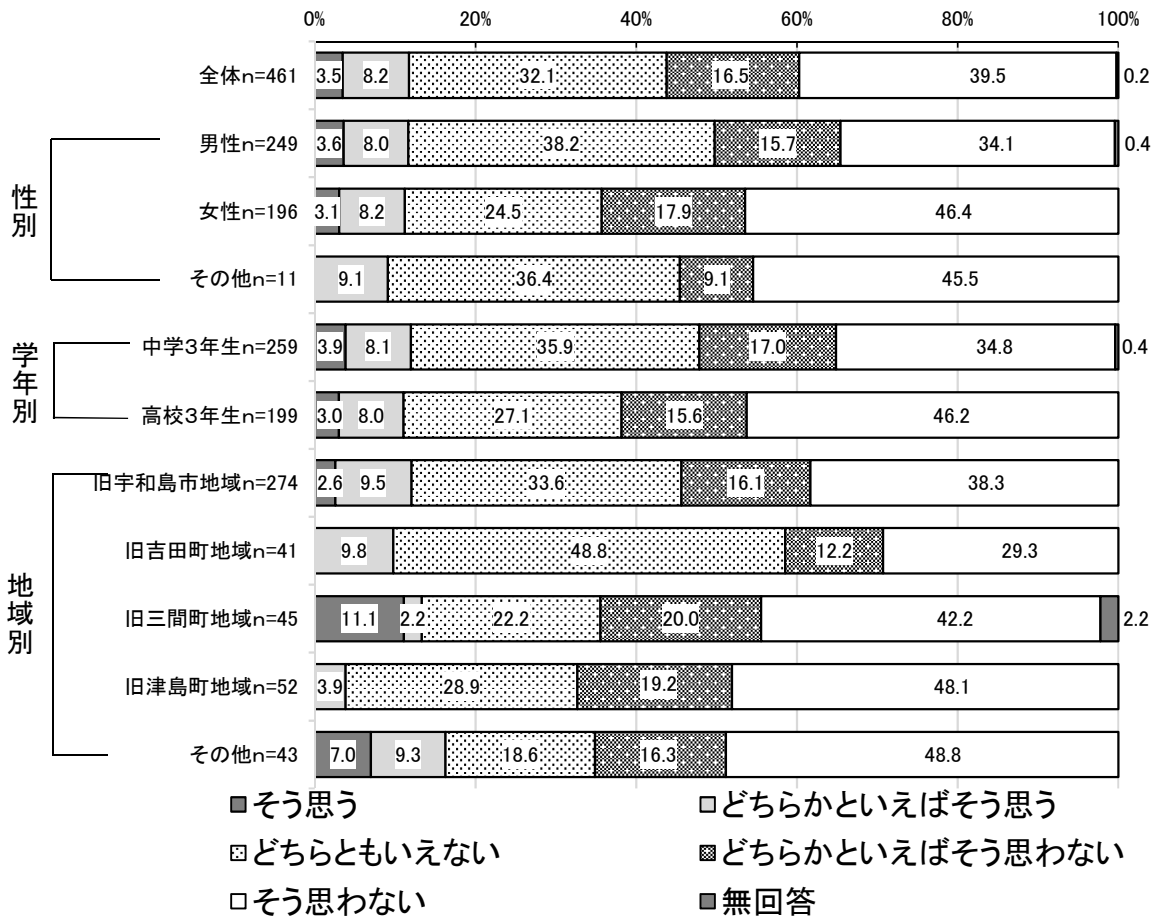
「どちらともいえない」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。前回調査と比べると、「どちらかといえばそう思う」が増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「男性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

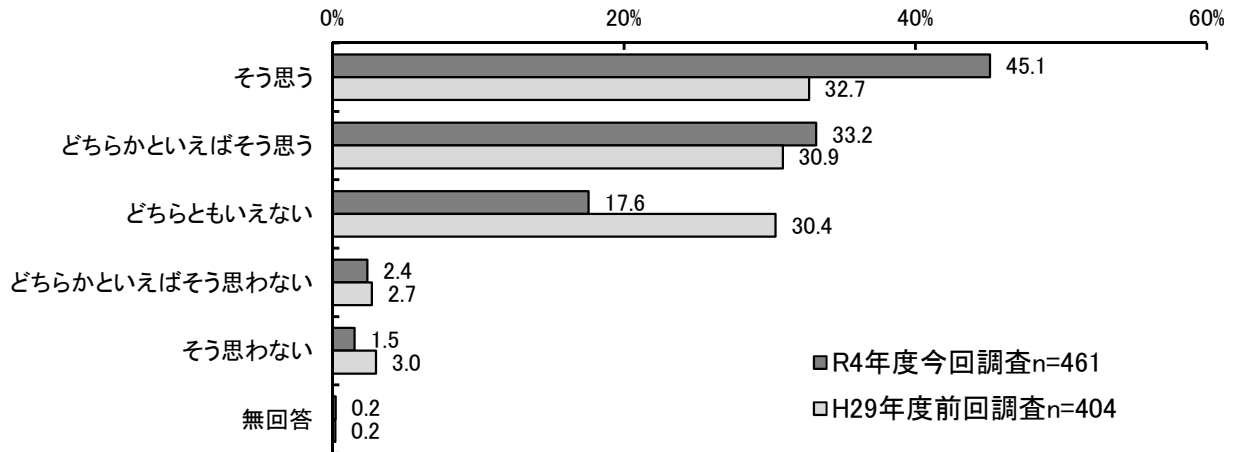
【全体、性別、学年別、地域別】



オ 男性も育児休業や介護休業を積極的にとるべきだ

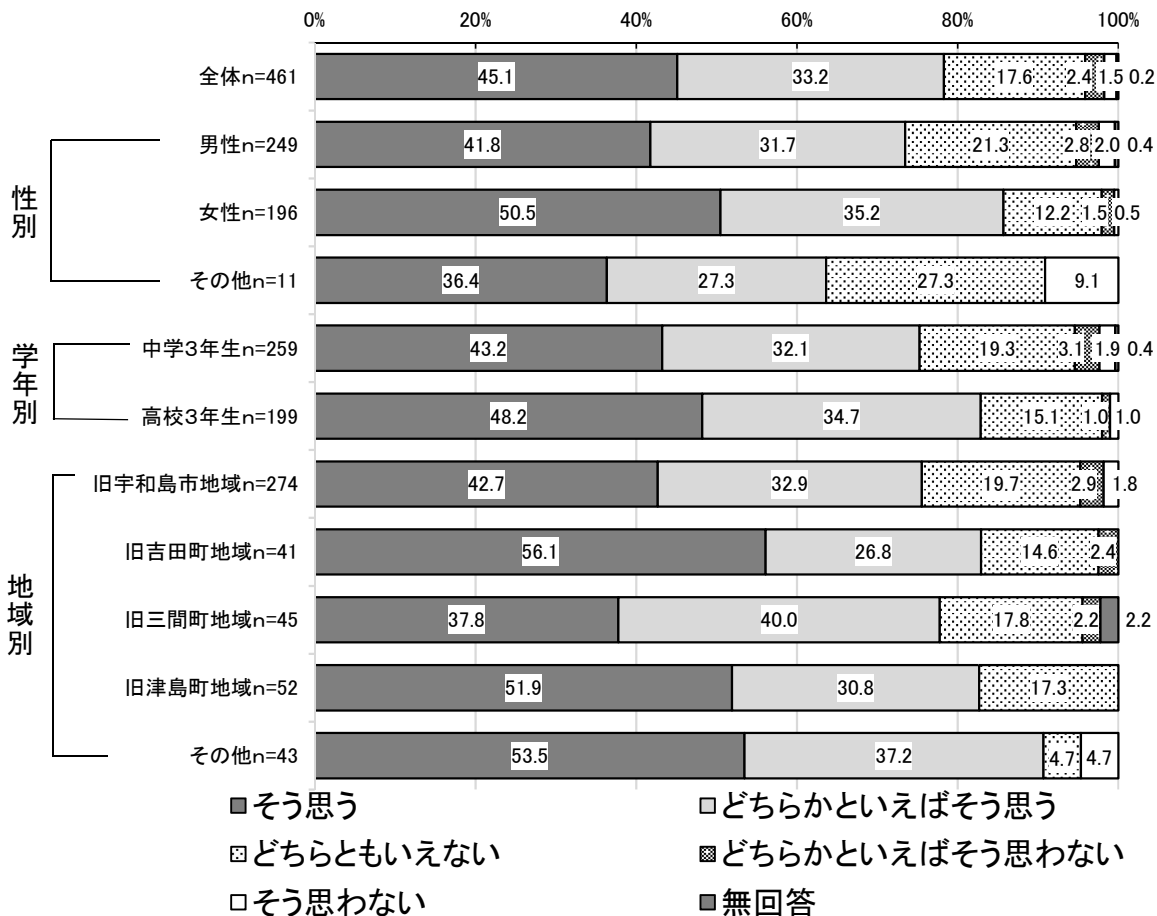
「そう思う」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。
 前回調査と比べると、「そう思う」が増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「高校3年生」、地域別では「旧吉田町」、
 「旧津島町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

【全体、性別、学年別、地域別】

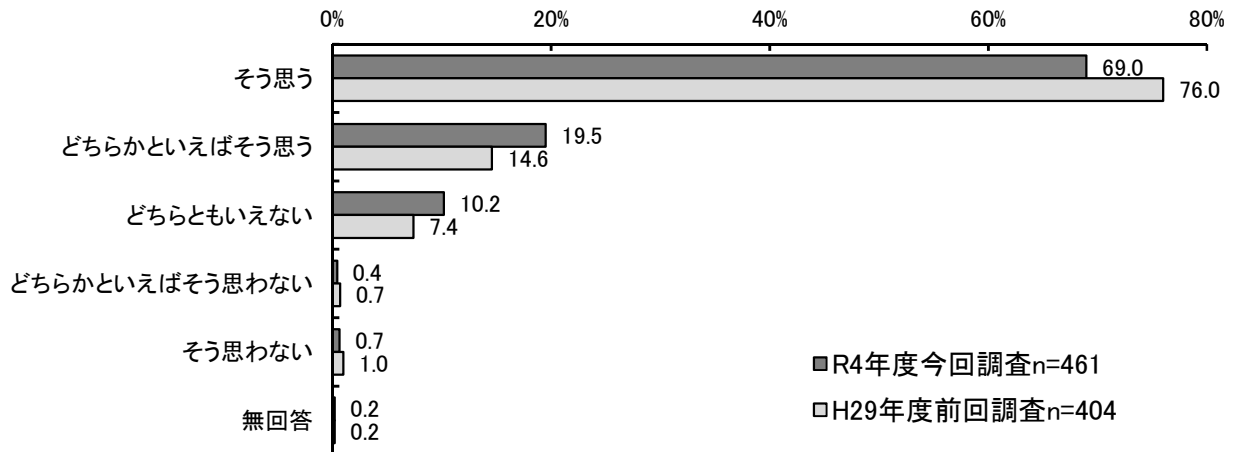


カ 女性がひとり親となり子育てをするのは大変だ

「そう思う」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。

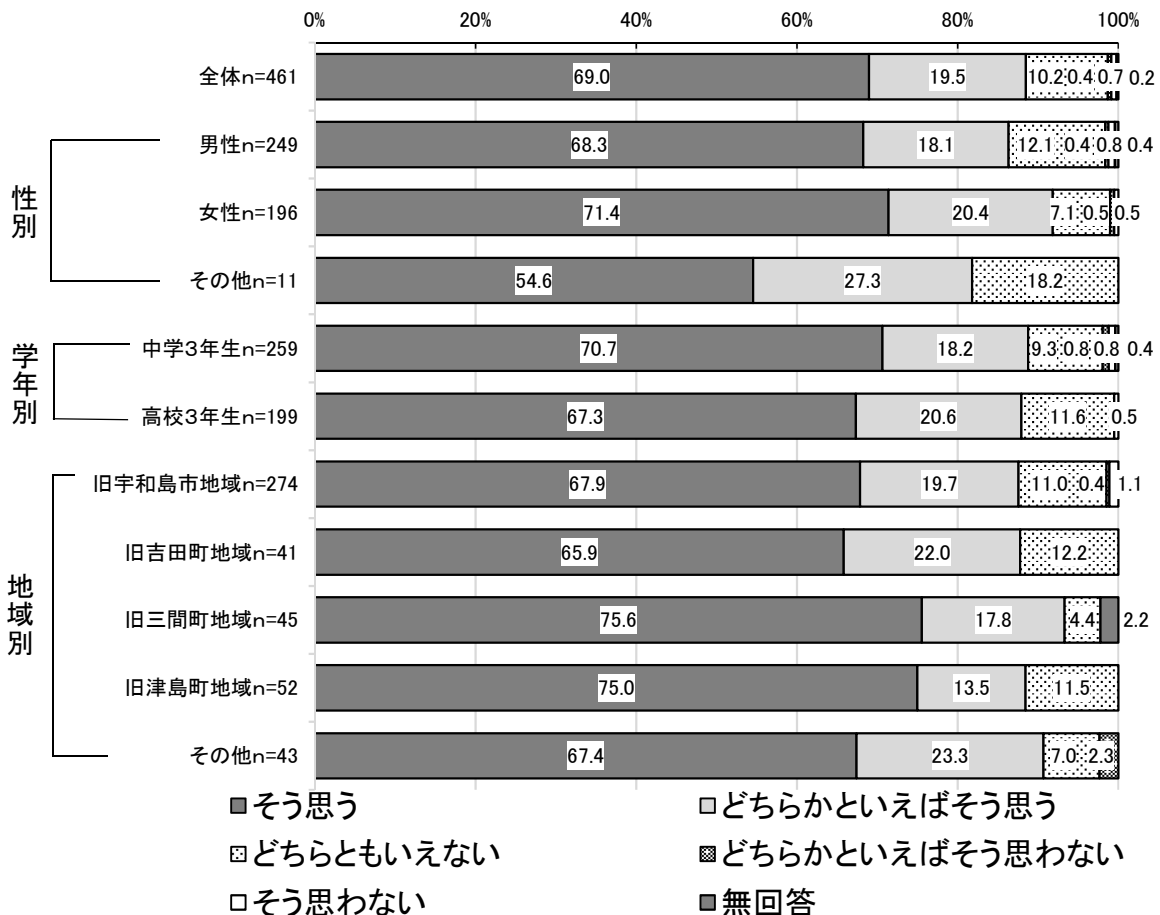
前回調査では、「女性が一人で子育てをするのは大変だ」とたずねていますが、前回調査と比べると、概ね同様の傾向が見られます。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧三間町」、「旧津島町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

【全体、性別、学年別、地域別】



6 部落差別に関する人権問題について

(1) 部落差別に関する人権問題を初めて知った時期

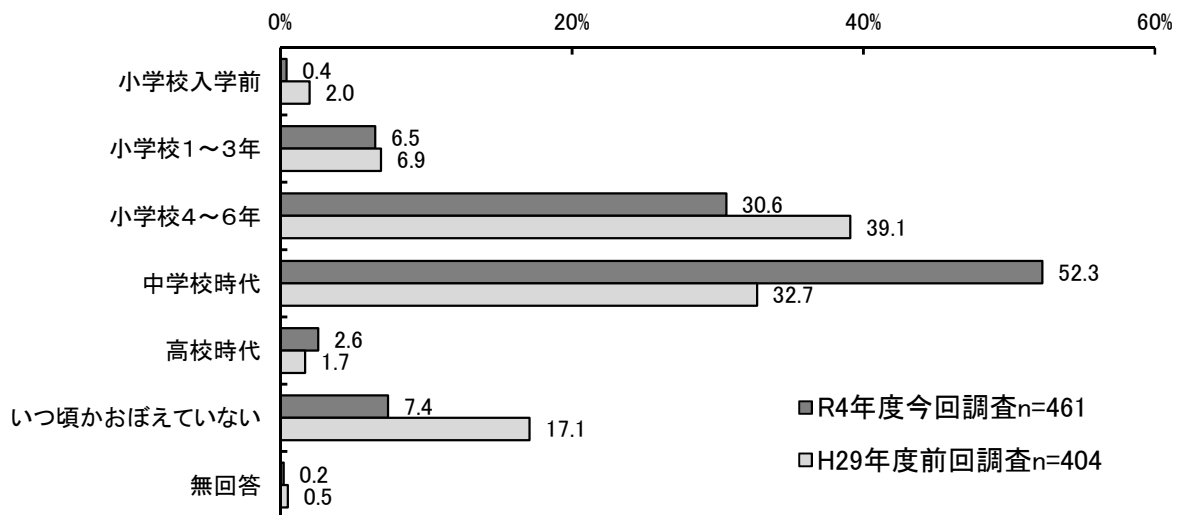
問 12 あなたが部落差別に関する人権問題について、初めて知ったのはいつごろですか。
(〇は1つ)

同和問題について初めて知ったのはいつごろかをたずねたところ、「中学校時代」が52.3%と半数を超えて最も多く、次いで「小学校 4～6年」が30.6%、となっています。

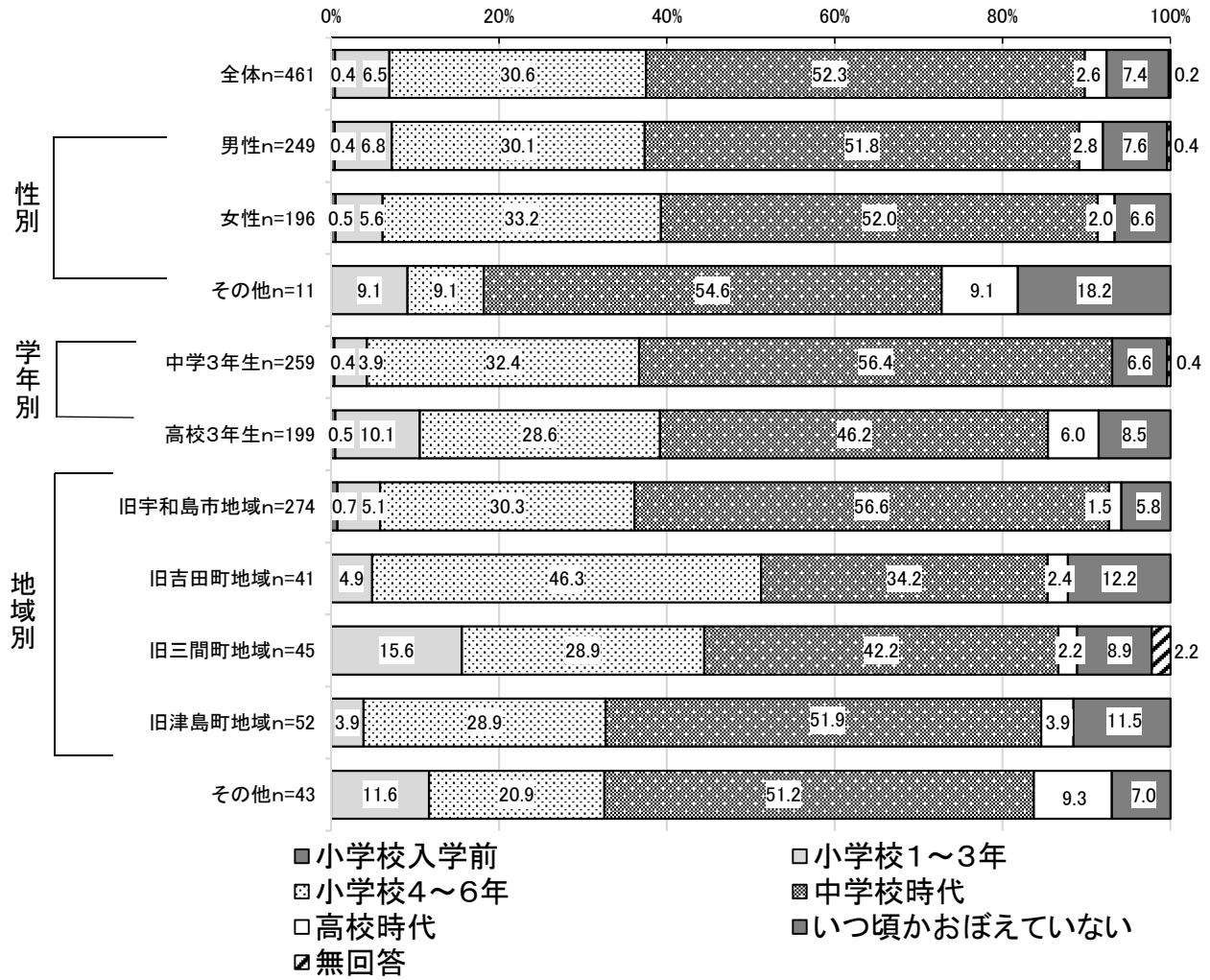
前回調査と比べてみると、「中学校時代」が19.6ポイント増加しています。

属性別にみると、「小学校 4～6年」と「中学校時代」が多くなっています。学校教育の取組がうかがえます。

【前回調査との比較】



【全体、性別、学年別、地域別】



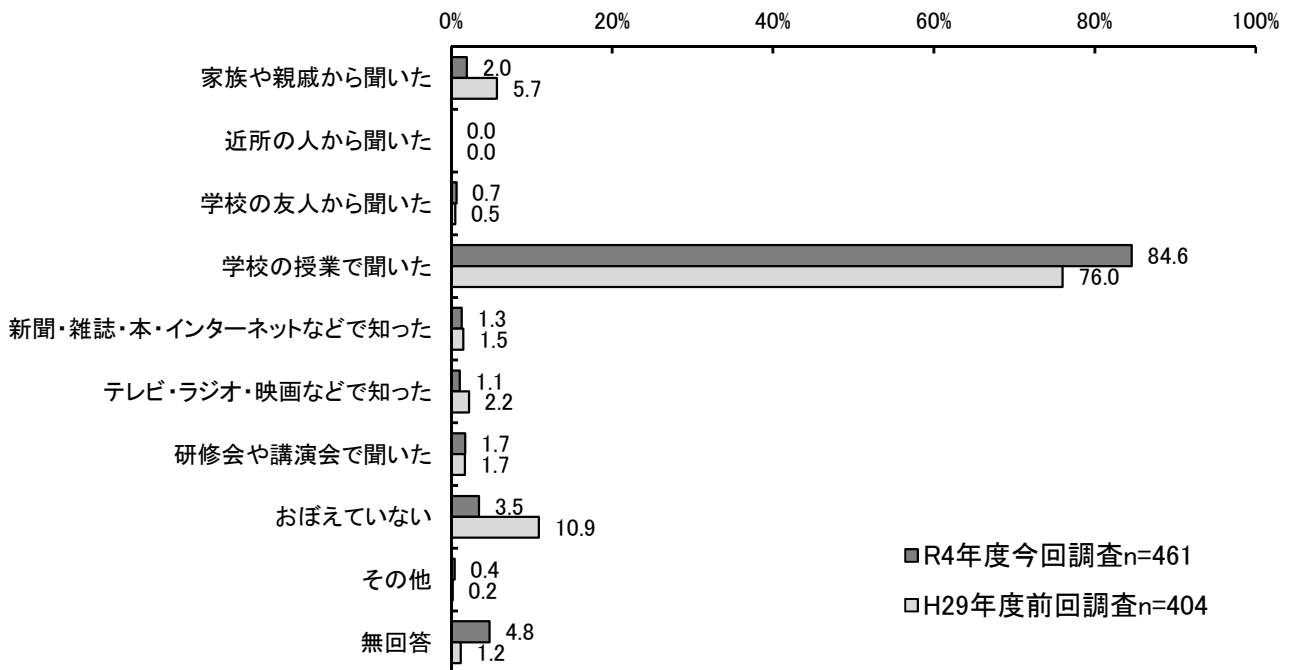
(2) 部落差別を初めて知ったきっかけ

問 13 それをどのようにして知りましたか。(〇は1つ)

どのようにして部落差別を知ったかをたずねたところ、「学校の授業で聞いた」が84.6%と突出しています。前問の初めて知った時期と一致し、学校教育を通じて部落差別を初めて知る人が多い結果となっています。

前回調査と比べると、「学校の授業で聞いた」が8.6ポイント増加しています。属性別にみると、全ての属性で「学校の授業で聞いた」が多くなっています。

【前回調査との比較】



【全体、性別、学年別、地域別】

	家族や親戚から聞いた	近所の人から聞いた	学校の友人から聞いた	学校の授業で聞いた	新聞・雑誌・本などで知った	テレビ・ラジオなどで知った	研修会や講演会で聞いた	おぼえていない	その他	無回答
全体(n=461)	2.0	0.0	0.7	84.6	1.3	1.1	1.7	3.5	0.4	4.8
【性別】										
男性(n=249)	2.0	0.0	0.8	82.7	1.2	1.2	2.4	5.6	0.4	3.6
女性(n=196)	2.0	0.0	0.5	87.2	1.0	1.0	1.0	1.0	0.5	5.6
その他(n=11)	0.0	0.0	0.0	90.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1
【学年別】										
中学3年生(n=259)	1.9	0.0	0.8	79.5	1.9	1.5	3.1	3.5	0.0	7.7
高校3年生(n=199)	2.0	0.0	0.5	91.0	0.5	0.5	0.0	3.5	1.0	1.0
【地域別】										
旧宇和島市地域(n=274)	1.8	0.0	0.7	88.0	1.1	1.1	1.1	2.9	0.4	2.9
旧吉田町地域(n=41)	2.4	0.0	0.0	63.4	0.0	2.4	12.2	7.3	0.0	12.2
旧三間町地域(n=45)	4.4	0.0	0.0	82.2	0.0	2.2	0.0	2.2	0.0	8.9
旧津島町地域(n=52)	1.9	0.0	0.0	78.9	5.8	0.0	0.0	3.9	0.0	9.6
その他(n=43)	0.0	0.0	2.3	93.0	0.0	0.0	0.0	2.3	2.3	0.0

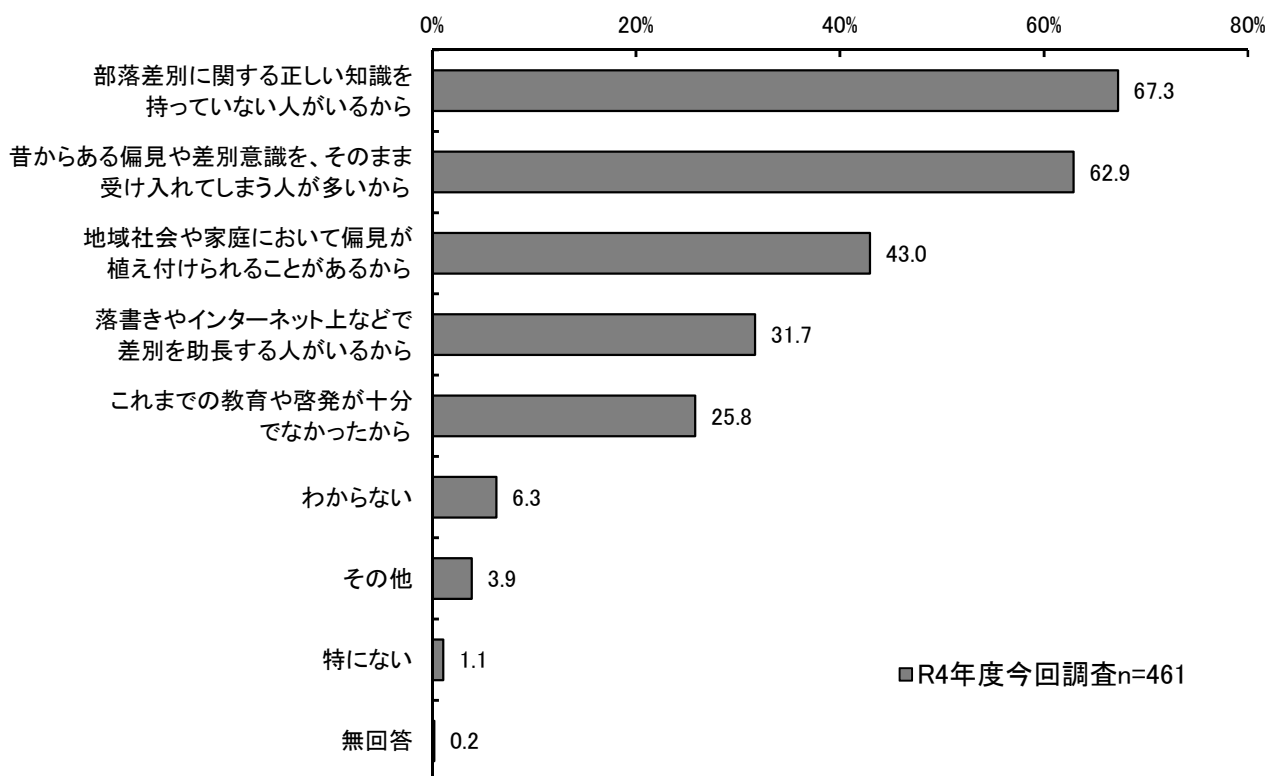
第1位

第2位

(3) 解決策に関する考えについて

問 14 現在でも部落差別が残っているのは、どこに原因があると思いますか。
(〇はいくつでも)

現在でも部落差別が残っているのは、どこに原因があるかについて、「部落差別に関する正しい知識を持っていない人がいるから」が67.3%と最も多く、次いで「昔からある偏見や差別意識を、そのまま受け入れてしまう人が多いから」が62.9%、「地域社会や家庭において偏見が植え付けられることがあるから」が43.0%となっています。更なる人権問題に関する啓発活動の取組が重要となります。



※R4年度今回調査の新選択肢
(全問)

属性別にみると、「部落差別に関する正しい知識を持っていない人がいるから」と「昔からある偏見や差別意識を、そのまま受け入れてしまう人が多いから」において、多くなっています。

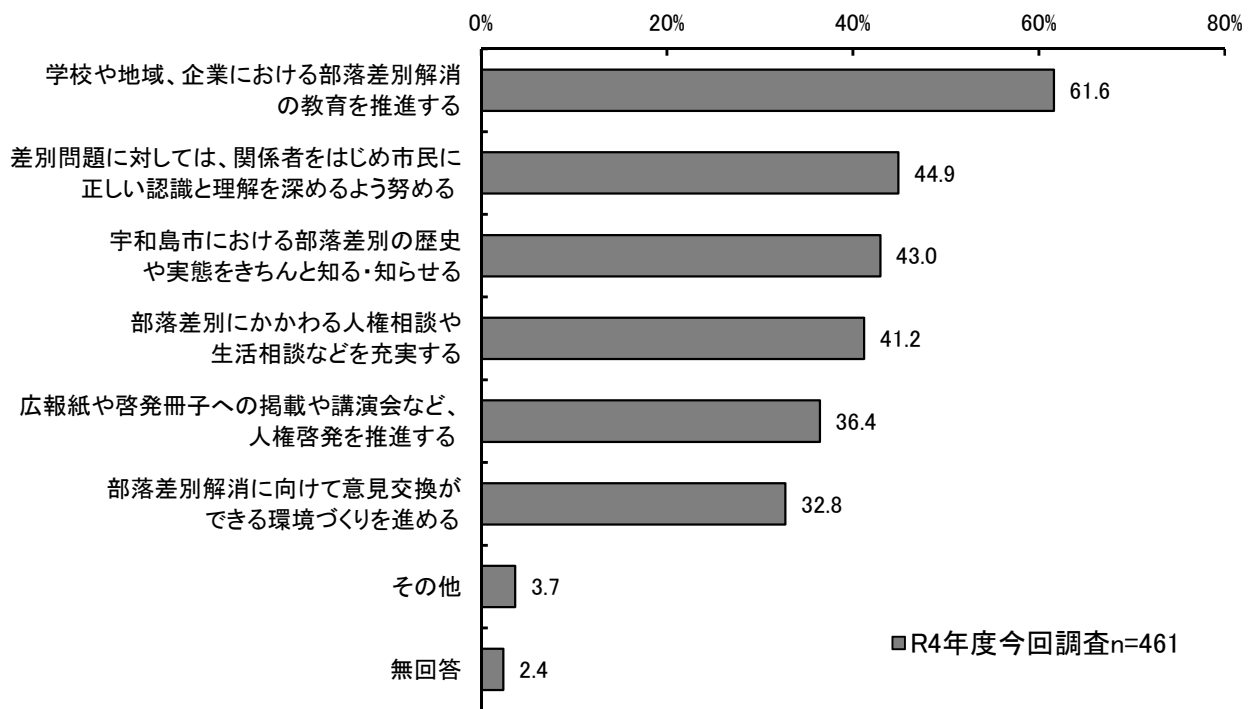
「旧吉田町」と「旧三間町」で、「地域社会や家庭において偏見が植え付けられることがあるから」が半数を超えています。

【全体、性別、学年別、地域別】

	なし部 い落 人知 が識 いを 持 かっ す ら て る い 正	かを ら助 長 す る 人 が い る 別	ネ ッ ト き や ン で タ ー 別	落 書 き や イン タ ー 別	か 発 が ら 十 分 で な か 育 っ た 啓	こ れ ま で の 教 育 っ た 啓	が 多 い か ら し ま う 人	受 け 入 れ て し ま う 人	別 意 識 を 、 そ の 見 ま 差	昔 か ら あ る 偏 見 や 差	ら ら い 地 域 社 会 や 家 庭 に お け ら れ る こ と が あ る か	地 域 社 会 や 家 庭 に お け ら れ る こ と が あ る か	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	無 回 答
全体(n=461)	67.3	31.7	25.8	62.9	43.0	3.9	1.1	6.3	0.2							
【性別】																
男性(n=249)	65.5	31.3	27.7	59.0	43.8	4.0	1.2	5.6	0.4							
女性(n=196)	69.9	32.1	24.5	67.9	41.8	3.6	1.0	6.6	0.0							
その他(n=11)	72.7	36.4	18.2	63.6	54.6	9.1	0.0	9.1	0.0							
【学年別】																
中学3年生(n=259)	76.1	39.4	31.3	68.0	45.2	3.5	1.2	6.6	0.4							
高校3年生(n=199)	55.8	22.1	19.1	56.3	40.7	4.5	1.0	5.5	0.0							
【地域別】																
旧宇和島市地域(n=274)	61.7	30.7	23.0	59.5	40.9	3.3	0.7	8.0	0.0							
旧吉田町地域(n=41)	70.7	48.8	34.2	82.9	56.1	0.0	0.0	4.9	0.0							
旧三間町地域(n=45)	84.4	40.0	48.9	66.7	55.6	11.1	2.2	4.4	2.2							
旧津島町地域(n=52)	78.9	26.9	25.0	73.1	42.3	1.9	1.9	1.9	0.0							
その他(n=43)	69.8	23.3	16.3	51.2	37.2	7.0	0.0	2.3	0.0							
第1位																
第2位																

問 15 あなたは、部落差別に関する人権問題を解決するために、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

部落差別に関する人権問題を解決するための意見について、「学校や地域、企業における部落差別解消の教育を推進する」が61.6%と最も多く、次いで「差別問題に対しては、関係者をはじめ市民に正しい認識と理解を深めるよう努める」が44.9%、「宇和島市における部落差別の歴史や実態をきちんと知る・知らせる」が43.0%となっています。更なる学校教育での取組、地域の企業や団体へ向けて人権問題に関する啓発活動の取組が重要となります。



※R4年度今回調査の新選択肢
(全問)

属性別にみると、「学校や地域、企業における部落差別解消の教育を推進する」において、全ての属性で最も多くなっています。

「旧吉田町」「旧三間町」「旧津島町」で、「その他」を除き全ての項目で、全体よりも割合が多くなっています。

【全体、性別、学年別、地域別】

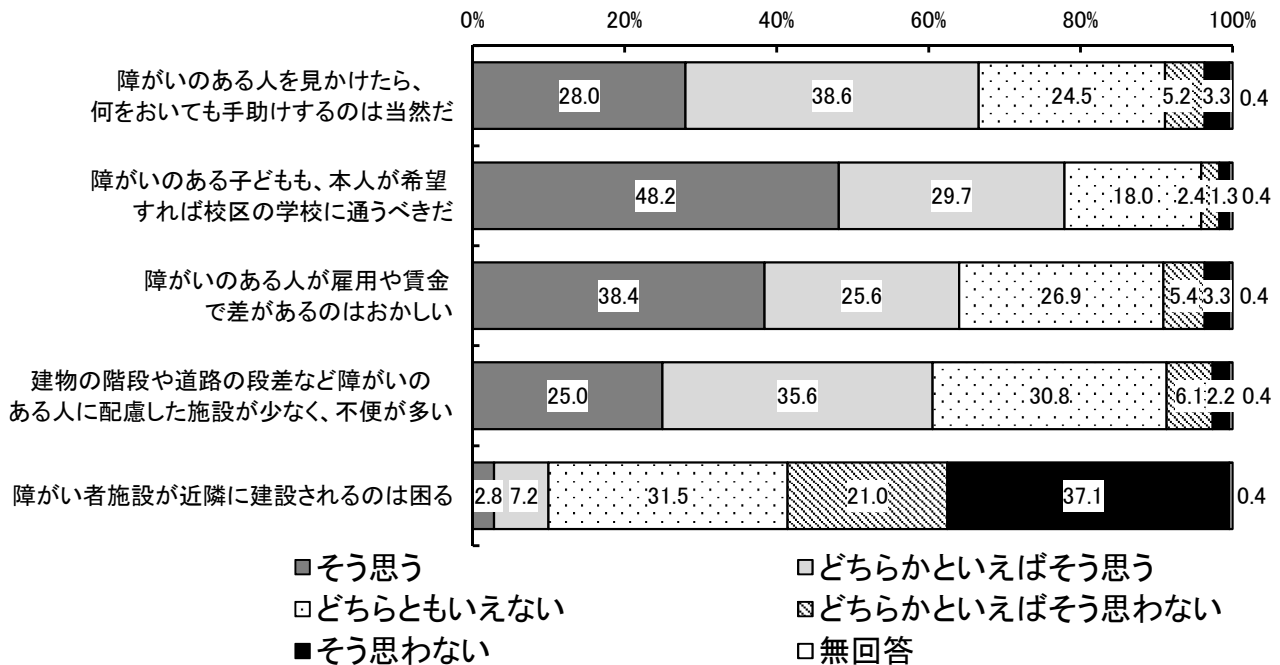
	すの ど、 掲 載 人 権 啓 発 を 推 進	広 報 紙 や 啓 発 冊 子 へ	な ら ば 充 実 す る	部 落 差 別 に か か わ ら ず	の お け る 部 落 差 別 消 滅	学 校 や 地 域 、 企 業 に	ら せ る と 知 る ・ 実 態	宇 和 島 市 に お け る 部 落 差 別 消 滅	め る よ う 努 め る	正 し い 認 識 と 理 解 を 深 め	差 別 問 題 に 対 し て は 、 関 係 者 を は じ め て は 、	づ く り を 進 め る	部 落 差 別 消 滅 に 向 け て の 環 境	そ の 他	無 回 答
全体(n=461)	36.4	41.2	61.6	43.0	44.9	32.8	3.7	2.4							
【性別】															
男性(n=249)	35.3	41.4	58.2	42.2	43.4	35.3	4.4	2.8							
女性(n=196)	36.2	41.3	65.8	43.9	47.5	29.6	2.0	1.5							
その他(n=11)	63.6	36.4	63.6	63.6	45.5	36.4	18.2	9.1							
【学年別】															
中学3年生(n=259)	44.4	46.0	66.0	49.4	49.4	38.2	3.1	2.3							
高校3年生(n=199)	25.6	34.7	55.8	35.2	39.2	26.1	4.5	2.5							
【地域別】															
旧宇和島市地域(n=274)	31.4	38.0	60.6	40.2	42.0	31.0	2.6	3.3							
旧吉田町地域(n=41)	58.5	46.3	63.4	53.7	58.5	39.0	0.0	0.0							
旧三間町地域(n=45)	55.6	48.9	71.1	60.0	62.2	46.7	11.1	0.0							
旧津島町地域(n=52)	38.5	46.2	63.5	44.2	46.2	36.5	1.9	1.9							
その他(n=43)	23.3	41.9	55.8	34.9	34.9	23.3	9.3	0.0							
第1位															
第2位															

7 障がいのある人の人権問題について

(1) 障がいのある人の人権問題に関する考え

問16 障がいのある人に関する次のような意見について、あなたはどのように思いますか。(〇は項目ごとに1つずつ)

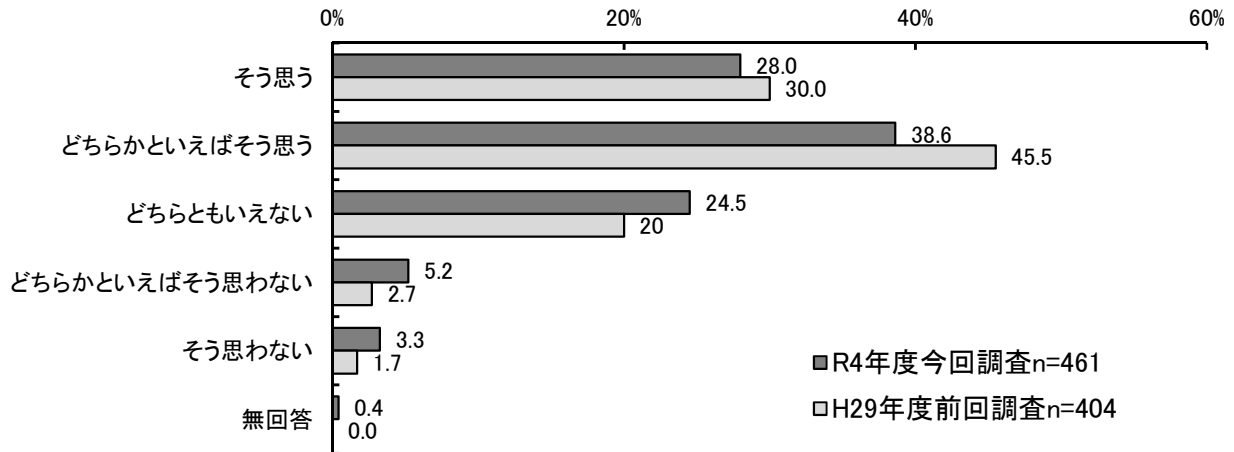
障がいのある人の人権に関する意見について「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合をみると、「障がいのある子どもも、本人が希望すれば校区の学校に通うべきだ」が77.9%と最も多く、次いで「障がいのある人を見かけたら、何をおいても手助けするのは当然だ」が66.6%、「障がいのある人が雇用や賃金で差があるのはおかしい」が64.0%などとなっています。障がいのある人の通学や雇用に関して、差別されることなく平等に権利が与えられるべきだとする意見や、障がいのある人に対して手助けする配慮が必要とする意見が多い結果となっています。



ア 障がいのある人を見かけたら、何をおいても手助けするのは当然だ

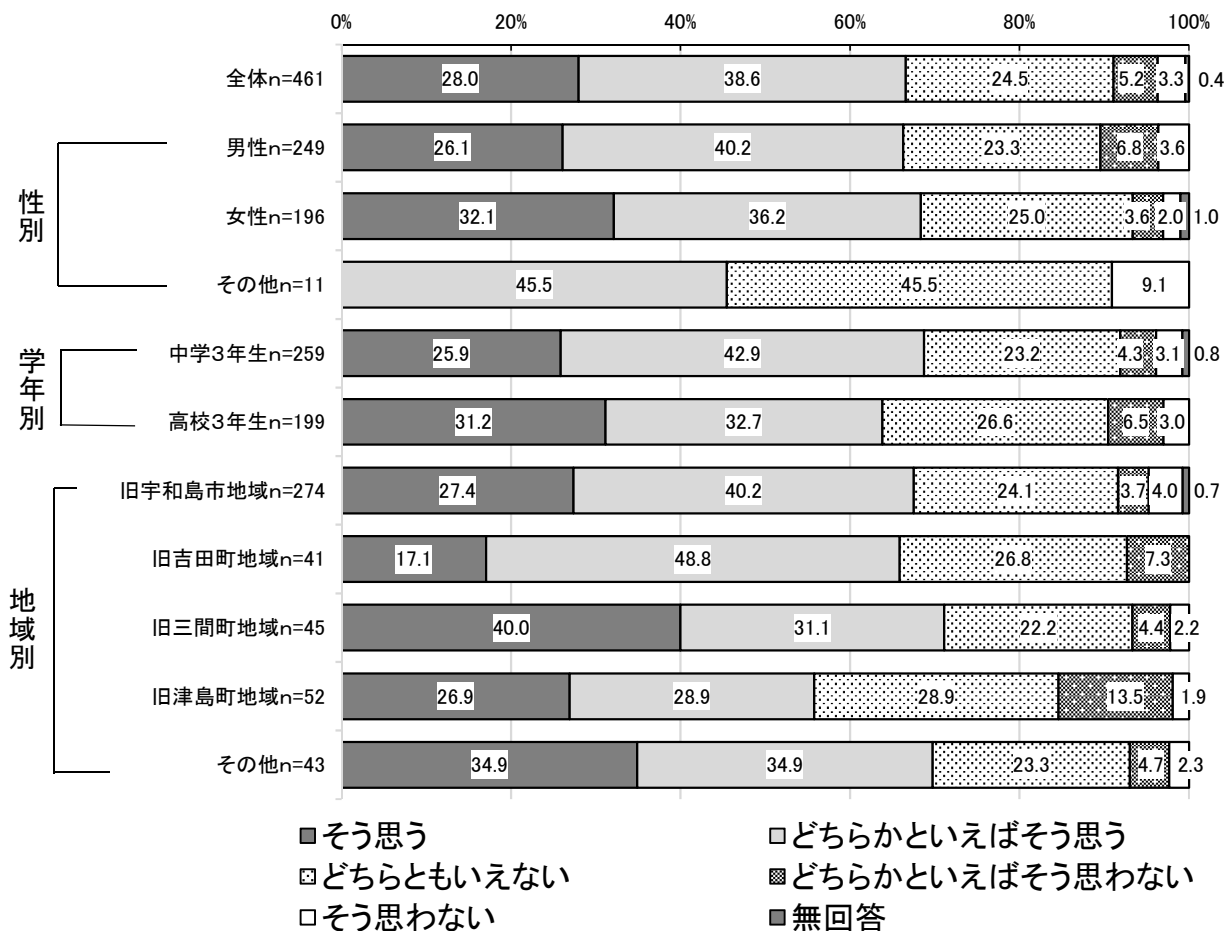
「どちらかといえばそう思う」が最も多く、次いで「そう思う」となっています。
 前回調査と比べると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」が減少しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「高校3年生」、地域別では「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

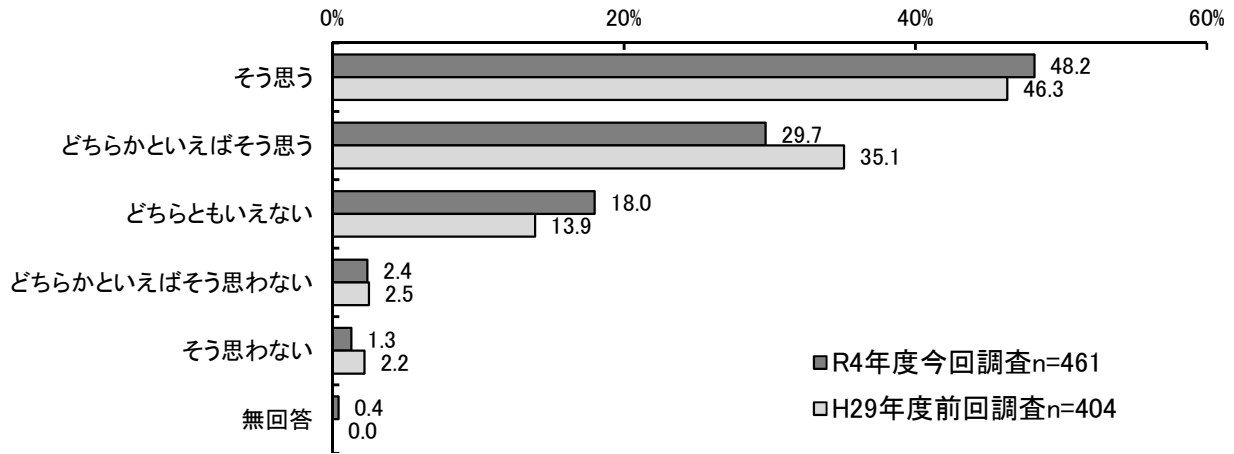
【全体、性別、学年別、地域別】



イ 障がいのある子どもも、本人が希望すれば校区の学校に通うべきだ

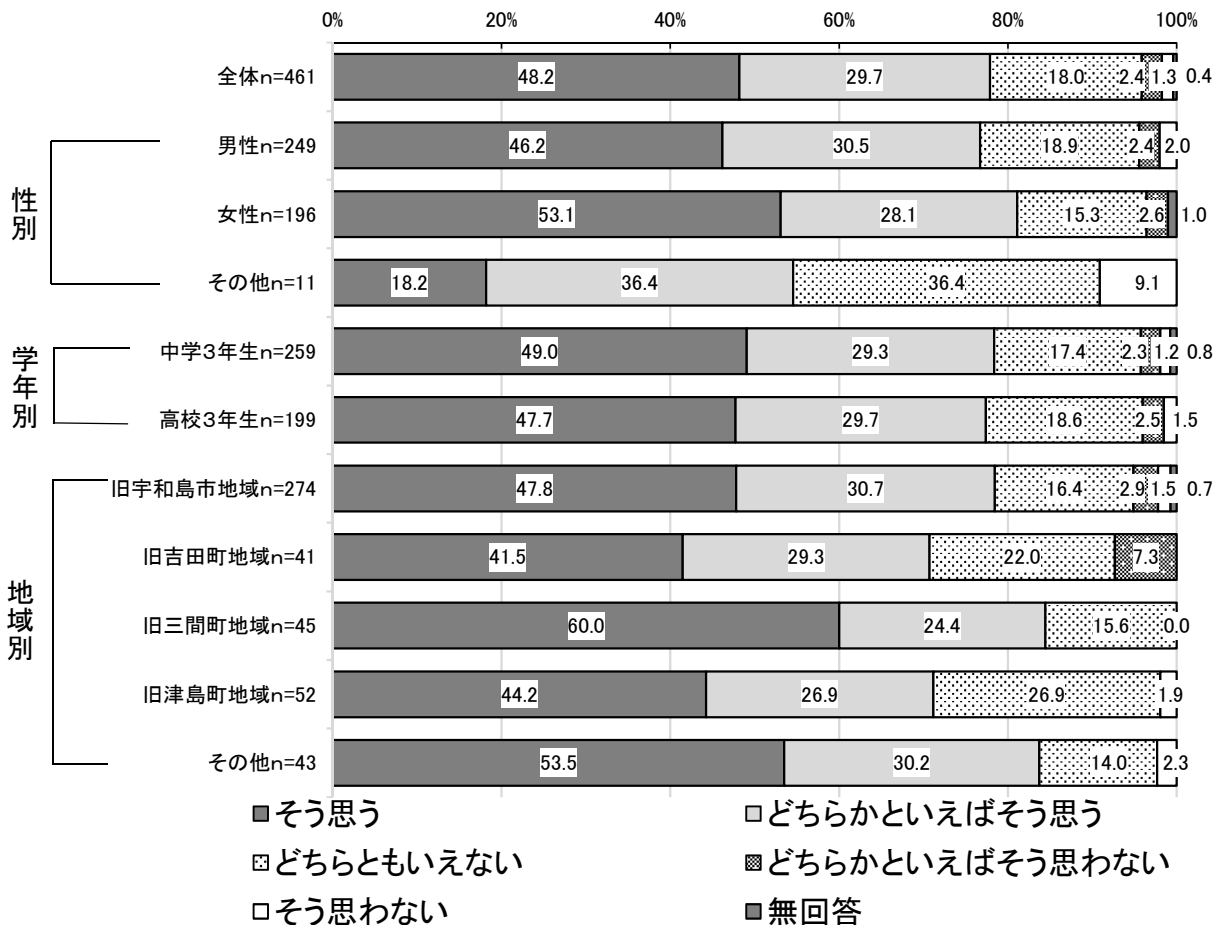
「そう思う」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。
 前回調査と比べると、「どちらかといえばそう思う」が減少しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

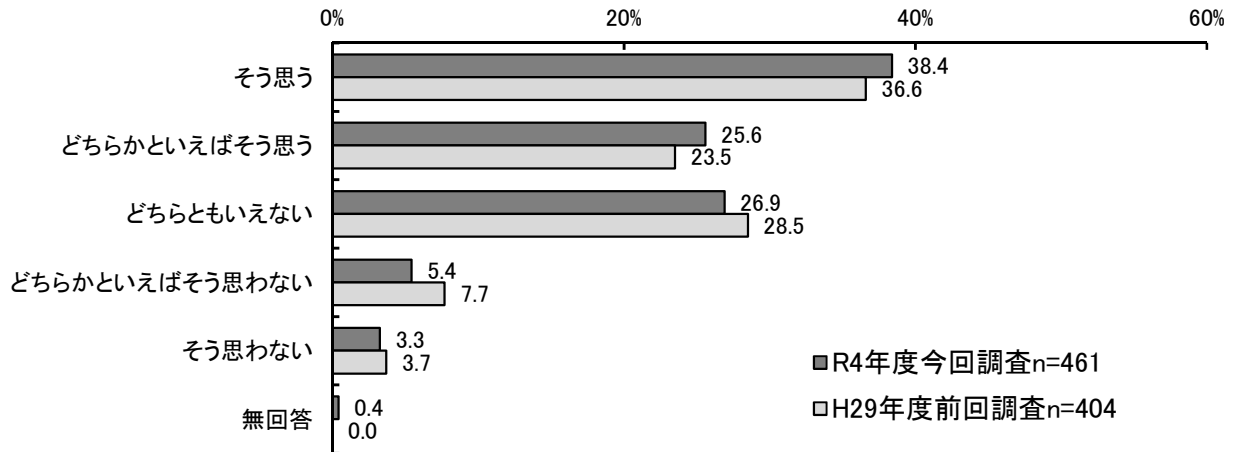
【全体、性別、学年別、地域別】



ウ 障がいのある人が雇用や賃金で差があるのはおかしい

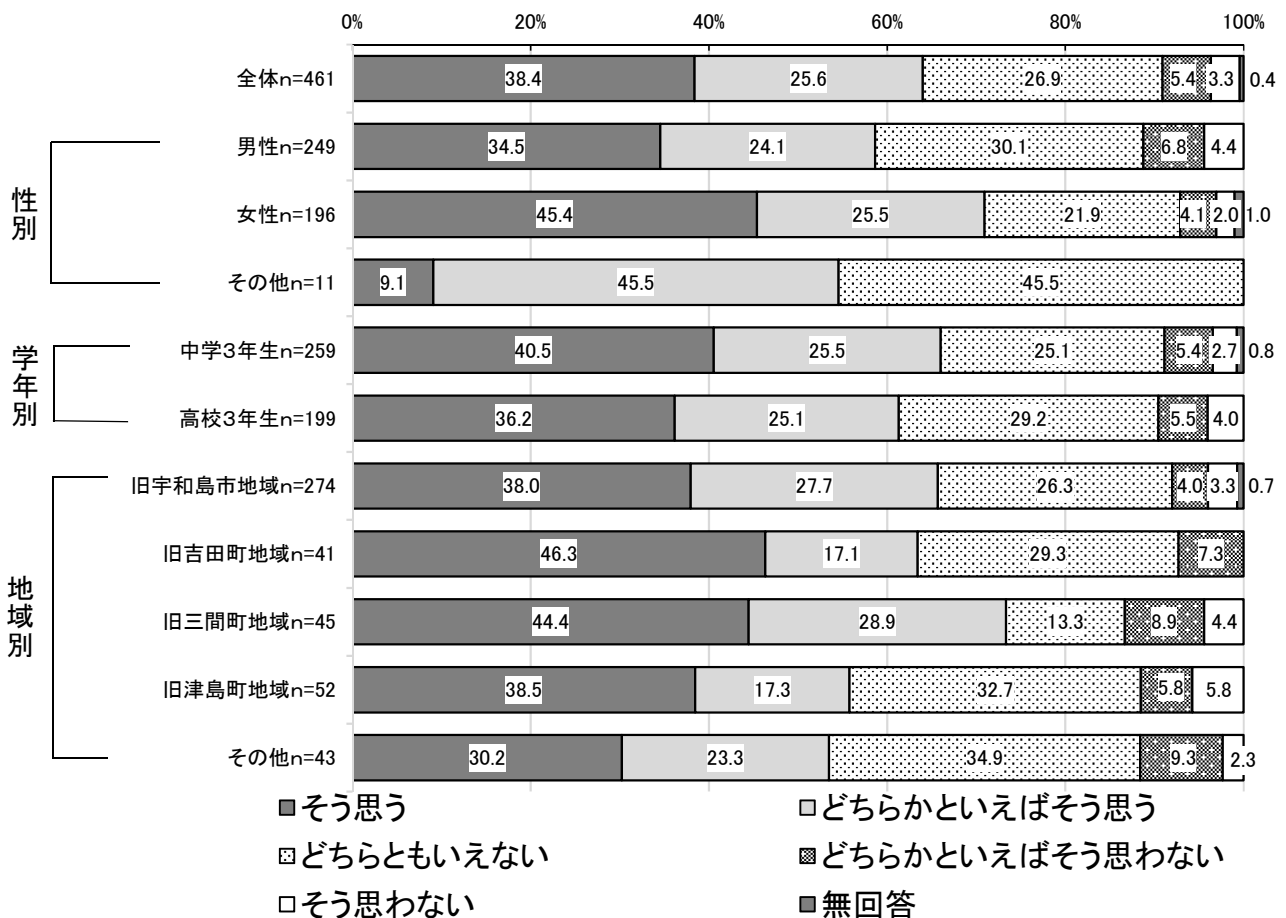
「そう思う」が最も多く、次いで「どちらともいえない」となっています。
 前回調査と比べると、「そう思う」が増加し、「どちらともいえない」が減少しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧吉田町」、「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

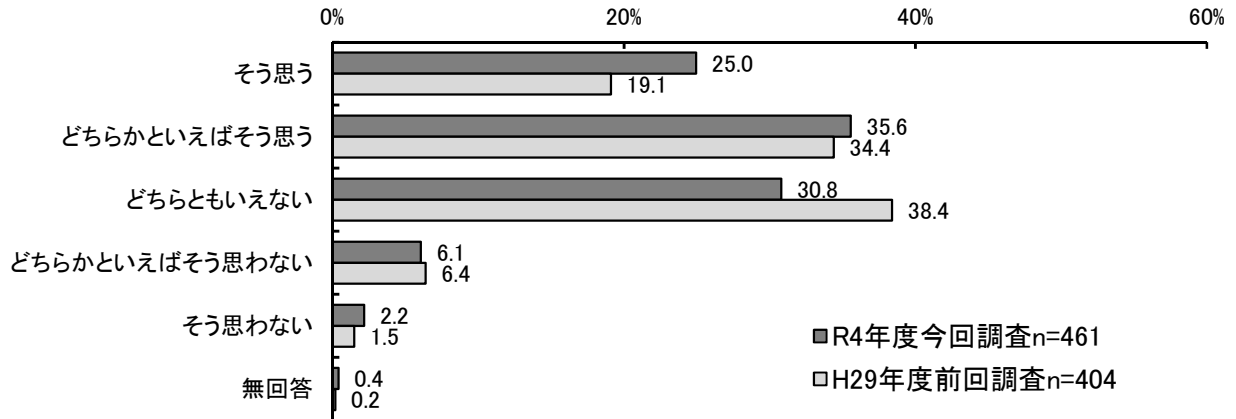
【全体、性別、学年別、地域別】



エ 建物の階段や道路の段差など障がいのある人に配慮した施設が少なく、不便が多い

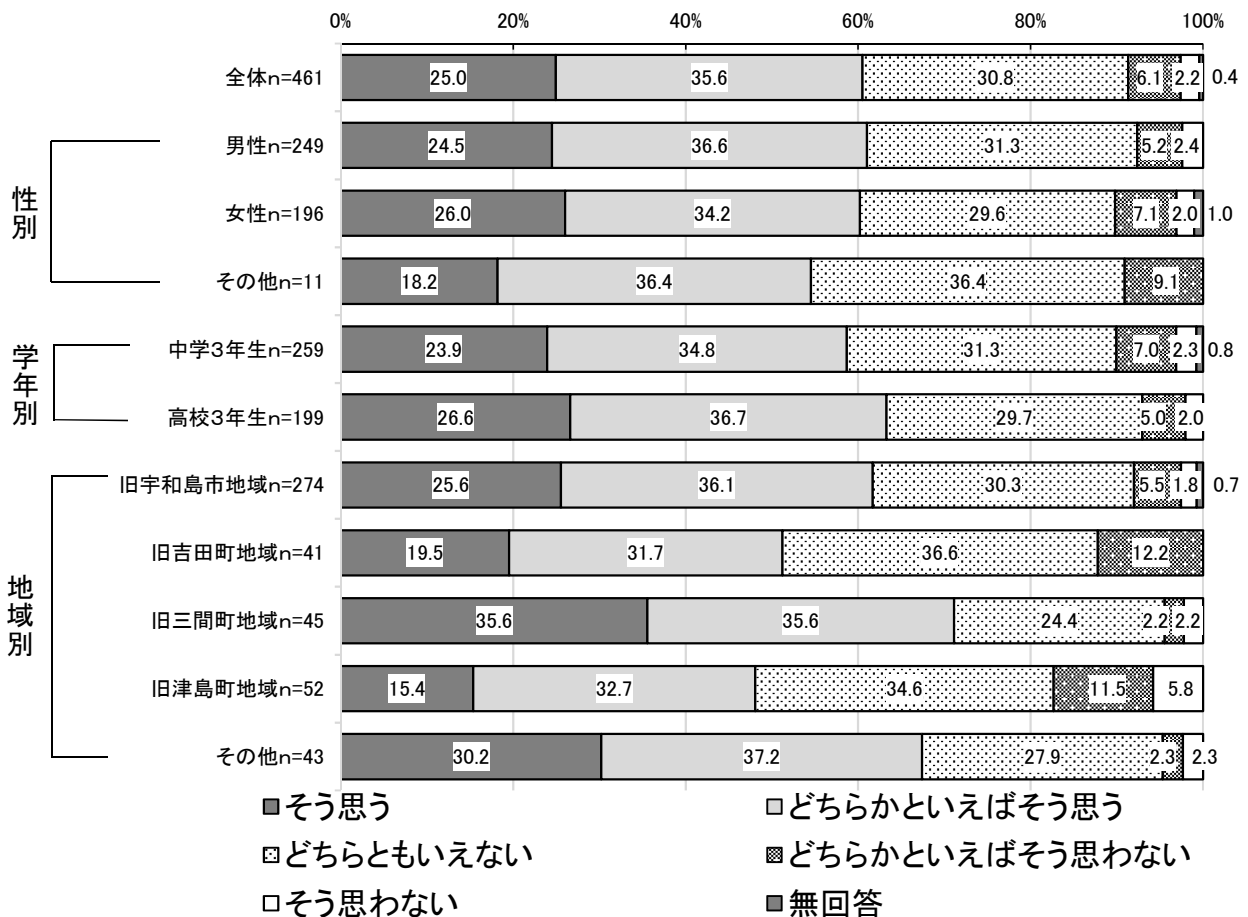
「どちらかといえばそう思う」が最も多く、次いで「どちらともいえない」となっています。前回調査と比べると、「どちらかといえばそう思う」が増加し、「どちらともいえない」が減少しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「高校3年生」、地域別では「旧宇和島市」、「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

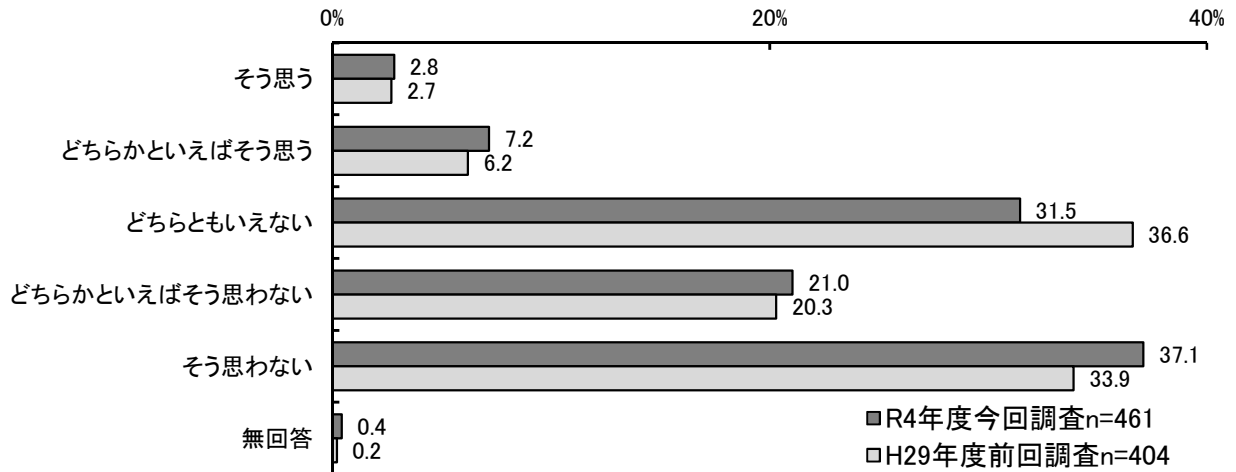
【全体、性別、学年別、地域別】



オ 障がい者施設が近隣に建設されるのは困る

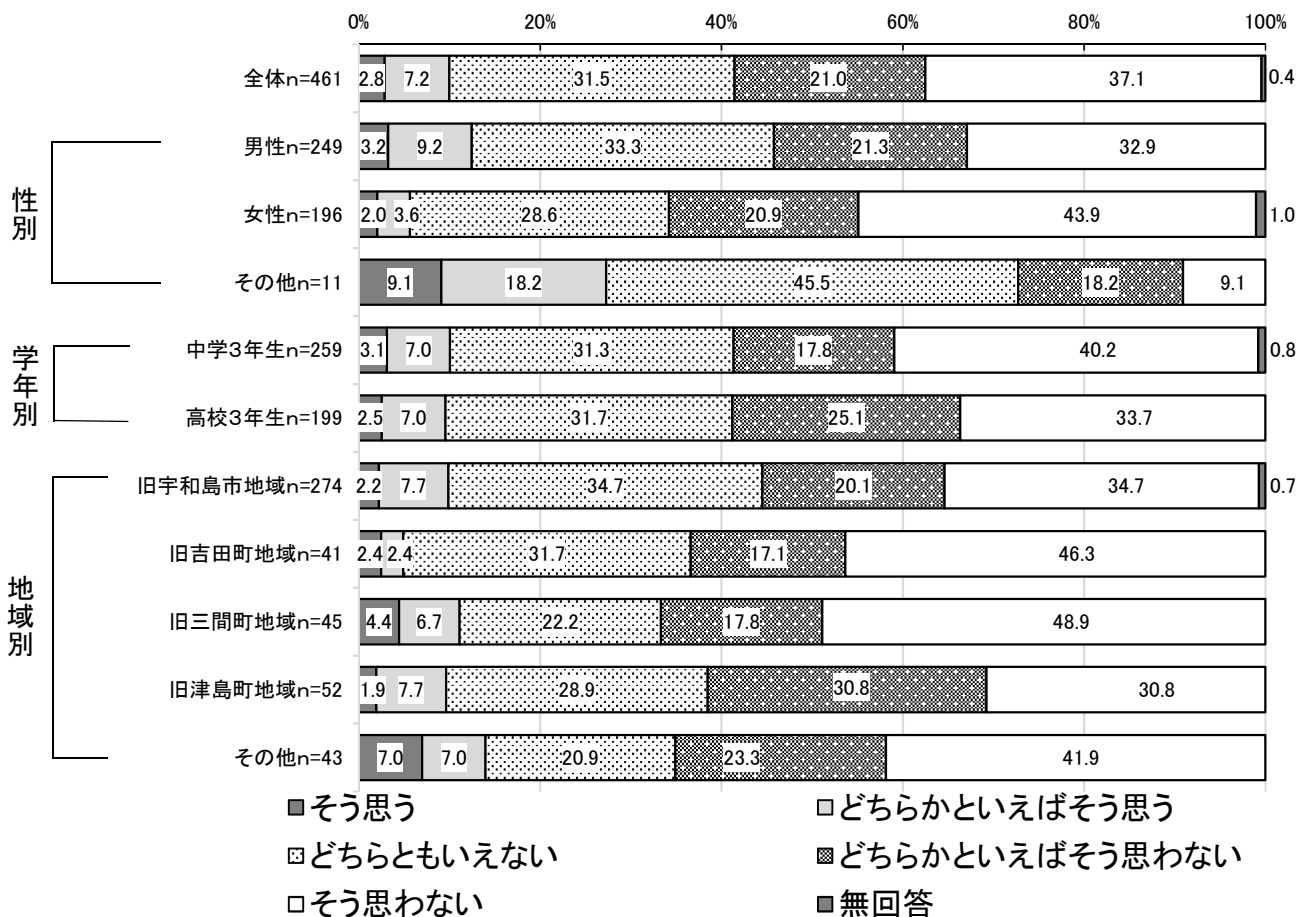
「そう思わない」が最も多く、次いで「どちらともいえない」となっています。
 前回調査と比べると、「そう思わない」が増加し、「どちらともいえない」が減少しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「男性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

【全体、性別、学年別、地域別】



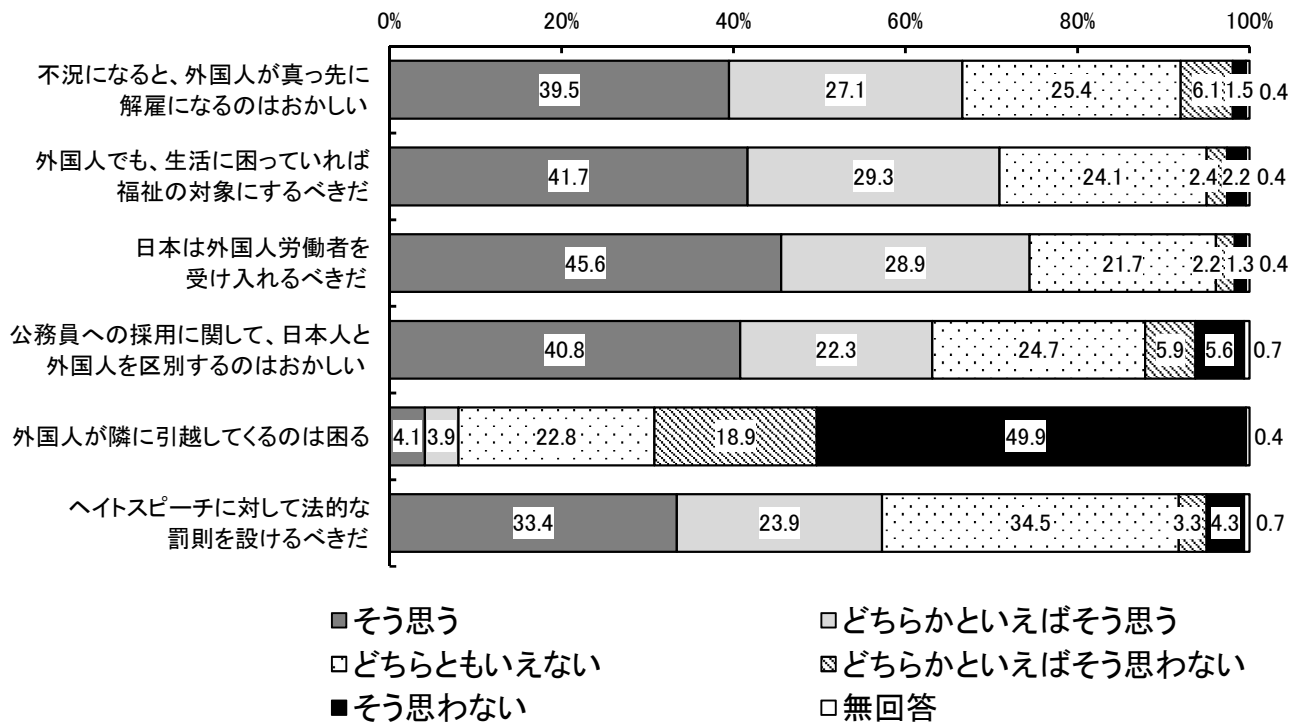
8 外国人の人権問題について

(1) 外国人の人権問題に関する考え

問 17 外国人の人権に関する次のような意見について、あなたはどのように思いますか。
(○は項目ごとに1つずつ)

外国人の人権に関する意見について「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合をみると、「日本は外国人労働者を受け入れるべきだ」が74.5%と最も多く、次いで、「外国人でも、生活に困っていれば福祉の対象にするべきだ」が71.0%、「不況になると、外国人が真っ先に解雇になるのはおかしい」が66.6%などとなっています。

外国人を積極的に受け入れていく意見が多く、外国人労働者への配慮や外国人の生活困窮者に対する福祉の見直しが必要であるとする意見が多くなっています。

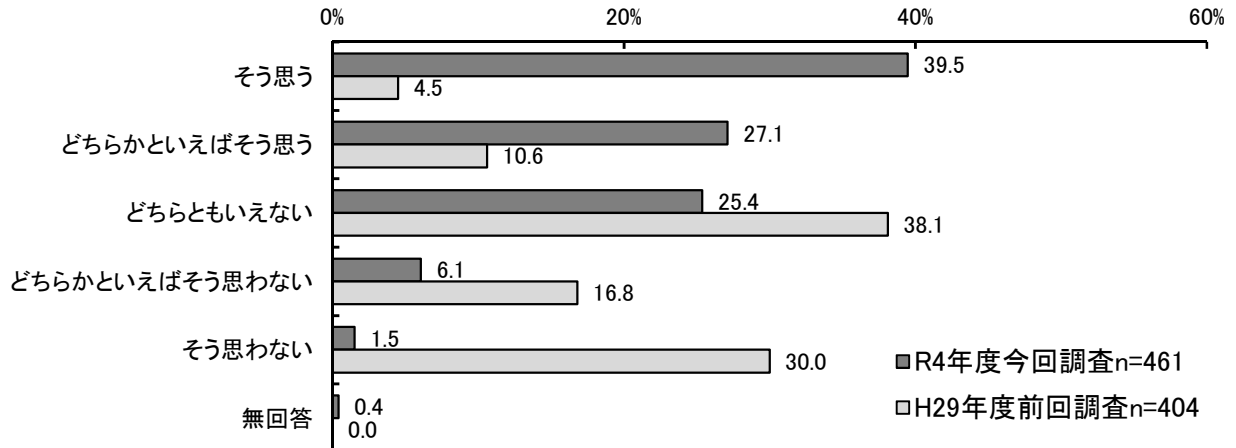


ア 不況になると、外国人が真っ先に解雇になるのはおかしい

「そう思う」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。

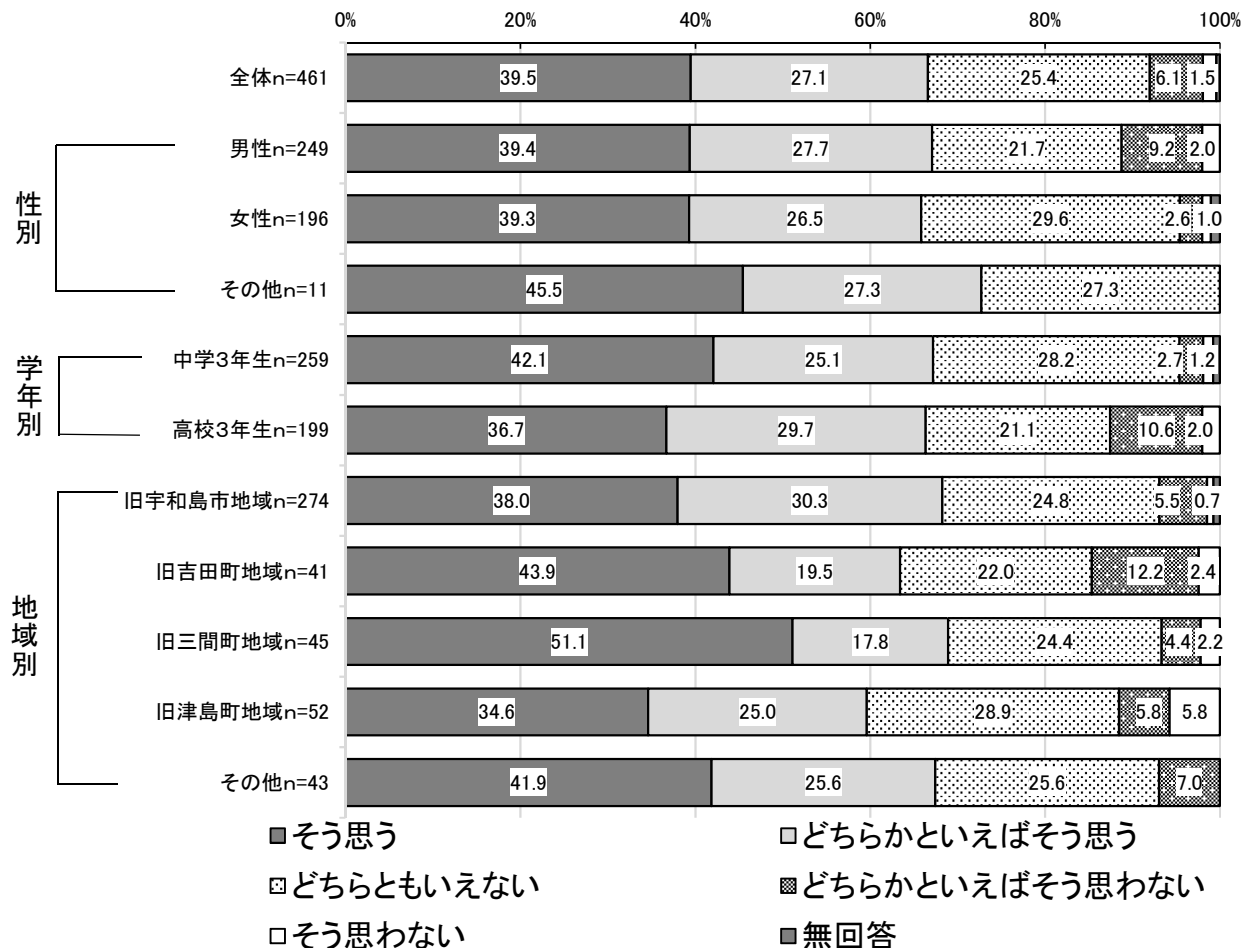
前回調査では、「不況になると、外国人が真っ先に解雇になるのは仕方がない」と逆説的にたずねていましたので、回答結果の傾向が異なっています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧吉田町」、「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

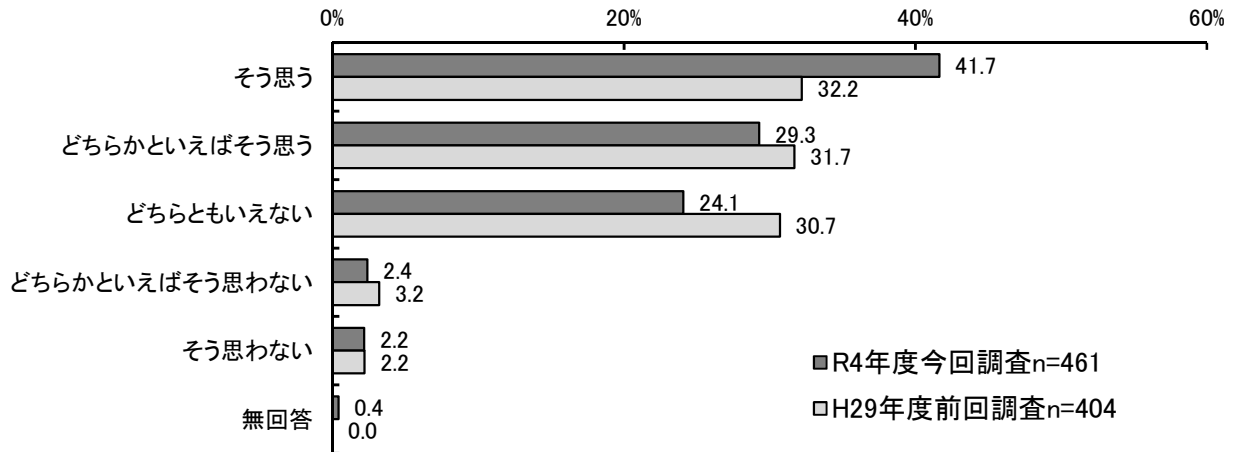
【全体、性別、学年別、地域別】



イ 外国人でも生活に困っていれば福祉の対象にするべきだ

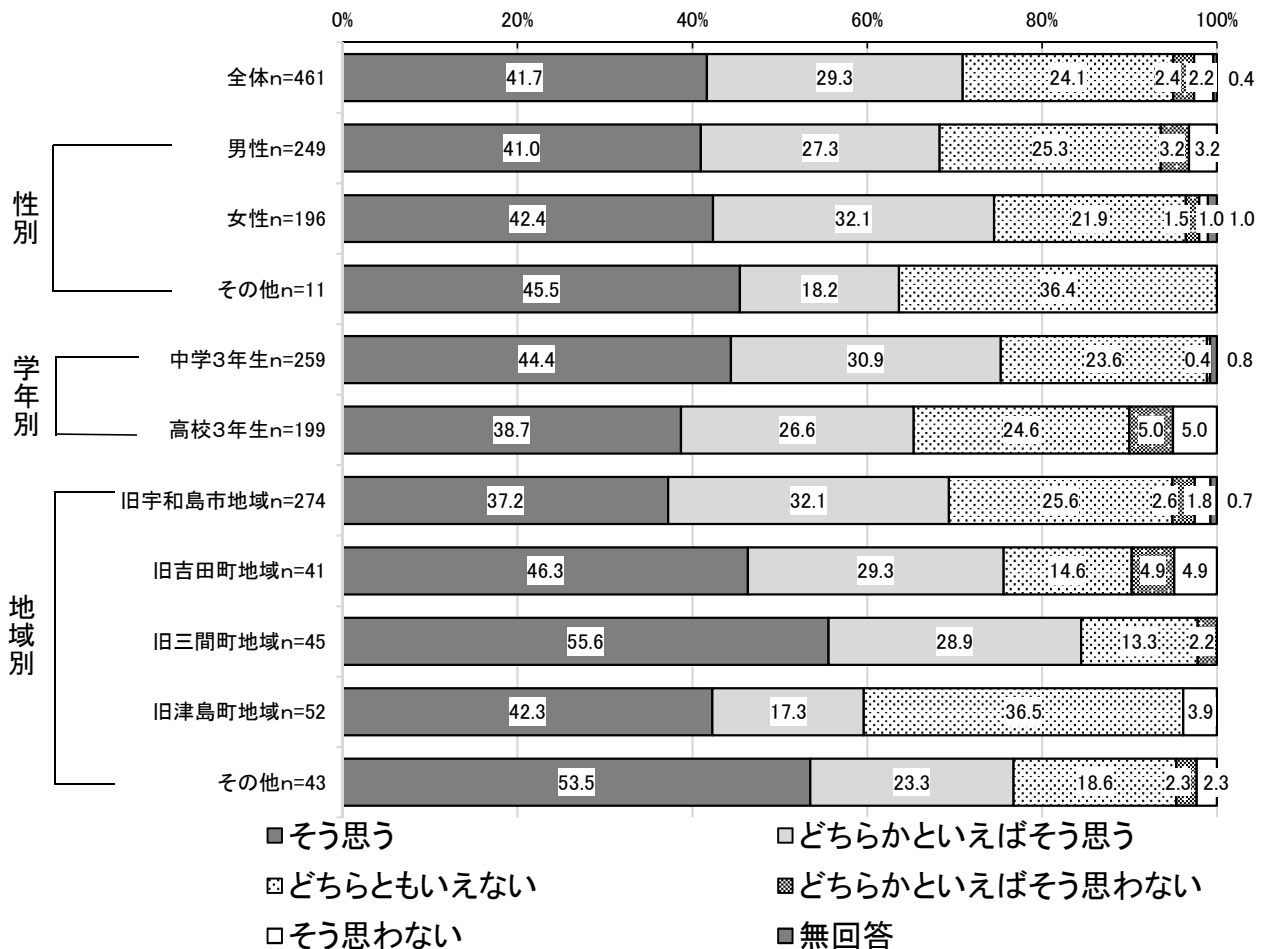
「そう思う」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。
 前回調査と比べると、「そう思う」が大きく増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧吉田町」、「旧三間町」、「旧津島町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

【全体、性別、学年別、地域別】

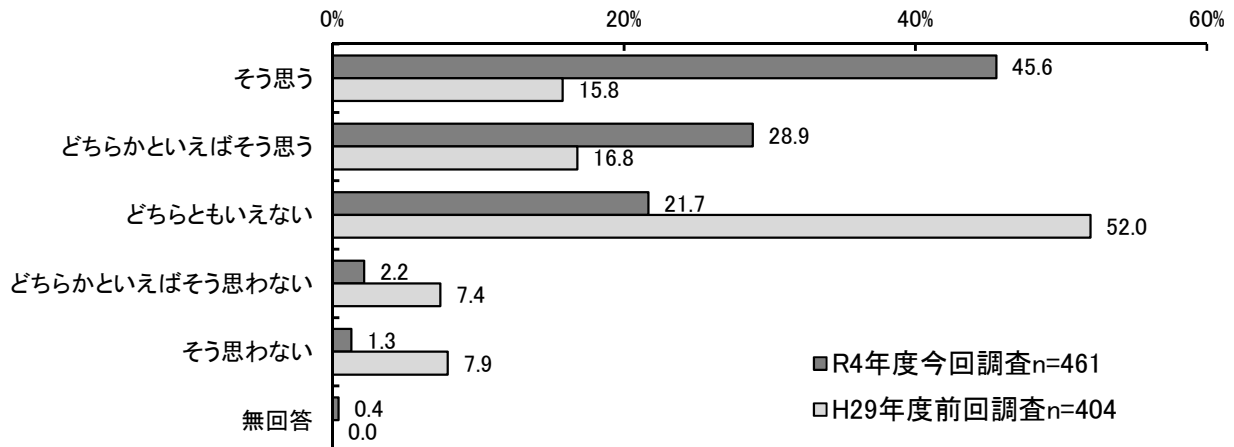


ウ 日本は外国人労働者を受け入れるべきだ

「そう思う」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。

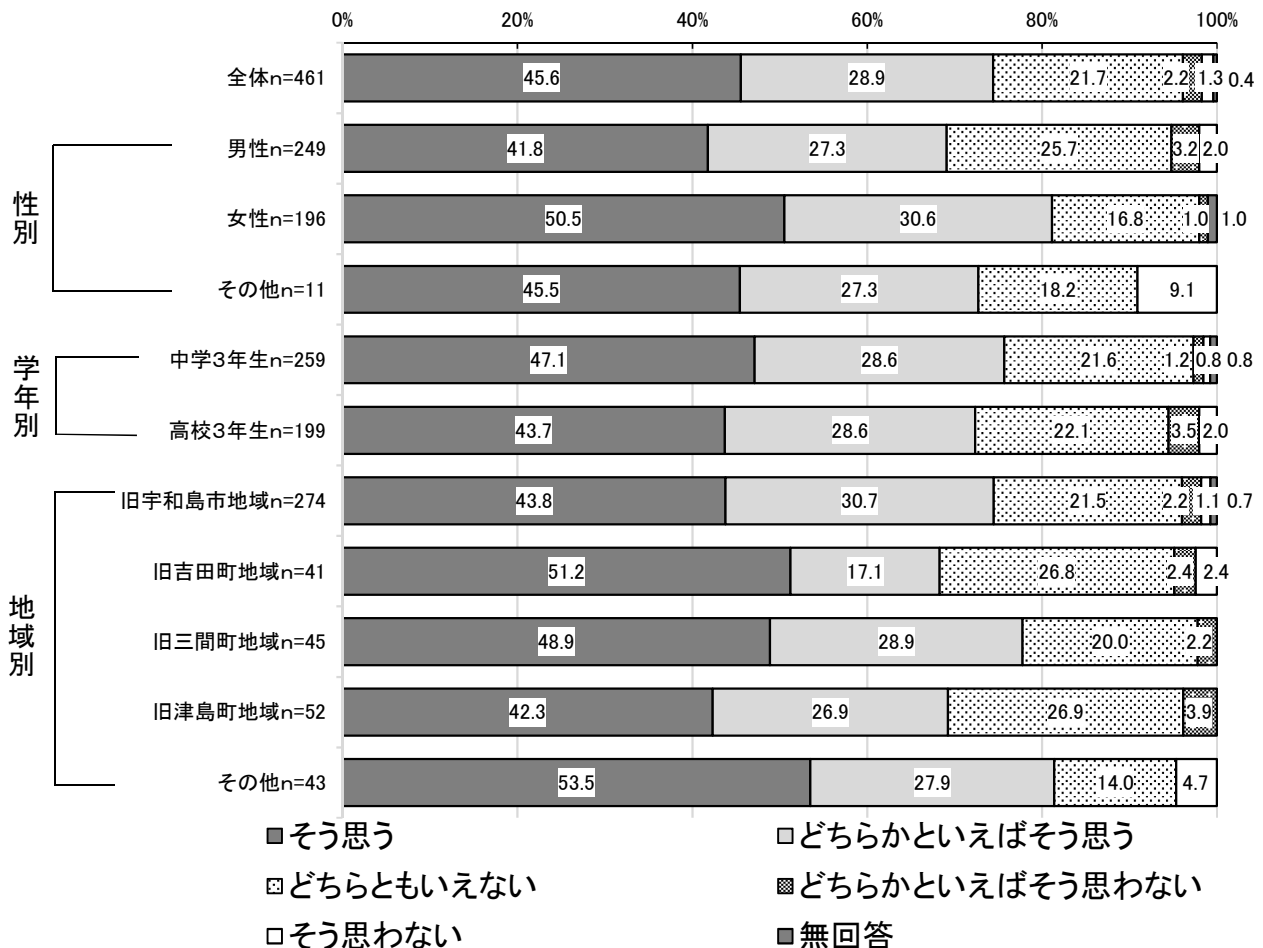
前回調査では、「日本は外国人労働者の受け入れを制限しすぎだ」と逆説的にたずねていましたので、回答結果の傾向が異なっています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧吉田町」、「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

【全体、性別、学年別、地域別】

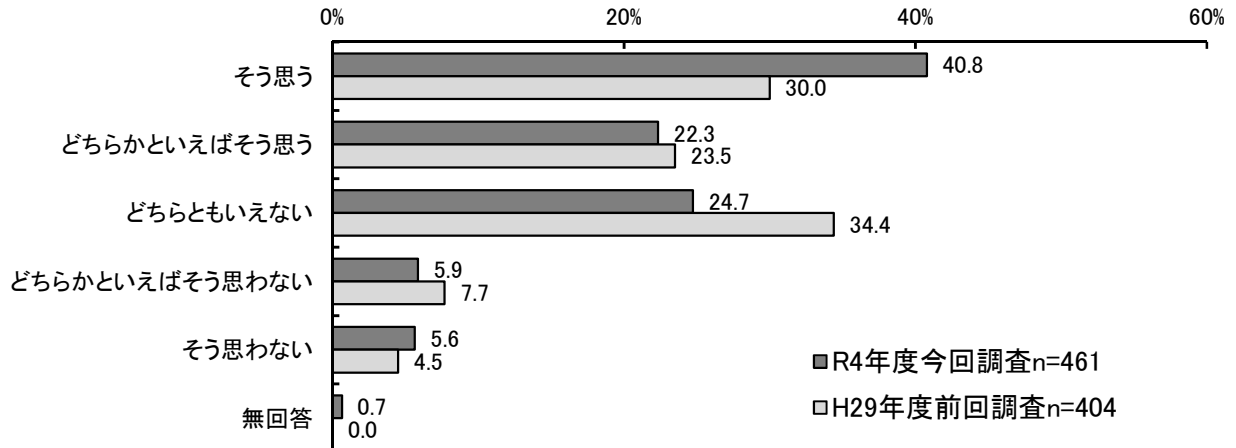


エ 公務員への採用に関して、日本人と外国人を区別するのはおかしい

「そう思う」が最も多く、次いで「どちらともいえない」となっています。

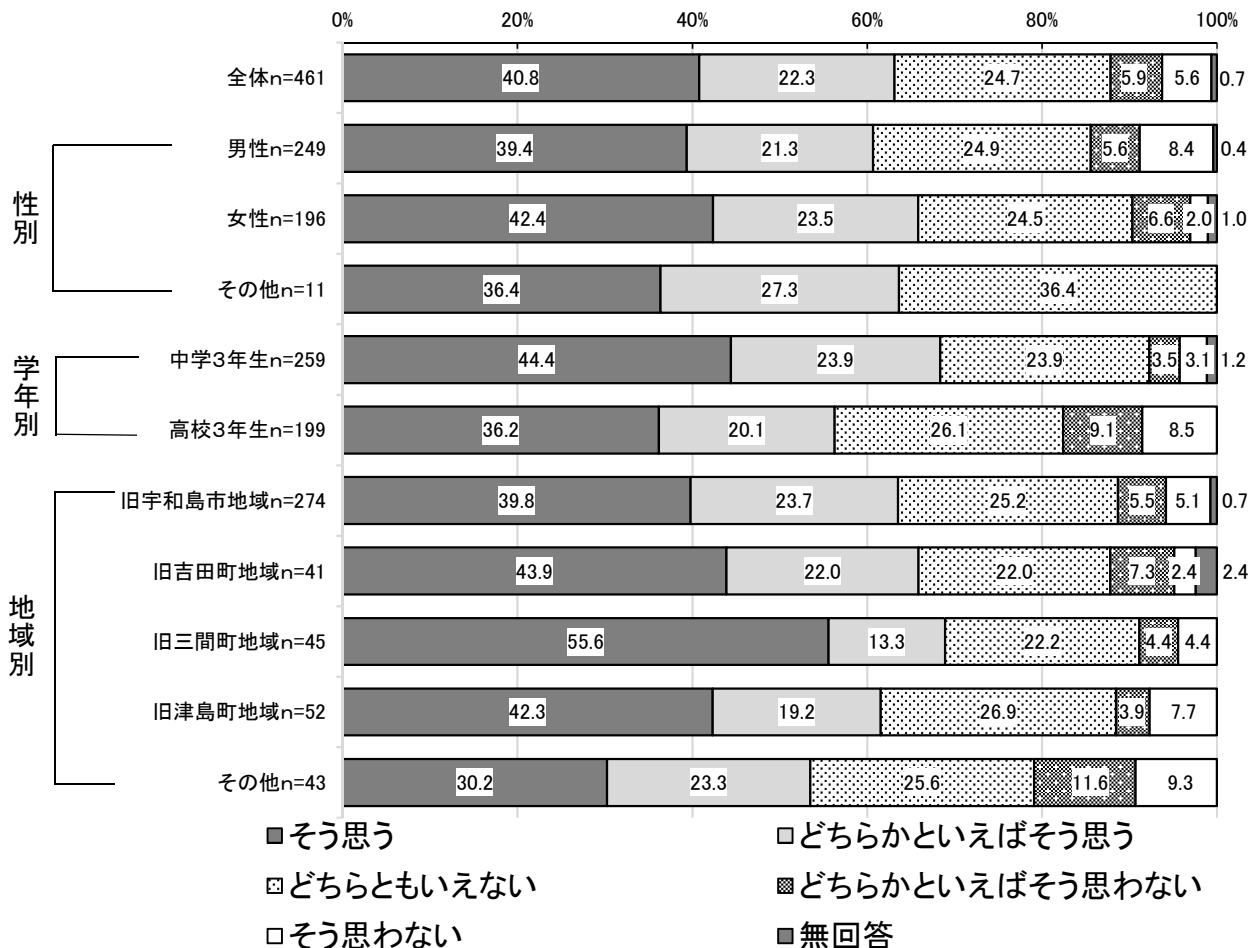
前回調査と比べると、「そう思う」が大きく増加し、「どちらともいえない」が大きく減少しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧吉田町」、「旧三間町」、「旧津島町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

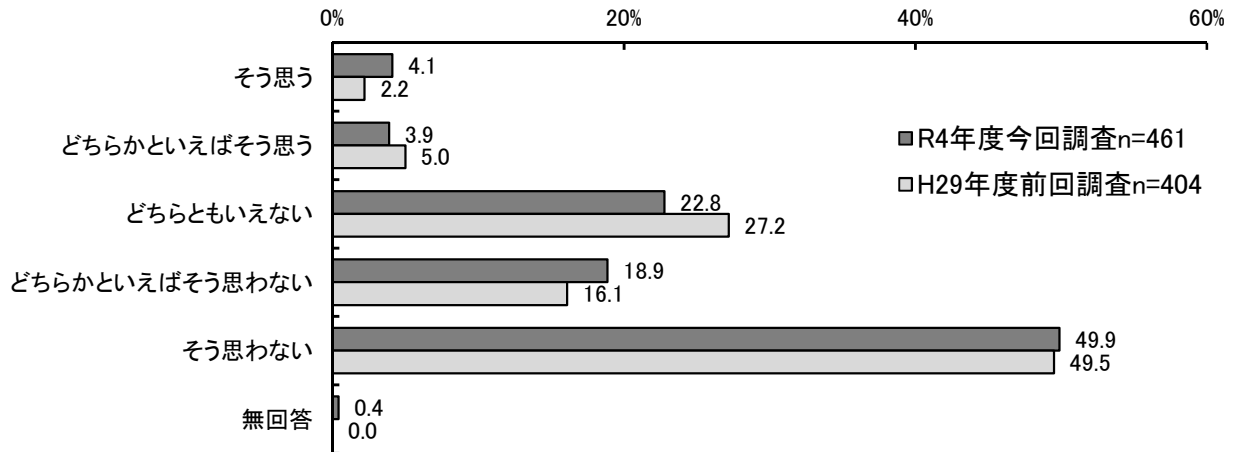
【全体、性別、学年別、地域別】



オ 外国人が隣に引越してくるのは困る

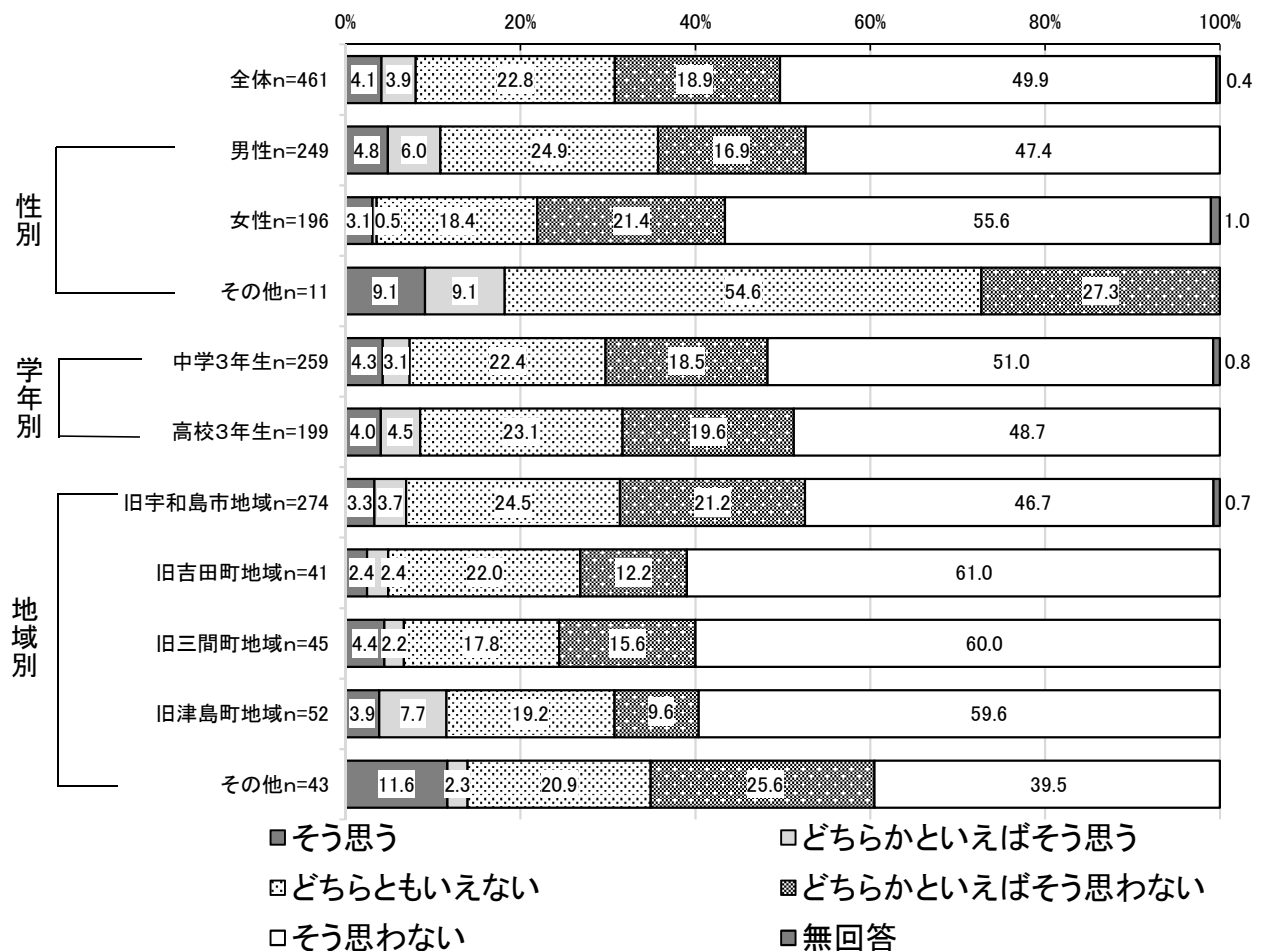
「そう思わない」が最も多く、次いで「どちらともいえない」となっています。
 前回調査と比べると、「どちらかといえばそう思う」が減少しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「男性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

【全体、性別、学年別、地域別】

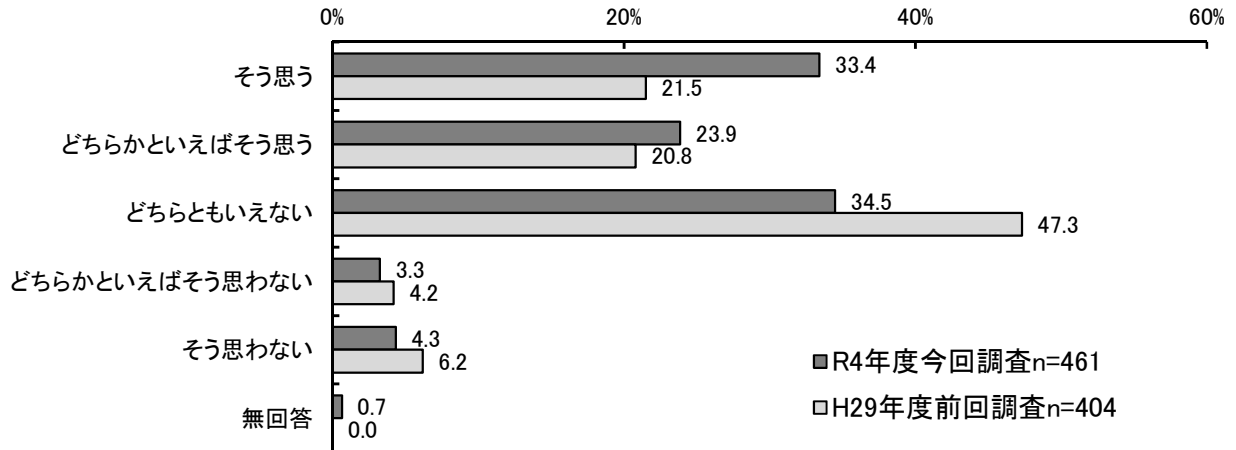


カ ヘイトスピーチに対して法的な罰則を設けるべきだ

「どちらかといえばそう思う」が最も多く、次いで「そう思う」となっています。

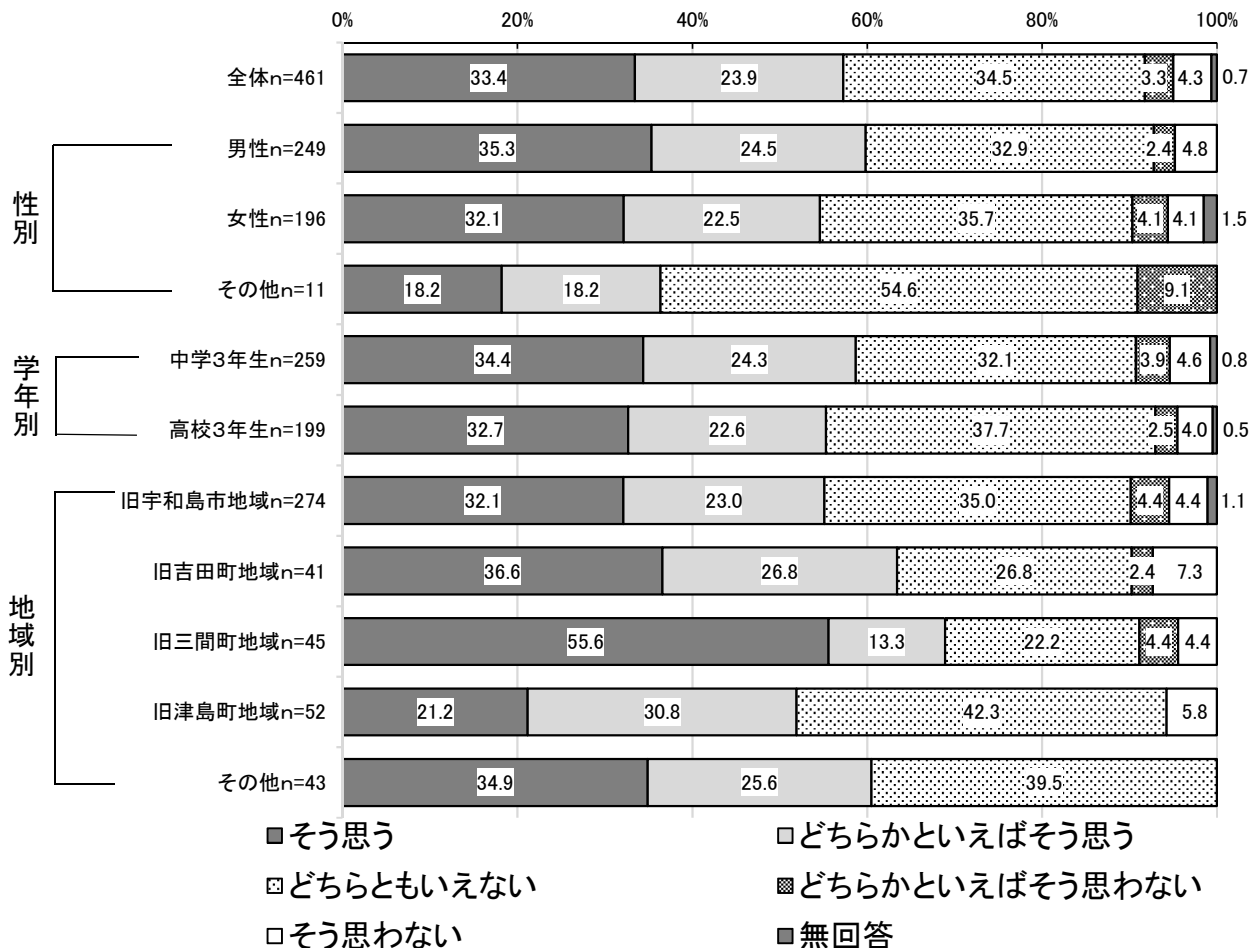
前回調査と比べると、「そう思う」が大きく増加し、「どちらともいえない」が大きく減少しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「男性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧吉田町」、「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

【全体、性別、学年別、地域別】

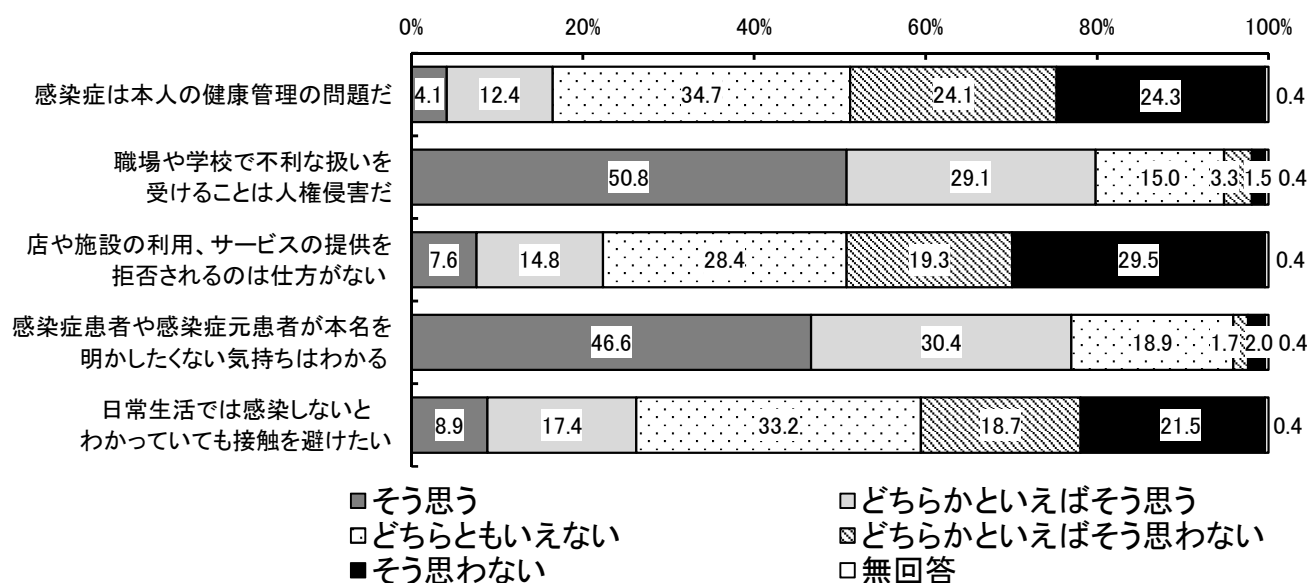


9 感染症患者など（HIV、ハンセン病など）の人権問題について

(1) 感染症患者など（HIV、ハンセン病など）の人権問題に関する考え

問 18 感染症患者など（HIV、ハンセン病など）の人権に関する次のような意見について、あなたはどのように思いますか。（〇は項目ごとに1つずつ）

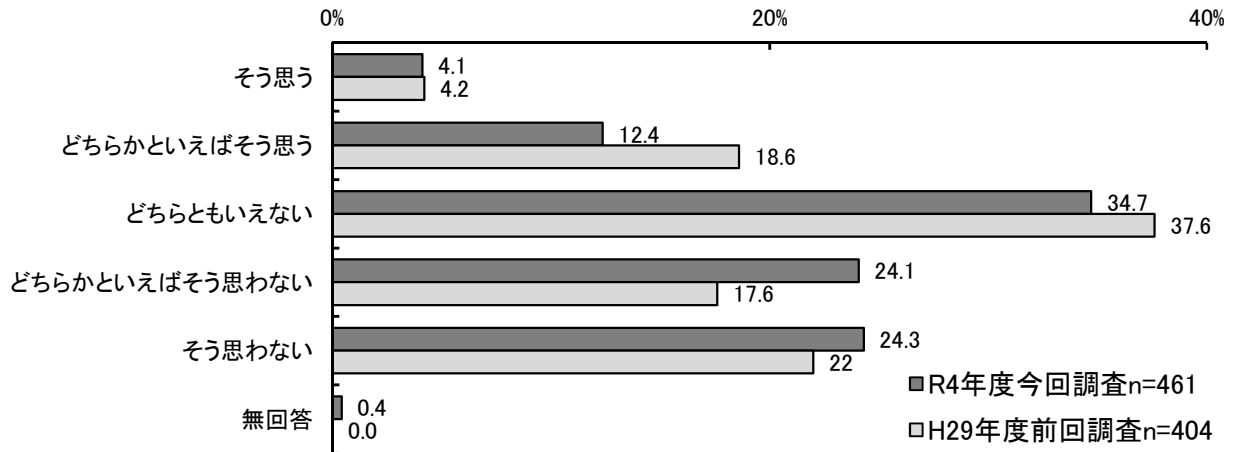
感染症患者などの人権に関する意見について「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合をみると、「職場や学校で不利な扱いを受けることは人権侵害だ」が79.9%と最も多く、次いで「感染症患者や感染症元患者が本名を明かしたくない気持ちはわかる」が77.0%などとなっています。



ア 感染症は本人の健康管理の問題だ

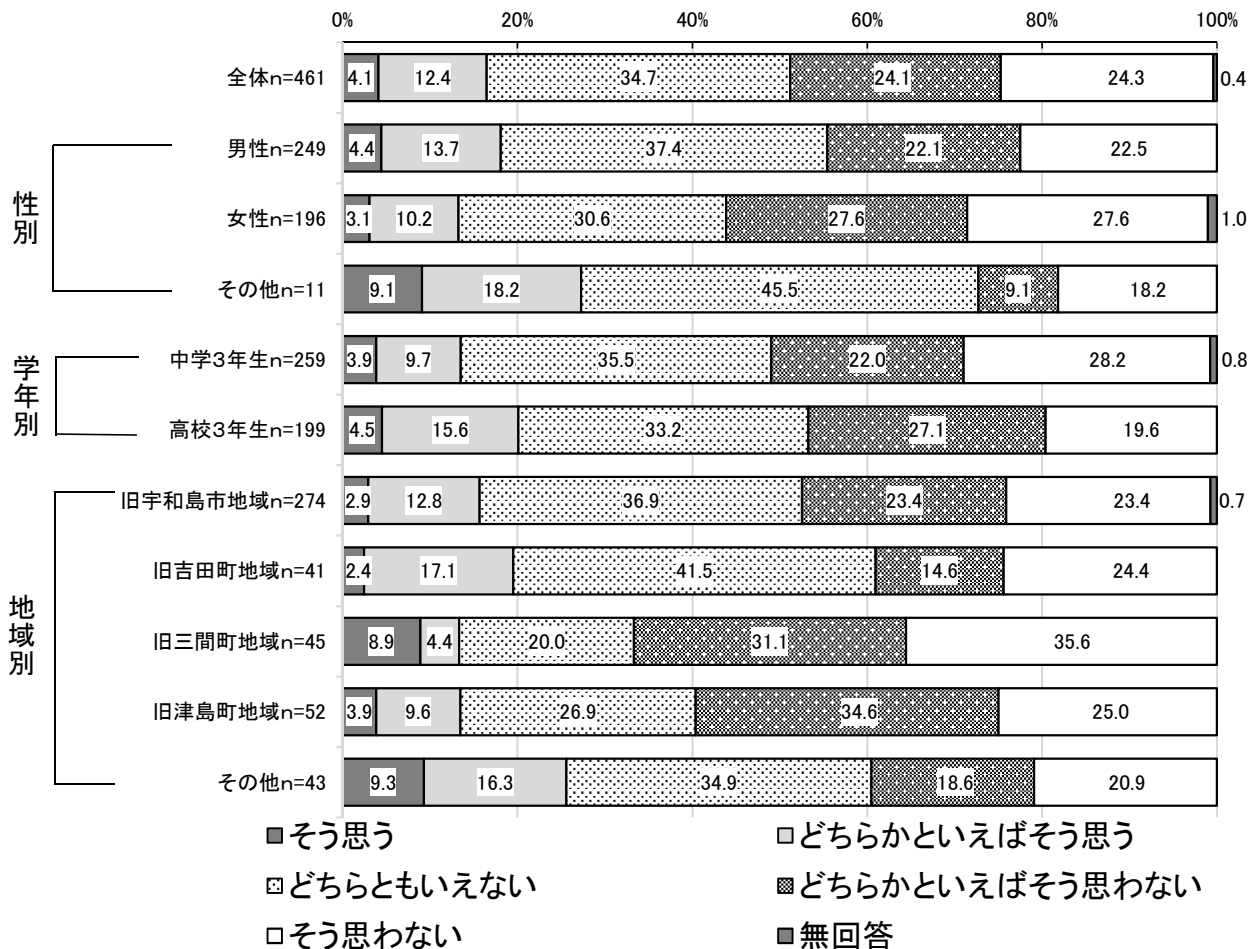
「どちらともいえない」が最も多く、次いで「そう思わない」となっています。
 前回調査と比べると、「どちらかといえばそう思わない」が大きく増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「男性」、学年別では「高校3年生」、地域別では「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

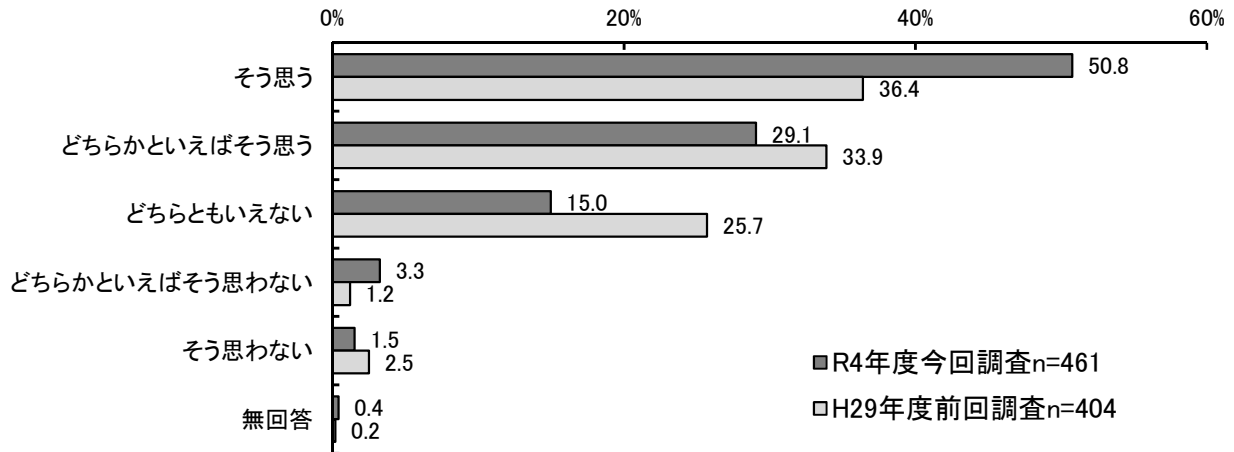
【全体、性別、学年別、地域別】



イ 職場や学校で不利な扱いを受けることは人権侵害だ

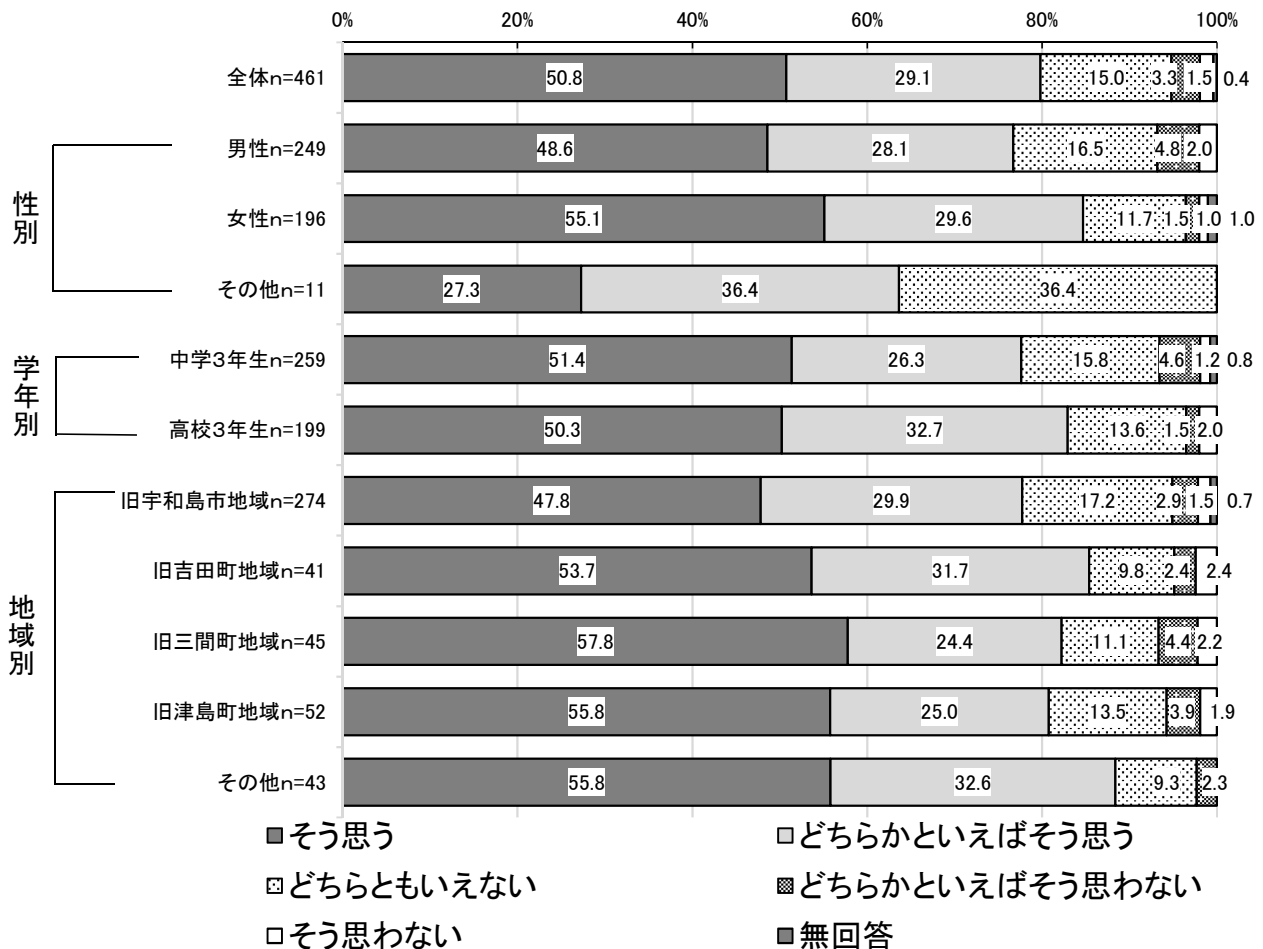
「そう思う」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。
 前回調査と比べると、「そう思う」が大きく増加しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧吉田町」、「旧三間町」「旧津島町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

【全体、性別、学年別、地域別】

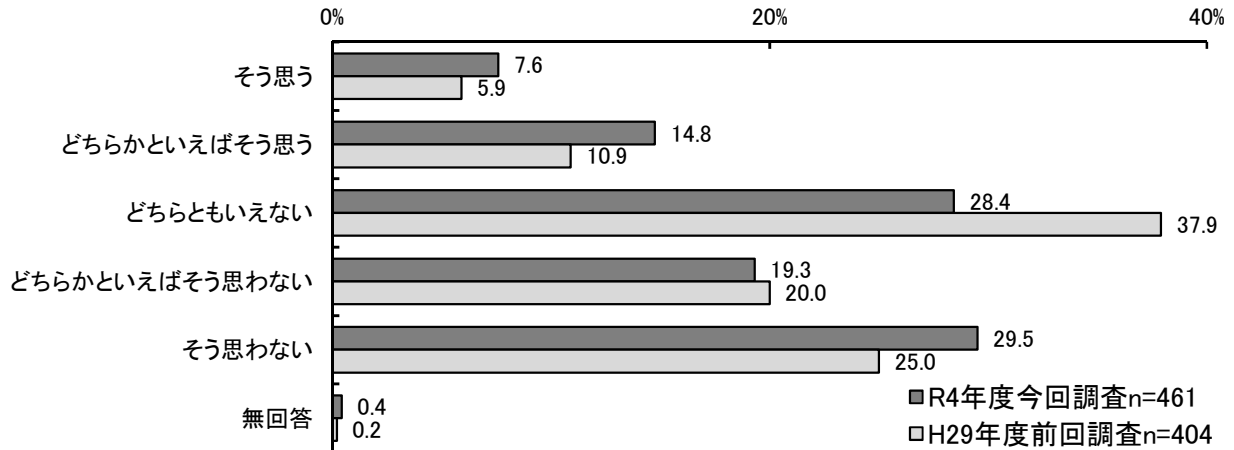


ウ 店や施設の利用、サービスの提供を拒否されるのは仕方がない

「そう思わない」が最も多く、次いで「どちらともいえない」となっています。

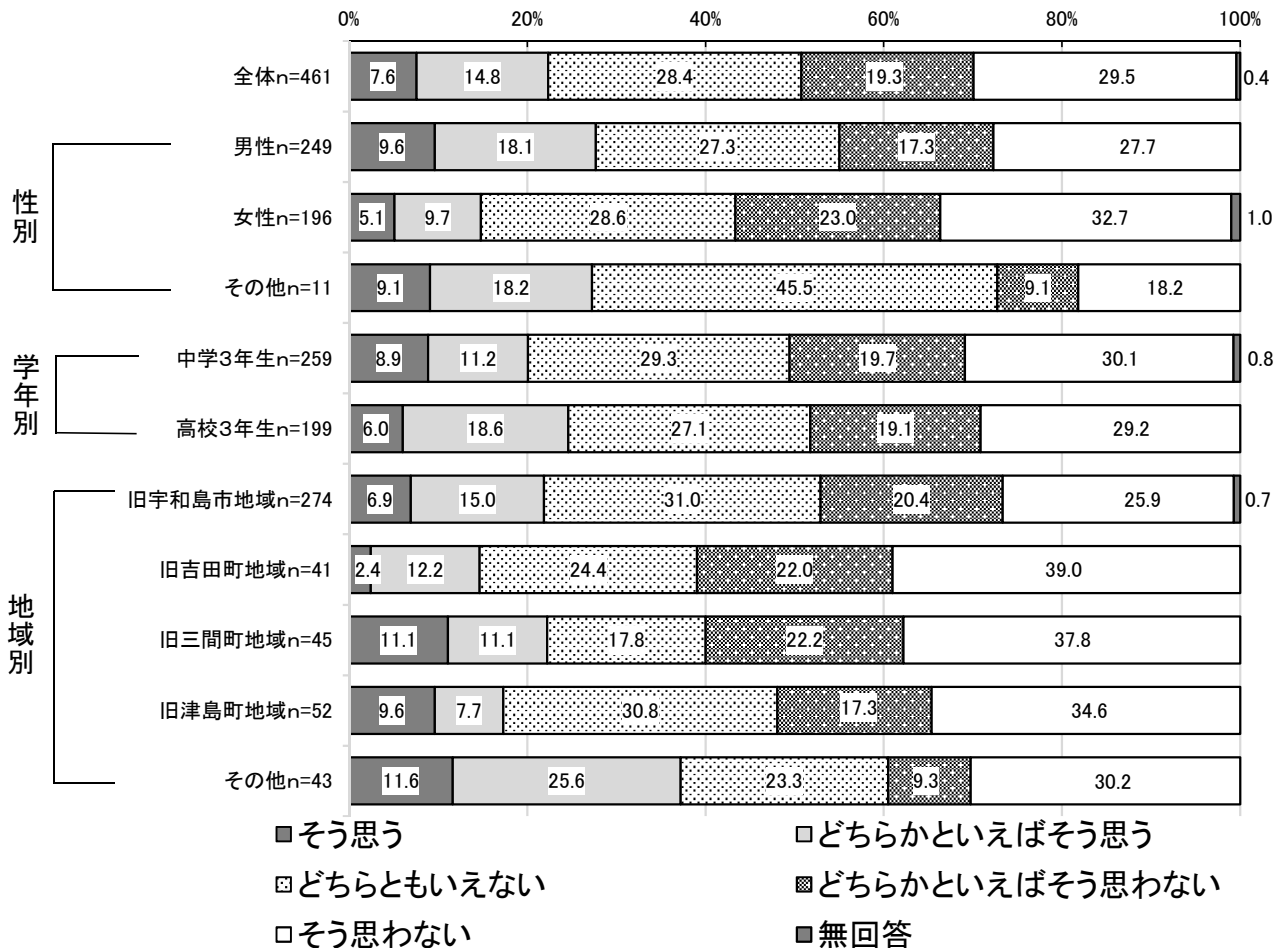
前回調査と比べると、「そう思わない」が大きく増加し、「どちらともいえない」が大きく減少しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「男性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧三間町」「旧津島町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

【全体、性別、学年別、地域別】

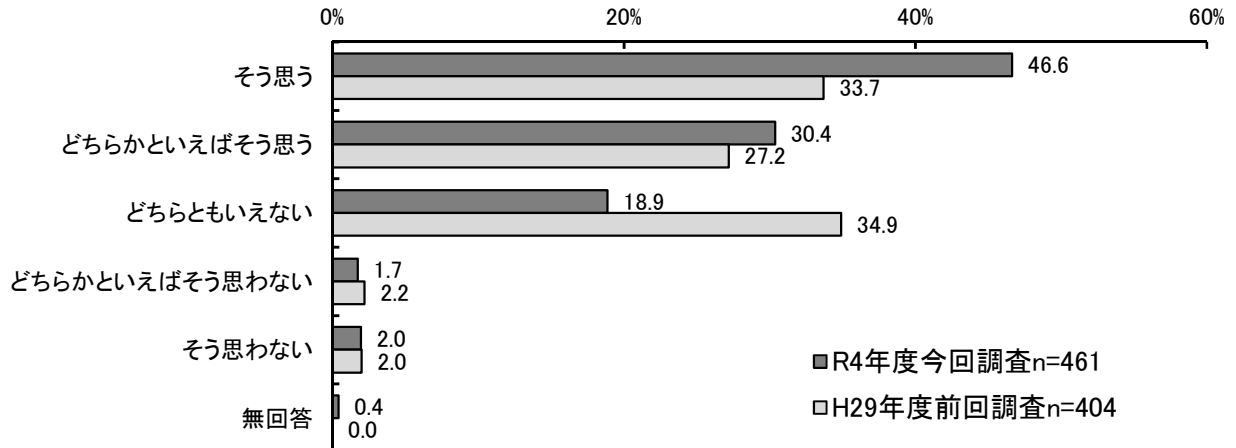


エ 感染症患者や感染症元患者が本名を明かしたくない気持ちはわかる

「そう思う」が最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」となっています。

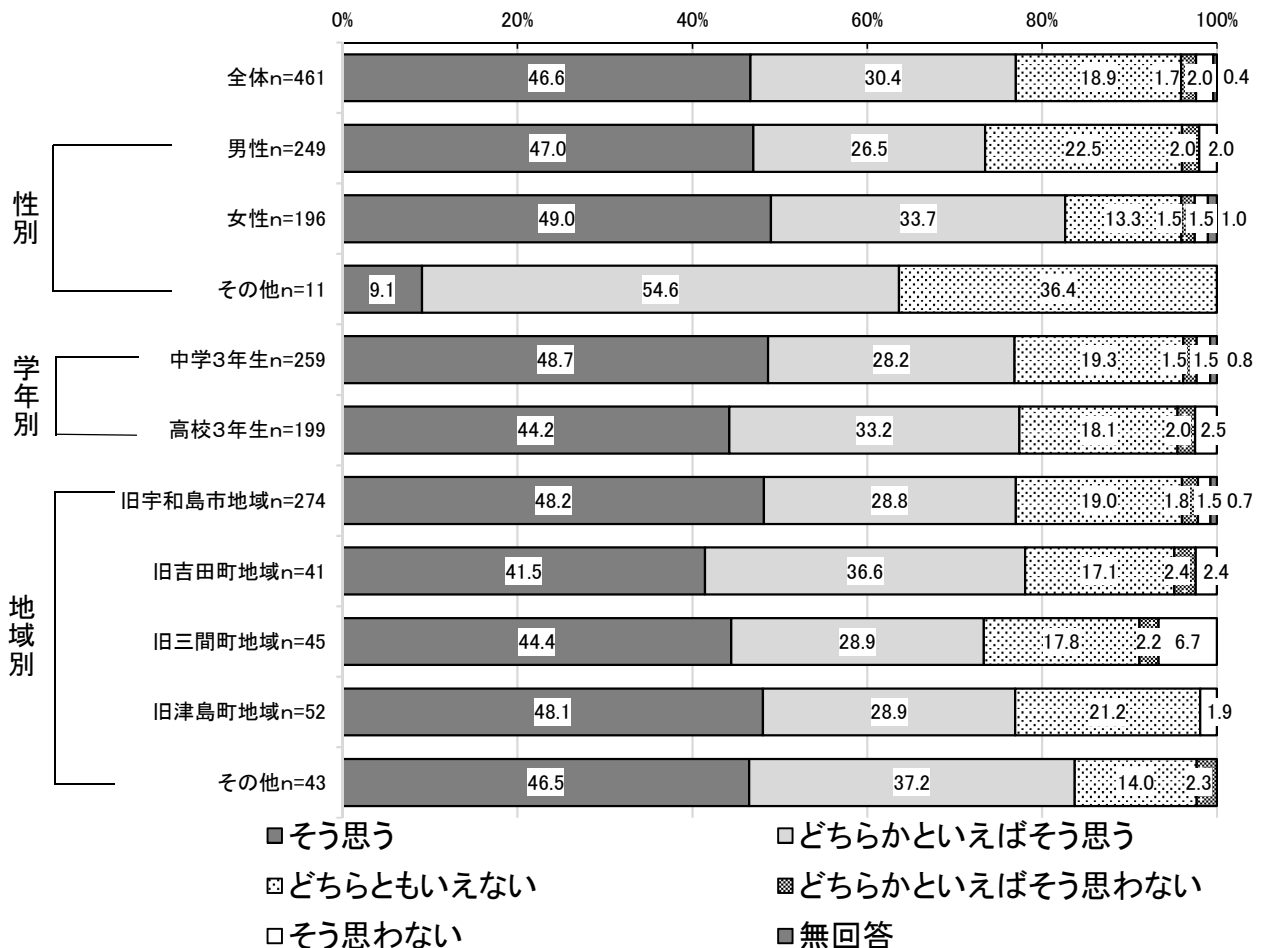
前回調査と比べると、「そう思う」が大きく増加し、「どちらともいえない」が大きく減少しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「女性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧宇和島市」「旧津島町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

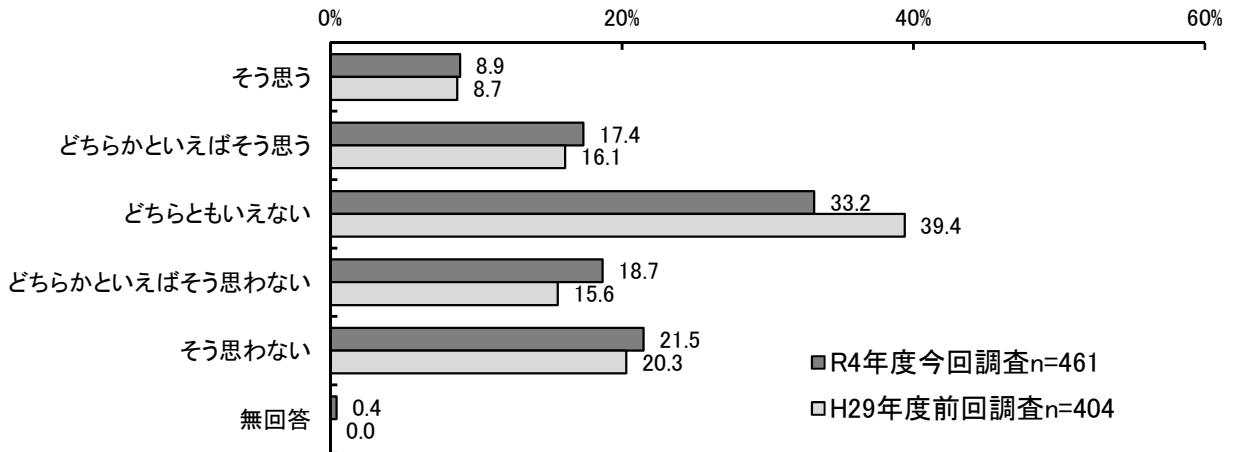
【全体、性別、学年別、地域別】



オ 日常生活では感染しないとわかっても接触を避けたい

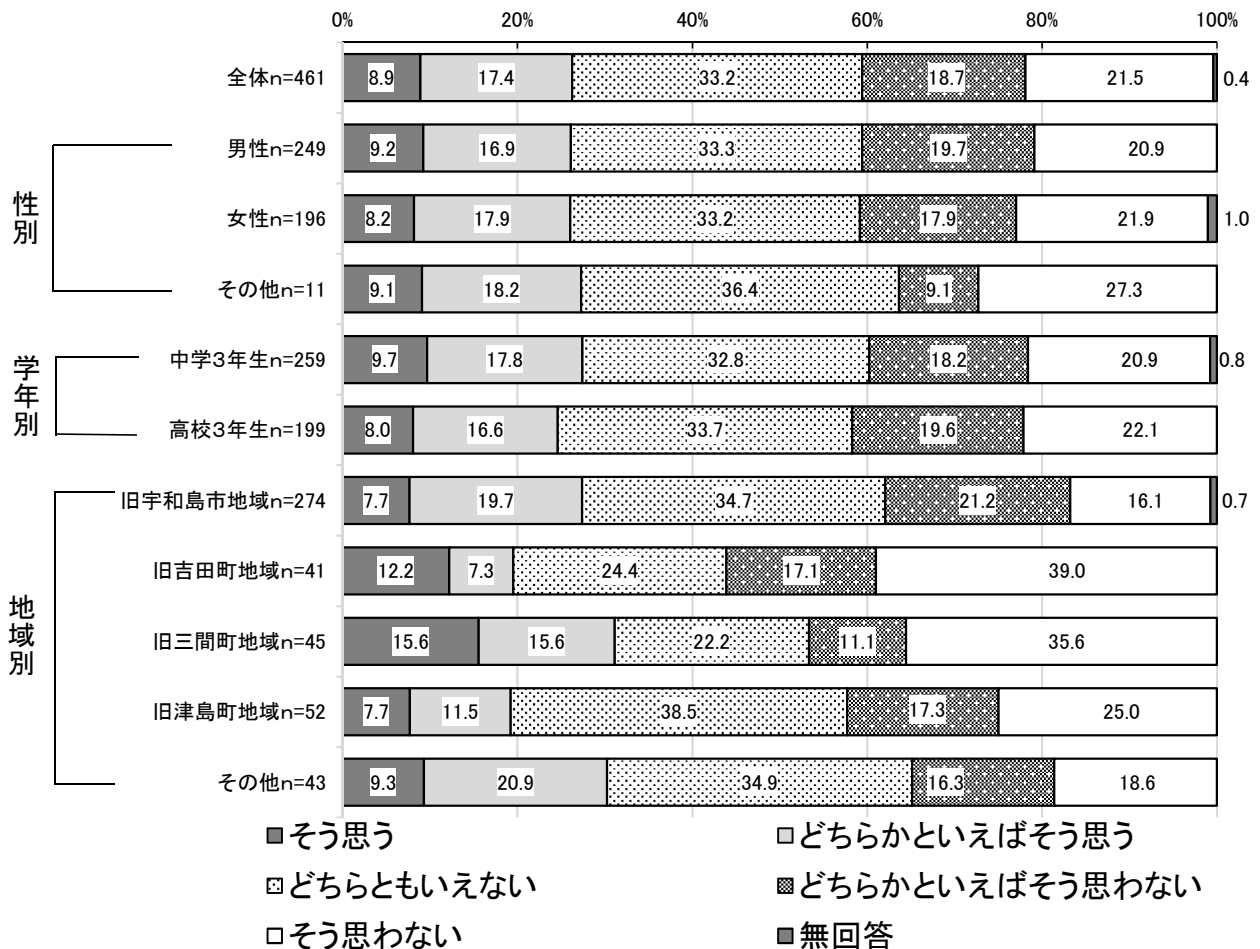
「どちらともいえない」が最も多く、次いで「そう思わない」となっています。
 前回調査と比べると、「どちらともいえない」が減少しています。

【前回調査との比較】



属性別にみると、性別では「男性」、学年別では「中学3年生」、地域別では「旧吉田町」「旧三間町」で、「そう思う」の割合が全体よりも多くなっています。

【全体、性別、学年別、地域別】

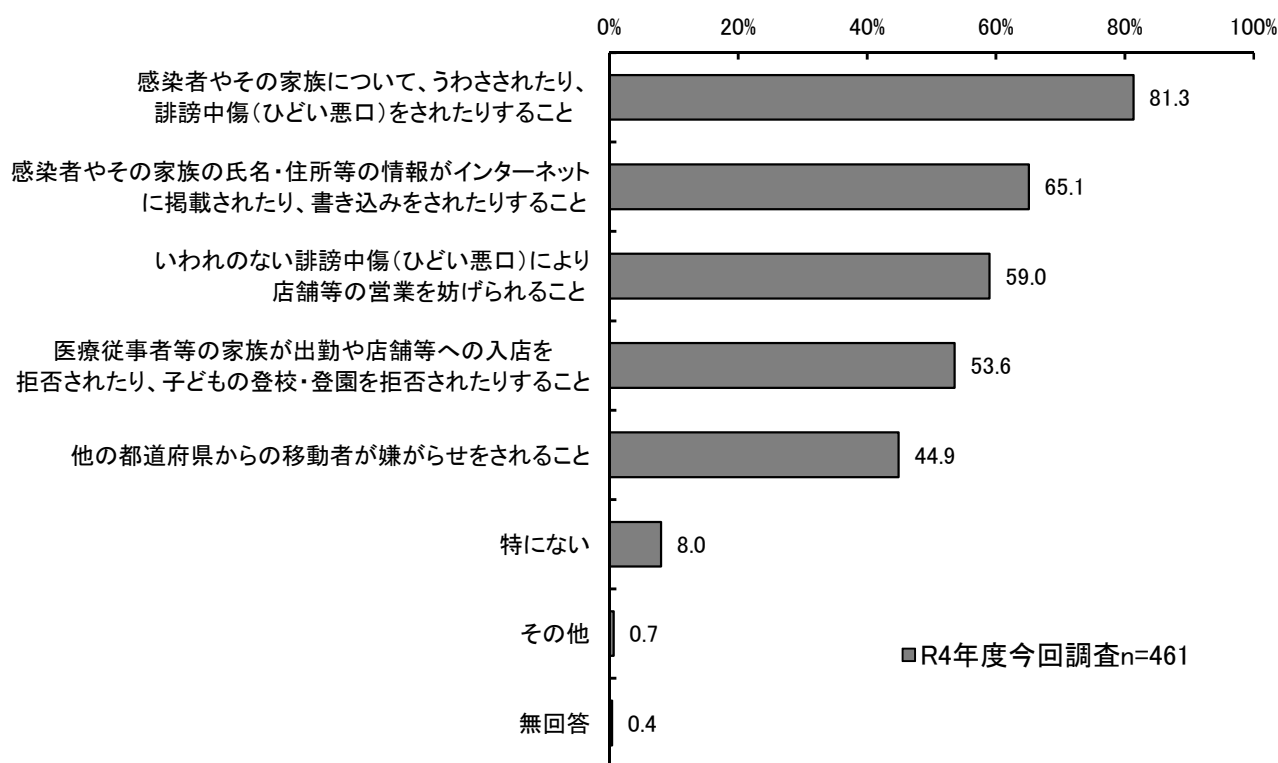


10 新型コロナウイルス感染症について

(1) 新型コロナウイルス感染症に関する人権問題について

問19 新型コロナウイルス感染症に関連して、人権が尊重されていないと感じるのはどのような状況に対してですか。(〇はいくつでも)

新型コロナウイルス感染症に関連して、人権が尊重されていないと感じることをたずねたところ、「感染者やその家族について、うわさされたり、誹謗中傷(ひどい悪口)をされたりすること」が81.3%で最も多く、次いで、「感染者やその家族の氏名・住所等の情報がインターネットに掲載されたり、書き込みをされたりすること」が65.1%、「いわれのない誹謗中傷(ひどい悪口)により店舗等の営業を妨げられること」が59.0%などとなっています。新型コロナウイルス感染症に関する理解不足による偏見や、誹謗中傷による営業妨害が問題であるとする意見が多くなっています。



※R4年度今回調査の新選択肢
(全問)

属性別にみると、「感染者やその家族について、うわさされたり、誹謗中傷（ひどい悪口）をされたりすること」が全ての属性で最も多く、次いで「感染者やその家族の氏名・住所等の情報がインターネットに掲載されたり、書き込みをされたりすること」となっています。

「旧吉田町」と「旧三間町」で、全体より割合が多くなっています。

【全体、性別、学年別、地域別】

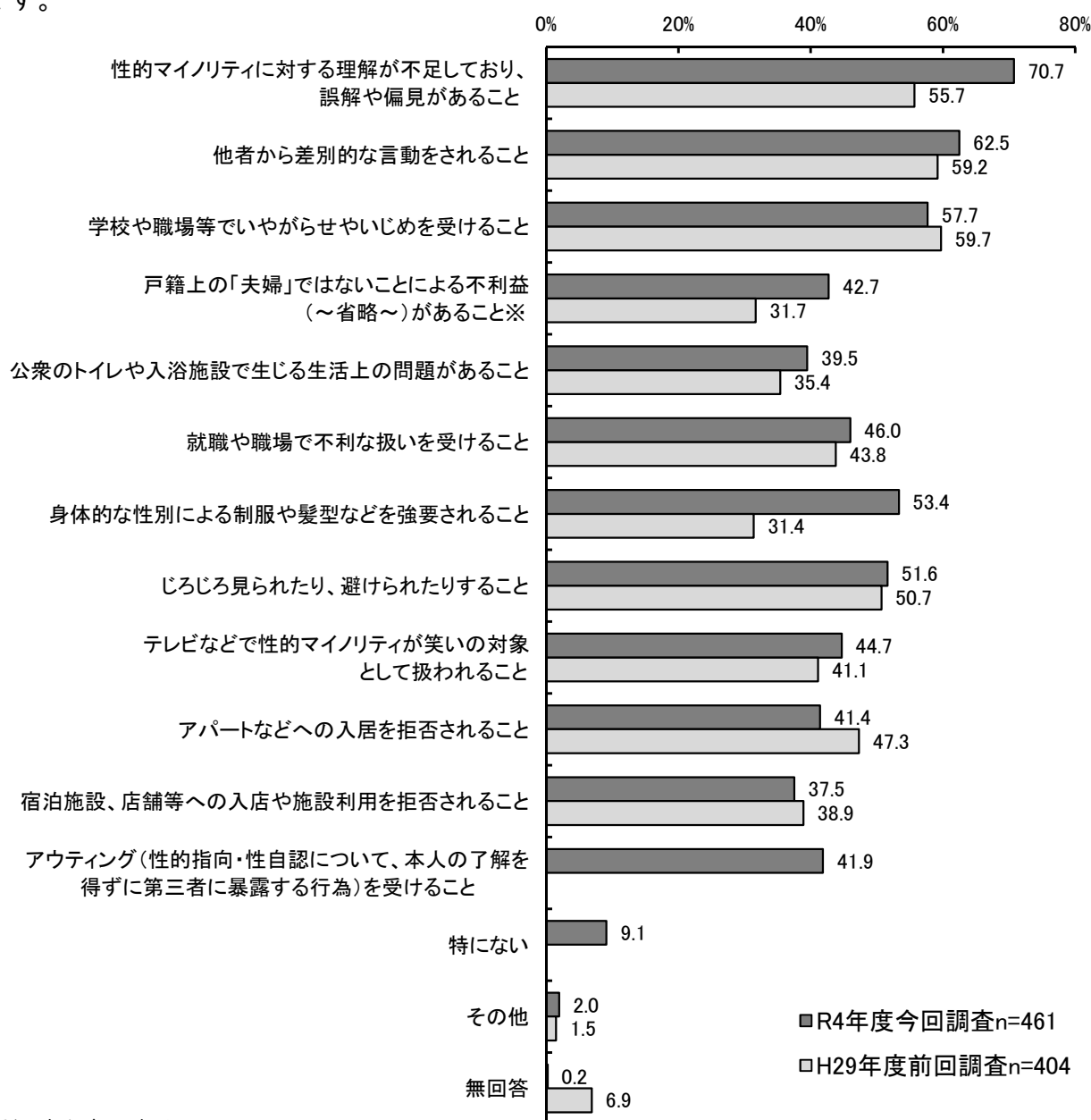
	こ悪りい感 と口、て、染 を誹、者 さう、や され中わさ たり（さそ す）れだ す）れだ るい	れ感 た染 たり者 り、や す、そ る、さ こき、家 と込込に族 み掲報情 を載がの をささイ氏	名・染 住者 所や 等そ の情家 報族 がの 氏	も登校・登 を拒否され たたりす るこ と	出動や店舗 を拒否され たたりす るこ と	医療従事者 等への家 族が	妨げられる こと	より（ひど い悪口誹 謗中	いわれの ない誹 謗中	移れること が嫌がら せを	他の都道府 県から	その他	特 に な い	無 回 答
全体(n=461)	81.3	65.1	53.6	59.0	44.9	0.7	8.0	0.4						
【性別】														
男性(n=249)	75.5	61.5	49.4	57.0	43.4	1.2	10.8	0.8						
女性(n=196)	89.3	69.9	58.2	60.7	46.4	0.0	4.6	0.0						
その他(n=11)	90.9	72.7	63.6	81.8	54.6	0.0	9.1	0.0						
【学年別】														
中学3年生(n=259)	84.2	70.7	59.9	63.7	51.4	0.8	8.1	0.0						
高校3年生(n=199)	77.9	57.8	45.7	52.8	36.7	0.5	8.0	1.0						
【地域別】														
旧宇和島市地域(n=274)	80.7	64.2	53.3	58.0	43.8	1.1	7.3	0.0						
旧吉田町地域(n=41)	87.8	80.5	63.4	73.2	65.9	0.0	7.3	0.0						
旧三間町地域(n=45)	88.9	80.0	62.2	64.4	51.1	0.0	8.9	0.0						
旧津島町地域(n=52)	73.1	53.9	46.2	59.6	46.2	0.0	13.5	1.9						
その他(n=43)	86.1	58.1	51.2	48.8	27.9	0.0	4.7	0.0						
第1位														
第2位														

11 性的マイノリティについて

(1) LGBTQ や性的マイノリティに関する問題について

問 20 LGBTQ などの性的マイノリティについて、あなたが問題があると思うのはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

LGBTQ など性的マイノリティについて問題があると思うことをたずねたところ、「性的マイノリティに対する理解が不足しており、誤解や偏見があること」が70.7%で最も多く、次いで「他者から差別的な言動をされること」が62.5%、「学校や職場等でいやがらせやいじめを受けること」57.7%などとなっています。性的マイノリティに対する理解不足による偏見や、社会での差別やいじめを受けることが問題であるとする意見が多くなっています。



※選択肢文章の省略について。

「戸籍上の「夫婦」ではないことによる不利益(相続人になれない、手術の同意書にサインができない、夫婦や家族を対象にしたサービスが受けられないなど)があること」

※R4年度今回調査の新選択肢「アウトティング(性的指向・性自認について、本人の了解を得ずに第三者に暴露する行為)を受けること」「特にない」

属性別にみると、「性的マイノリティに対する理解が不足しており、誤解や偏見があること」が全ての属性で最も多くなっています。

「旧吉田町」で、「特にない」及び「その他」を除き全体より割合が多くなっています。

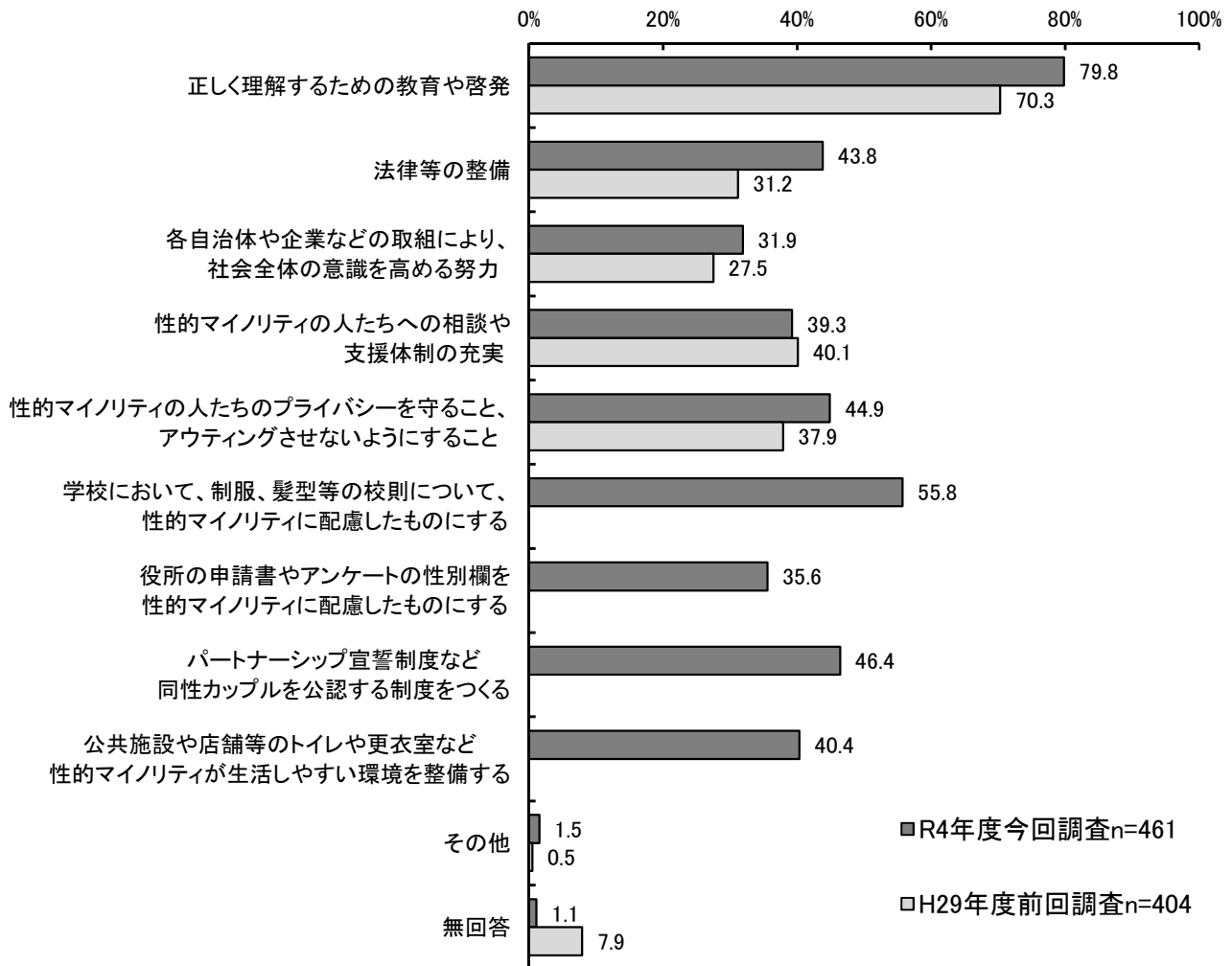
【全体、性別、学年別、地域別】

	性的マイノリティに対する理解が不足していること、誤解や偏見があること	他者から差別的な言動をされること	学校や職場等でのいじめを受けること	戸籍上の「夫婦」でないことによる不利益（相続人になれない、手術の同意書にサインができない、夫婦や家族を対象にしたサービス）があること	公衆トイレや入浴施設で生じる生活上の問題があること	就業や職場で不利な扱いを受けること	身体的な性別による制服や髪型などを強要されること	じろじろ見られたり、避けられたりすること	テレビなどで性的マイノリティが笑いの対象として扱われること	アパートなどへの入居を拒否されること	宿泊施設、店舗等への入店や施設利用を拒否されること	第三者に暴露する行為（本人の了解を得ずして、第三者に暴露する行為）を受けること	特にない	その他	無回答
全体(n=461)	70.7	62.5	57.7	42.7	39.5	46.0	53.4	51.6	44.7	41.4	37.5	41.9	9.1	2.0	0.2
【性別】															
男性(n=249)	71.5	57.4	54.2	38.2	35.3	47.0	45.8	46.6	41.4	37.8	37.0	37.8	11.2	2.8	0.4
女性(n=196)	68.9	68.4	61.7	47.5	43.9	44.4	62.8	58.7	48.5	44.9	37.8	45.9	6.6	0.5	0.0
その他(n=11)	100.0	63.6	63.6	54.6	45.5	54.6	63.6	54.6	54.6	54.6	54.6	54.6	0.0	9.1	0.0
【学年別】															
中学3年生(n=259)	73.4	64.1	65.6	44.8	45.2	50.2	61.0	57.9	52.5	46.0	42.5	45.6	10.0	1.9	0.0
高校3年生(n=199)	67.8	60.3	47.2	40.2	32.2	40.7	44.2	43.7	34.2	35.2	31.2	36.7	7.5	2.0	0.5
【地域別】															
旧宇和島市地域(n=274)	70.8	61.0	54.4	41.2	37.2	44.2	53.3	50.4	43.8	39.1	36.1	42.0	10.6	1.8	0.0
旧吉田町地域(n=41)	78.1	68.3	68.3	65.9	51.2	58.5	68.3	58.5	63.4	51.2	43.9	61.0	7.3	0.0	0.0
旧三間町地域(n=45)	75.6	71.1	73.3	55.6	51.1	53.3	60.0	68.9	57.8	57.8	53.3	42.2	2.2	2.2	0.0
旧津島町地域(n=52)	67.3	65.4	59.6	42.3	38.5	46.2	57.7	51.9	42.3	50.0	42.3	42.3	7.7	1.9	1.9
その他(n=43)	69.8	55.8	53.5	20.9	34.9	41.9	34.9	39.5	23.3	20.9	20.9	23.3	4.7	4.7	0.0
第1位															
第2位															

(2) 性的マイノリティの人権を守るために必要なこと

問 21 性的マイノリティの人権を守るために、特に必要なことはどのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

性的マイノリティの人権を守るために、特に必要なことについてたずねたところ、「正しく理解するための教育や啓発」が79.8%で最も多く、次いで「学校において、制服、髪型等の校則について、性的マイノリティに配慮したものにする」が55.8%、「パートナーシップ宣誓制度など同性カップルを公認する制度をつくる」46.4%などとなっています。



※R4年度今回調査の新選択肢「学校において、制服、髪型等の校則について、性的マイノリティに配慮したものにする」「役所の申請書やアンケートの性別欄を性的マイノリティに配慮したものにする」「パートナーシップ宣誓制度など同性カップルを公認する制度をつくる」「公共施設や店舗等のトイレや更衣室など性的マイノリティが生活しやすい環境を整備する」

属性別にみると、「正しく理解するための教育や啓発」が全ての属性で最も多く、次いで「学校において、制服、髪型等の校則について、性的マイノリティに配慮したものにする」となっています。

「旧吉田町」で、全体より割合が多くなっています。

【全体、性別、学年別、地域別】

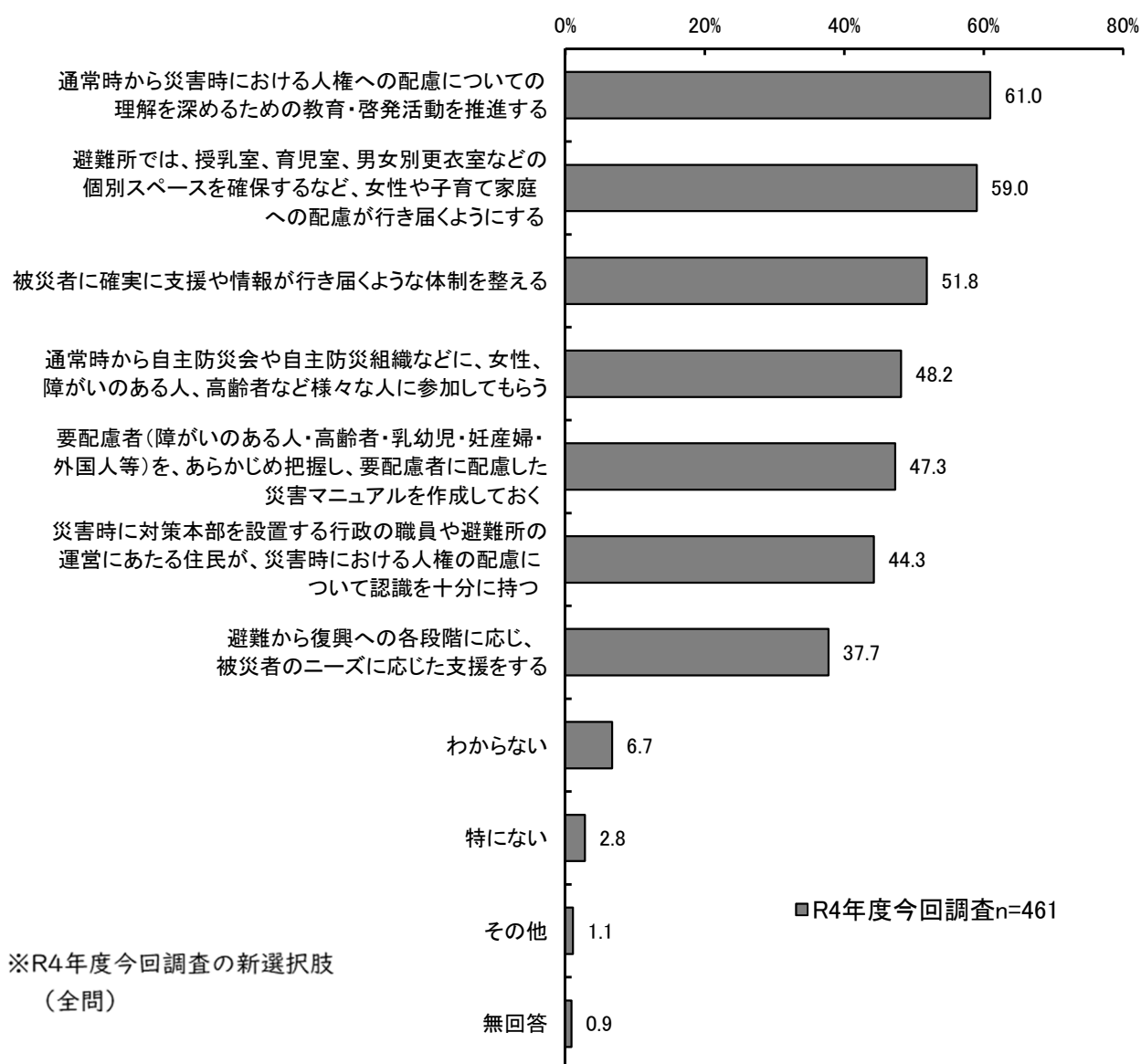
	の正しく理解するための教育や啓発	法律等の整備	取組により意識を高め、社会全体	各自治体や企業など	制の充実に相対的な支援	性的マイノリティの権利を保障	ことささないようにする	グサのマイノリティの人	守ること、アイデンティ	性的マイノリティの権利を	に配慮したものにしている	髪型等の校則について、制服、	学校において、制	メイクの申請書や性的	役所の申請書やアン	るを公認する制度をつ	制度など同性カップル	やすい環境を整備する	マイノリティが生活し	公共施設や店舗等の	その他	無回答
全体(n=461)	79.8	43.8	31.9	39.3	44.9	55.8	35.6	46.4	40.4	1.5	1.1											
【性別】																						
男性(n=249)	78.7	43.8	33.3	40.2	40.2	48.2	31.7	39.4	36.6	1.6	2.0											
女性(n=196)	81.1	42.9	30.1	38.3	50.5	64.8	38.8	54.6	44.4	0.0	0.0											
その他(n=11)	100.0	72.7	36.4	45.5	54.6	72.7	63.6	54.6	54.6	18.2	0.0											
【学年別】																						
中学3年生(n=259)	83.0	44.8	35.5	43.6	53.3	62.2	39.4	48.7	44.8	1.5	0.4											
高校3年生(n=199)	75.9	43.2	27.1	33.7	34.7	48.2	31.2	43.7	35.2	1.5	2.0											
【地域別】																						
旧宇和島市地域(n=274)	78.8	43.4	29.2	39.8	45.3	53.3	32.1	43.4	39.8	0.7	1.1											
旧吉田町地域(n=41)	75.6	46.3	36.6	46.3	53.7	75.6	61.0	73.2	53.7	0.0	0.0											
旧三間町地域(n=45)	82.2	51.1	48.9	37.8	51.1	60.0	44.4	44.4	46.7	6.7	0.0											
旧津島町地域(n=52)	84.6	44.2	32.7	42.3	38.5	59.6	36.5	50.0	40.4	1.9	3.9											
その他(n=43)	83.7	41.9	25.6	30.2	39.5	51.2	27.9	41.9	30.2	2.3	0.0											
第1位																						
第2位																						

12 災害時の人権について

(1) 災害時の人権に配慮することについて

問 22 地震など災害時において人権に配慮するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

地震など災害時において人権に配慮するために必要なことについてたずねたところ、「通常時から災害時における人権への配慮についての理解を深めるための教育・啓発活動を推進する」が61.0%で最も多く、次いで「避難所では、授乳室、育児室、男女別更衣室などの個別スペースを確保するなど、女性や子育て家庭への配慮が行き届くようにする」が59.0%、「被災者に確実に支援や情報が行き届くような体制を整える」51.8%などとなっています。

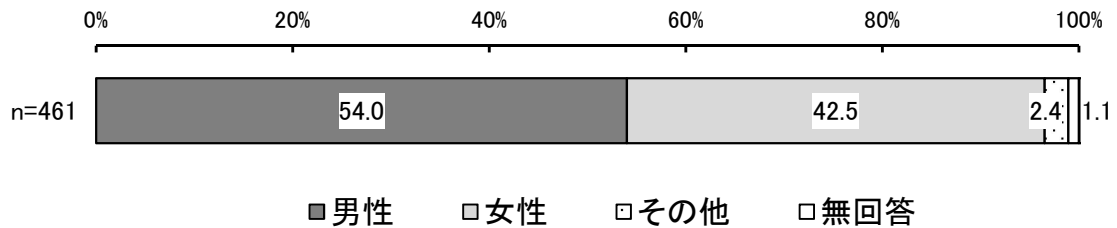


Ⅲ 回答者の属性

Ⅰ あなた自身のことについて

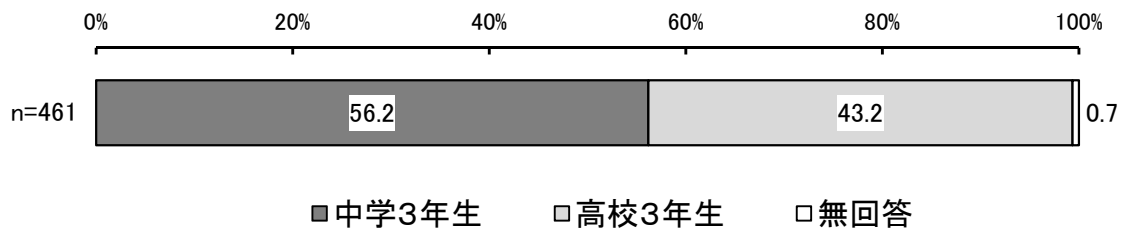
(1) あなたの性別は

回答者の性別は、「男性」が54.0%、「女性」が42.5%、「その他」が2.4%となっています。



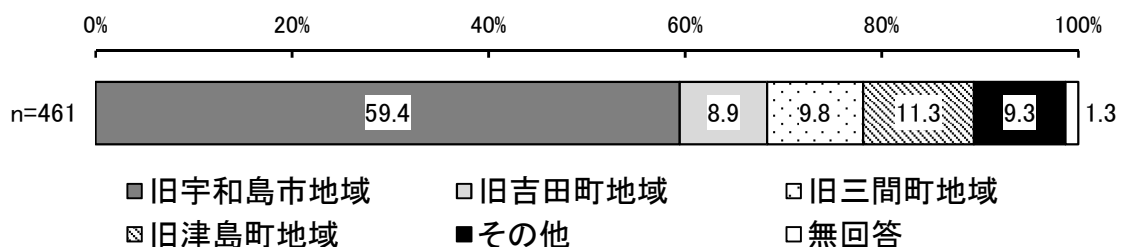
(2) あなたの学年は

回答者の学年は、「中学3年生」が56.2%、「高校3年生」が43.2%となっています。



(3) あなたのお住いの地域は

居住地域をみると、「旧宇和島市地域」が59.4%で最も多く、次いで「旧津島町地域」(11.3%)、「旧三間町地域」(9.8%)、「その他」(9.3%)、「旧吉田町地域」(8.9%)、となっています。



IV 自由意見

自由意見については、21件の意見が寄せられました。「差別や人権問題への取り組み方」10件、「人権教育に関すること」4件、「行政の取組に関すること」4件、「その他」3件ありました。以下に記載した意見については、性別、学年別、地域別に分類し、主な意見を抜粋しています。

差別や人権問題への取り組み方 (10件)

- ・このような問題がある事をまず知ってもらいたいと思います。無関係だと本人が思っていたとしても、知識を身につけておく事は大切だと思うからです。
(男性/中学3年生/旧宇和島市地域)
- ・差別に対してもうちょっと理解できる場が必要だと思う。
(男性/中学3年生/旧宇和島市地域)
- ・人権侵害と言いきるの逆効果だと思います。(男性/中学3年生/旧宇和島市地域)
- ・今よりも多くの方が正しい人権の内容を理解することが大事だと思います。
(男性/中学3年生/旧宇和島市地域)
- ・公共の施設での人権などの活動を増やしその活動の告知などを大きくしていくことが大切だと思う。(男性/中学3年生/旧宇和島市地域)
- ・みんながしっかり考えていけたらいいと思う。(男性/中学3年生/旧宇和島市地域)
- ・広範囲に渡って正しい人権意識を持ってもらえるようなイベントがあるといいなと思いました。(男性/高校3年生/旧宇和島市地域)
- ・制服や髪などを、性的マイノリティも配慮したものにする。
(女性/中学3年生/旧吉田町地域)
- ・心の性別に関する事は、もっとたくさん配慮するべきだと思います。
(女性/中学3年生/旧三間町地域)
- ・法律や条例を用いて、ある程度強制力を持たせないと差別は簡単に消えないと思いました。
(女性/高校3年生/旧宇和島市地域)

人権教育に関すること (4件)

- ・人権に関する知識を正しく身に付けるためには、学校など教育の観点において平等に学んでいく機会がもっとあればいいと思います。(男性/中学3年生/旧宇和島市地域)
- ・学校の授業や市の中で講演会などをしてもっと人権についての事を深く知りたいと思います。
(男性/中学3年生/旧宇和島市地域)
- ・成長の過程で人権について深く理解することが大切だと中学生になってから強く感じました。
(男性/中学3年生/旧宇和島市地域)

行政の取組に関すること (4件)

- ・もっとバリアフリーを進めるべき。(男性／中学3年生／旧三間町地域)
- ・人権に関する問題には多くの種類があり、市政が1つ1つの問題を解決することには時間がかかるが粘り強く取り組んでいくしかないと思う。(男性／高校3年生／旧宇和島市地域)
- ・外国人の人権問題について詳しく説明してほしい。(女性／中学3年生／旧宇和島市地域)
- ・宇和島市でも同性のカップルでも結婚できるように制度の改変も積極的に行ってほしい。同性だからという理由で結婚が認められないのは出生率といった利益・不利益を主に置いていることが原因な気がして残念に思う。誰でも好きな人と結婚したいのではないかと思う。
(女性／高校3年生／旧宇和島市地域)

その他 (3件)

- ・平等とはいえぬまでも理不尽な差のない世界が欲しい。(男性／高校3年生／旧宇和島市地域)
- ・差別のない社会になればよいと思う。(女性／中学3年生／旧宇和島市地域)
- ・部落差別について学ぶ機会が増えましたが、私はどの地域が部落であるのかも知りません。これを機に地区を知ってしまう状況になるのではないかと心配です。
(女性／高校3年生／旧吉田町地域)

人権に関する市民意識調査 （生徒用）

調査へのご協力をお願い

このアンケートは、宇和島市における人権に関する取組を充実させるために実施いたします。テストではありませんので、あなたが日ごろ考えていることや感じていることなどをありのままに教えてください。

なお、回答の内容は、すべて数字になおして統計的に処理しますので、このアンケート調査によって個人が特定されたり、情報がもれたりすることはありません。

令和4年12月

宇和島市長 岡原文彰

記入方法

1. 鉛筆またはボールペンでアンケート票に直接記入してください。
2. 質問ごとの指示に従って、あてはまるものの番号を○で囲んでください。
「その他」を選んだ場合は、カッコの中にできるだけ具体的に記入してください
3. 提出などにあたっては、先生の指示に従ってください。

問1 人権問題に関する次のア～タについて、関心があるかないかあなたのお考えに最も近いのはどれですか。(○は項目ごとに1つずつ)

項目	選択肢	関心がある	やや関心がある	あまり関心がない	わからない	
					自分には関係ない	関わりたくない
ア	女性の人権問題	1	2	3	4	5
イ	子どもの人権問題	1	2	3	4	5
ウ	高齢者の人権問題	1	2	3	4	5
エ	障がいのある人の人権問題	1	2	3	4	5
オ	部落差別に関する人権問題	1	2	3	4	5
カ	アイヌの人々の人権問題	1	2	3	4	5
キ	外国人の人権問題(ヘイトスピーチ※含む)	1	2	3	4	5
ク	感染症患者など(HIV やハンセン病など)の人権問題	1	2	3	4	5
ケ	刑を終えて出所した人の人権問題	1	2	3	4	5
コ	犯罪被害者と家族の人権問題	1	2	3	4	5
サ	インターネットによる人権問題	1	2	3	4	5
シ	北朝鮮当局によって拉致された被害者などに関する人権問題	1	2	3	4	5
ス	性的マイノリティ(LGBTQ※)に関する人権問題 ※10 ページ参照	1	2	3	4	5
セ	ホームレスの人々の人権問題	1	2	3	4	5
ソ	人身取引の人権問題	1	2	3	4	5
タ	災害・事故などによる風評被害による人権問題(H30 西日本豪雨など)	1	2	3	4	5
チ	新型コロナウイルス感染症に関する人権問題	1	2	3	4	5

※ヘイトスピーチ・・・特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動。

問2 あなたが、自分自身をどのように思っているかを、ありのままお答えください。

(○は項目ごとに1つずつ)

項目	選択肢	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらとも いえない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
ア	自分には他の人にはないよい点があると思う	1	2	3	4	5
イ	自分のことがあまり好きではない	1	2	3	4	5
ウ	どんな時でも自分を受け入れ、認めてくれる人がいる	1	2	3	4	5
エ	自分は何をやってもだめな人間だと思うことがある	1	2	3	4	5
オ	現在、自分の生活は充実していると思う	1	2	3	4	5
カ	家の中や学校に、自分の居場所がないような気がする	1	2	3	4	5

問3 子どもの人権に関する次のような意見について、あなたはどのように思いますか。

(○は項目ごとに1つずつ)

項目	選択肢	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらとも いえない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
ア	どんな場合であっても、教師が生徒に体罰を加えることは許されないことだ	1	2	3	4	5
イ	保護者が子どものしつけのために体罰を加えることは許されないことだ	1	2	3	4	5
ウ	いじめは、いじめる側に問題がある	1	2	3	4	5
エ	少年犯罪の罰則を厳しくする必要がある	1	2	3	4	5
オ	児童虐待を見聞きしたら、他人といえども関係機関に通報すべきだ	1	2	3	4	5
カ	収入の低い子どもが大学に進学できないのは、問題である	1	2	3	4	5
キ	不登校は本人だけの問題ではない	1	2	3	4	5

問4 あなたは、「いじめ」をしたことがありますか。(○は1つ)

1 ある	2 ない
------	------

問5 あなたは、いじめられたことがありますか。(○は1つ)

1 ある	2 ない ⇒問6へ
------	-----------



【問5で「1 ある」と答えた方にお聞きします。】

問5-1 いじめられたとき、どのように対処しましたか。(○はいくつでも)

1 その場で正してやめさせた	5 専門の相談機関に相談した
2 親に相談した	6 だれにも相談しないでがまんした
3 先生に相談した	7 その他 ()
4 友だちに相談した	

問6 あなたは、いじめを見たことがありますか。(○は1つ)

1 ある	2 ない ⇒問7へ
------	-----------



【問6で「1 ある」と答えた方にお聞きします。】

問6-1 いじめを見たとき、どのように対処しましたか。(○はいくつでも)

1 その場で正してやめさせる	4 いじめられたくないので同調する
2 誰かに連絡・相談してやめさせる	5 そのときになってみないとわからない
3 関わりたくないから知らないふりをする	6 その他 ()

問7 インターネットにより人権がおかされることについての質問です。あなたの身の回りで、インターネットを使って、人権がおかされた事案を見た(聞いた)ことがありますか。(○は1つ)

1 ある	2 ない
------	------

問8 インターネットを使って、他の人の人権をおかしたことがありますか。(○は1つ)

1 ある	2 ない
------	------

問9 インターネットを使って、自分の人権がおかされたことがありますか。(○は1つ)

1 ある	2 ない
------	------

問 10 高齢者の人権に関する次のような意見について、あなたはどのように思いますか。

(○は項目ごとに1つずつ)

項目	選択肢	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらとも いえない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
ア	わたしたちの住んでいるまちや建物のつくりは高齢者に対する配慮に欠けている	1	2	3	4	5
イ	高齢者が社会参加できる場を増やすべきだ	1	2	3	4	5
ウ	「老いては子に従う」べきだ	1	2	3	4	5
エ	施設などに両親を入所させることに抵抗を感じる	1	2	3	4	5
オ	近くに高齢者のみの世帯があれば、声をかけるなど配慮するべきだ	1	2	3	4	5
カ	幅広い分野で、高齢者と他の世代との交流を促進するべきだ	1	2	3	4	5

問 11 女性の人権に関する次のような意見について、あなたはどのように思いますか。

(○は項目ごとに1つずつ)

項目	選択肢	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらとも いえない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
ア	女性が仕事をするのはよいことだが、家事・育児はきちんとすべきだ	1	2	3	4	5
イ	労働する上で、男女で格差や賃金に差があるのは、しかたがない	1	2	3	4	5
ウ	夫婦がお互いの親を介護するのは当然だ	1	2	3	4	5
エ	女性にとっての幸福は結婚して、子どもを育てることだ	1	2	3	4	5
オ	男性も育児休業や介護休業を積極的にとるべきだ	1	2	3	4	5
カ	女性がひとり親となり子育てをするのは大変だ	1	2	3	4	5

問 12 あなたが部落差別に関する人権問題について、初めて知ったのはいつごろですか。

(○は1つ)

- | | |
|-----------|---------------|
| 1 小学校入学前 | 4 中学校時代 |
| 2 小学校1～3年 | 5 高校時代 |
| 3 小学校4～6年 | 6 いつ頃かおぼえていない |

問 13 それをどのようにして知りましたか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------------|--------------------|
| 1 家族や親戚から聞いた | 6 テレビ・ラジオ・映画などで知った |
| 2 近所の人から聞いた | 7 研修会や講演会で聞いた |
| 3 学校の友人から聞いた | 8 おぼえていない |
| 4 学校の授業で聞いた | 9 その他 () |
| 5 新聞・雑誌・本・インターネットなどで知った | |

問 14 現在でも部落差別が残っているのは、どこに原因があると思いますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------------------|--|
| 1 部落差別に関する正しい知識を持っていない人がいるから | |
| 2 落書きやインターネット上などで差別を助長する人がいるから | |
| 3 これまでの教育や啓発が十分でなかったから | |
| 4 昔からある偏見や差別意識を、そのまま受け入れてしまう人が多いから | |
| 5 地域社会や家庭において偏見が植え付けられることがあるから | |
| 6 その他 () | |
| 7 特にない | |
| 8 わからない | |

問 15 あなたは、部落差別に関する人権問題を解決するために、どのようなことが必要だと思いますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|---|---------------------------------------|
| 1 | 広報紙や啓発冊子への掲載や講演会など、人権啓発を推進する |
| 2 | 部落差別にかかわる人権相談や生活相談などを充実する |
| 3 | 学校や地域、企業における部落差別解消の教育を推進する |
| 4 | 宇和島市における部落差別の歴史や実態をきちんと知る・知らせる |
| 5 | 差別問題に対しては、関係者をはじめ市民に正しい認識と理解を深めるよう努める |
| 6 | 部落差別解消に向けて意見交換ができる環境づくりを進める |
| 7 | その他 () |

問 16 障がいのある人に関する次のような意見について、あなたはどのように思いますか。

(○は項目ごとに1つずつ)

項目	選択肢				
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらとも いえない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
ア 障がいのある人を見かけたら、何をおいても手助けするのは当然だ	1	2	3	4	5
イ 障がいのある子どもも、本人が希望すれば校区の学校に通うべきだ	1	2	3	4	5
ウ 障がいのある人が雇用や賃金で差があるのはおかしい	1	2	3	4	5
エ 建物の階段や道路の段差など障がいのある人に配慮した施設が少なく、不便が多い	1	2	3	4	5
オ 障がい者施設が近隣に建設されるのは困る	1	2	3	4	5

問 17 外国人の人権に関する次のような意見について、あなたはどのように思いますか。

(○は項目ごとに1つずつ)

項目	選択肢	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらとも いえない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
ア	不況になると、外国人が真っ先に解雇になるのはおかしい	1	2	3	4	5
イ	外国人でも、生活に困っていれば福祉の対象にするべきだ	1	2	3	4	5
ウ	日本は外国人労働者を受け入れるべきだ	1	2	3	4	5
エ	公務員への採用に関して、日本人と外国人を区別するのはおかしい	1	2	3	4	5
オ	外国人が隣に引越してくるのは困る	1	2	3	4	5
カ	ヘイトスピーチ※に対して法的な罰則を設けるべきだ	1	2	3	4	5

※ヘイトスピーチ・・・特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動。

問 18 感染症患者など（HIV、ハンセン病など）の人権に関する次のような意見について、あなたはどのように思いますか。(○は項目ごとに1つずつ)

項目	選択肢	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらとも いえない	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
ア	感染症は本人の健康管理の問題だ	1	2	3	4	5
イ	職場や学校で不利な扱いを受けることは人権侵害だ	1	2	3	4	5
ウ	店や施設の利用、サービスの提供を拒否されるのは仕方がない	1	2	3	4	5
エ	感染症患者や感染症元患者が本名を明かしたくない気持ちはわかる	1	2	3	4	5
オ	日常生活では感染しないとわかっているにもかかわらず避けたい	1	2	3	4	5

問 21 性的マイノリティの人権を守るために、特に必要なことはどのようなことだと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 正しく理解するための教育や啓発
- 2 法律等の整備
- 3 各自治体や企業などの取組により、社会全体の意識を高める努力
- 4 性的マイノリティの人たちへの相談や支援体制の充実
- 5 性的マイノリティの人たちのプライバシーを守ること、アウティングさせないようにすること
- 6 学校において、制服、髪型等の校則について、性的マイノリティに配慮したものにする
- 7 役所の申請書やアンケートの性別欄を性的マイノリティに配慮したものにする
- 8 パートナーシップ宣誓制度など同性カップルを公認する制度をつくる
- 9 公共施設や店舗等のトイレや更衣室など性的マイノリティが生活しやすい環境を整備する
- 10 その他 ()

問 22 地震など災害時において人権に配慮するためには、どのようなことが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

- 1 通常時から災害時における人権への配慮についての理解を深めるための教育・啓発活動を推進する
- 2 通常時から自主防災会や自主防災組織などに、女性、障がい者、高齢者など様々な人に参加してもらう
- 3 災害時に対策本部を設置する行政の職員や避難所の運営にあたる住民が、災害時における人権の配慮について認識を十分に持つ
- 4 避難所では、授乳室、育児室、男女別更衣室などの個別スペースを確保するなど、女性や子育て家庭への配慮が行き届くようにする
- 5 要配慮者（障がい者・高齢者・乳幼児・妊産婦・外国人等）を、あらかじめ把握し、要配慮者に配慮した災害マニュアルを作成しておく
- 6 被災者に確実に支援や情報が行き届くような体制を整える
- 7 避難から復興への各段階に応じ、被災者のニーズに応じた支援をする
- 8 その他 ()
- 9 特にない
- 10 わからない

あなたご自身のことをお聞きします

F 1 あなたの性別は

- | | | |
|------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 |
|------|------|-------|

F 2 あなたの学年は

- | | |
|---------|---------|
| 1 中学3年生 | 2 高校3年生 |
|---------|---------|

F 3 あなたのお住まいの地域は

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 旧宇和島市地域 | 4 旧津島町地域 |
| 2 旧吉田町地域 | 5 その他 () |
| 3 旧三間町地域 | |

ご意見・ご要望について

最後に、人権に関する市政への意見・要望について、自由に記入してください。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。